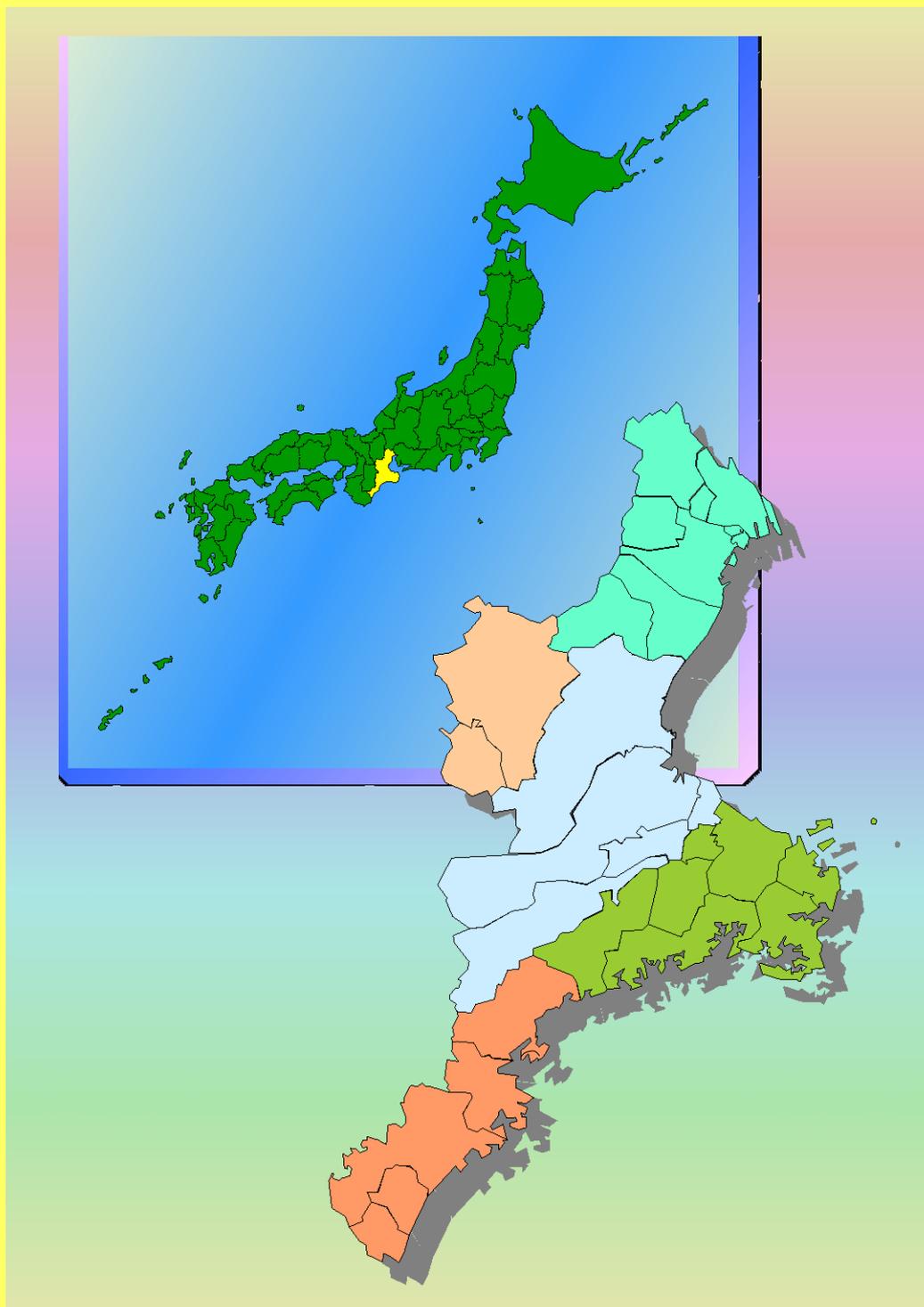


# 2026

統計でみる

# 三重のすがた



令和8年3月

三重県政策企画部統計課



## はじめに

「統計でみる三重のすがた」は、様々な統計情報をもとに三重県の状況を明らかにするため、都道府県別や市町別の統計データを分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としているものです。

全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを併記して本書を作成しました。

本書が、皆様の日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

令和8年3月

三重県政策企画部統計課長

## ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次のもを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は主に公表されている統計資料を基に統計課が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から目安として付したもので、それ以上の意味を持つものではありません。
- 5 記載した数値が同じであっても、四捨五入前の数字で順位付けをしています。(四捨五入後の公表数値しか得られない場合を除く。)また、元数値により地図の色区分をしています。
- 6 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 7 年は暦年(1月～12月)、年度は4月～翌年3月を示します。
- 8 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「ー」……ゼロまたは該当数字のないもの      「\*\*\*」……データが得られないもの  
「X」……秘匿(公表できない)数値              「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、ぜひご利用ください。

なお、政府統計については、各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索をはじめとした、さまざまな機能を備えたポータルサイト「e-Stat」があります。こちらについても、ぜひご活用ください。

<URL> <https://www.e-stat.go.jp/>

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県 政策企画部 統計課 分析・情報班  
電 話 059-224-3051  
F A X 059-224-2046  
E-mail [tokei@pref.mie.lg.jp](mailto:tokei@pref.mie.lg.jp)

# 目 次

		頁
【地図】	三重県の市町区分地図	
【人口・世帯】	01 総人口	1
	02 人口密度	2
	03 年少人口割合	3
	04 生産年齢人口割合	4
	05 老年人口割合	5
	06 従属人口指数	6
	07 人口増減率	7
	08 自然増減率	8
	09 社会増減率	9
	10 昼夜間人口比率	10
	11 在留外国人数（外国人住民数）	11
	12 世帯数	12
	13 一般世帯の1世帯当たり人員	13
	14 高齢者のみの世帯割合	14
	15 合計特殊出生率	15
	16 出生率	16
	17 死亡率	17
	18 婚姻率	18
	19 離婚率	19
	20 平均初婚年齢	20
	21 未婚率〔男〕	21
	22 未婚率〔女〕	22
【自然環境】	23 総面積	23
	24 可住地面積割合	24
	25 年平均気温（都道府県庁所在地）	25
【経済基盤】	26 県内総生産及び市町内総生産（名目）	26
	27 実質経済成長率	27
	28 1人当たり県民所得及び市町民所得	28
	29 農業産出額	29
	30 林業産出額	30
	31 海面漁業漁獲量	31
	32 海面養殖業収獲量	32
	33 事業所数	33
	34 従業者数	34
	35 製造品出荷額等	35
	36 製造品出荷額等の産業別構成比	36
	37 工業用水（淡水）使用量	37
	38 工場立地件数及び面積	38
	39 卸売・小売業事業所数	39
	40 卸売・小売業年間商品販売額	40
	41 小売店数	41

【行政基盤】	42	財政力指数	42
	43	経常収支比率	43
	44	地方税及び地方交付税割合	44
	45	地方債現在高	45
	46	地方税徴収率	46
	47	都道府県及び市町の職員数	47
	【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数
49		小学校の教員1人当たり児童数	49
50		中学校の教員1人当たり生徒数	50
51		高等学校の教員1人当たり生徒数	51
52		高等学校卒業者の進学率	52
53		高等学校卒業者に占める就職者の割合	53
54		不登校による長期欠席児童・生徒数	54
55		図書館数	55
56		博物館数	56
57		社会体育施設数	57
【労働】	58	就業率〔男〕	58
	59	就業率〔女〕	59
	60	第1次産業就業者比率	60
	61	第2次産業就業者比率	61
	62	第3次産業就業者比率	62
	63	完全失業率	63
	64	雇用者比率	64
	65	転職者比率	65
	66	きまって支給する現金給与額	66
【居住】	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	67
	68	持ち家率	68
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	69
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	70
	71	水道普及率	71
	72	空き家率	72
	73	住宅の太陽光発電設置率	73
	74	汚水処理人口普及率	74
	75	ごみ総排出量	75
	76	ごみのリサイクル率	76
	77	自家用乗用車保有台数	77
78	道路実延長	78	
79	都市公園面積	79	
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	80
	81	平均寿命〔女〕	81
	82	一般病院数	82
	83	一般診療所数	83
	84	歯科診療所数	84
	85	病院の一般病床数	85

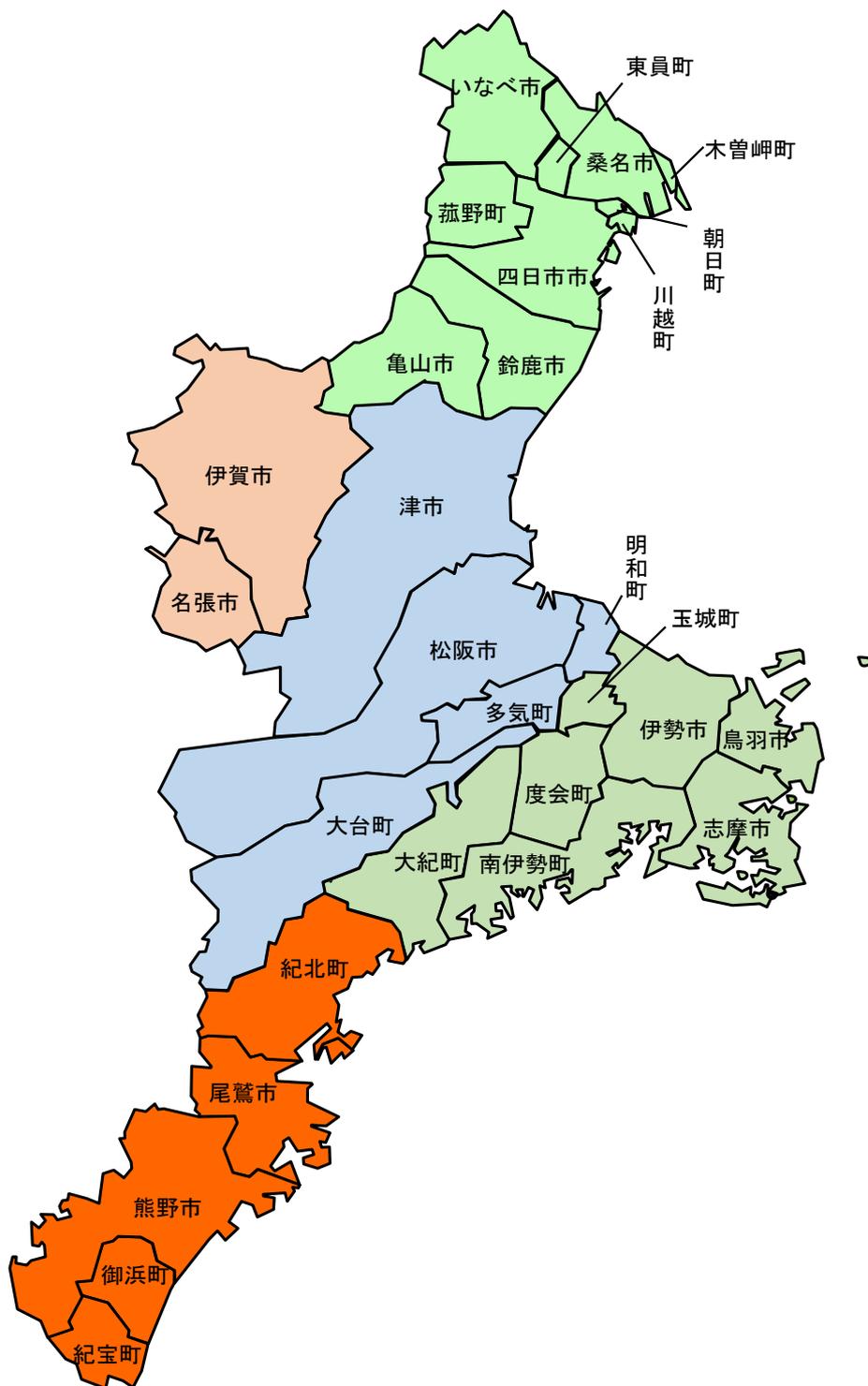
	86	病院の療養病床数	86
	87	悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率	87
	88	心疾患（高血圧性除く）の死亡率	88
	89	脳血管疾患の死亡率	89
	90	自殺の死亡率	90
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	91
	92	要介護（要支援）認定者数	92
	93	社会福祉施設等数	93
	94	老人ホーム等定員数	94
	95	老人福祉センター数	95
	96	介護保険施設定員（病床）数	96
	97	障害者支援施設等数	97
	98	保育所等定員数	98
	99	児童養護施設定員数	99
	100	児童館・児童遊園数	100
	101	民生委員・児童委員数	101
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	102
	103	後期高齢者医療費	103
	104	国民健康保険医療費	104
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	105
	106	雇用保険基本受給率	106
【安全】	107	出火件数	107
	108	刑法犯認知件数	108
	109	交通事故（人身事故）発生件数	109
	110	交通事故死者数	110
	111	警察官数	111
	112	公害苦情件数（典型7公害）	112
	113	民間生命保険の個人保険保有契約保険金額	113
【家計】	114	実収入及び可処分所得	114
	115	消費支出及び平均消費性向	115
	116	エンゲル係数及び住居費割合	116
	117	保健医療費及び教育関係費割合	117
	118	貯蓄及び負債	118
	119	消費者物価	119
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	120
	121	仕事の平均時間（男女別）	121
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	122
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	123
	124	国内観光旅行及びボランティア活動の行動者率	124
《参考資料》		三重県の日本一	126

## 三重県の市町区分地図

### ●三重県の市町:29市町(14市、15町)

※市町名の\*印は県南部地域(13市町)を示す。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曾岬町
324	東員町
341	菰野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*



# 01

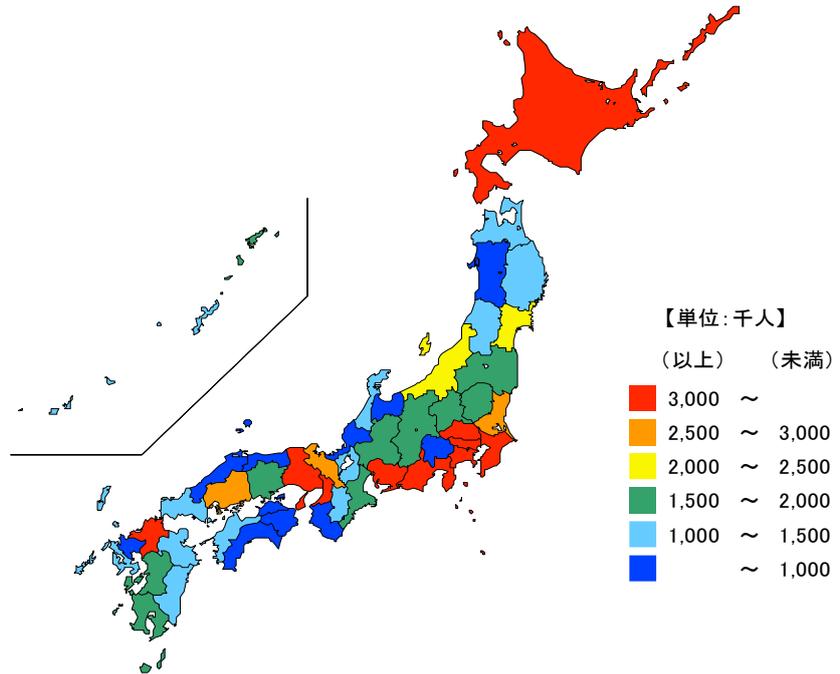
# 総人口

## ● 総人口

令和6年10月1日

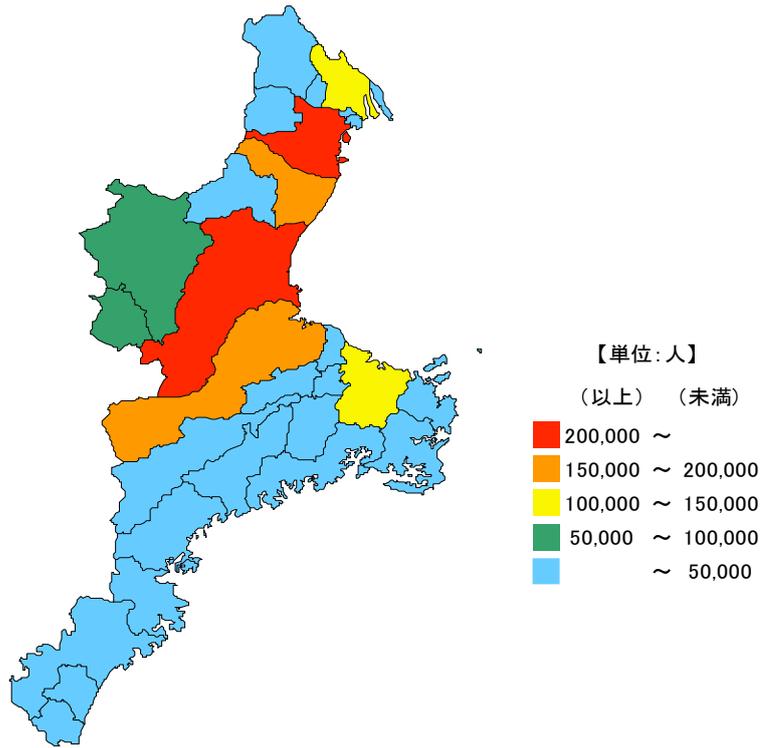
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	123,802	
東京都	14,178	1
神奈川県	9,225	2
大阪府	8,757	3
愛知県	7,460	4
埼玉県	7,332	5
三重県	1,711	22
福井県	739	43
徳島県	685	44
高知県	656	45
島根県	642	46
鳥取県	531	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	300,457	1
津 市	267,001	2
鈴 鹿 市	191,153	3
松 阪 市	153,226	4
桑 名 市	135,308	5
伊 勢 市	117,307	6
伊 賀 市	83,605	7
名 張 市	73,033	8
亀 山 市	49,370	9
いなべ市	44,080	10
志 摩 市	41,862	11
菰 野 町	39,757	12
東 員 町	25,638	13
明 和 町	22,020	14
鳥 羽 市	15,969	15
川 越 町	15,594	16
玉 城 町	14,695	17
尾 鷲 市	14,608	18
熊 野 市	14,528	19
多 気 町	13,292	20
紀 北 町	13,132	21
朝 日 町	11,105	22
紀 宝 町	9,712	23
南伊勢町	9,482	24
大 台 町	7,901	25
御 浜 町	7,536	26
度 会 町	7,409	27
大 紀 町	6,892	28
木 曽 岬 町	5,698	29
三 重 県	1,711,370	



総務省「人口推計」による令和6年10月1日現在の三重県の総人口は約171万人で、全国順位は22位となっています。  
 県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約68%を占めています。

### 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

### 【備考】

総務省「人口推計」と県「推計人口」では、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じる。

## 02

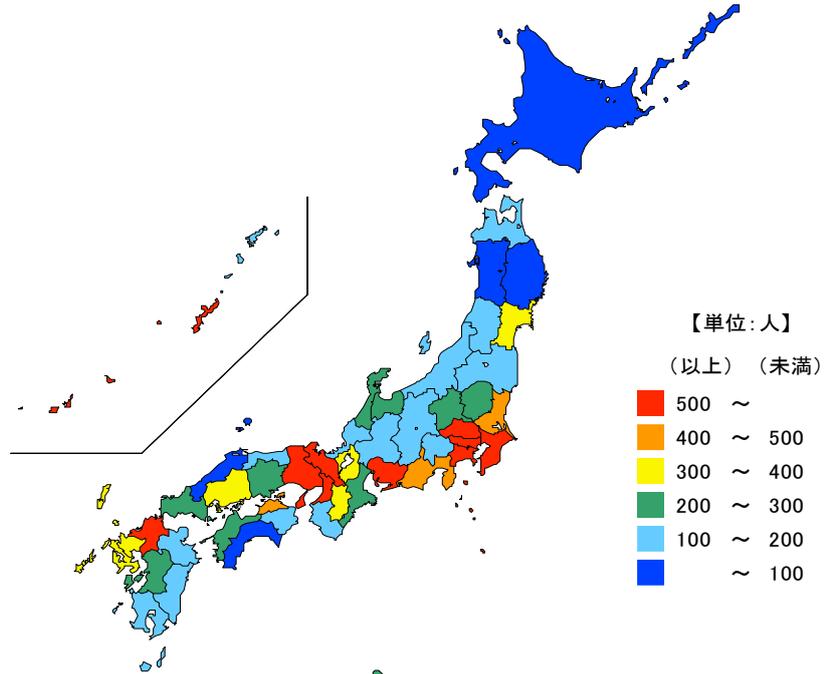
## 人口密度

● 人口密度(面積1km<sup>2</sup>当たり)

令和6年10月1日

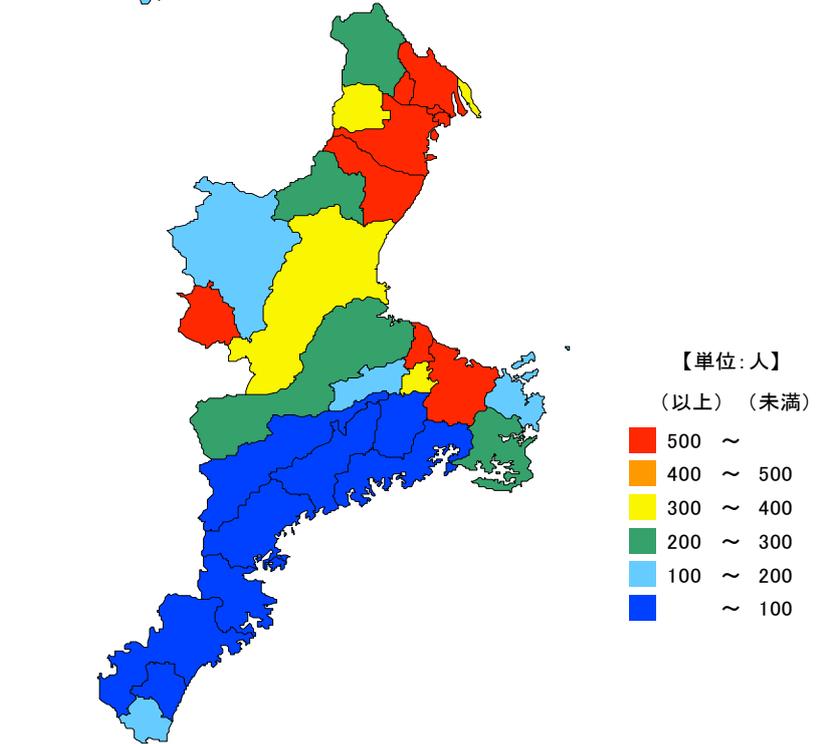
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	331.9	
東京都	6,444.7	1
大阪府	4,596.0	2
神奈川県	3,817.4	3
埼玉県	1,930.6	4
愛知県	1,442.0	5
三重県	296.3	21
島根県	95.7	43
高知県	92.4	44
秋田県	77.1	45
岩手県	75.0	46
北海道	64.3	47



単位：人

市 町	値	順位
朝日町	1,853.9	1
川越町	1,788.3	2
四日市市	1,455.0	3
東員町	1,130.4	4
桑名市	990.2	5
鈴鹿市	983.0	6
伊勢市	563.0	7
名張市	562.8	8
明和町	536.3	9
津市	375.4	10
菰野町	371.5	11
木曾岬町	362.0	12
玉城町	359.2	13
龜山市	258.4	14
松阪市	245.7	15
志摩市	234.0	16
いなべ市	200.5	17
伊賀市	149.8	18
鳥羽市	148.8	19
多気町	129.0	20
紀宝町	122.0	21
御浜町	85.5	22
尾鷲市	75.8	23
度会町	54.9	24
紀北町	51.2	25
南伊勢町	39.2	26
熊野市	38.9	27
大紀町	29.5	28
大台町	21.8	29



令和6年10月1日現在の三重県の人口密度は296.3人、全国順位は21位となっています。  
 県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、4市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

## 【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」  
 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

# 03

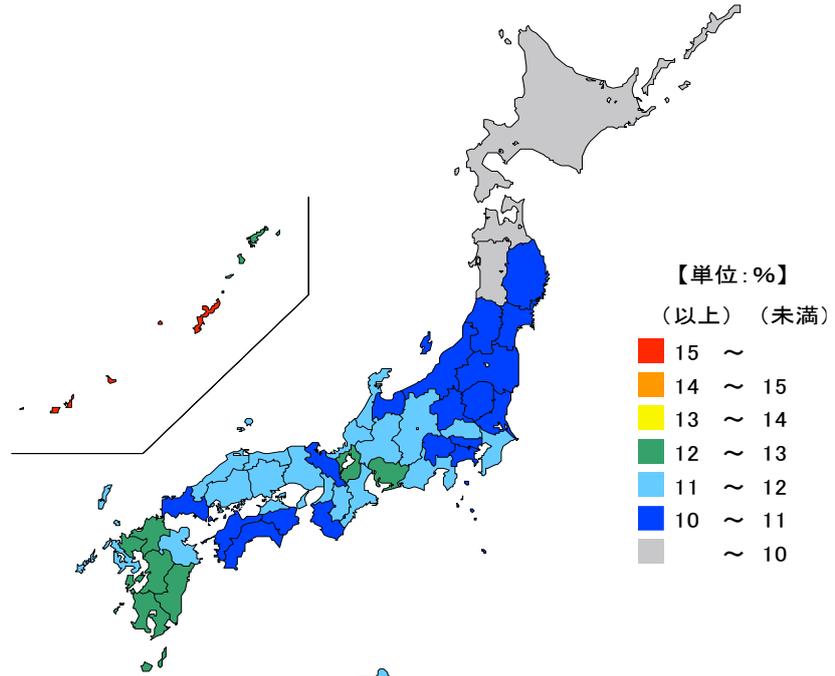
# 年少人口割合

## ● 年少人口(15歳未満人口)割合

令和6年10月1日

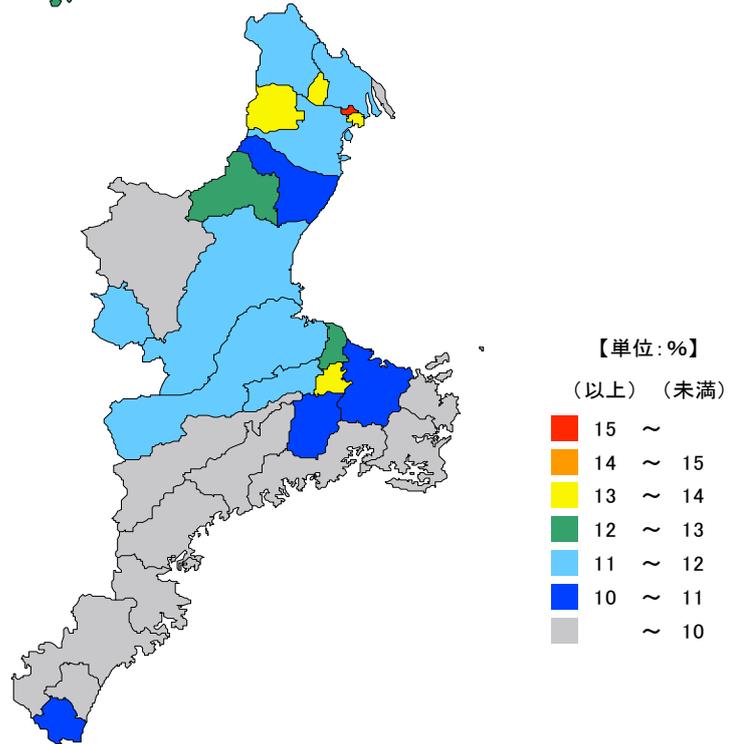
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	11.2	
沖 縄 県	15.8	1
滋 賀 県	12.7	2
佐 賀 県	12.7	2
熊 本 県	12.6	4
宮 崎 県	12.5	5
鹿 児 島 県	12.5	5
三 重 県	11.2	20
高 知 県	10.3	43
岩 手 県	10.1	44
北 海 道	9.9	45
青 森 県	9.8	46
秋 田 県	8.8	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	15.9	1
川 越 町	13.6	2
東 員 町	13.4	3
玉 城 町	13.2	4
菰 野 町	13.2	5
明 和 町	12.6	6
亀 山 市	12.0	7
桑 名 市	11.9	8
いなべ市	11.7	9
四日市市	11.6	10
松 阪 市	11.4	11
津 市	11.3	12
多 気 町	11.2	13
名 張 市	11.0	14
鈴 鹿 市	10.9	15
伊 勢 市	10.9	16
紀 宝 町	10.6	17
度 会 町	10.4	18
伊 賀 市	9.9	19
御 浜 町	9.4	20
熊 野 市	8.8	21
大 台 町	8.5	22
木 曾 岬 町	8.1	23
鳥 羽 市	7.9	24
志 摩 市	7.7	25
尾 鷲 市	7.7	26
紀 北 町	6.9	27
大 紀 町	5.9	28
南 伊 勢 町	5.3	29



令和6年10月1日現在の三重県の年少人口割合は11.2%で、  
全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、東員町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15歳未満人口÷総人口×100

【備考】

「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15歳未満人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

# 04

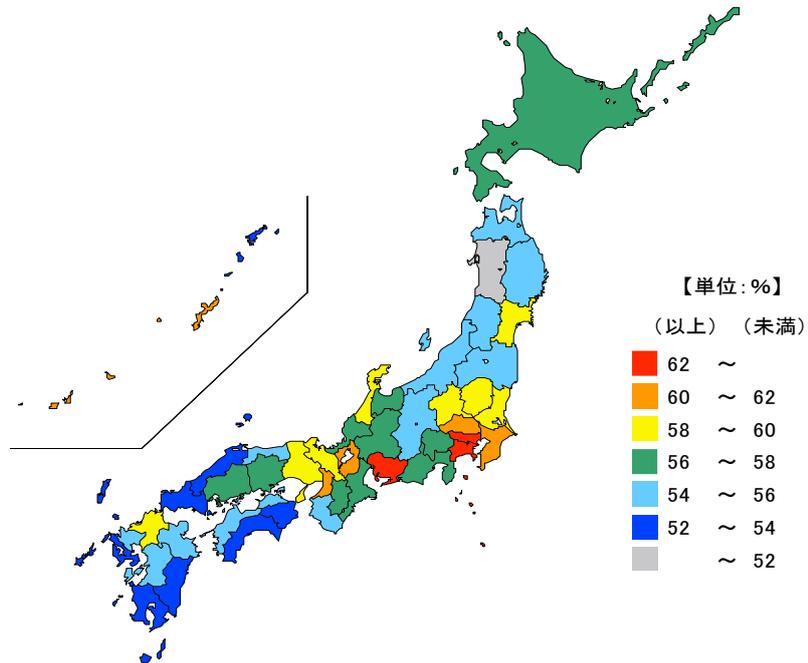
## 生産年齢人口割合

### ● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

令和6年10月1日

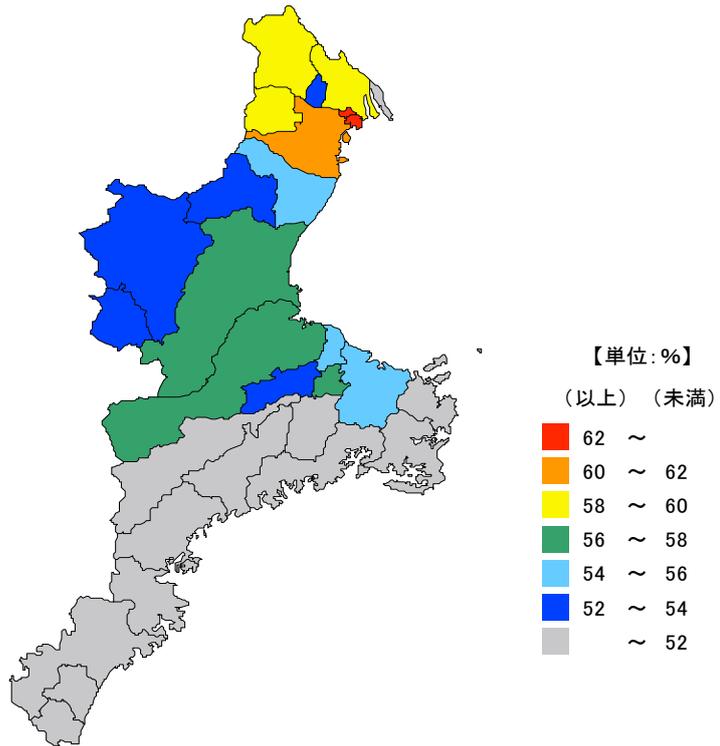
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	59.6	
東京都	66.8	1
神奈川県	63.1	2
愛知県	62.0	3
埼玉県	61.4	4
大阪府	61.3	5
三重県	57.9	17
長崎県	53.4	43
鹿児島県	53.3	44
島根県	53.1	45
高知県	53.1	45
秋田県	51.6	47



単位：％

市 町	値	順位
川越町	67.5	1
朝日町	65.0	2
四日市市	60.8	3
桑名市	58.8	4
いなべ市	58.6	5
菰野町	58.6	6
津市	57.0	7
玉城町	56.4	8
松阪市	56.4	9
鈴鹿市	55.3	10
伊勢市	54.9	11
明和町	54.6	12
東員町	53.7	13
伊賀市	53.7	14
名張市	53.2	15
亀山市	53.0	16
多気町	52.6	17
木曽岬町	51.8	18
度会町	51.0	19
紀宝町	50.1	20
鳥羽市	49.3	21
志摩市	48.0	22
御浜町	48.0	23
大台町	46.7	24
紀北町	45.5	25
熊野市	44.9	26
尾鷲市	43.9	27
大紀町	41.0	28
南伊勢町	39.1	29



令和6年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は57.9%で、全国順位は17位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15~64歳人口÷総人口×100

【備考】

「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15~64歳人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## 05

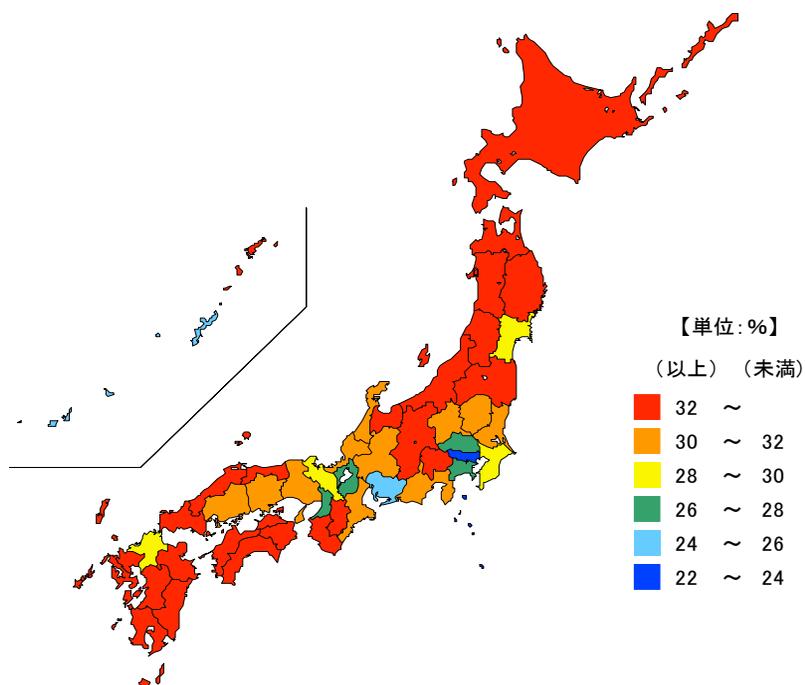
## 老年人口割合

## ● 老年人口(65歳以上人口)割合

令和6年10月1日

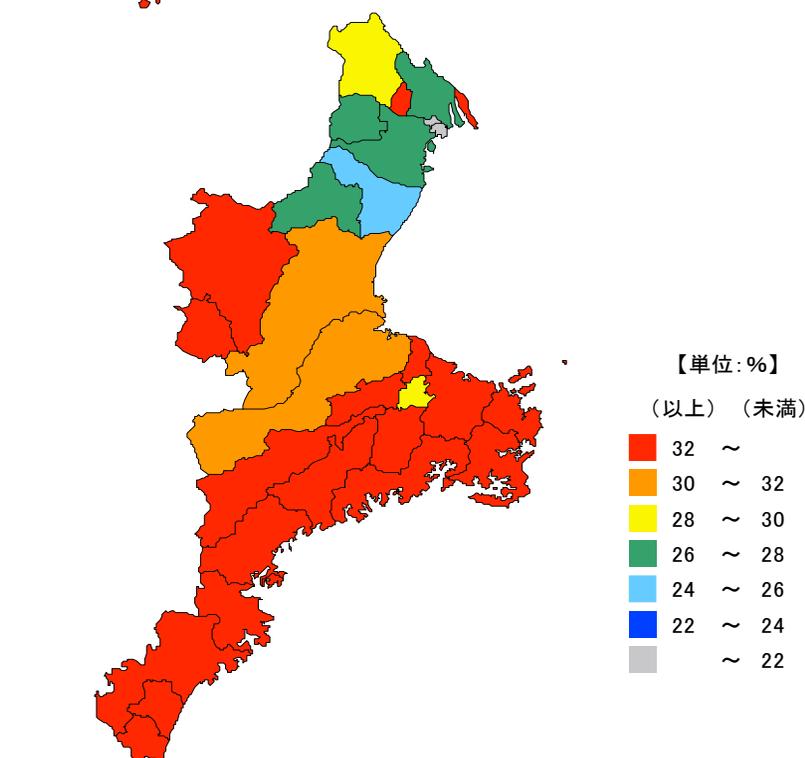
単位：%

都道府県	値	順位
全 国	29.3	
秋 田 県	39.5	1
高 知 県	36.6	2
青 森 県	35.7	3
徳 島 県	35.7	3
山 形 県	35.6	5
三 重 県	30.9	31
滋 賀 県	27.3	43
神 奈 川 県	26.0	44
愛 知 県	25.8	45
沖 縄 県	24.2	46
東 京 都	22.7	47



単位：%

市 町	値	順位
南伊勢町	55.2	1
大紀町	53.0	2
紀北町	47.1	3
熊野市	46.0	4
尾鷲市	45.7	5
大台町	44.6	6
志摩市	43.0	7
御浜町	42.5	8
鳥羽市	41.8	9
紀宝町	39.0	10
度会町	38.4	11
多気町	35.5	12
名張市	34.9	13
木曾岬町	33.9	14
伊賀市	33.6	15
伊勢市	33.1	16
東員町	32.8	17
明和町	32.4	18
松阪市	31.3	19
津 市	30.2	20
玉 城 町	29.4	21
いなべ市	28.2	22
桑名市	27.7	23
菰野町	27.0	24
四日市市	26.2	25
亀山市	26.1	26
鈴鹿市	25.4	27
朝日町	18.7	28
川越町	18.5	29



令和6年10月1日現在の三重県の老年人口割合は30.9%で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の9市町は40%以上となっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：65歳以上人口÷総人口×100

【備考】

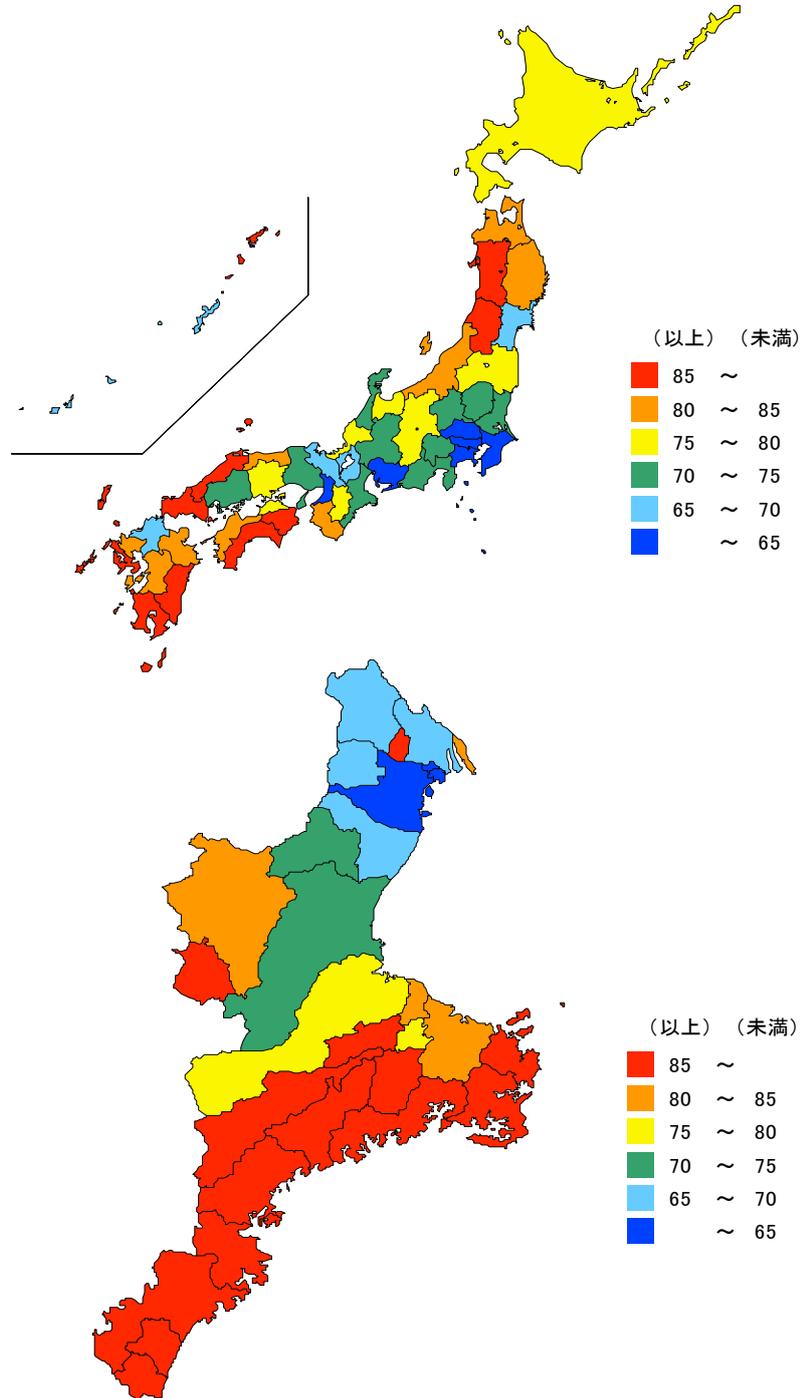
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「65歳以上人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 従属人口指数

令和6年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	67.9	
秋 田 県	93.7	1
高 知 県	88.3	2
島 根 県	88.2	3
鹿 児 島 県	87.5	4
長 崎 県	87.1	5
三 重 県	72.8	31
大 阪 府	63.0	43
埼 玉 県	62.9	44
愛 知 県	61.3	45
神 奈 川 県	58.6	46
東 京 都	49.7	47

市 町	値	順位
南伊勢町	154.6	1
大紀町	144.0	2
熊野市	122.0	3
尾鷲市	121.5	4
紀北町	118.7	5
大台町	113.9	6
御浜町	108.2	7
志摩市	105.6	8
鳥羽市	100.7	9
紀宝町	99.0	10
度会町	95.8	11
多気町	88.7	12
名張市	86.4	13
東員町	86.0	14
明和町	82.5	15
木曾岬町	81.1	16
伊賀市	81.0	17
伊勢市	80.2	18
松阪市	75.7	19
玉城町	75.5	20
津 市	72.8	21
龜山市	72.0	22
菰野町	68.6	23
いなべ市	68.0	24
桑名市	67.3	25
鈴鹿市	65.6	26
四日市市	62.2	27
朝日町	53.1	28
川越町	47.6	29



令和6年10月1日現在の三重県の従属人口指数は72.8で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、9市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【備考】

従属人口指数は、生産年齢人口の扶養負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。

$(「15歳未満人口」+「65歳以上人口」) \div 「15\sim64歳人口」 \times 100$

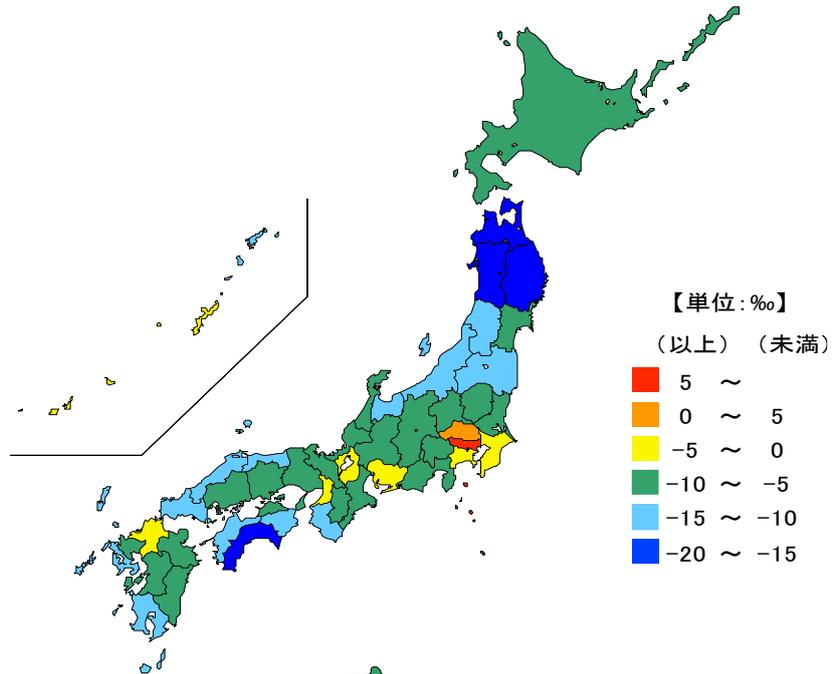
なお、「15歳未満人口」、「15～64歳人口」及び「65歳以上人口」には、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 人口増減率

令和5年10月～令和6年9月

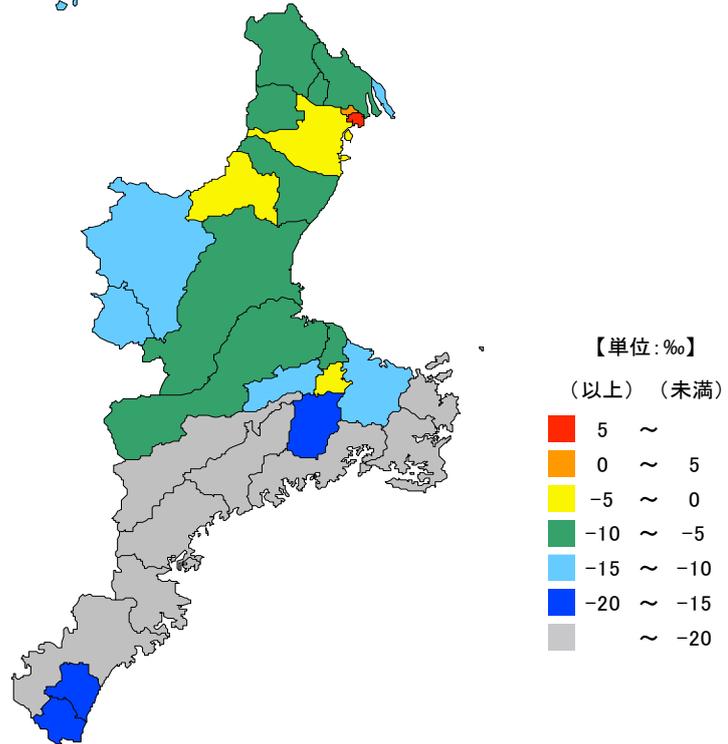
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 4.4	
東京都	6.6	1
埼玉県	0.1	2
神奈川県	△ 0.5	3
大阪府	△ 0.7	4
千葉県	△ 0.8	5
三重県	△ 9.4	28
山形県	△ 14.9	43
高知県	△ 15.6	44
岩手県	△ 15.7	45
青森県	△ 16.6	46
秋田県	△ 18.7	47



単位：‰

市 町	値	順位
川越町	6.4	1
朝日町	2.5	2
玉城町	△ 1.3	3
亀山市	△ 4.9	4
四日市市	△ 5.0	5
東員町	△ 5.4	6
菰野町	△ 5.4	7
いなべ市	△ 5.4	8
鈴鹿市	△ 5.5	9
桑名市	△ 6.1	10
松阪市	△ 8.5	11
明和町	△ 9.4	12
津市	△ 9.8	13
木曽岬町	△ 10.6	14
伊勢市	△ 13.3	15
多気町	△ 13.7	16
名張市	△ 14.2	17
伊賀市	△ 14.7	18
度会町	△ 17.1	19
紀宝町	△ 18.6	20
御浜町	△ 19.0	21
尾鷲市	△ 23.2	22
志摩市	△ 23.6	23
大紀町	△ 24.1	24
紀北町	△ 24.7	25
熊野市	△ 25.0	26
大台町	△ 25.4	27
鳥羽市	△ 26.4	28
南伊勢町	△ 40.0	29



令和5年10月から令和6年9月の三重県の人口増減率は9.4‰の減少で、全国順位は28位となっています。  
県内では、川越町の増加率が最も大きく、ほかに朝日町が増加しています。一方、27市町では減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

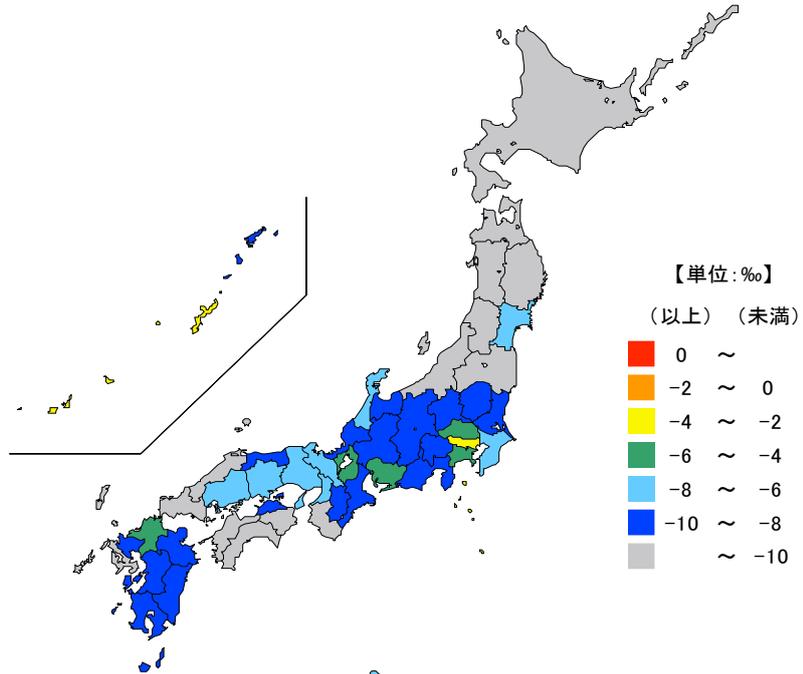
## 【備考】 ‰は千分率

## ● 自然増減率

令和5年10月～令和6年9月

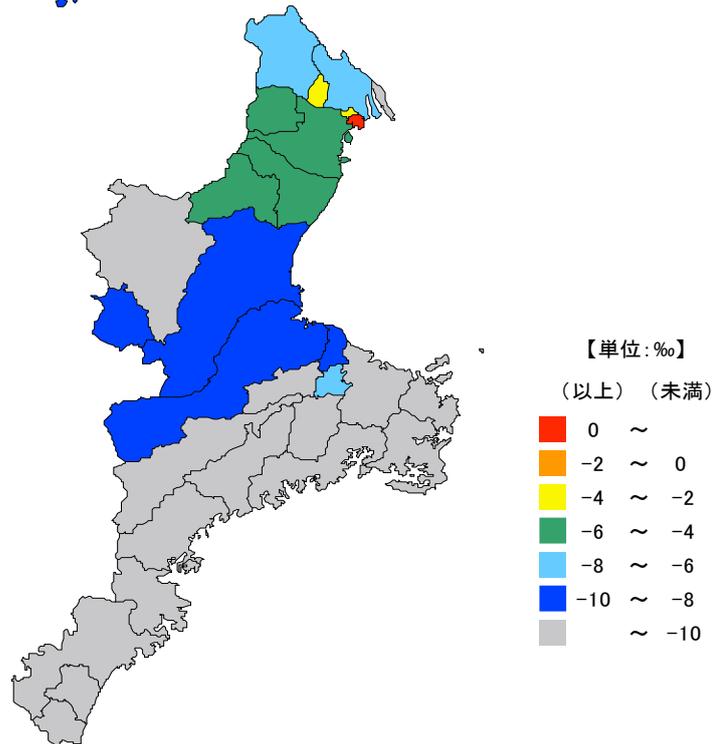
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 7.2	
沖 縄 県	△ 2.3	1
東 京 都	△ 3.7	2
滋 賀 県	△ 4.4	3
愛 知 県	△ 4.6	4
神 奈 川 県	△ 5.2	5
三 重 県	△ 8.5	23
山 形 県	△ 12.0	43
高 知 県	△ 12.4	44
岩 手 県	△ 12.7	45
青 森 県	△ 13.0	46
秋 田 県	△ 15.6	47



単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	1.4	1
東 員 町	△ 3.6	2
朝 日 町	△ 3.8	3
鈴 鹿 市	△ 5.0	4
亀 山 市	△ 5.6	5
四 日 市 市	△ 5.8	6
菰 野 町	△ 6.0	7
いなべ市	△ 6.3	8
桑 名 市	△ 6.6	9
玉 城 町	△ 6.7	10
津 市 市	△ 8.4	11
松 阪 市 市	△ 8.6	12
明 和 町	△ 9.2	13
名 張 市 市	△ 9.6	14
伊 勢 市 市	△ 10.7	15
伊 賀 市 市	△ 11.2	16
木 曽 岬 町	△ 11.8	17
度 会 町	△ 13.5	18
紀 宝 町	△ 15.0	19
多 気 町	△ 15.5	20
大 台 町	△ 17.3	21
志 摩 市	△ 18.3	22
御 浜 町	△ 18.4	23
鳥 羽 市	△ 19.3	24
熊 野 市	△ 20.5	25
尾 鷲 市	△ 22.1	26
紀 北 町	△ 22.7	27
大 紀 町	△ 22.7	28
南 伊 勢 町	△ 31.3	29



令和5年10月から令和6年9月の三重県の自然増減率は8.5‰の減少で、全国順位は23位となっています。  
県内では、川越町が増加した一方で、28市町が減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数  
【備考】 ‰は千分率

## ● 社会増減率

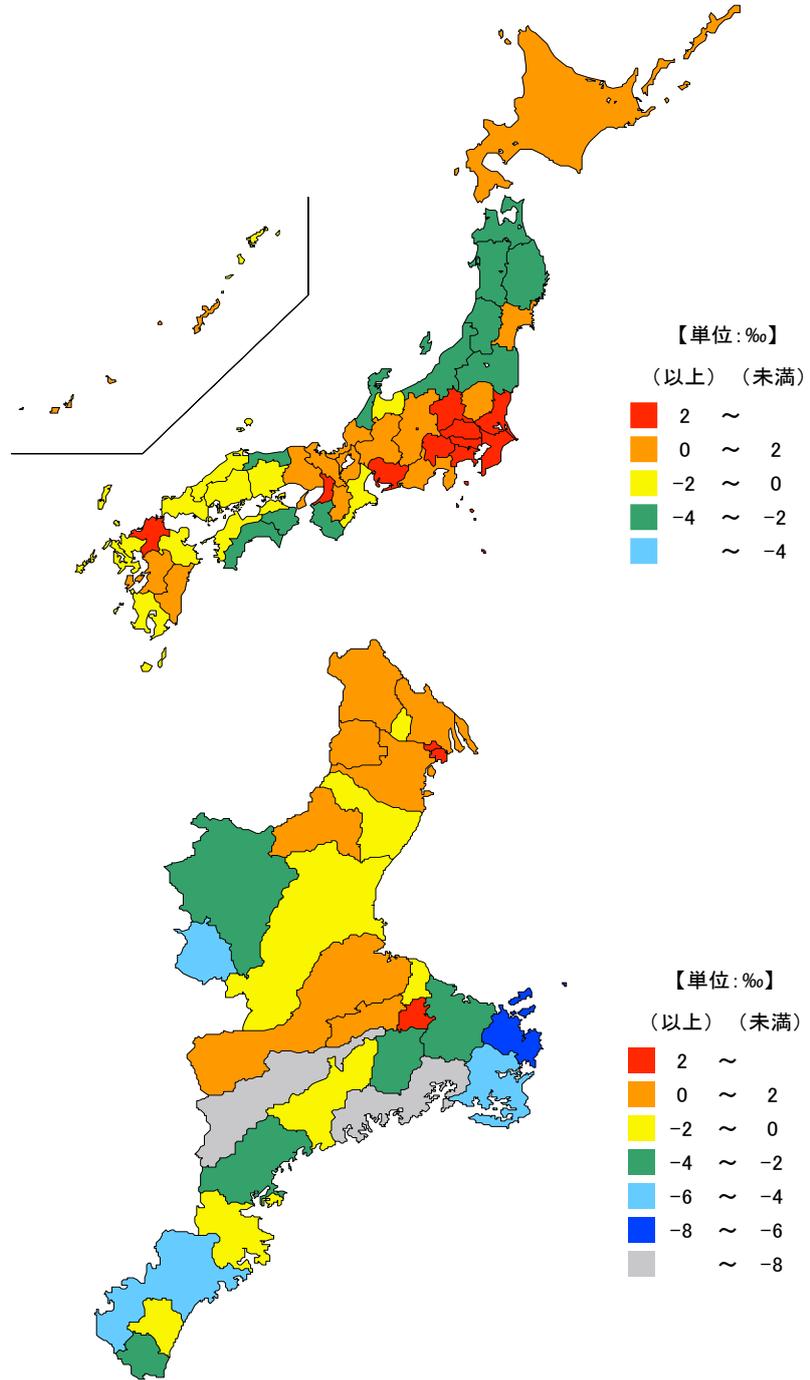
令和5年10月～令和6年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	2.7	
東京都	10.3	1
埼玉県	6.0	2
大阪府	5.4	3
千葉県	5.4	4
神奈川県	4.7	5
三重県	△ 0.9	30
山形県	△ 2.9	43
岩手県	△ 3.0	44
秋田県	△ 3.1	45
高知県	△ 3.2	46
青森県	△ 3.7	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝日町	6.3	1
玉城町	5.4	2
川越町	5.0	3
多気町	1.8	4
木曽岬町	1.2	5
四日市市	0.9	6
いなべ市	0.8	7
亀山市	0.6	8
菰野町	0.6	9
桑名市	0.5	10
松阪市	0.0	11
明和町	△ 0.2	12
鈴鹿市	△ 0.4	13
御浜町	△ 0.7	14
尾鷲市	△ 1.1	15
大紀町	△ 1.4	16
津市	△ 1.5	17
東員町	△ 1.7	18
紀北町	△ 2.1	19
伊勢市	△ 2.5	20
伊賀市	△ 3.5	21
度会町	△ 3.6	22
紀宝町	△ 3.6	23
熊野市	△ 4.5	24
名張市	△ 4.7	25
志摩市	△ 5.3	26
鳥羽市	△ 7.1	27
大台町	△ 8.1	28
南伊勢町	△ 8.7	29



令和5年10月から令和6年9月の三重県の社会増減率は0.9‰の減少で、全国順位は30位となっています。  
県内では、朝日町、玉城町、川越町等11市町が増加しましたが、18市町は減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝全国・都道府県：都道府県間転入超過数＋都道府県別入国超過数

三重県市町：R2年国勢調査を基礎として、住民基本台帳における転出入等の結果から算出

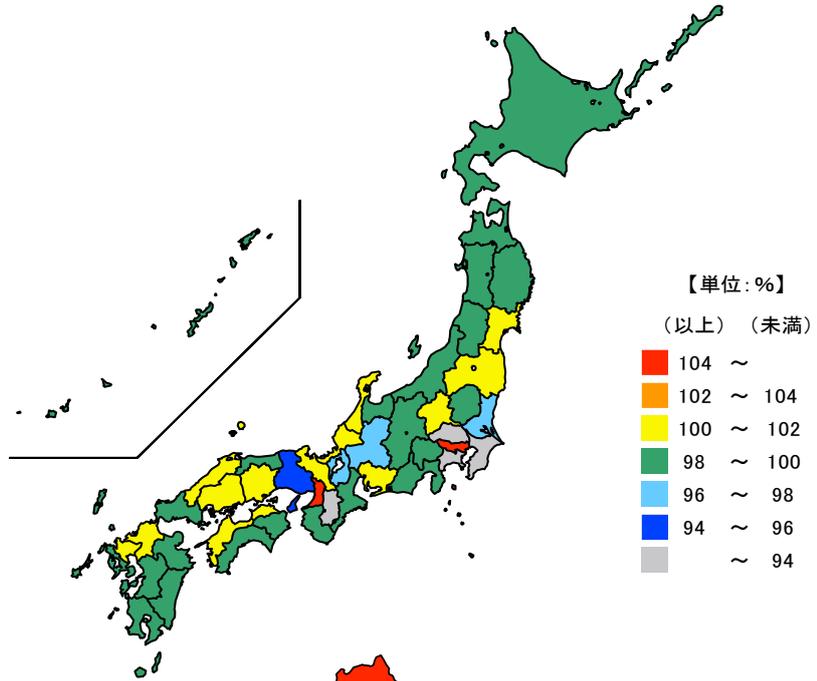
## 【備考】 ‰は千分率

## ● 昼夜間人口比率

令和2年10月1日

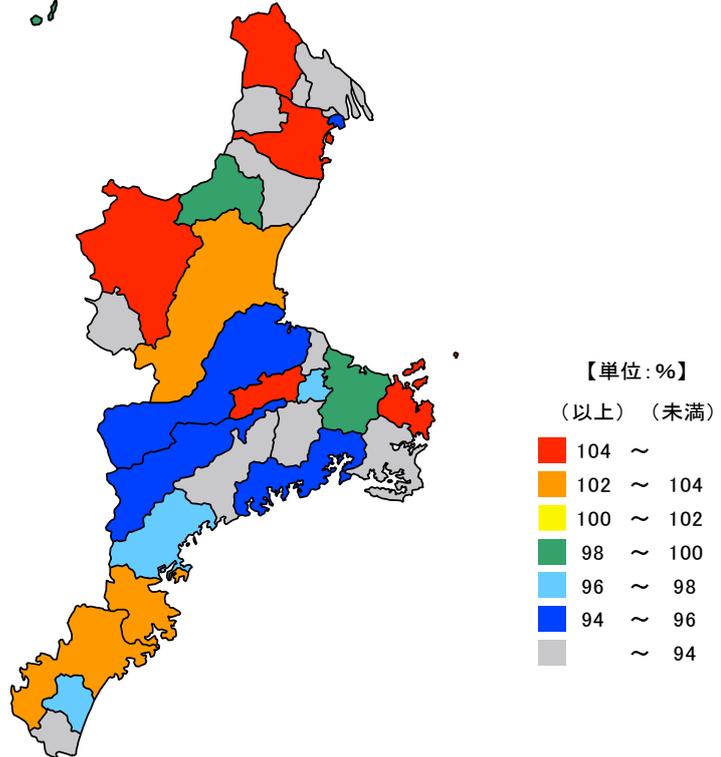
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	119.2	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	102.0	3
愛 知 県	101.3	4
佐 賀 県	100.7	5
三 重 県	98.4	38
兵 庫 県	95.3	43
奈 良 県	90.2	44
神 奈 川 県	89.9	45
千 葉 県	88.3	46
埼 玉 県	87.6	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	113.2	1
鳥羽市	107.3	2
伊賀市	107.0	3
多気町	106.7	4
四日市市	104.4	5
津市	103.4	6
尾鷲市	103.1	7
熊野市	102.3	8
伊勢市	99.8	9
亀山市	99.7	10
玉城町	97.5	11
御浜町	96.7	12
紀北町	96.5	13
大台町	95.7	14
松阪市	94.9	15
川越町	94.8	16
南伊勢町	94.2	17
鈴鹿市	93.9	18
木曽岬町	93.7	19
志摩市	92.6	20
桑名市	91.9	21
大紀町	90.8	22
名張市	88.0	23
東員町	87.4	24
明和町	87.1	25
紀宝町	85.9	26
菟野町	83.7	27
朝日町	83.5	28
度会町	78.0	29



令和2年の三重県の昼夜間人口比率は98.4%で、全国順位は38位となっています。

県内では、いなべ市、鳥羽市、伊賀市の順に高く、8市町が100%を上回っています。一方、度会町、朝日町、菟野町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

昼間人口÷夜間(常住)人口×100

# 11

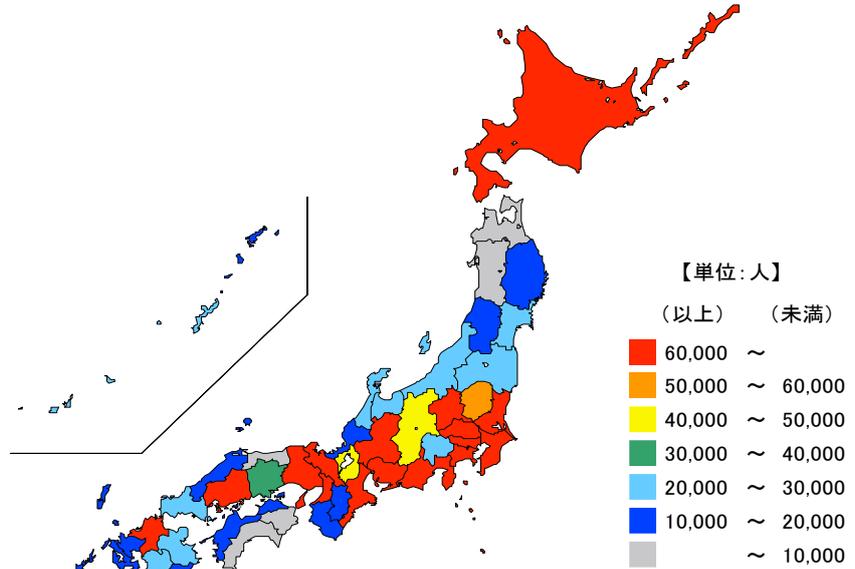
## 在留外国人数（外国人住民数）

● 在留外国人数(外国人住民数)

令和6年12月31日

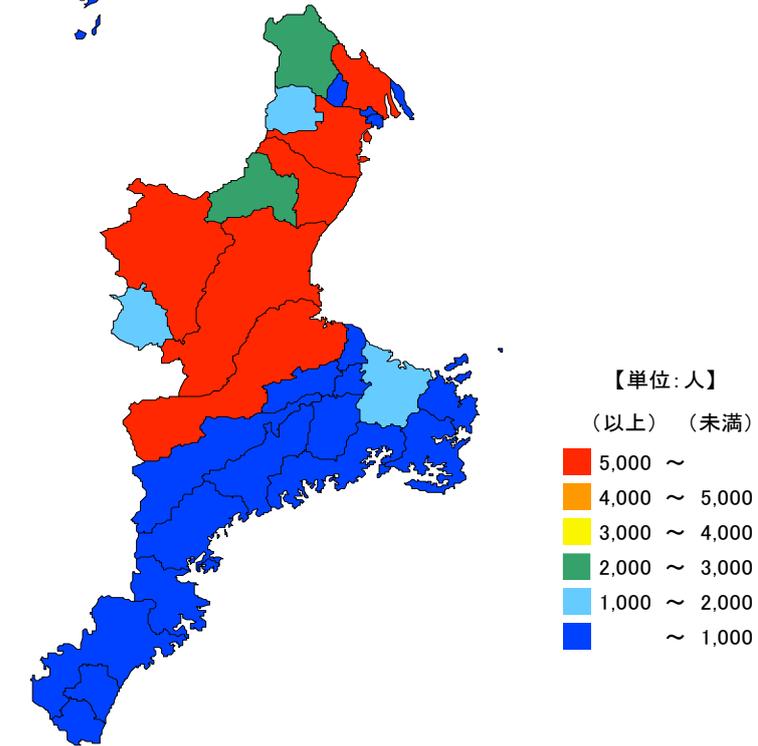
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	3,768,977	
東京都	738,946	1
大阪府	333,564	2
愛知県	331,733	3
神奈川県	292,450	4
埼玉県	262,382	5
三重県	68,804	14
徳島県	8,907	43
青森県	8,603	44
高知県	6,848	45
鳥取県	6,068	46
秋田県	5,851	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	12,856	1
津 市	10,921	2
鈴 鹿 市	10,242	3
桑 名 市	6,244	4
伊 賀 市	6,141	5
松 阪 市	5,475	6
いなべ市	2,587	7
亀 山 市	2,547	8
伊 勢 市	1,425	9
名 張 市	1,314	10
菰 野 町	1,250	11
川 越 町	810	12
東 員 町	773	13
木曾岬町	693	14
志 摩 市	594	15
鳥 羽 市	512	16
紀 北 町	451	17
尾 鷲 市	299	18
明 和 町	296	19
朝 日 町	228	20
多 気 町	206	21
熊 野 市	180	22
玉 城 町	180	22
紀 宝 町	156	24
大 台 町	143	25
大 紀 町	124	26
南伊勢町	111	27
度 会 町	76	28
御 浜 町	57	29
三 重 県	66,891	



出入国在留管理庁「在留外国人統計」による令和6年12月31日の三重県の在留外国人は約6万9千人で、全国順位は14位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が1万人を超え、桑名市、伊賀市、松阪市が続き、10市1町が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：出入国在留管理庁「在留外国人統計」

三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】 出入国在留管理庁「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握方法の違い等により、値に乖離が生じています。

在留外国人統計：在留管理制度に基づく在留外国人（中長期在留者及び特別永住者）数

外国人住民国籍・地域別人口調査：各市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数

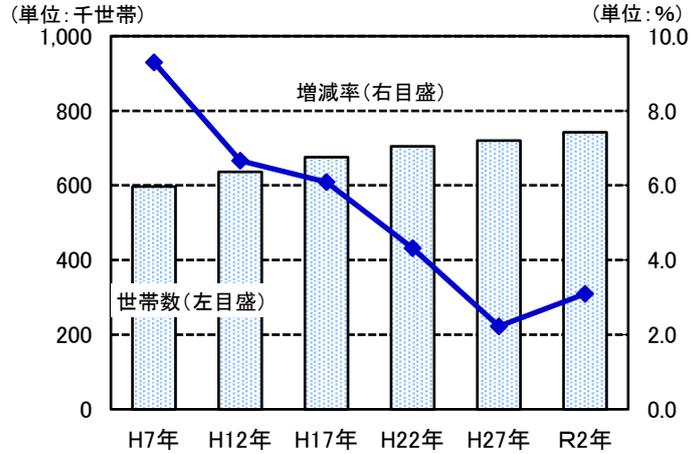
# 12

# 世帯数

## ● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2
R2年	742,598	3.1

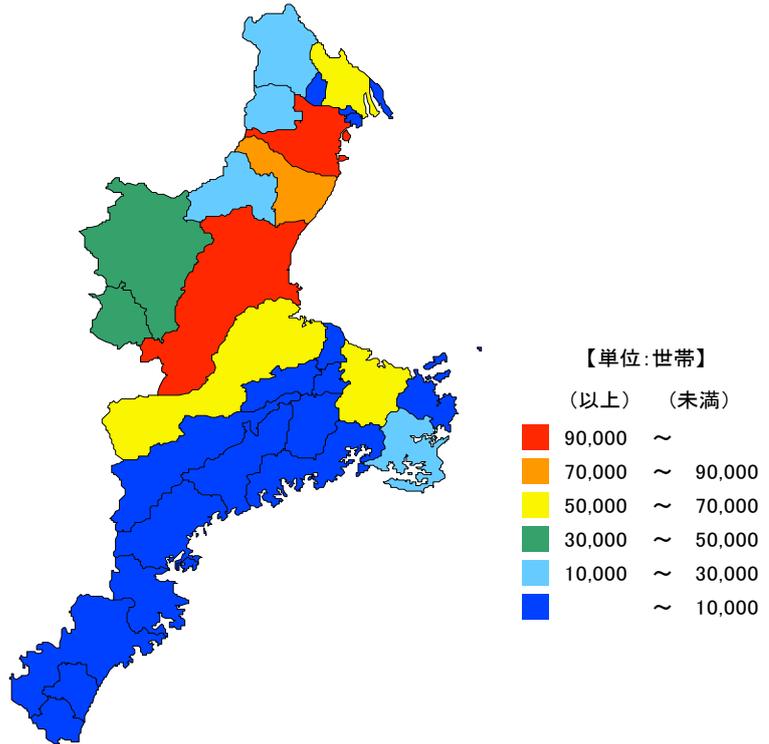


単位：世帯

市 町	値	順位
四日市市	137,524	1
津市	119,934	2
鈴鹿市	84,510	3
松阪市	66,368	4
桑名市	58,325	5
伊勢市	52,162	6
伊賀市	36,547	7
名張市	31,890	8
亀山市	21,397	9
志摩市	19,287	10
いなべ市	18,857	11
菰野町	15,990	12
東員町	9,913	13
明和町	8,471	14
尾鷲市	7,724	15
熊野市	7,291	16
鳥羽市	7,226	17
川越町	7,197	18
紀北町	6,455	19
玉城町	5,558	20
多気町	5,163	21
紀宝町	4,642	22
南伊勢町	4,629	23
朝日町	4,331	24
御浜町	3,600	25
大台町	3,516	26
大紀町	3,231	27
度会町	2,765	28
木曽岬町	2,292	29
三重県	756,795	

## ● 世帯数

令和6年10月1日



国勢調査による令和2年の三重県の世帯数は742,598世帯で、平成27年から3.1%増加しています。

県内では、令和6年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約69%を占めています。

### 【資料出所】

推移：総務省統計局「国勢調査」

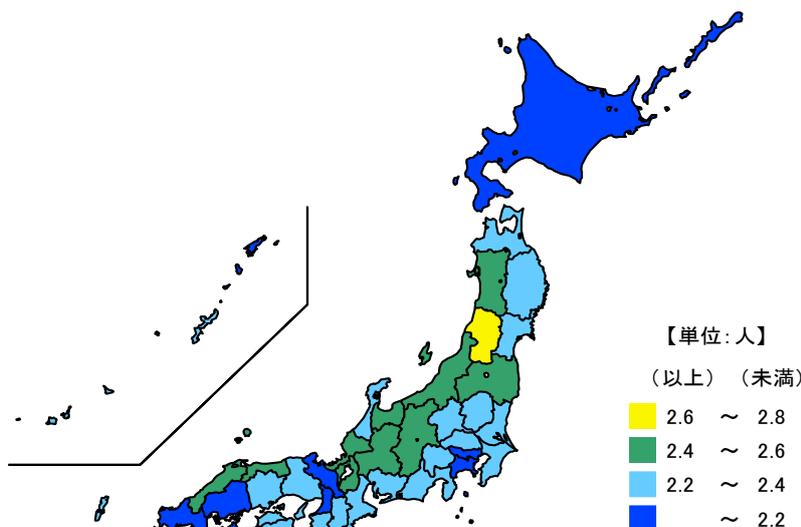
三重県市町世帯数：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## ● 一般世帯の1世帯あたり人員

令和2年10月1日

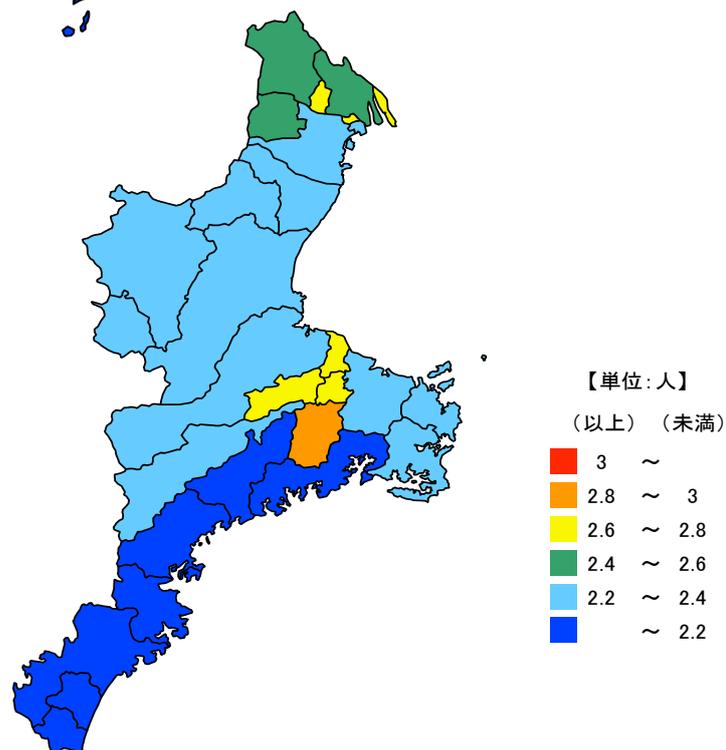
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.21	
山 形 県	2.61	1
福 井 県	2.57	2
佐 賀 県	2.51	3
富 山 県	2.50	4
岐 阜 県	2.49	5
三 重 県	2.33	24
高 知 県	2.11	43
鹿 児 島 県	2.11	44
大 阪 府	2.10	45
北 海 道	2.04	46
東 京 都	1.92	47



単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	2.82	1
玉 城 町	2.71	2
明 和 町	2.70	3
木 曾 岬 町	2.67	4
多 気 町	2.65	5
朝 日 町	2.65	6
東 員 町	2.63	7
菰 野 町	2.58	8
いなべ市	2.44	9
桑 名 市	2.42	10
亀 山 市	2.38	11
名 張 市	2.38	12
松 阪 市	2.37	13
伊 賀 市	2.36	14
鈴 鹿 市	2.34	15
伊 勢 市	2.32	16
志 摩 市	2.29	17
鳥 羽 市	2.28	18
大 台 町	2.28	19
川 越 町	2.27	20
津 市	2.26	21
四 日 市 市	2.26	22
大 紀 町	2.17	23
紀 宝 町	2.14	24
南 伊 勢 町	2.14	25
御 浜 町	2.10	26
紀 北 町	2.03	27
熊 野 市	1.97	28
尾 鷲 市	1.94	29



令和2年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.33人で、全国順位は24位となっています。

県内では度会町、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

## 【備考】

一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

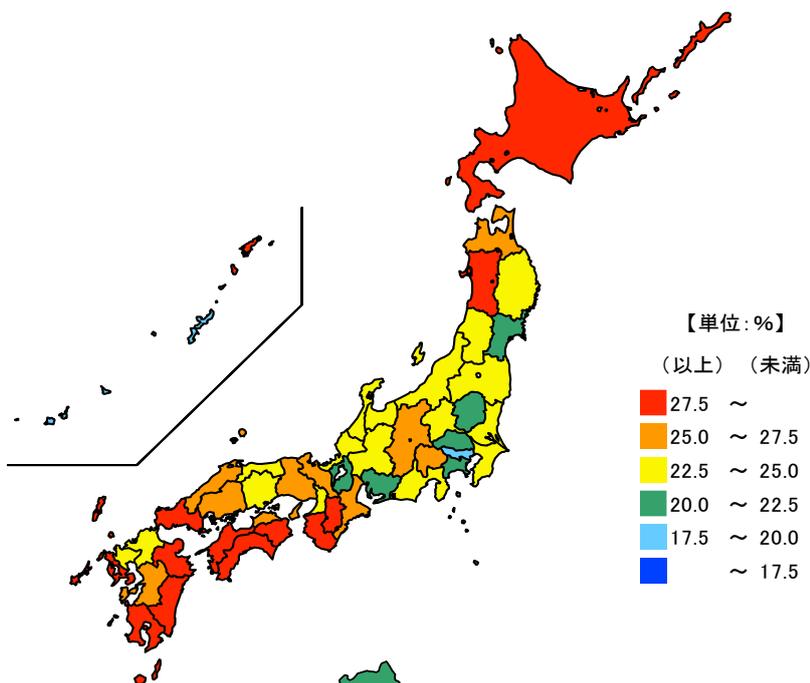
# 14 高齢者のみの世帯割合

## ● 高齢者のみの世帯割合

令和2年10月1日

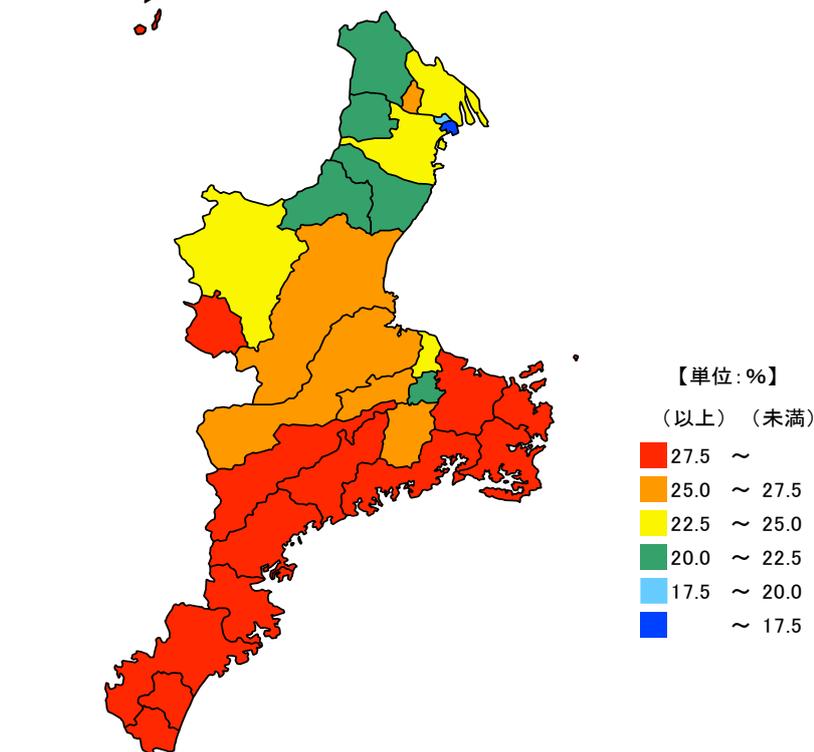
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.8	
和歌山県	31.4	1
高知県	31.4	2
鹿児島県	31.3	3
山口県	31.3	4
宮崎県	29.9	5
三重県	25.8	20
滋賀県	21.7	43
愛知県	20.9	44
宮城県	20.4	45
沖縄県	19.4	46
東京都	19.1	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	48.9	1
大紀町	47.1	2
熊野市	45.8	3
紀北町	43.1	4
尾鷲市	42.6	5
御浜町	42.5	6
大台町	41.3	7
紀宝町	38.7	8
志摩市	35.0	9
鳥羽市	33.7	10
名張市	29.7	11
伊勢市	28.8	12
東員町	27.3	13
多気町	27.3	14
度会町	26.7	15
松阪市	26.5	16
津市	26.2	17
伊賀市	24.8	18
明和町	24.6	19
木曾岬町	23.9	20
桑名市	23.7	21
四日市市	22.6	22
玉城町	22.4	23
菰野町	22.2	24
亀山市	20.7	25
鈴鹿市	20.2	26
いなべ市	20.2	27
朝日町	18.5	28
川越町	14.8	29



令和2年の三重県の高齢者のみの世帯割合は25.8%で、全国順位は20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、大紀町、熊野市で45%を超えるなど、10市町で30%を超えています。一方、川越町、朝日町等は低くなっています。

### 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

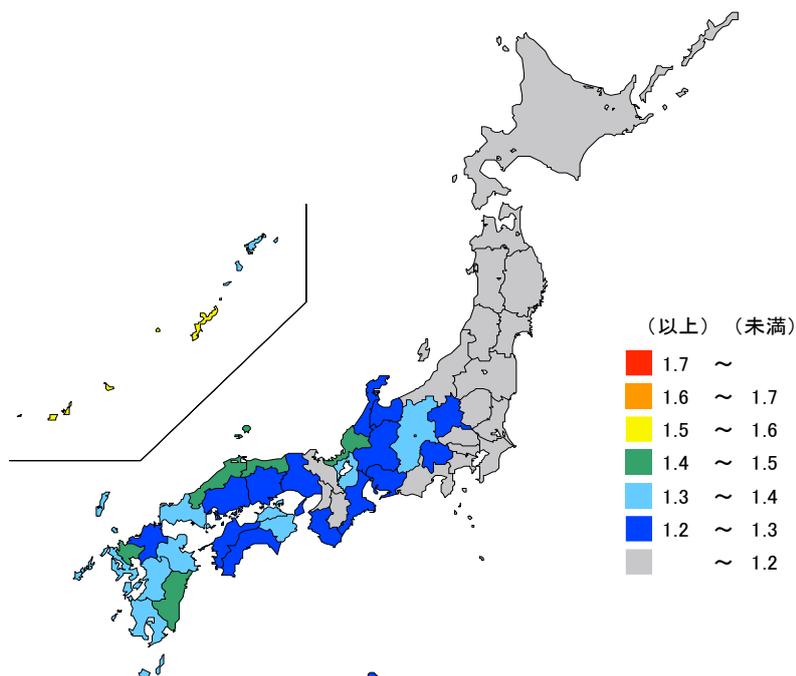
### 【算出方法】

(65歳以上の高齢単身者世帯＋夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯)÷一般世帯

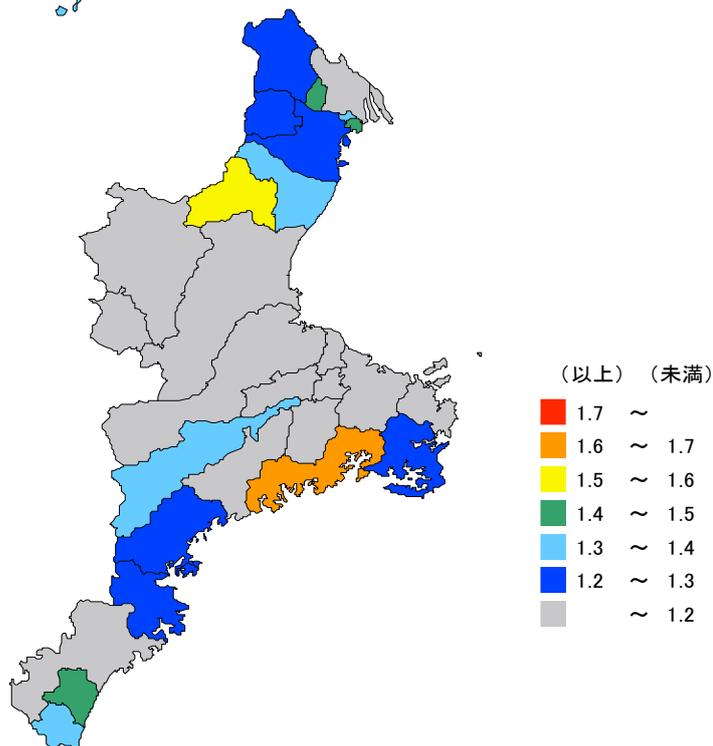
## ● 合計特殊出生率

令和6年

都道府県	値	順位
全 国	1.15	
沖 縄 県	1.54	1
福 井 県	1.46	2
宮 崎 県	1.43	3
鳥 取 県	1.43	4
島 根 県	1.43	5
三 重 県	1.24	23
京 都 府	1.05	43
秋 田 県	1.04	44
北 海 道	1.01	45
宮 城 県	1.00	46
東 京 都	0.96	47



市 町	値	順位
南伊勢町	1.61	1
亀山市	1.53	2
東員町	1.46	3
御浜町	1.45	4
川越町	1.40	5
紀宝町	1.39	6
大台町	1.35	7
鈴鹿市	1.34	8
朝日町	1.31	9
紀北町	1.29	10
尾鷲市	1.25	11
いなべ市	1.24	12
志摩市	1.24	13
菟野町	1.22	14
四日市市	1.22	15
玉城町	1.20	16
松阪市	1.17	17
伊勢市	1.14	18
津市	1.13	19
桑名市	1.07	20
明和町	1.07	21
名張市	1.06	22
熊野市	1.03	23
伊賀市	1.00	24
大紀町	0.96	25
度会町	0.95	26
多気町	0.93	27
鳥羽市	0.85	28
木曽岬町	0.78	29



令和6年の三重県の合計特殊出生率は1.24で、全国順位は23位となっています。

県内では、南伊勢町、亀山市等で高くなっています。一方、木曽岬町、鳥羽市、多気町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」 三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：(15歳から49歳までの女性の5歳階級年齢別各出生数÷同5歳階級別各人口×5)の合計

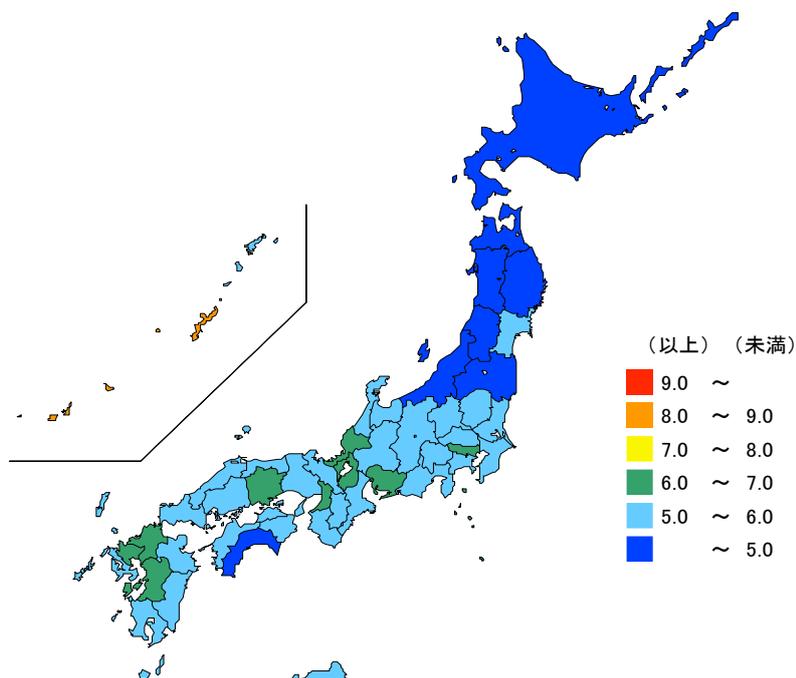
## 【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

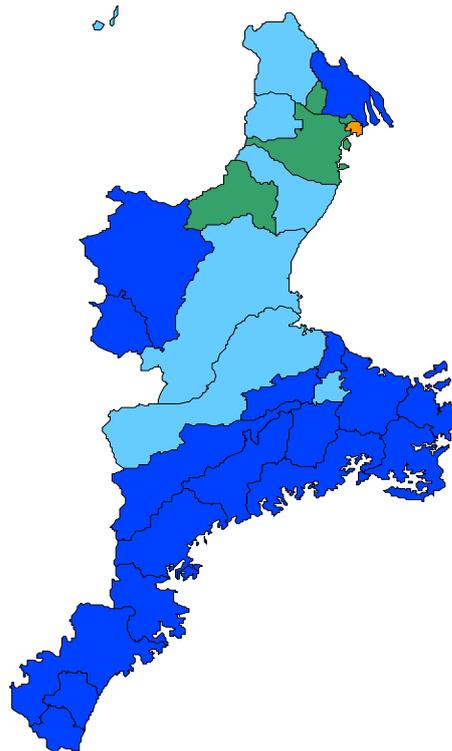
● 出生率(人口千人当たり)

令和6年

都道府県	値	順位
全 国	5.7	
沖 縄 県	8.2	1
福 岡 県	6.5	2
滋 賀 県	6.5	3
愛 知 県	6.4	4
大 阪 府	6.3	5
三 重 県	5.4	26
山 形 県	4.7	43
北 海 道	4.5	44
青 森 県	4.4	45
岩 手 県	4.3	46
秋 田 県	3.7	47



市 町	値	順位
川 越 町	8.7	1
朝 日 町	6.5	2
東 員 町	6.4	3
亀 山 市	6.3	4
四 日 市 市	6.1	5
鈴 鹿 市	5.8	6
菰 野 町	5.7	7
いなべ市	5.6	8
津 市 市	5.3	9
松 阪 市 市	5.2	10
玉 城 町	5.0	11
桑 名 市 市	5.0	12
明 和 町	4.9	13
紀 宝 町	4.7	14
伊 勢 市 市	4.7	15
伊 賀 市 市	4.1	16
名 張 市 市	4.0	17
御 浜 町	3.8	18
度 会 町	3.5	19
志 摩 市 市	3.5	20
多 気 町	3.5	21
大 台 町	3.2	22
尾 鷲 市 市	3.1	23
紀 北 町	3.0	24
熊 野 市 市	2.8	25
鳥 羽 市 市	2.8	26
南 伊 勢 町	2.7	27
木 曾 岬 町	2.6	28
大 紀 町	1.3	29



令和6年の三重県の出生率(人口千人当たり)は5.4で、全国順位は26位となっています。

県内では川越町、朝日町、東員町の順に高くなっています。一方、大紀町、木曾岬町、南伊勢町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

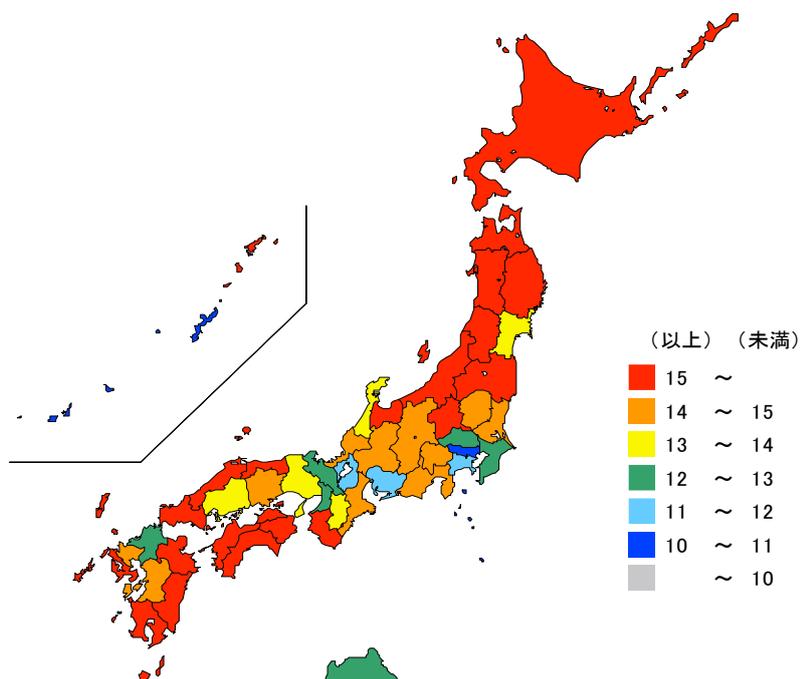
全国・都道府県：出生数÷日本人人口×1,000

三重県市町：出生数÷総人口×1,000

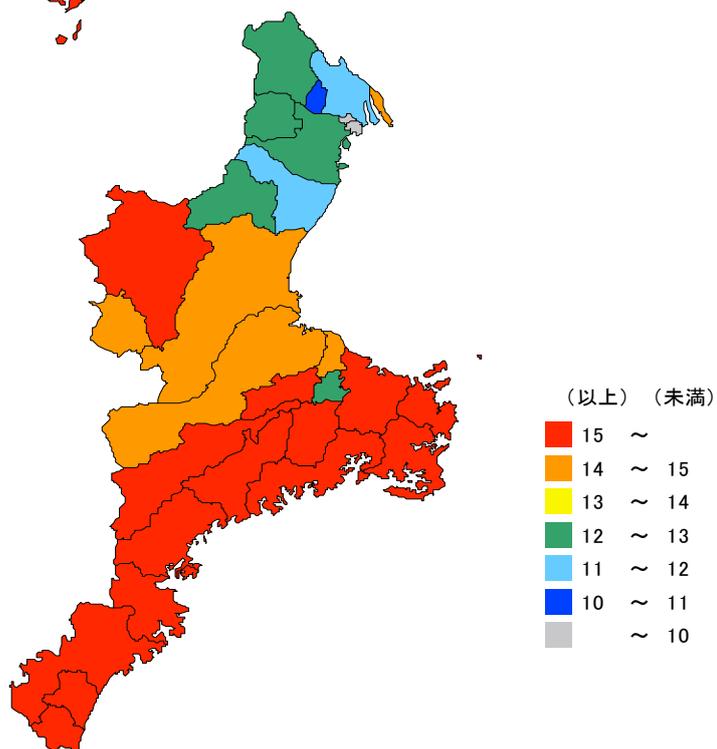
● 死亡率(人口千人当たり)

令和6年

都道府県	値	順位
全 国	13.3	
秋 田 県	19.6	1
青 森 県	17.7	2
高 知 県	17.6	3
岩 手 県	17.4	4
山 形 県	16.9	5
三 重 県	14.6	27
愛 知 県	11.5	43
神 奈 川 県	11.4	44
滋 賀 県	11.4	45
沖 縄 県	10.8	46
東 京 都	10.4	47



市 町	値	順位
南伊勢町	34.7	1
紀北町	27.3	2
大紀町	26.6	3
尾鷲市	25.1	4
熊野市	23.2	5
志摩市	22.2	6
大台町	22.1	7
鳥羽市	21.9	8
御浜町	21.8	9
度会町	18.9	10
紀宝町	18.5	11
多気町	16.9	12
伊賀市	16.1	13
伊勢市	15.5	14
明和町	14.4	15
木曾岬町	14.4	16
名張市	14.1	17
津 市	14.1	18
松阪市	14.0	19
菟野町	12.6	20
玉城町	12.5	21
いなべ市	12.4	22
亀山市	12.3	23
四日市市	12.2	24
桑名市	12.0	25
鈴鹿市	11.1	26
東員町	10.7	27
朝日町	9.4	28
川越町	8.9	29



令和6年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は14.6で、全国順位は27位となっています。

県内では、南伊勢町、紀北町、大紀町の順に高くなっています。一方、川越町、朝日町、東員町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

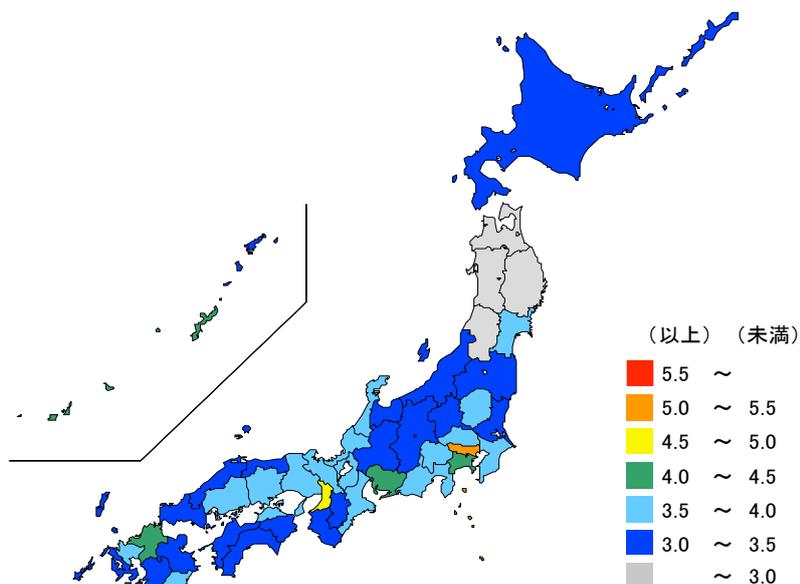
全国・都道府県:死亡数÷日本人人口×1,000

三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

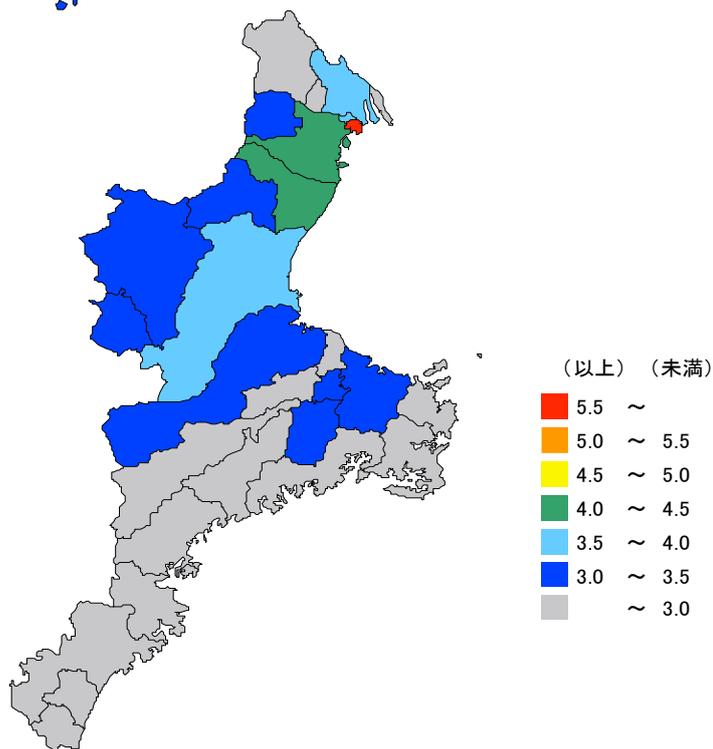
● 婚姻率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	3.9	
東 京 都	5.3	1
大 阪 府	4.5	2
愛 知 県	4.4	3
沖 縄 県	4.4	4
神 奈 川 県	4.3	5
三 重 県	3.6	14
新 潟 県	3.0	43
岩 手 県	2.9	44
山 形 県	2.9	45
青 森 県	2.8	46
秋 田 県	2.5	47



市 町	値	順位
川 越 町	6.1	1
四 日 市 市	4.5	2
鈴 鹿 市	4.1	3
朝 日 町	4.0	4
津 市	3.6	5
桑 名 市	3.6	6
松 阪 市	3.4	7
度 会 町	3.3	8
伊 賀 市	3.2	9
亀 山 市	3.1	10
菰 野 町	3.1	11
名 張 市	3.1	12
玉 城 町	3.1	13
伊 勢 市	3.1	14
いなべ市	2.7	15
尾 鷲 市	2.7	16
紀 北 町	2.5	17
東 員 町	2.5	18
明 和 町	2.5	19
紀 宝 町	2.4	20
志 摩 市	2.1	21
熊 野 市	1.9	22
鳥 羽 市	1.9	23
大 台 町	1.7	24
南 伊 勢 町	1.6	25
御 浜 町	1.6	26
大 紀 町	1.4	27
木 曽 岬 町	1.4	28
多 気 町	1.2	29



令和5年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は3.6で、全国順位は14位となっています。

県内では、川越町、四日市市、鈴鹿市の順に高く、一方、多気町、木曽岬町、大紀町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

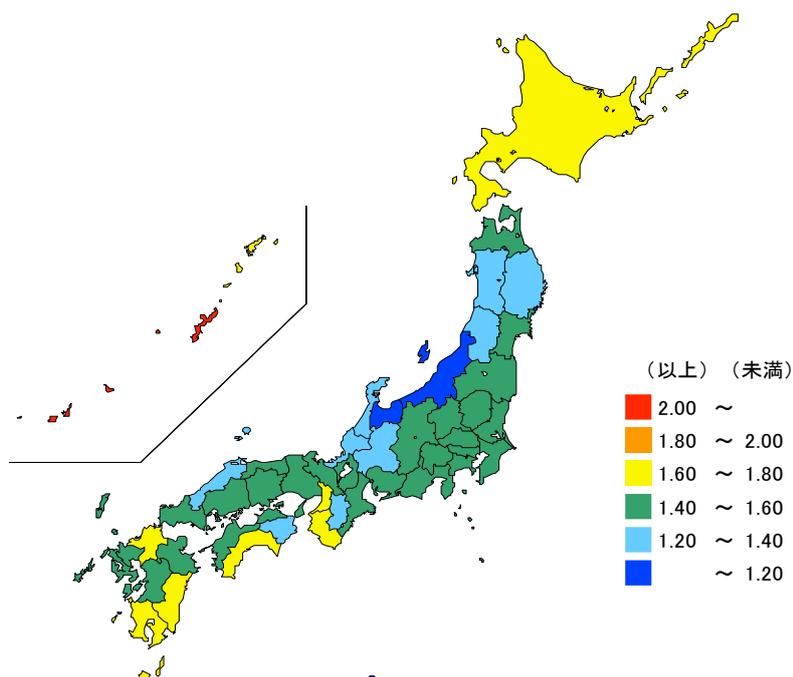
全国・都道府県:婚姻件数÷日本人人口×1,000

三重県市町:婚姻件数÷総人口×1,000

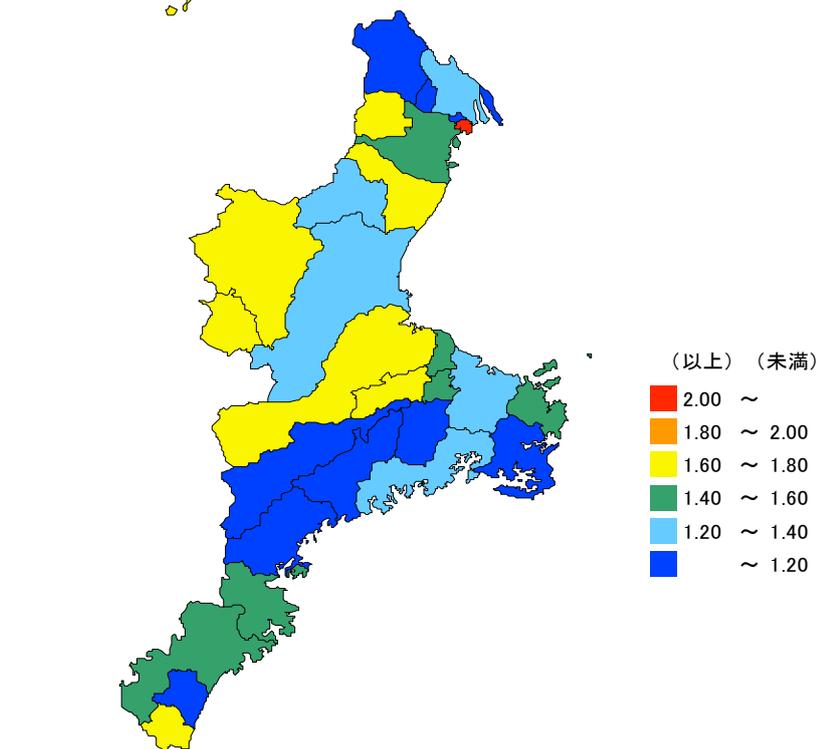
● 離婚率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	1.52	
沖 縄 県	2.20	1
宮 崎 県	1.74	2
大 阪 府	1.71	3
北 海 道	1.71	4
福 岡 県	1.70	5
三 重 県	1.51	17
島 根 県	1.25	43
石 川 県	1.24	44
山 形 県	1.20	45
新 潟 県	1.19	46
富 山 県	1.14	47



市 町	値	順位
川 越 町	2.39	1
名 張 市	1.73	2
紀 宝 町	1.72	3
伊 賀 市	1.69	4
菰 野 町	1.68	5
松 阪 市	1.68	6
鈴 鹿 市	1.66	7
多 気 町	1.63	8
玉 城 町	1.56	9
四 日 市 市	1.54	10
尾 鷲 市	1.54	11
明 和 町	1.44	12
熊 野 市	1.41	13
鳥 羽 市	1.40	14
桑 名 市	1.34	15
亀 山 市	1.33	16
津 市	1.29	17
伊 勢 市	1.23	18
南伊勢町	1.21	19
いなべ市	1.20	20
度 会 町	1.19	21
御 浜 町	1.17	22
志 摩 市	1.07	23
朝 日 町	0.99	24
大 紀 町	0.99	25
東 員 町	0.93	26
大 台 町	0.86	27
紀 北 町	0.74	28
木 曽 岬 町	0.69	29



令和5年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.51で、全国順位は17位となっています。

県内では、川越町、名張市、紀宝町の順に高く、一方、木曽岬町、紀北町、大台町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

全国・都道府県:離婚件数÷日本人人口×1,000

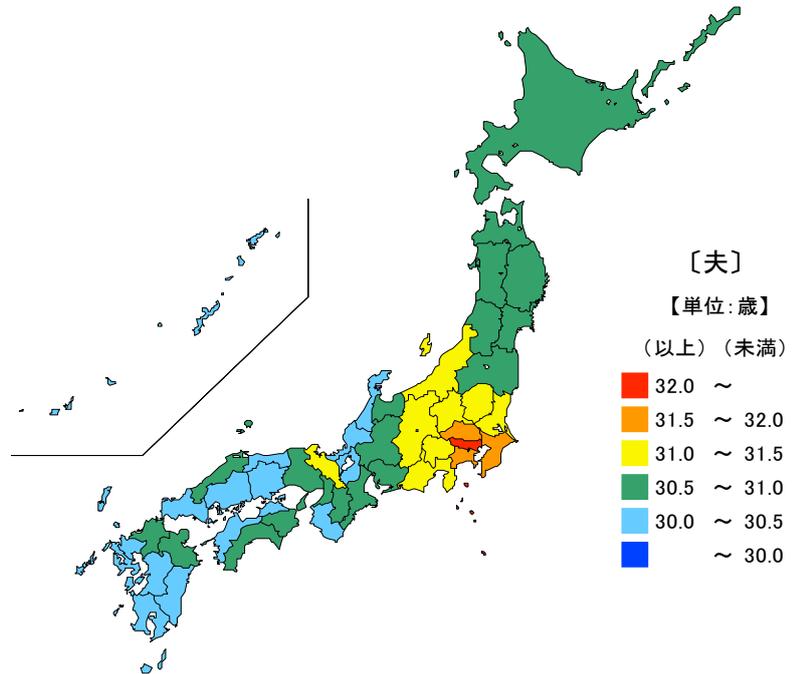
三重県市町:離婚件数÷総人口×1,000

## ● 平均初婚年齢

令和6年

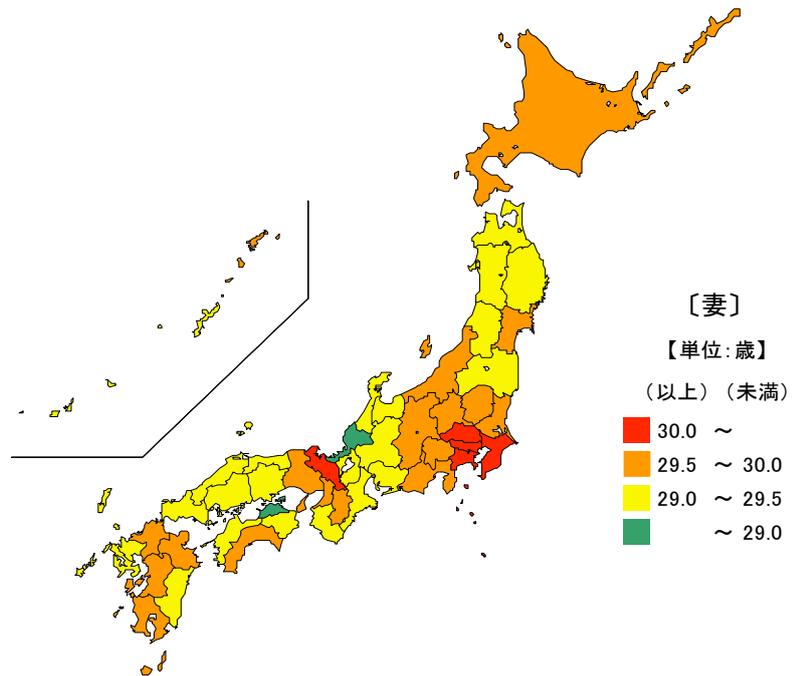
夫 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	31.1	
東 京 都	32.2	1
埼 玉 県	31.7	2
神 奈 川 県	31.7	2
千 葉 県	31.6	4
栃 木 県	31.4	5
三 重 県	30.6	26
鳥 取 県	30.2	40
岡 山 県	30.2	40
広 島 県	30.2	40
香 川 県	30.2	40
愛 媛 県	30.2	40
沖 縄 県	30.2	40
山 口 県	30.1	46
佐 賀 県	30.1	46



妻 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	29.8	
東 京 都	30.7	1
神 奈 川 県	30.3	2
埼 玉 県	30.0	3
千 葉 県	30.0	3
京 都 府	30.0	3
三 重 県	29.2	32
滋 賀 県	29.1	38
岡 山 県	29.1	38
広 島 県	29.1	38
山 口 県	29.1	38
佐 賀 県	29.1	38
宮 崎 県	29.1	38
鳥 取 県	29.0	44
愛 媛 県	29.0	44
福 井 県	28.9	46
香 川 県	28.9	46



令和6年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.6歳、妻が29.2歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が26位、妻が32位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

## 【備考】

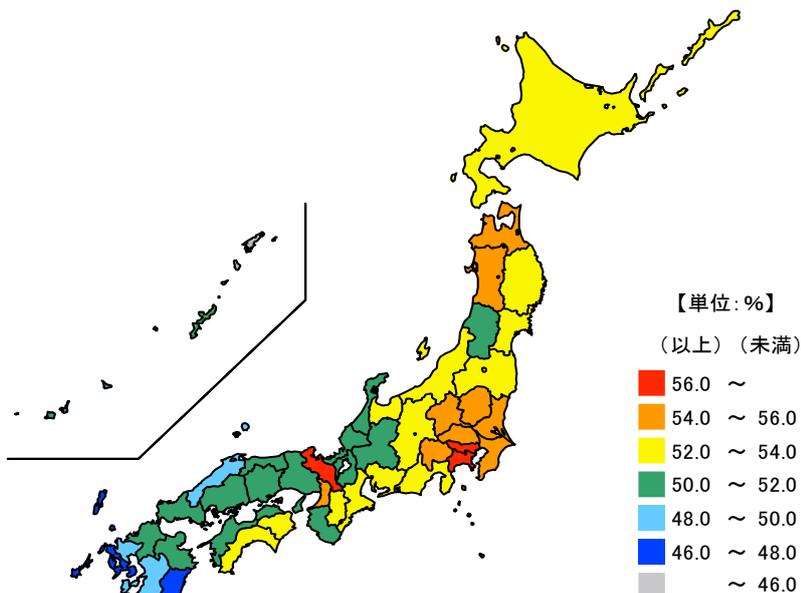
結婚式をあげたときまたは同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

## ● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

令和2年10月1日

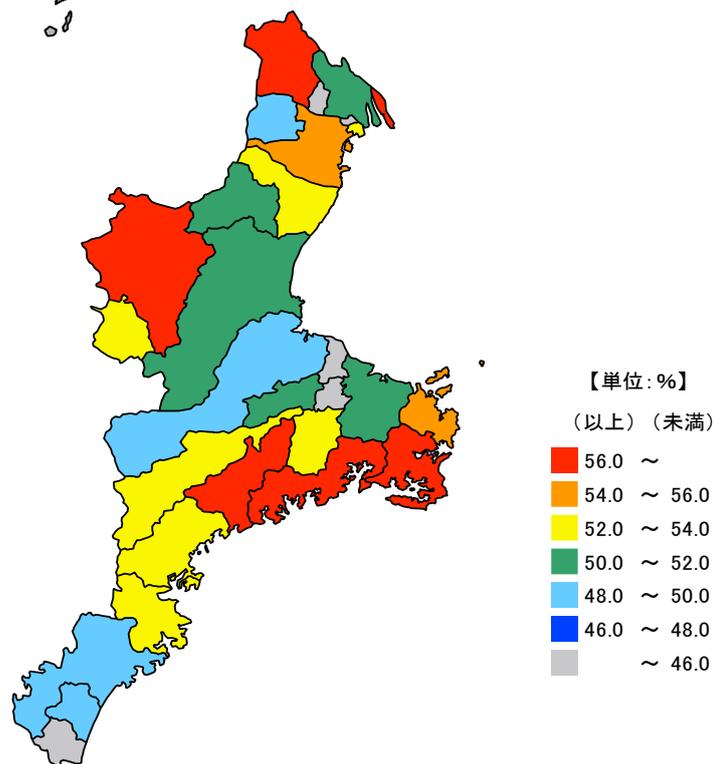
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	54.6	
東京都	61.7	1
神奈川県	57.4	2
京都府	57.4	3
千葉県	55.8	4
埼玉県	55.4	5
三重県	52.7	24
佐賀県	48.4	43
熊本県	48.2	44
長崎県	47.3	45
宮崎県	47.0	46
鹿児島県	45.9	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	64.2	1
南伊勢町	63.6	2
いなべ市	58.5	3
大紀町	56.9	4
志摩市	56.8	5
伊賀市	56.7	6
鳥羽市	55.9	7
四日市市	55.7	8
度会町	53.9	9
紀北町	53.8	10
川越町	53.7	11
尾鷲市	53.4	12
大台町	53.1	13
鈴鹿市	52.8	14
名張市	52.2	15
桑名市	51.6	16
伊勢市	51.6	17
津市	51.5	18
多気町	51.0	19
亀山市	50.4	20
松阪市	49.9	21
御浜町	49.4	22
菰野町	48.6	23
熊野市	48.2	24
玉城町	45.5	25
東員町	44.5	26
紀宝町	43.8	27
明和町	43.0	28
朝日町	39.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は52.7%で、全国順位は24位となっています。

県内では、最も低いのは朝日町で、39.8%となっています。一方、木曾岬町、南伊勢町、いなべ市等20市町が50%を上回っています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

## 【算出方法】

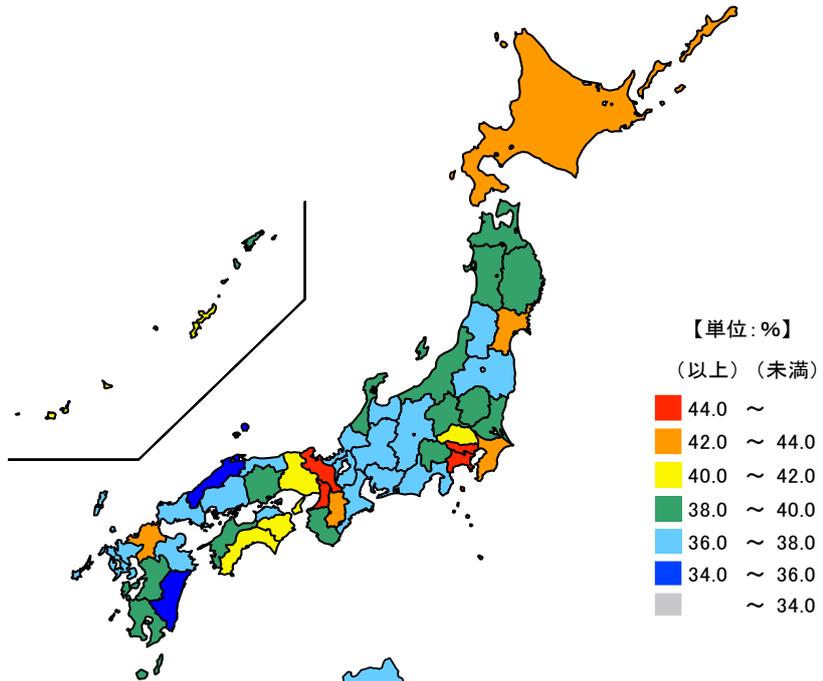
未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

## ● 未婚率(25歳～39歳)[女]

令和2年10月1日

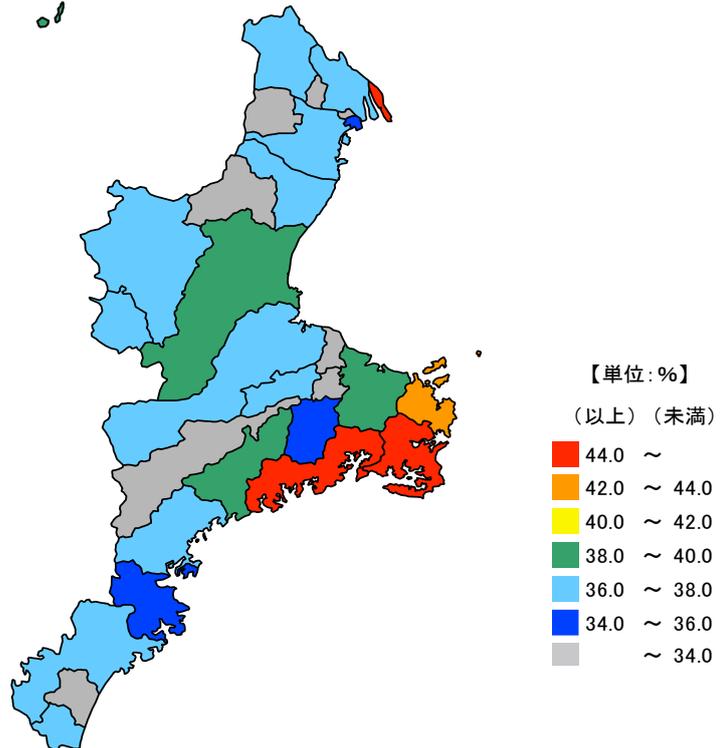
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	42.4	
東 京 都	52.2	1
京 都 府	47.5	2
大 阪 府	46.1	3
神 奈 川 県	44.0	4
福 岡 県	43.6	5
三 重 県	37.0	39
岐 阜 県	36.4	43
山 形 県	36.3	44
福 井 県	36.3	45
宮 崎 県	36.0	46
島 根 県	35.6	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	49.0	1
志摩市	44.3	2
南伊勢町	44.3	3
鳥羽市	43.0	4
大紀町	39.9	5
津市	38.6	6
伊勢市	38.4	7
伊賀市	37.9	8
いなべ市	37.8	9
桑名市	37.5	10
四日市市	37.3	11
鈴鹿市	37.1	12
紀北町	36.8	13
多気町	36.8	14
名張市	36.4	15
松阪市	36.4	16
紀宝町	36.3	17
熊野市	36.3	18
川越町	34.9	19
度会町	34.9	20
尾鷲市	34.5	21
大台町	33.6	22
明和町	32.6	23
龜山市	32.3	24
菟野町	31.9	25
東員町	30.0	26
御浜町	29.5	27
玉城町	28.5	28
朝日町	25.7	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は37.0%で、全国順位は39位となっています。  
県内では、4市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、25.7%となっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

## 【算出方法】

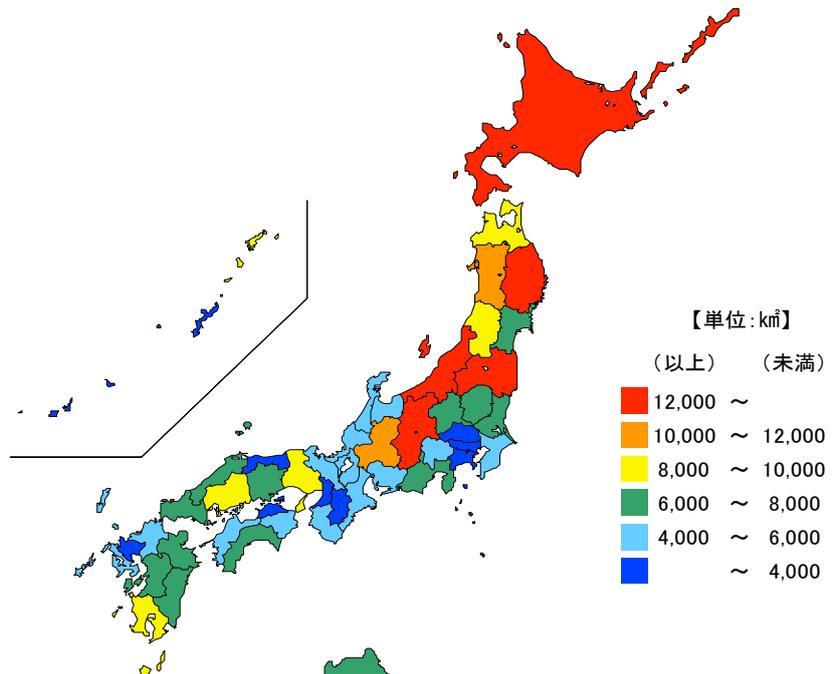
未婚人口(25～39歳)[女]÷人口(25～39歳)[女]×100

## ● 総面積

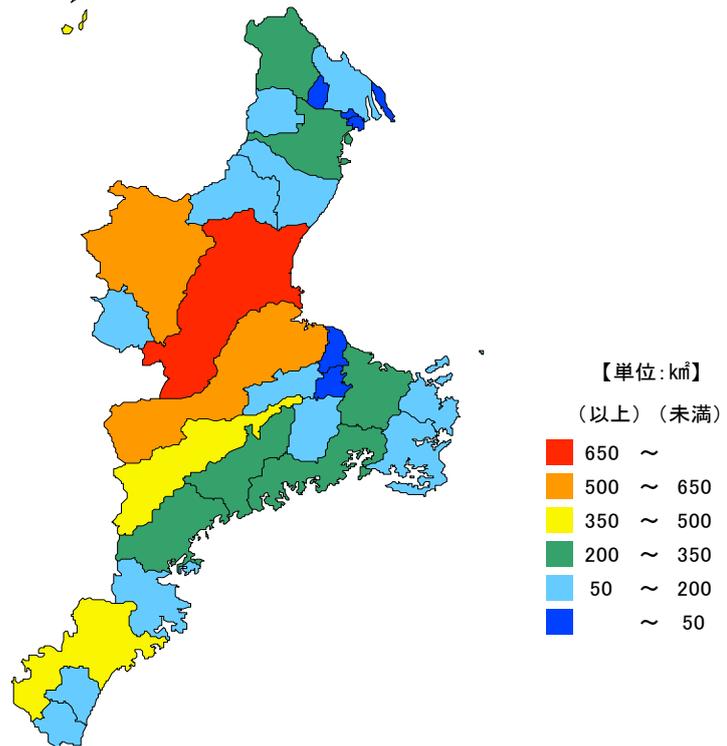
令和7年10月1日

単位：km<sup>2</sup>

都道府県	値	順位
全 国	377,979.67	
北海道	83,422.27	1
岩手県	15,275.05	2
福島県	13,784.41	3
長野県	13,561.57	4
新潟県	12,583.80	5
三重県	5,774.48	25
神奈川県	2,416.55	43
沖縄県	2,282.11	44
東京都	2,199.94	45
大阪府	1,905.26	46
香川県	1,876.83	47

単位：km<sup>2</sup>

市 町	値	順位
津 市	711.18	1
松 阪 市	623.58	2
伊 賀 市	558.23	3
熊 野 市	373.35	4
大 台 町	362.86	5
紀 北 町	256.55	6
南伊勢町	241.89	7
大 紀 町	233.32	8
いなべ市	219.83	9
伊 勢 市	208.37	10
四日市市	206.50	11
鈴 鹿 市	194.46	12
尾 鷲 市	192.71	13
亀 山 市	191.04	14
志 摩 市	178.93	15
桑 名 市	136.65	16
度 会 町	134.98	17
名 張 市	129.77	18
鳥 羽 市	107.34	19
菰 野 町	107.01	20
多 気 町	103.06	21
御 浜 町	88.13	22
紀 宝 町	79.62	23
明 和 町	41.06	24
玉 城 町	40.91	25
東 員 町	22.68	26
木曾岬町	15.74	27
川 越 町	8.72	28
朝 日 町	5.99	29



令和7年10月1日時点の三重県の総面積は5,774.48km<sup>2</sup>で、全国順位は25位となっています。

県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で県全体の約46%を占めています。

## 【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

## 【備考】

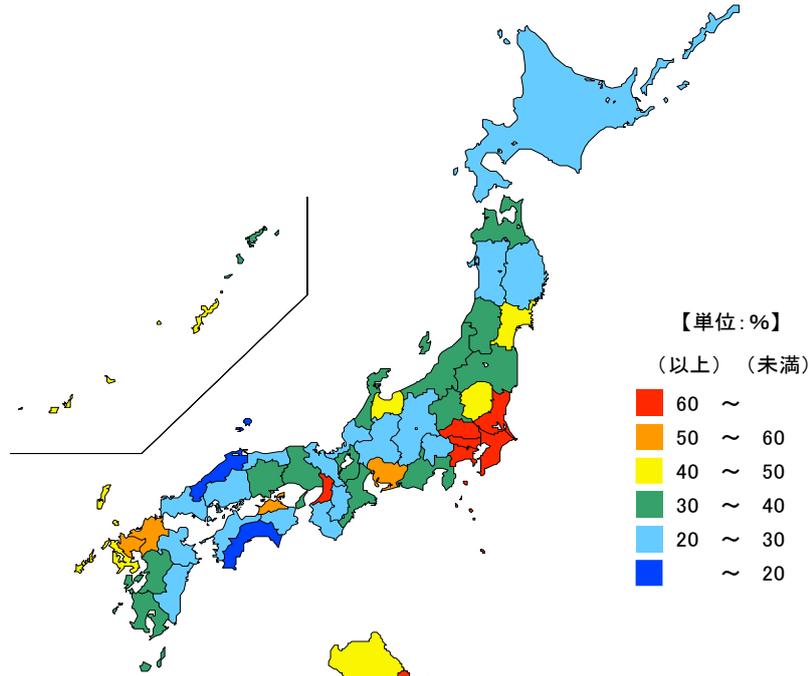
都道府県にまたがる境界未定地域がある場合の都道府県の面積、及び県内で境界未定の市町の面積は、参考値である。

## ● 可住地面積割合

令和5年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	33.0	
大阪府	70.0	1
埼玉県	68.5	2
千葉県	68.5	3
東京都	64.9	4
茨城県	63.8	5
三重県	35.7	19
奈良県	23.1	43
山梨県	21.3	44
岐阜県	20.8	45
島根県	18.9	46
高知県	16.3	47



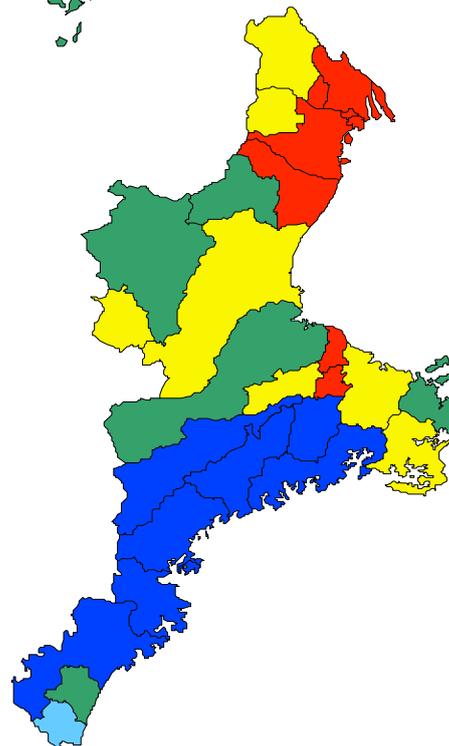
【単位：％】

(以上) (未満)



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	92.2	3
東員町	92.2	4
朝日町	89.5	5
四日市市	86.3	6
鈴鹿市	81.5	7
桑名市	78.2	8
玉城町	69.2	9
菰野町	49.9	10
志摩市	49.1	11
伊勢市	47.4	12
名張市	47.3	13
多気町	42.6	14
いなべ市	42.1	15
津市	41.6	16
伊賀市	39.2	17
亀山市	37.3	18
御浜町	35.4	19
松阪市	31.5	20
鳥羽市	30.1	21
紀宝町	23.7	22
度会町	15.5	23
南伊勢町	14.8	24
紀北町	12.2	25
熊野市	12.1	26
大紀町	9.7	27
尾鷲市	8.9	28
大台町	7.6	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和5年の三重県の可住地面積割合は35.7%で、全国順位は19位となっています。

県内では、7市町が80%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

## 【算出方法】

可住地面積 ÷ 総面積 × 100

## 【備考】

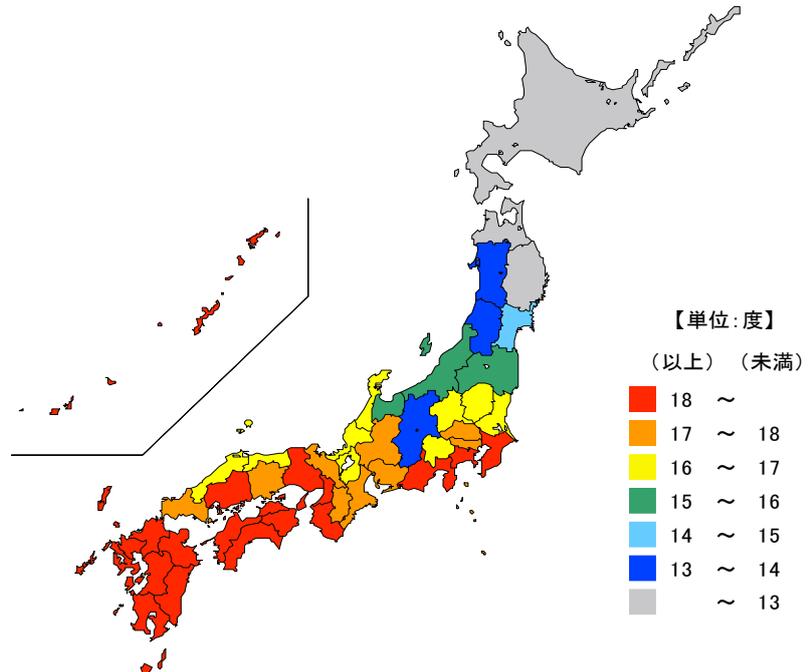
可住地面積は、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。

## ● 年平均気温（都道府県庁所在地）

令和6年

単位：度

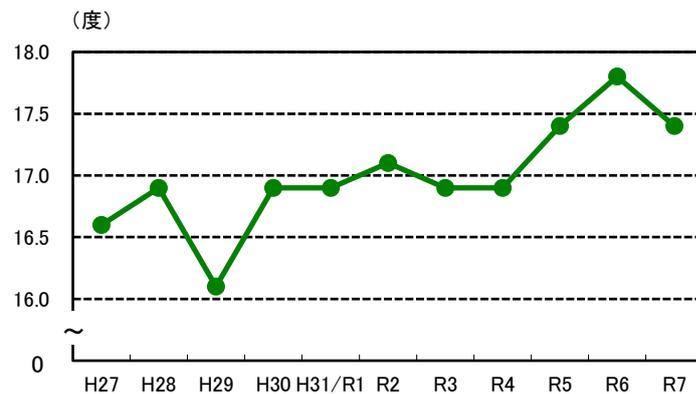
都道府県	値	順位
沖縄県	24.4	1
鹿児島県	20.4	2
宮崎県	19.3	3
福岡県	19.0	4
長崎県	18.9	5
熊本県	18.9	5
三重県	17.8	22
長野県	13.8	43
秋田県	13.5	44
岩手県	12.6	45
青森県	12.3	46
北海道	10.5	47



## ● 津市の年平均気温の推移

単位：度

	津市
H27	16.6
H28	16.9
H29	16.1
H30	16.9
H31/R1	16.9
R2	17.1
R3	16.9
R4	16.9
R5	17.4
R6	17.8
R7	17.4



令和6年の三重県（津市）の年平均気温は17.8度で、全国順位は22位でした。  
 なお、津市の令和7年の年平均気温は17.4度で、令和6年と比べ、0.4度低くなっています。

## 【資料出所】

各都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

津市の推移：気象庁「気象観測データ」

## 【備考】

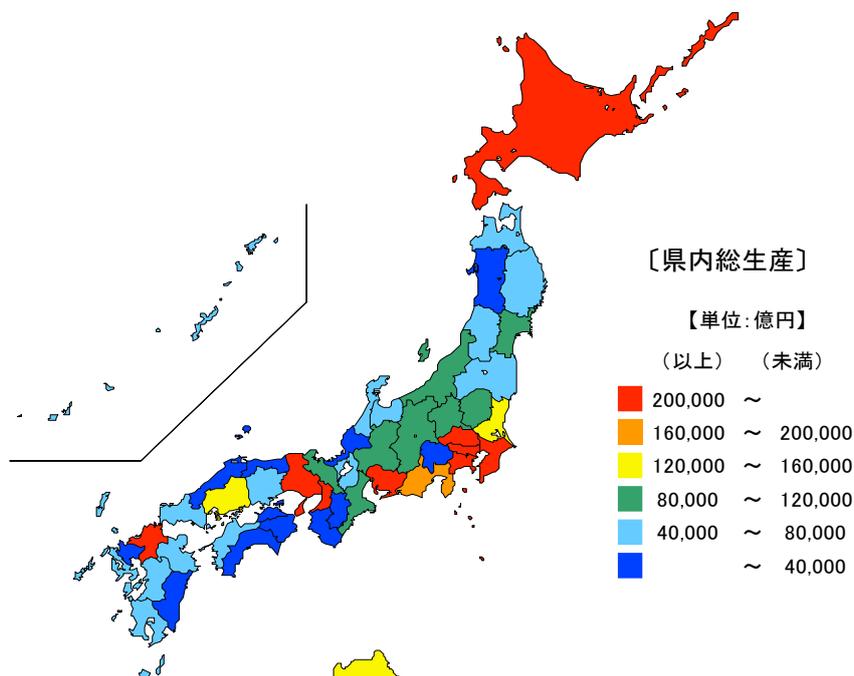
各都道府県の年平均気温は、各都道府県庁所在地の気象台・観測所等における所定の観測地点のもの。ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台の観測値。

## ● 県内総生産及び市町内総生産（名目）

令和4年度

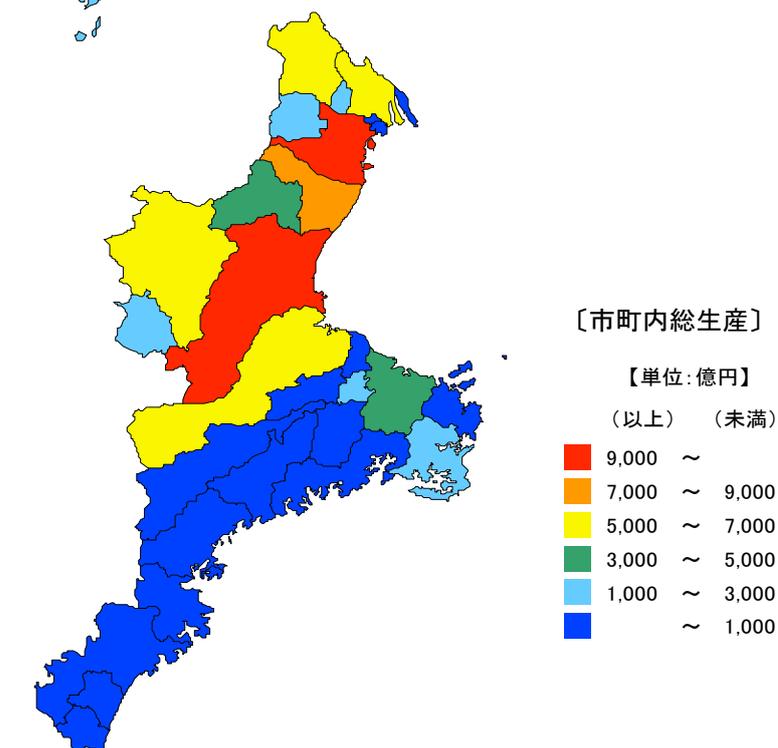
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	566,490	
東京都	1,202,199	1
大阪府	431,242	2
愛知県	430,831	3
神奈川県	351,594	4
埼玉県	246,656	5
三重県	84,906	19
徳島県	32,658	43
佐賀県	31,489	44
島根県	27,527	45
高知県	24,074	46
鳥取県	19,122	47



単位：億円

市町	値	順位
四日市市	19,243	1
津市	12,676	2
鈴鹿市	8,475	3
伊賀市	5,748	4
松阪市	5,742	5
桑名市	5,381	6
いなべ市	5,182	7
伊勢市	4,581	8
亀山市	3,869	9
名張市	2,334	10
菰野町	1,532	11
東員町	1,248	12
志摩市	1,186	13
玉城町	1,139	14
川越町	749	15
明和町	654	16
鳥羽市	645	17
多気町	610	18
尾鷲市	568	19
熊野市	529	20
朝日町	520	21
木曾岬町	485	22
紀北町	411	23
大台町	298	24
紀宝町	296	25
南伊勢町	259	26
御浜町	206	27
大紀町	191	28
度会町	149	29



令和4年度の三重県の県内総生産（名目）は8兆4,906億円で、全国順位は19位となっています。

県内市町の市町内総生産（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約48%を占めています。

## 【資料出所】

全国：内閣府「2022(令和4)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和4年度)」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「令和4年度三重県の市町民経済計算」

## 【備考】

全国値は国民経済計算の国内総生産を掲載、各県が算出した県内総生産の合計とは一致しない。  
最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

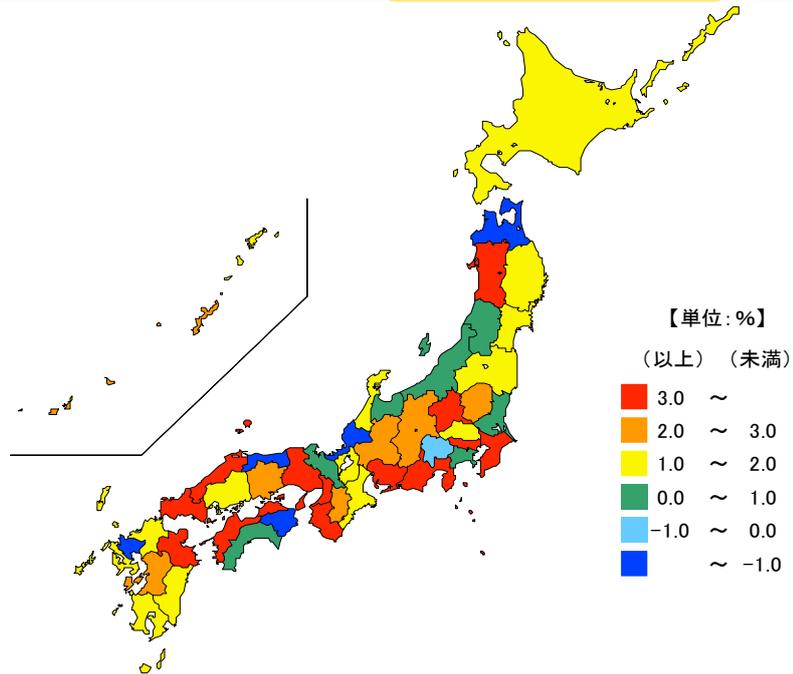
## ● 実質経済成長率

令和4年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	1.5	
千 葉 県	8.6	1
和 歌 山 県	7.8	2
大 分 県	6.9	3
山 口 県	6.4	4
愛 知 県	5.1	5
三 重 県	1.6	25
佐 賀 県	△ 1.0	43
鳥 取 県	△ 1.2	44
青 森 県	△ 1.8	45
福 井 県	△ 1.9	46
徳 島 県	△ 2.4	47

※現時点で全都道府県を対比できるのは、R4年度版が最新となっています。

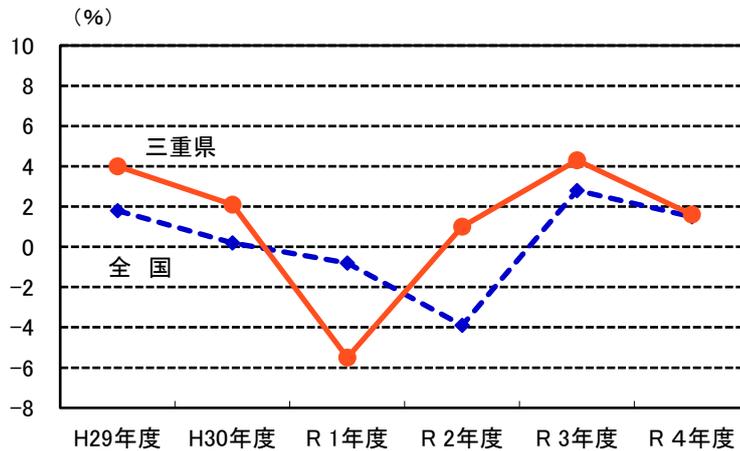


## ● 実質経済成長率の推移

令和4年度

単位：％

	全 国	三重県
H29年度	1.8	4.0
H30年度	0.2	2.1
R 1年度	△0.8	△5.5
R 2年度	△3.9	1.0
R 3年度	2.8	4.3
R 4年度	1.5	1.6



令和4年度の実質経済成長率は1.6%で、全国順位は25位となっています。

平成29年度以降の年次別の推移をみると、三重県は令和元年度にマイナス成長となったものの、それ以外の年度ではプラス成長となっています。

## 【資料出所】

全国：内閣府「2022(令和4)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和4年度)」

実質経済成長率の推移：三重県政策企画部統計課「令和4年度三重県民経済計算結果」

## 【備考】

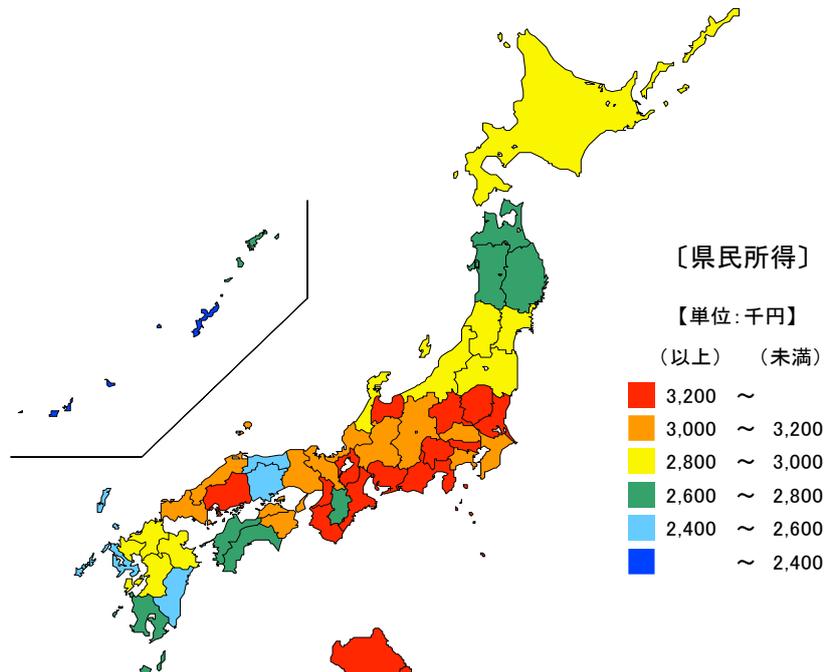
最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

## ● 1人当たり県民所得及び市町民所得

令和4年度

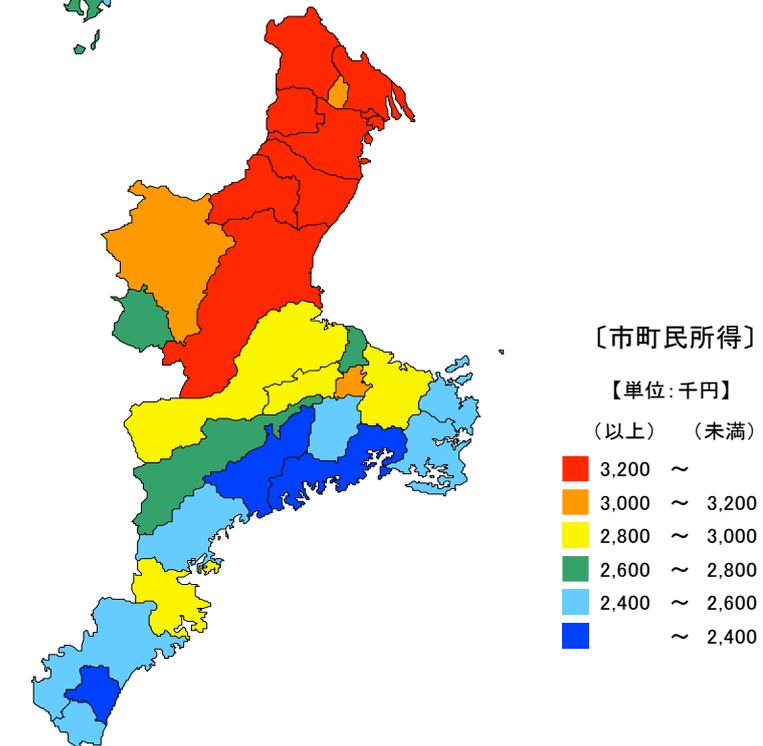
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	3,274	
東京都	6,037	1
愛知県	3,819	2
茨城県	3,481	3
静岡県	3,478	4
群馬県	3,467	5
三重県	3,227	13
長崎県	2,570	43
岡山県	2,553	44
鳥取県	2,491	45
宮崎県	2,453	46
沖縄県	2,249	47



単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	3,829	1
四日市市	3,710	2
川越町	3,557	3
朝日町	3,477	4
桑名市	3,417	5
亀山市	3,343	6
津市	3,327	7
木曽岬町	3,323	8
菰野町	3,261	9
鈴鹿市	3,236	10
伊賀市	3,187	11
玉城町	3,123	12
東員町	3,012	13
伊勢市	2,966	14
松阪市	2,964	15
尾鷲市	2,874	16
多気町	2,849	17
名張市	2,757	18
明和町	2,751	19
大台町	2,626	20
度会町	2,579	21
鳥羽市	2,534	22
志摩市	2,496	23
熊野市	2,477	24
紀北町	2,465	25
紀宝町	2,425	26
御浜町	2,394	27
南伊勢町	2,266	28
大紀町	2,265	29



令和4年度の三重県の1人当たり県民所得は322万7千円で、全国順位は13位となっています。

県内市町の1人当たり市町民所得は、いなべ市、四日市市など10市町で1人当たり県民所得を超えています。一方、大紀町、南伊勢町、御浜町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国：内閣府「2022(令和4)年度国民経済計算」 都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和4年度)」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「令和4年度三重県の市町民経済計算」

## 【備考】

県民所得及び市町民所得は、雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計であり、個人の所得水準を表わすものではありません。全国値は国民経済計算の一人当たり国民所得値を掲載。

最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

# 29

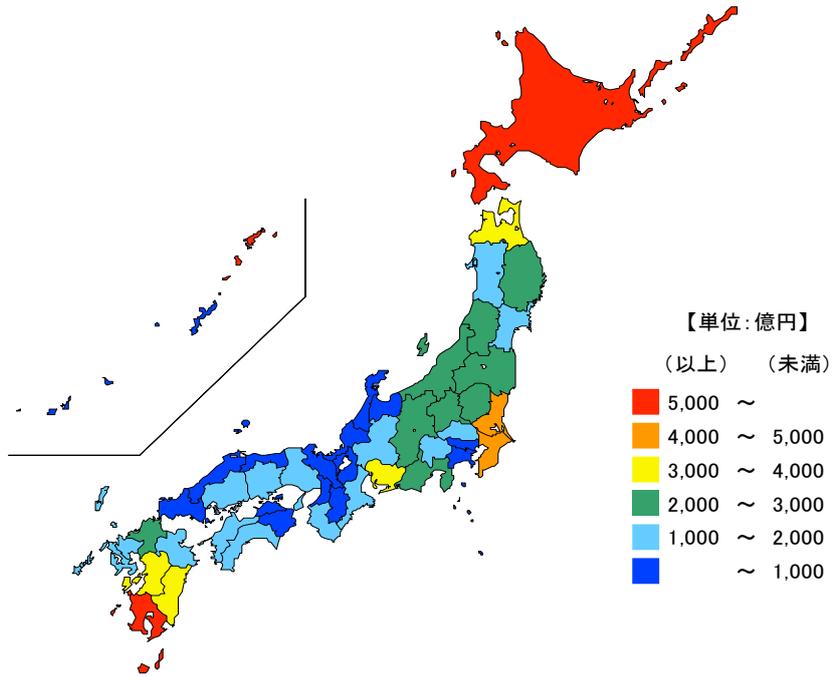
## 農業産出額

### ● 農業産出額

令和5年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	95,543	
北 海 道	13,478	1
鹿 児 島 県	5,438	2
茨 城 県	4,536	3
千 葉 県	4,029	4
熊 本 県	3,757	5
三 重 県	1,218	29
石 川 県	521	43
福 井 県	433	44
奈 良 県	413	45
大 阪 府	320	46
東 京 都	220	47

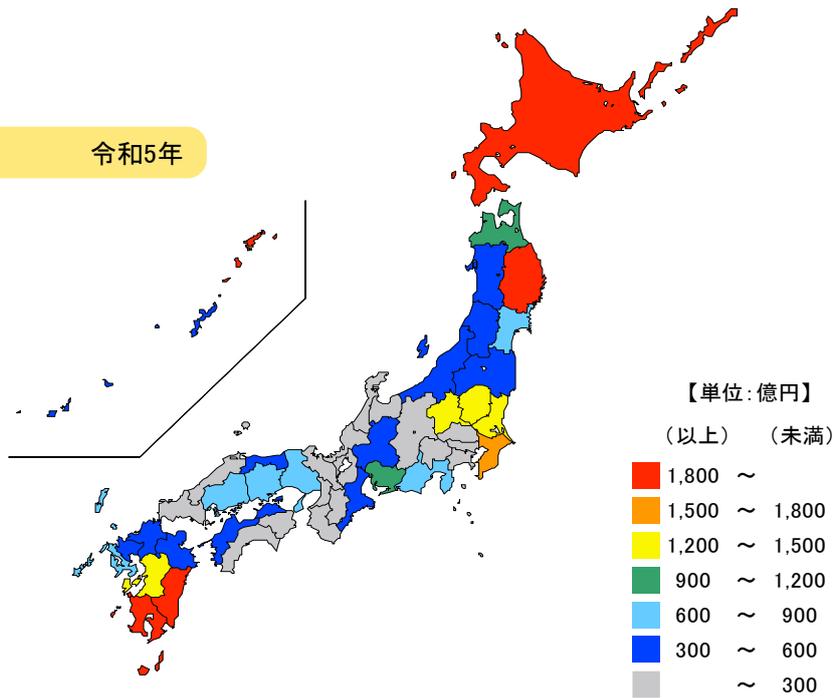


### ● 畜産産出額

令和5年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	37,685	
北 海 道	7,837	1
鹿 児 島 県	3,754	2
宮 崎 県	2,483	3
岩 手 県	1,975	4
千 葉 県	1,501	5
三 重 県	584	18
奈 良 県	65	43
福 井 県	65	44
和 歌 山 県	41	45
大 阪 府	18	46
東 京 都	18	47



令和5年の三重県の農業産出額は1,218億円で、全国順位は29位となっています。そのうち畜産産出額については、三重県は584億円で、全国順位は18位となっています。

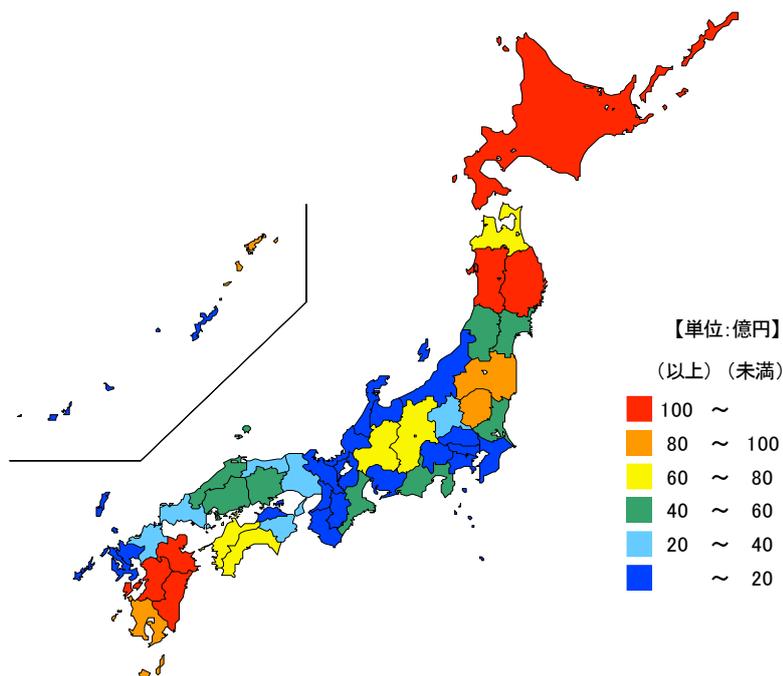
【資料出所】  
農林水産省「生産農業所得統計」

## ● 木材生産

令和5年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,481.0	
北 海 道	349.5	1
宮 崎 県	243.9	2
岩 手 県	148.6	3
熊 本 県	144.1	4
大 分 県	135.6	5
三 重 県	43.4	20
東 京 都	4.0	43
大 阪 府	2.1	44
神 奈 川 県	1.3	45
香 川 県	1.0	46
沖 縄 県	0.2	47

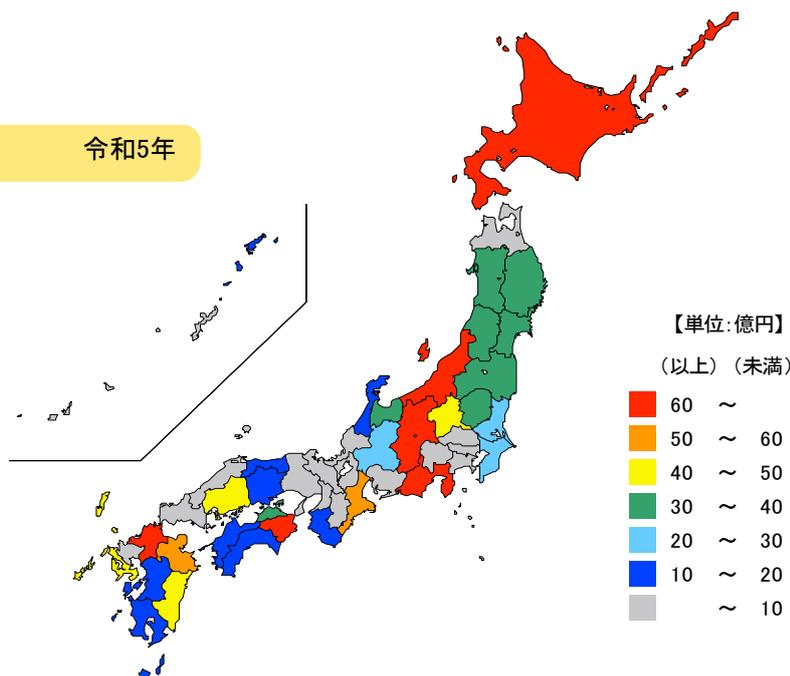


## ● 栽培きのご類生産

令和5年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,199.2	
長 野 県	540.8	1
新 潟 県	457.3	2
福 岡 県	129.3	3
北 海 道	76.7	4
静 岡 県	72.2	5
三 重 県	52.8	7
青 森 県	3.2	43
大 阪 府	2.1	44
東 京 都	1.9	45
滋 賀 県	1.9	46
佐 賀 県	0.9	47



令和5年の三重県の木材生産の産出額は43.4億円で、全国順位は20位、栽培きのご類生産の産出額は52.8億円で、全国順位は7位となっています。

## 【資料出所】

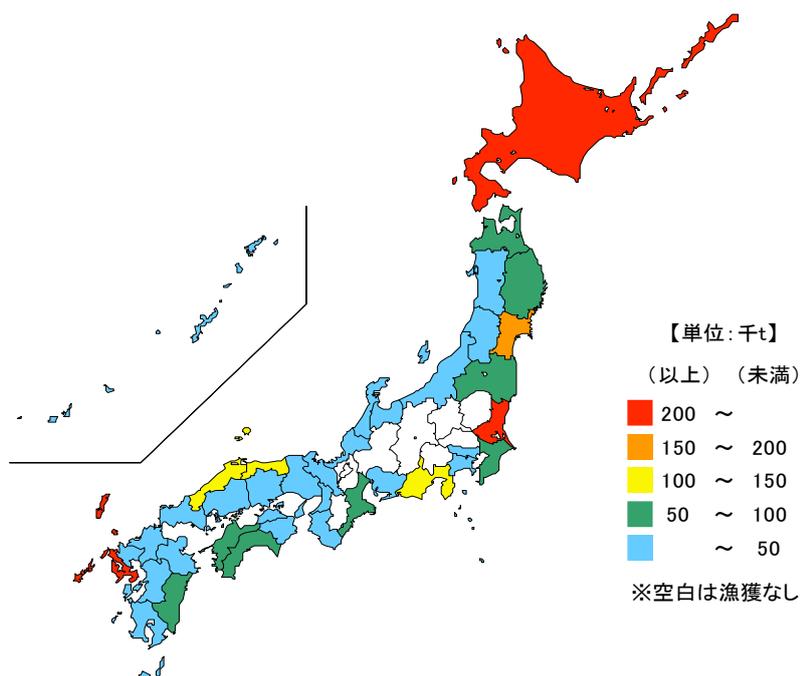
農林水産省「林業産出額」

## ● 海面漁業漁獲量

令和5年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	2,926.4	
北 海 道	842.7	1
長 崎 県	292.9	2
茨 城 県	259.5	3
宮 城 県	180.4	4
静 岡 県	144.7	5
三 重 県	52.3	15
徳 島 県	9.3	35
佐 賀 県	6.3	36
秋 田 県	5.2	37
岡 山 県	3.1	38
山 形 県	2.6	39



令和5年の三重県の海面漁業漁獲量は約5万2千トンで、全国順位は15位となっています。

## 【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

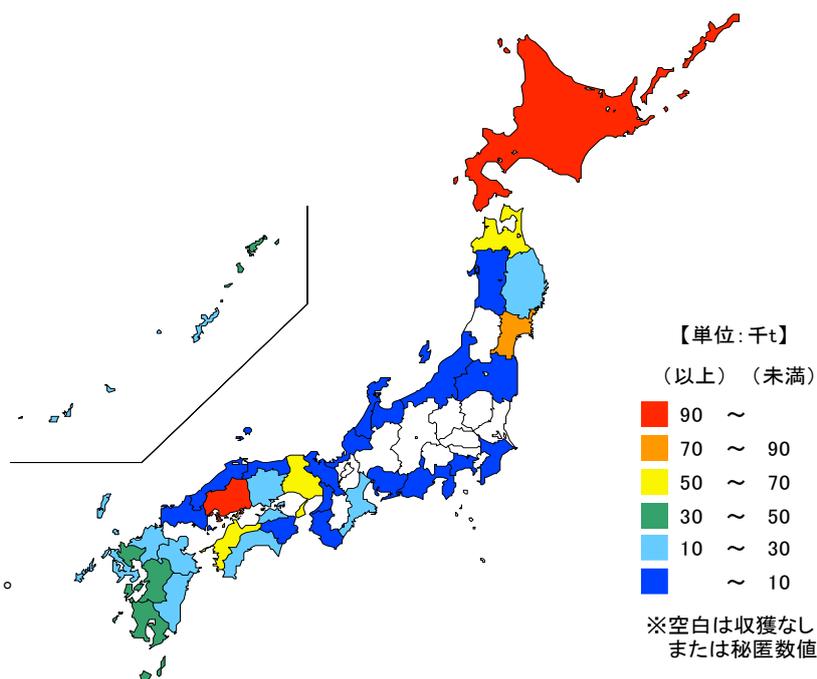
## ● 海面養殖業収穫量

令和5年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	851.5	
北 海 道	114.4	1
広 島 県	92.1	2
宮 城 県	89.0	3
愛 媛 県	62.5	4
兵 庫 県	61.9	5
三 重 県	19.1	15
大 阪 府	0.4	32
福 井 県	0.4	33
福 島 県	0.3	34
秋 田 県	0.1	35
富 山 県	0.0	36
山 形 県	x	-
茨 城 県	x	-
東 京 都	x	-

※順位は収穫量秘匿の都県を除く。



令和5年の三重県の海面養殖業収穫量は約1万9千トンで、全国順位は15位となっています。

## 【資料出所】

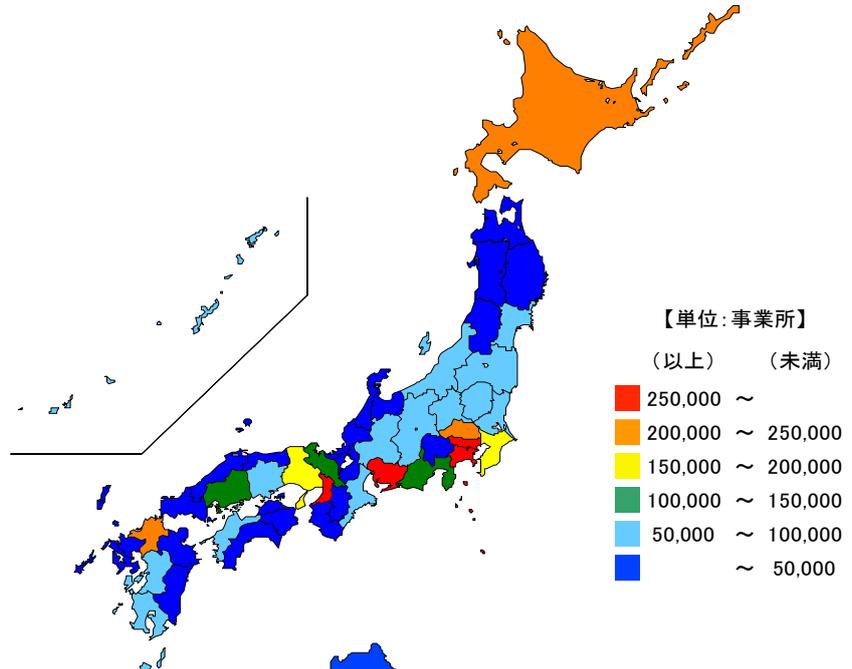
農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

## ● 事業所数

令和6年6月1日

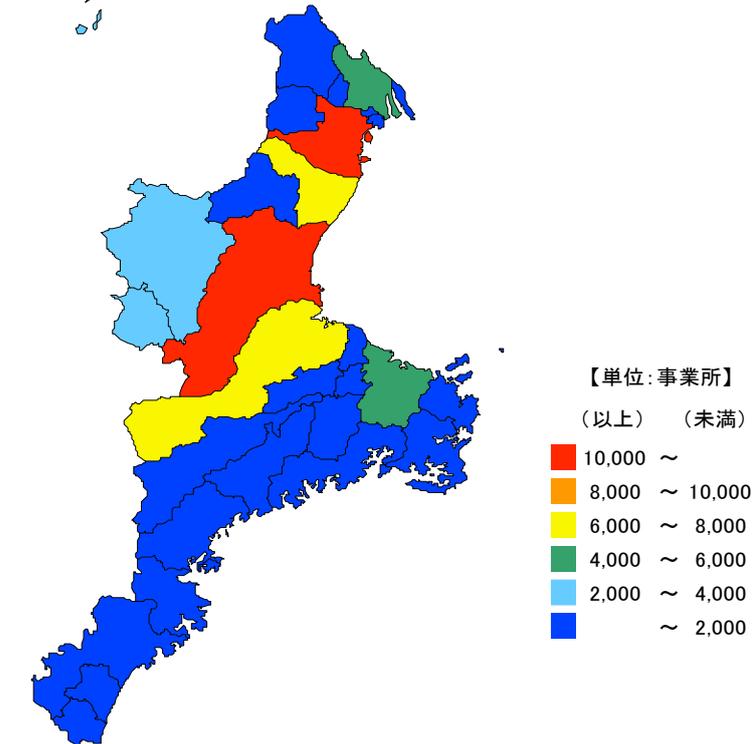
単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	5,060,494	
東京都	777,841	1
大阪府	418,209	2
神奈川県	308,904	3
愛知県	297,676	4
埼玉県	235,912	5
三重県	65,084	23
佐賀県	30,919	43
徳島県	29,203	44
島根県	27,568	45
高知県	26,391	46
鳥取県	20,878	47



単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	11,947	1
津 市	10,129	2
鈴 鹿 市	6,292	3
松 阪 市	6,035	4
桑 名 市	5,311	5
伊 勢 市	5,297	6
伊 賀 市	3,438	7
名 張 市	2,195	8
志 摩 市	1,761	9
いなべ市	1,573	10
亀 山 市	1,390	11
菰 野 町	1,350	12
鳥 羽 市	880	13
尾 鷲 市	788	14
東 員 町	770	15
熊 野 市	691	16
明 和 町	669	17
川 越 町	615	18
紀 北 町	575	19
多 気 町	529	20
南伊勢町	421	21
玉 城 町	400	22
大 台 町	374	23
御 浜 町	301	24
大 紀 町	295	25
紀 宝 町	279	26
木 曽 岬 町	275	27
朝 日 町	260	28
度 会 町	244	29



令和6年6月1日現在の三重県の事業所数は65,084事業所で、  
全国順位は23位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位5市で県  
全体の約61%を占めています。

## 【資料出所】

総務省「令和6年経済センサス-基礎調査」

## 【備考】

国及び地方公共団体の事業所、農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業、外国公務に属する  
事業所及び雇用者のいない個人経営の事業所を除く。

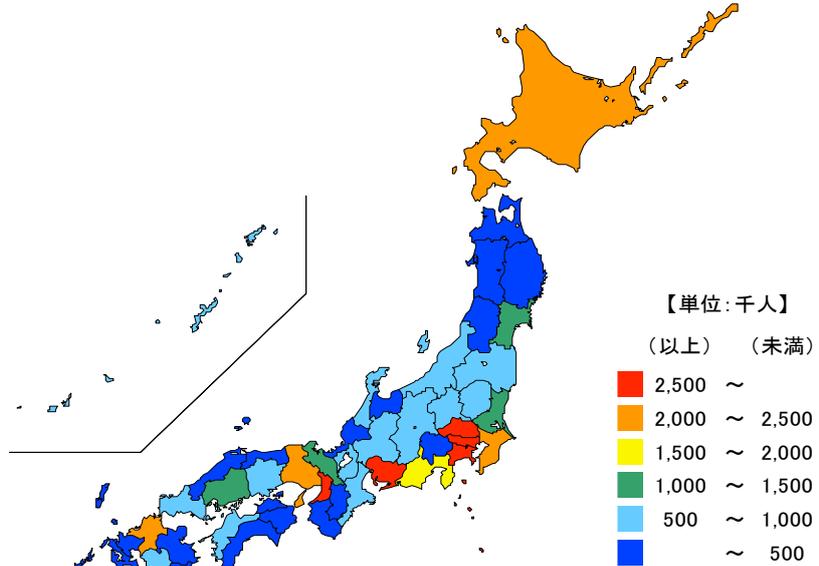
事業所数には事業内容等不詳の事業所を含む。

● 従業者数

令和6年6月1日

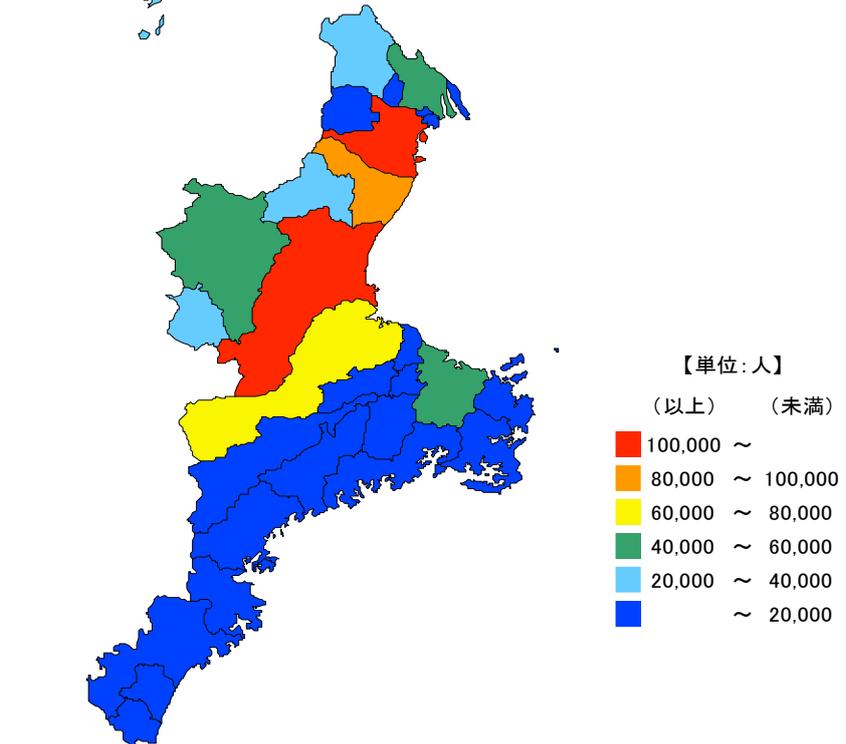
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	56,285	
東 京 都	9,791	1
大 阪 府	4,493	2
愛 知 県	3,740	3
神 奈 川 県	3,500	4
埼 玉 県	2,552	5
三 重 県	763	21
佐 賀 県	338	43
徳 島 県	275	44
島 根 県	274	45
高 知 県	248	46
鳥 取 県	211	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	155,666	1
津 市	120,991	2
鈴 鹿 市	82,248	3
松 阪 市	63,955	4
桑 名 市	57,968	5
伊 勢 市	49,266	6
伊 賀 市	46,022	7
いなべ市	27,595	8
名 張 市	23,790	9
亀 山 市	23,079	10
菰 野 町	15,731	11
志 摩 市	13,764	12
東 員 町	11,373	13
川 越 町	7,876	14
明 和 町	7,410	15
鳥 羽 市	7,291	16
多 気 町	7,015	17
玉 城 町	6,867	18
尾 鷲 市	5,357	19
熊 野 市	4,761	20
紀 北 町	4,441	21
朝 日 町	3,900	22
木 曾 岬 町	3,465	23
大 台 町	2,749	24
南 伊 勢 町	2,526	25
紀 宝 町	2,467	26
大 紀 町	2,166	27
御 浜 町	1,991	28
度 会 町	1,732	29



令和6年6月1日現在の三重県の従業者数は約76万3千人で、全国順位は21位となっています。  
 県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位5市で県全体の約63%を占めています。

【資料出所】  
 総務省「令和6年経済センサス-基礎調査」

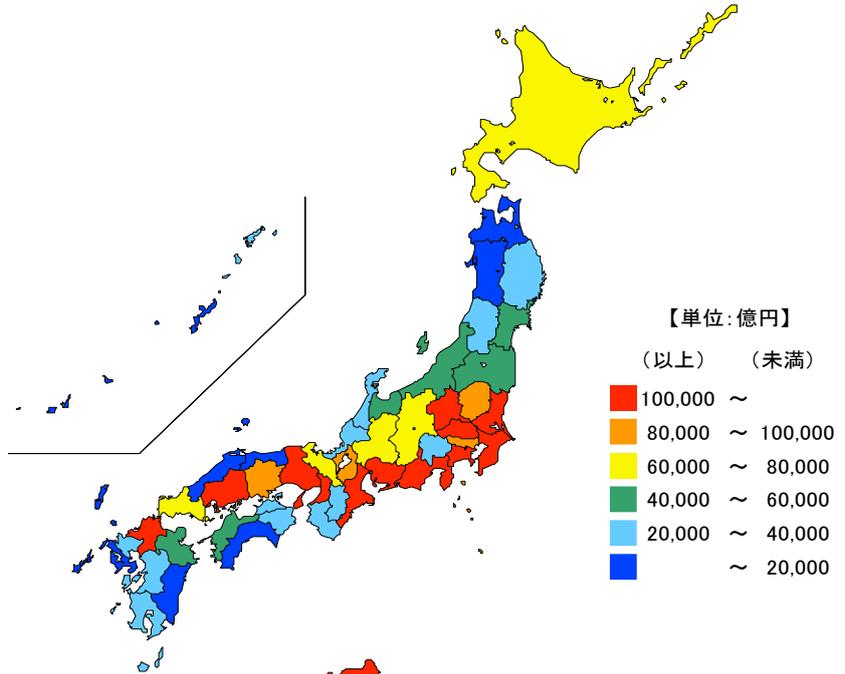
【備考】  
 国及び地方公共団体の事業所、農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業、外国公務に属する事業所及び雇用者のいない個人経営の事業所を除く。

## ● 製造品出荷額等

令和5年

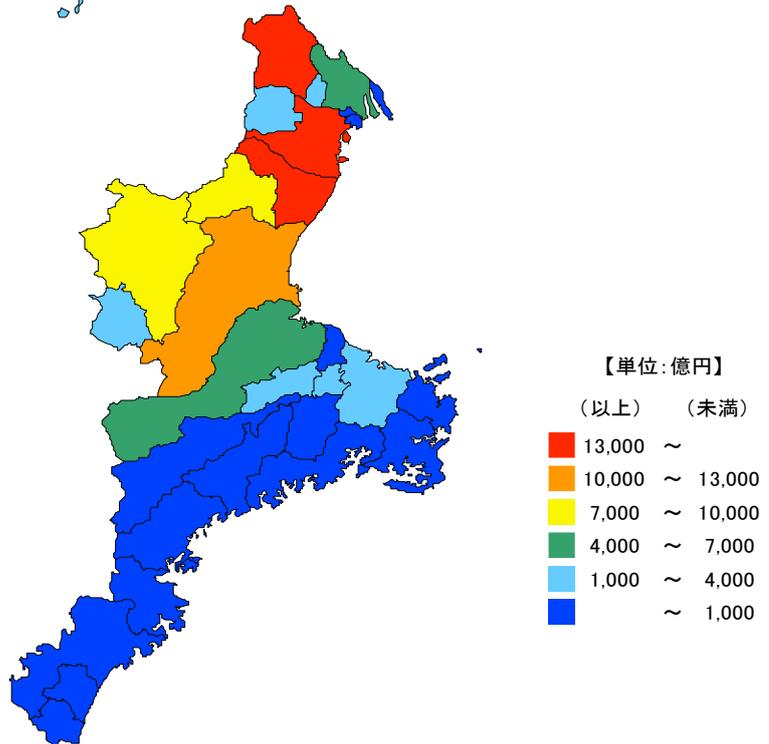
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	3,732,388	
愛 知 県	580,218	1
静 岡 県	197,732	2
大 阪 府	193,430	3
神 奈 川 県	184,795	4
兵 庫 県	184,617	5
三 重 県	123,114	9
秋 田 県	15,636	43
島 根 県	13,838	44
鳥 取 県	8,867	45
高 知 県	6,540	46
沖 縄 県	5,067	47



単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	34,993	1
いなべ市	17,037	2
鈴 鹿 市	16,684	3
津 市	10,465	4
亀 山 市	9,725	5
伊 賀 市	8,935	6
松 阪 市	4,618	7
桑 名 市	4,226	8
伊 勢 市	3,159	9
名 張 市	2,677	10
東 員 町	2,369	11
菰 野 町	1,863	12
玉 城 町	1,505	13
多 気 町	1,070	14
川 越 町	799	15
朝 日 町	646	16
木 曽 岬 町	501	17
紀 宝 町	423	18
明 和 町	312	19
紀 北 町	208	20
尾 鷲 市	187	21
志 摩 市	178	22
大 紀 町	151	23
鳥 羽 市	125	24
熊 野 市	72	25
大 台 町	64	26
御 浜 町	51	27
度 会 町	37	28
南 伊 勢 町	30	29



令和5年の三重県の製造品出荷額等は12兆3,114億円で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、いなべ市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約56%を占めています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「2024年経済構造実態調査(製造業事業所調査)」

## 【備考】

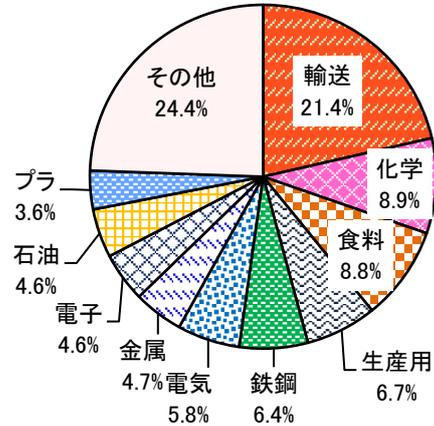
個人経営の事業所は、調査の範囲から除かれている。

## ● 製造品出荷額等の産業別構成比

令和5年

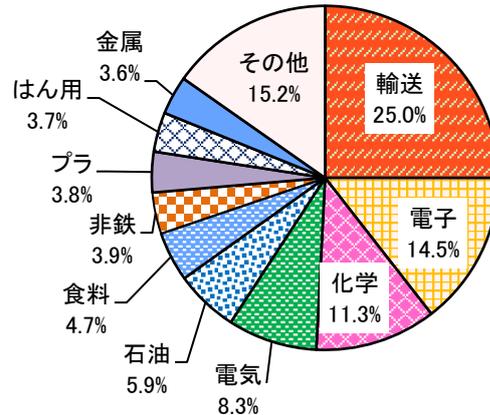
全国	産業中分類	単位：％ 構成比
	輸送用機械器具製造業	21.4
	化学工業	8.9
	食料品製造業	8.8
	生産用機械器具製造業	6.7
	鉄鋼業	6.4
	電気機械器具製造業	5.8
	金属製品製造業	4.7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	4.6
	石油製品・石炭製品製造業	4.6
	プラスチック製品製造業（別掲を除く）	3.6
	上記以外に分類される産業	24.4

〔全国〕



三重県	産業中分類	単位：％ 構成比	出荷額等の 全国順位
	輸送用機械器具製造業	25.0	7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	14.5	1
	化学工業	11.3	12
	電気機械器具製造業	8.3	6
	石油製品・石炭製品製造業	5.9	9
	食料品製造業	4.7	21
	非鉄金属製造業	3.9	13
	プラスチック製品製造業（別掲を除く）	3.8	13
	はん用機械器具製造業	3.7	9
	金属製品製造業	3.6	14
	上記以外に分類される産業	15.2	

〔三重県〕



令和5年の三重県の製造品出荷額等の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が25.0%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これら上位3業種で県全体の約51%を占めています。

電子部品・デバイス・電子回路製造業では、三重県の製造品出荷額等の全国順位が1位となっています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「2024年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」

## 【備考】

製造品出荷額等は個人経営を除く全ての事業所を調査の範囲としている。

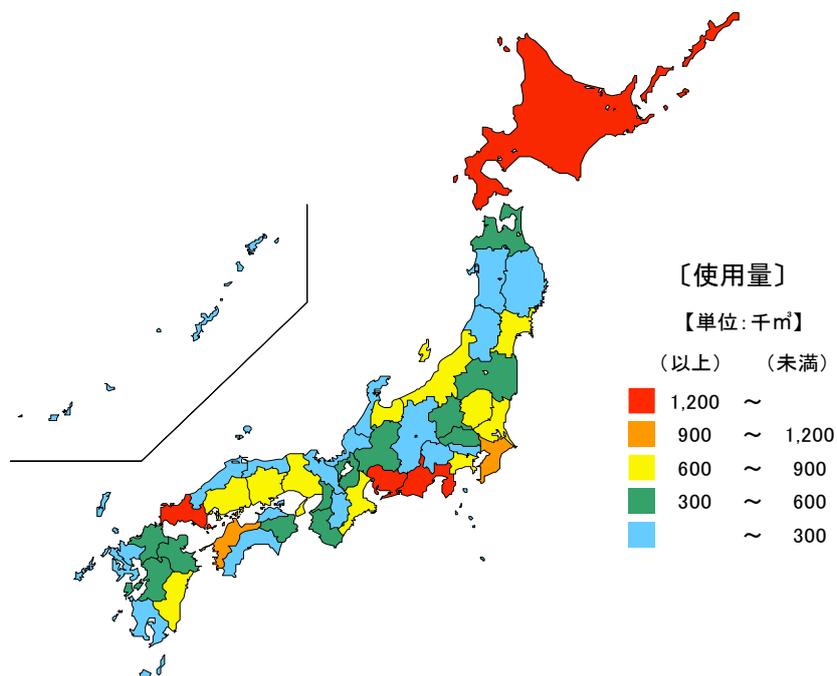
プラスチック製品製造業の「別掲」とは、プラスチック製家具を製造する家具・装備品製造業等で、日本標準産業分類による。

● 工業用水（淡水）使用量（1日当たり）

令和5年

使用量 単位：千m<sup>3</sup>

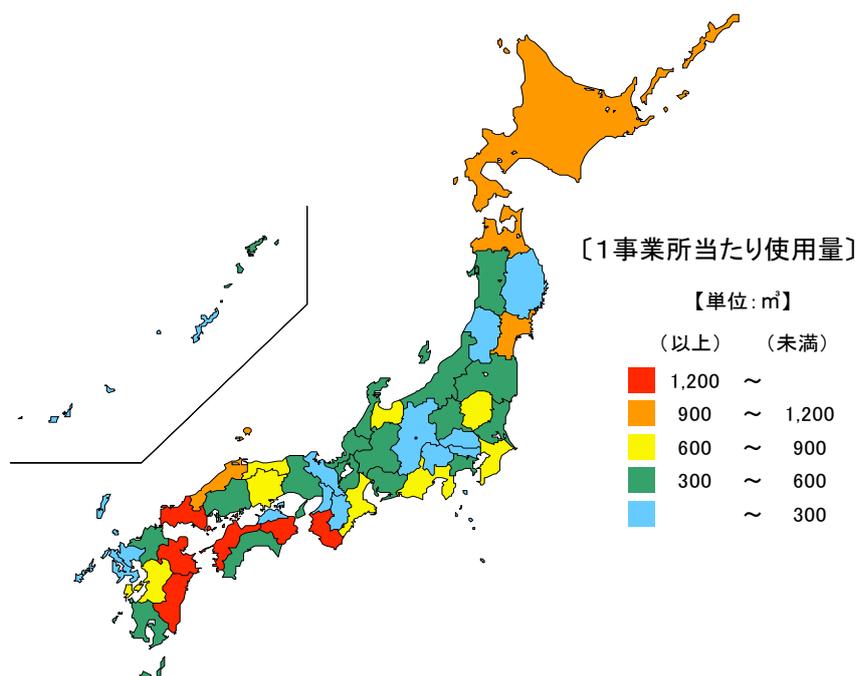
都道府県	値	順位
全 国	24,150	
静岡県	1,635	1
北海道	1,441	2
山口県	1,405	3
愛知県	1,382	4
愛媛県	1,066	5
三重県	678	13
香川県	87	43
山梨県	80	44
長崎県	63	45
奈良県	49	46
沖縄県	41	47



1事業所当たり使用量

単位：m<sup>3</sup>

都道府県	値	順位
全 国	514	
山口県	2,564	1
愛媛県	1,877	2
宮崎県	1,743	3
徳島県	1,409	4
大分県	1,381	5
三重県	642	17
山梨県	177	43
長野県	174	44
大阪府	151	45
奈良県	109	46
東京都	69	47



令和5年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水（淡水）使用量は67万8千m<sup>3</sup>で、全国順位は13位となっています。また、1事業所あたりでは642m<sup>3</sup>で、全国順位は17位となっています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「2024年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」

## 【備考】

製造事業所における工業用水（淡水）の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

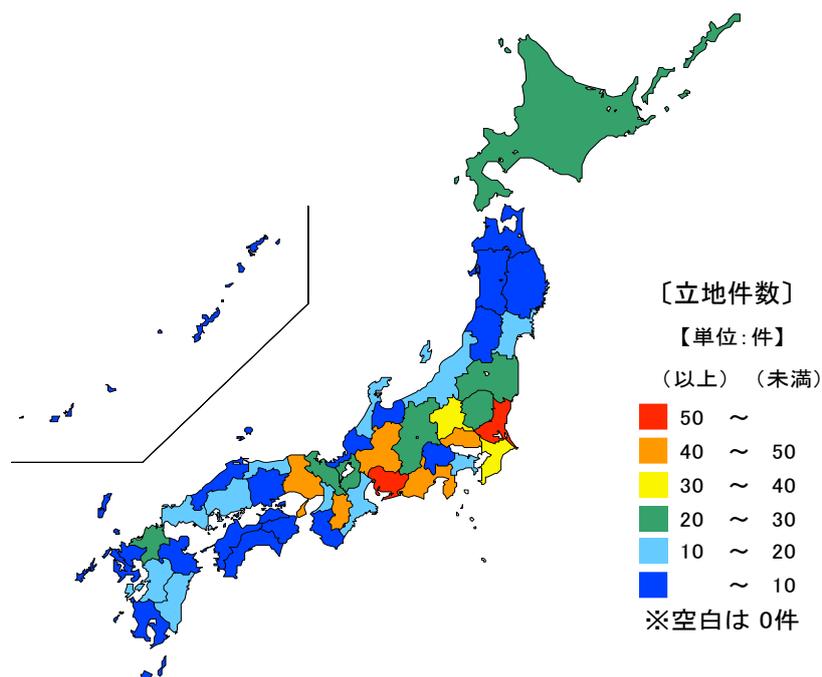
事務所数は、令和6年6月1日現在の数値である。

## ● 工場立地件数及び面積

令和6年

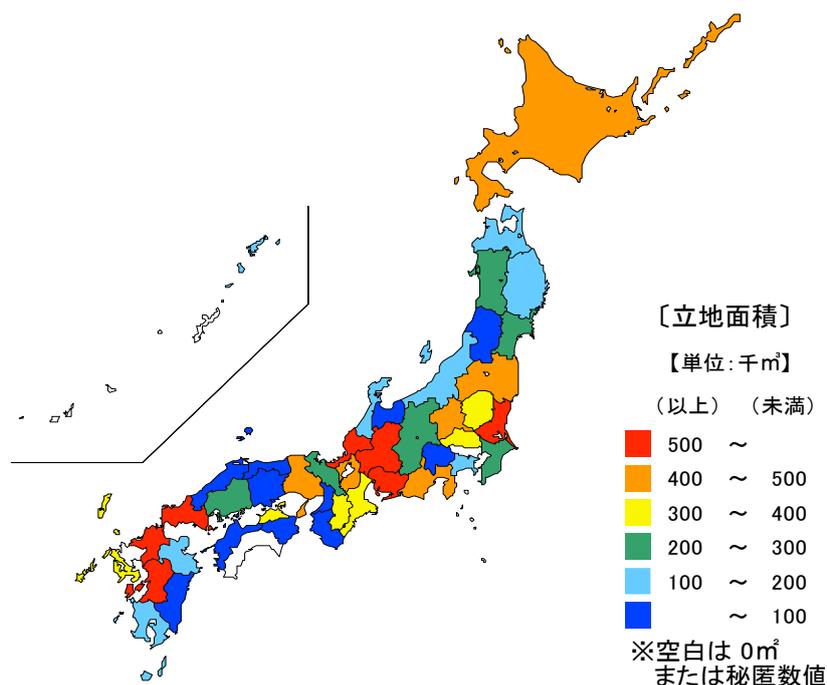
立地件数 単位：件

都道府県	値	順位
全 国	854	
茨 城 県	73	1
愛 知 県	67	2
岐 阜 県	49	3
兵 庫 県	47	4
静 岡 県	46	5
奈 良 県	46	5
三 重 県	18	18
青 森 県	4	39
岩 手 県	4	39
富 山 県	4	39
徳 島 県	4	39
愛 媛 県	4	39
高 知 県	2	44
沖 縄 県	2	44
佐 賀 県	1	46
東 京 都	-	47



立地面積 単位：千㎡

都道府県	値	順位
全 国	19,822	
福 井 県	6,912	1
愛 知 県	1,377	2
茨 城 県	1,169	3
山 口 県	654	4
熊 本 県	532	5
三 重 県	354	17
愛 媛 県	25	43
高 知 県	X	44
佐 賀 県	X	45
沖 縄 県	X	46
東 京 都	-	47



令和6年の三重県の工場立地件数は18件、面積は約35万㎡で、全国順位は件数が18位、面積が17位となっています。

## 【資料出所】

経済産業省「工場立地動向調査」

## 【備考】

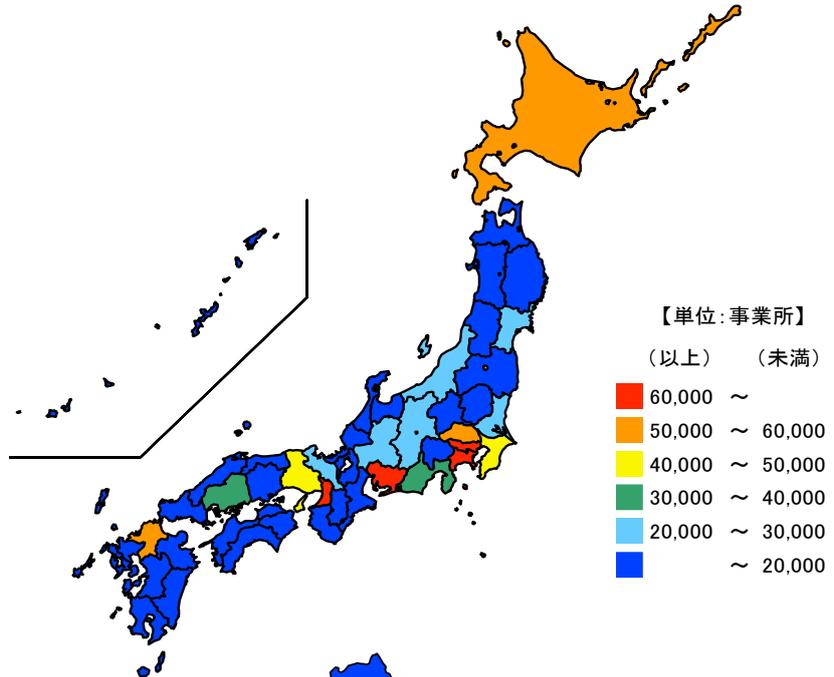
個別情報が判明する可能性がある数値については、秘匿処理が行われている。

## ● 卸売・小売業事業所数

令和3年6月1日

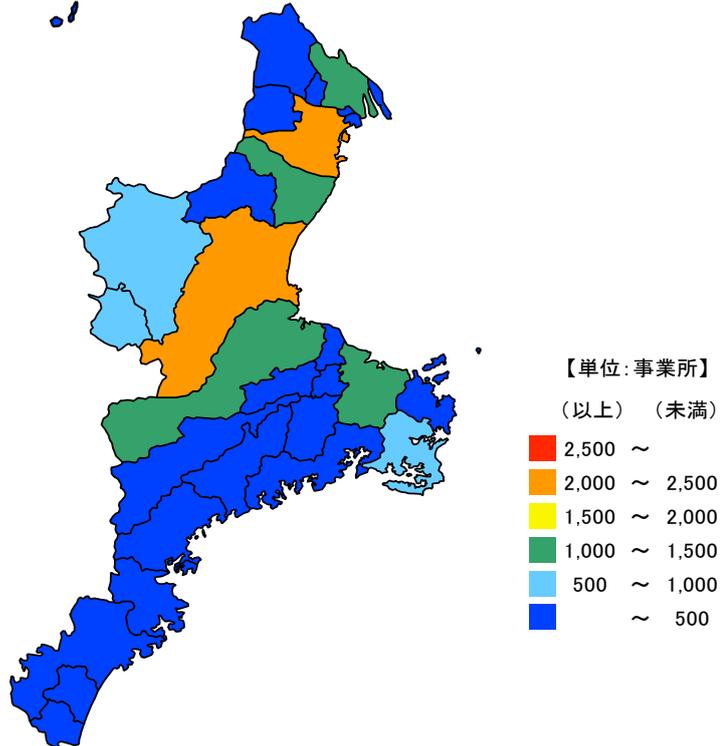
単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	1,228,920	
東京都	141,055	1
大阪府	90,008	2
愛知県	70,359	3
神奈川県	61,012	4
福岡県	54,567	5
三重県	17,456	24
山梨県	9,216	43
高知県	8,753	44
徳島県	8,413	45
島根県	8,218	46
鳥取県	6,116	47



単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	2,421	1
津 市	2,101	2
松阪市	1,446	3
伊勢市	1,427	4
鈴鹿市	1,383	5
桑名市	1,257	6
伊賀市	771	7
名張市	542	8
志摩市	540	9
いなべ市	324	10
亀山市	293	11
尾鷲市	292	12
菰野町	243	13
熊野市	242	14
鳥羽市	223	15
東員町	192	16
紀北町	183	17
明和町	158	18
南伊勢町	154	19
大台町	122	20
御浜町	122	20
大紀町	115	22
多気町	111	23
川越町	109	24
玉城町	105	25
紀宝町	76	26
度会町	51	27
朝日町	46	28
木曾岬町	41	29



令和3年6月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は17,456事業所で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市、伊勢市の順に多くなっており、市部に多く、町は少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

【備考】 全国・都道府県の集計では、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。
- ・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額もない事業所。

## ● 卸売・小売業年間商品販売額

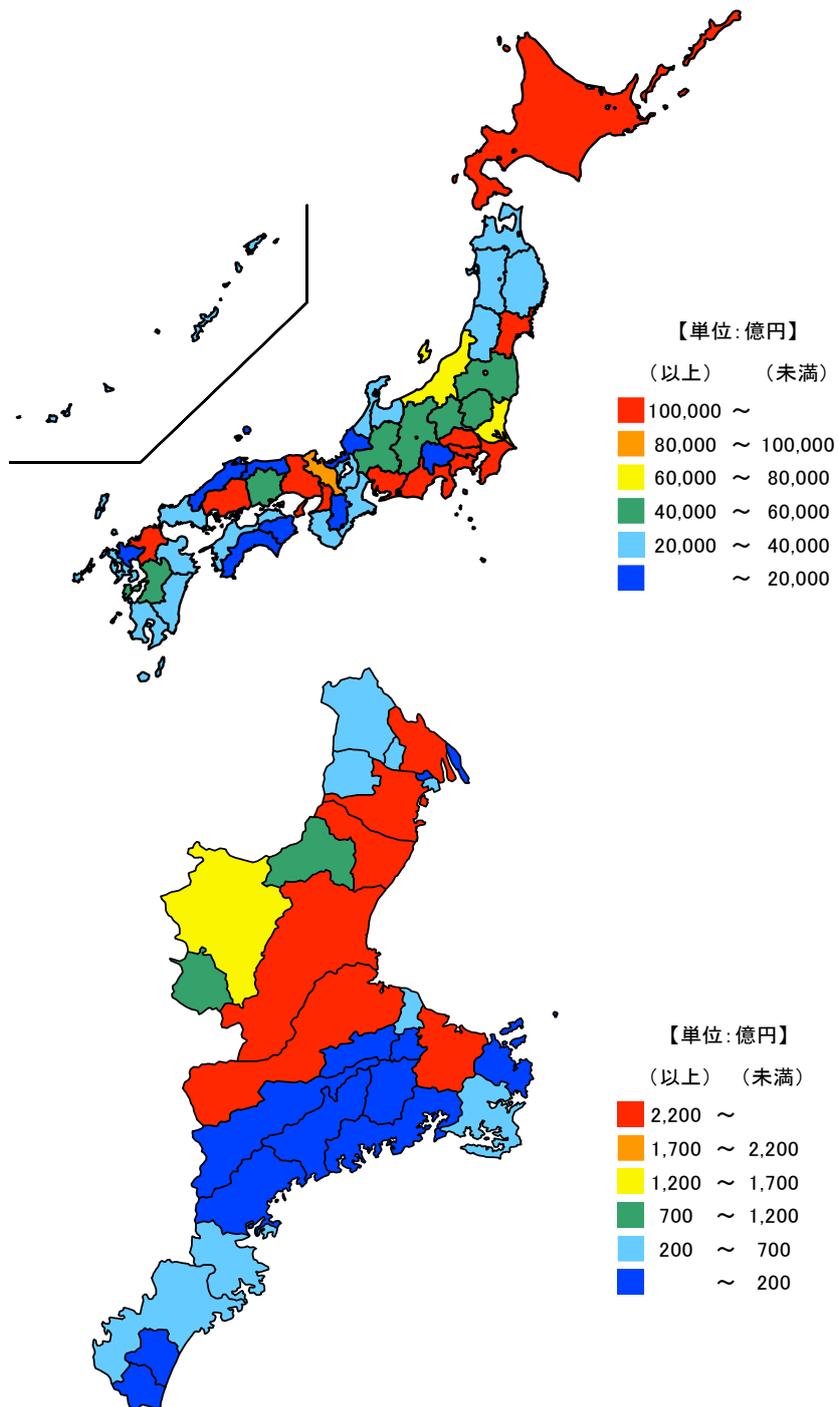
令和2年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,398,139	
東京都	1,809,393	1
大阪府	555,304	2
愛知県	405,604	3
神奈川県	223,192	4
福岡県	220,984	5
三重県	36,576	26
山梨県	17,434	43
徳島県	15,101	44
高知県	14,238	45
島根県	13,897	46
鳥取県	12,577	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	9,214	1
津 市	6,877	2
鈴 鹿 市	3,494	3
松 阪 市	3,134	4
桑 名 市	2,587	5
伊 勢 市	2,381	6
伊 賀 市	1,374	7
名 張 市	804	8
亀 山 市	719	9
菰 野 町	656	10
川 越 町	477	11
志 摩 市	467	12
明 和 町	441	13
いなべ市	406	14
東 員 町	380	15
尾 鷲 市	339	16
熊 野 市	211	17
木曾岬町	161	18
紀 北 町	151	19
玉 城 町	150	20
鳥 羽 市	141	21
御 浜 町	139	22
南伊勢町	137	23
多 気 町	136	24
朝 日 町	112	25
大 台 町	75	26
大 紀 町	35	27
紀 宝 町	30	28
度 会 町	25	29



令和2年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆6,576億円で、全国順位は26位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市、松阪市の順に多く、上位の7市で約82%を占めています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

## 【備考】

年間商品販売額は、令和2年1月1日から同年12月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいう。全国・都道府県の集計では、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

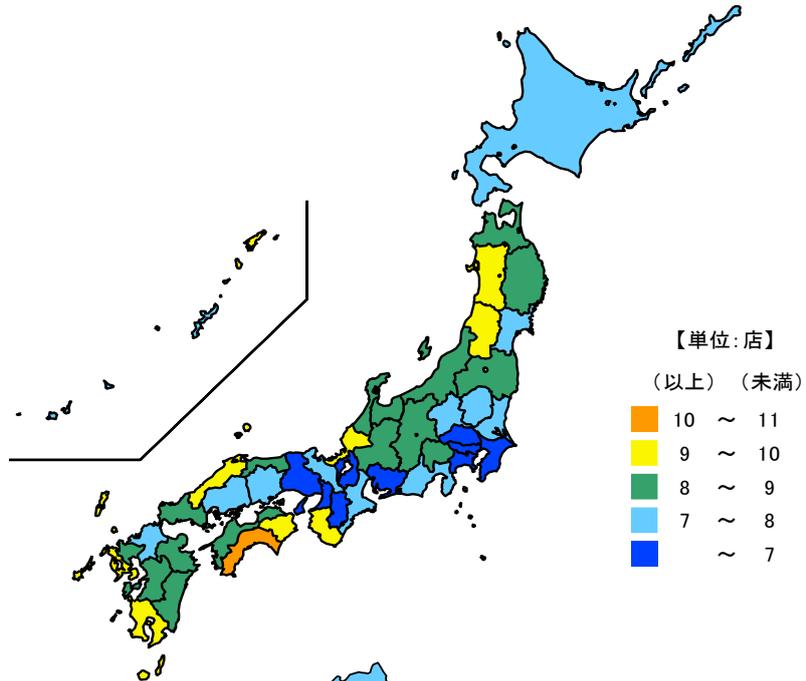
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額もない事業所。

● 小売店数(人口千人あたり)

令和3年6月1日

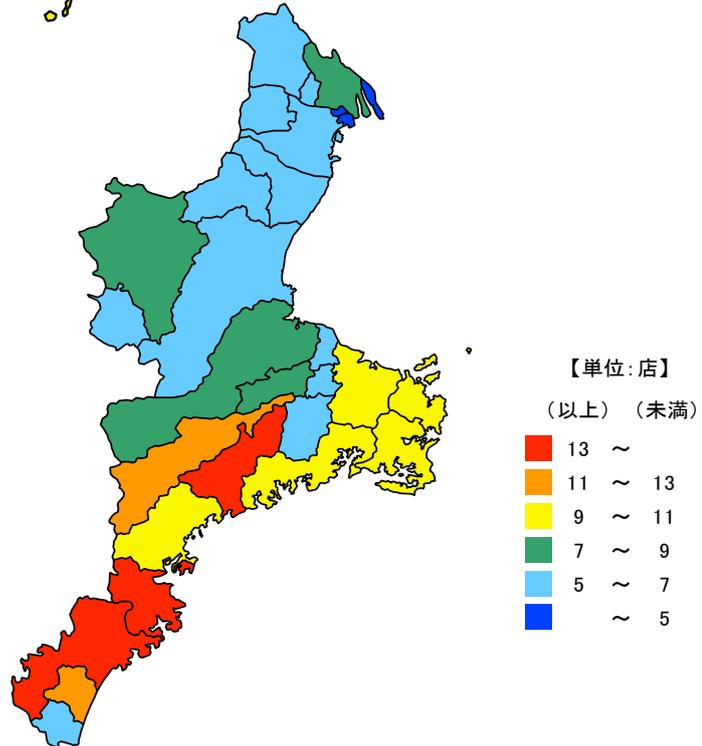
単位：店

都道府県	値	順位
全 国	7.01	
高 知 県	10.06	1
和 歌 山 県	9.73	2
島 根 県	9.63	3
山 形 県	9.49	4
秋 田 県	9.37	5
三 重 県	7.65	30
東 京 都	6.27	43
愛 知 県	6.19	44
千 葉 県	5.14	45
埼 玉 県	5.14	46
神 奈 川 県	4.95	47



単位：店

市 町	値	順位
尾 鷲 市	14.89	1
大 紀 町	13.91	2
熊 野 市	13.14	3
大 台 町	12.94	4
御 浜 町	12.71	5
南伊勢町	10.95	6
紀 北 町	10.85	7
鳥 羽 市	10.47	8
志 摩 市	9.99	9
伊 勢 市	9.17	10
桑 名 市	7.38	11
多 気 町	7.23	12
伊 賀 市	7.08	13
松 阪 市	7.08	14
玉 城 町	6.48	15
明 和 町	6.26	16
いなべ市	6.21	17
東 員 町	6.17	18
紀 宝 町	6.10	19
名 張 市	6.05	20
度 会 町	5.84	21
津 市	5.80	22
鈴 鹿 市	5.78	23
四 日 市 市	5.65	24
菟 野 町	5.06	25
亀 山 市	5.05	26
川 越 町	4.96	27
朝 日 町	3.87	28
木 曽 岬 町	3.38	29



令和3年6月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は7.65店で、全国順位は30位となっています。

県内では、尾鷲市、大紀町、熊野市の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】小売業事業所数÷総人口×1,000

【備考】全国・都道府県の集計では、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

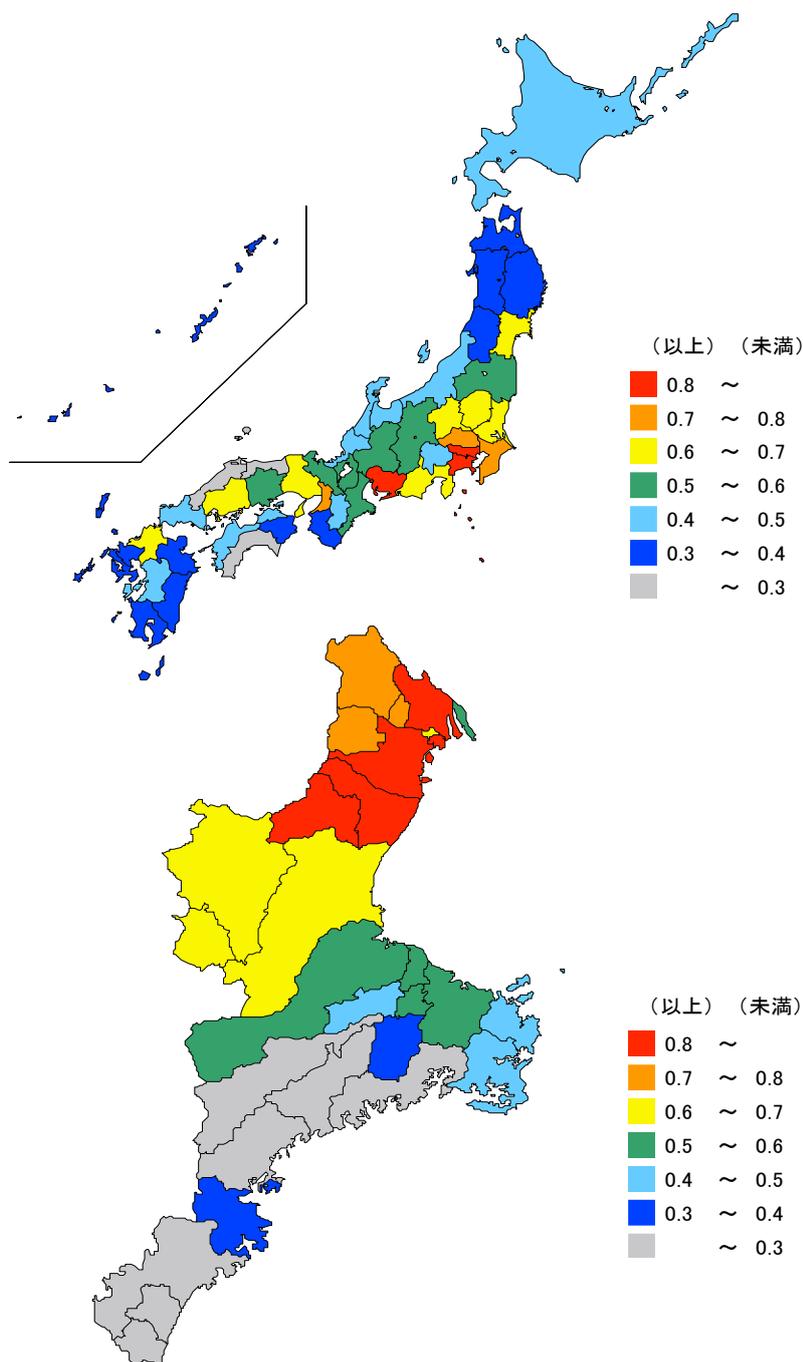
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。 ・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額もない事業所。

## ● 財政力指数

令和6年度

都道府県	値	順位
平均	0.512	
東京都	1.211	1
愛知県	0.878	2
神奈川県	0.863	3
大阪府	0.754	4
千葉県	0.751	5
三重県	0.574	16
和歌山県	0.329	43
秋田県	0.327	44
鳥取県	0.282	45
高知県	0.275	46
島根県	0.275	47

市町	値	順位
川越町	1.16	1
四日市市	1.15	2
鈴鹿市	0.85	3
亀山市	0.81	4
桑名市	0.80	5
いなべ市	0.76	6
菰野町	0.74	7
東員町	0.71	8
朝日町	0.68	9
津市	0.66	10
名張市	0.63	11
伊賀市	0.61	12
松阪市	0.59	13
伊勢市	0.57	14
玉城町	0.53	15
明和町	0.52	16
木曾岬町	0.50	17
多気町	0.49	18
鳥羽市	0.41	19
志摩市	0.40	20
度会町	0.37	21
尾鷲市	0.34	22
御浜町	0.28	23
紀宝町	0.28	23
紀北町	0.27	25
熊野市	0.26	26
大台町	0.24	27
南伊勢町	0.20	28
大紀町	0.19	29
市町平均	0.55	



令和6年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.574で、全国順位は16位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、鈴鹿市、亀山市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力を表す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。この値が高いほど財源に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

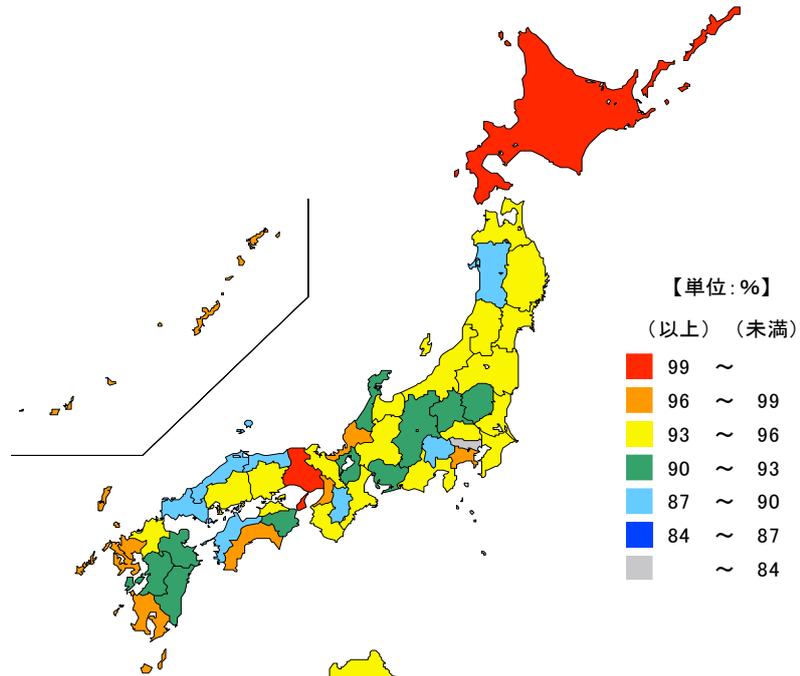
※基準財政収入額及び基準財政需要額は、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

## ● 経常収支比率

令和6年度

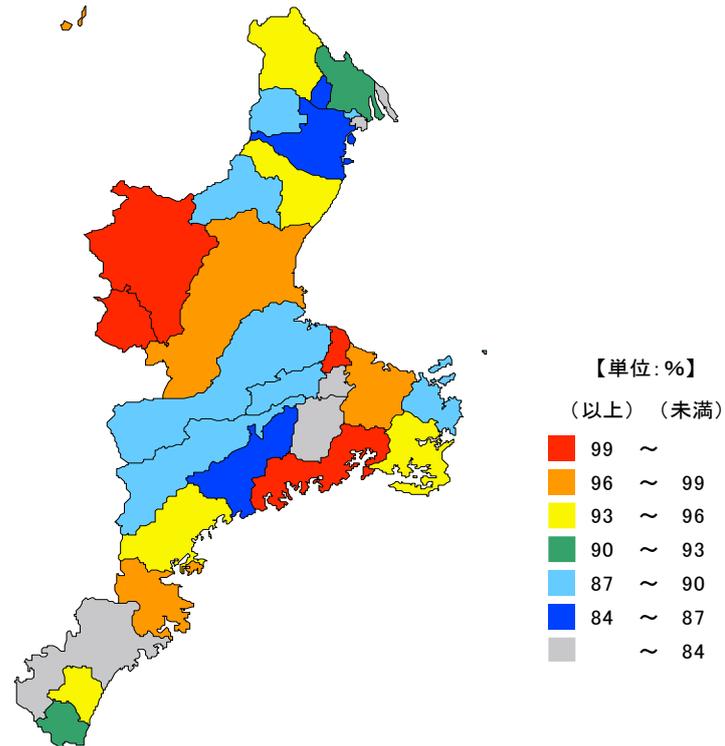
単位：％

都道府県	値	順位
平均	92.2	
北海道	99.8	1
兵庫県	99.4	2
高知県	98.9	3
鹿児島県	98.2	4
長崎県	96.7	5
三重県	93.8	22
山口県	89.3	43
島根県	89.2	44
奈良県	89.1	45
鳥取県	88.1	46
東京都	80.3	47



単位：％

市町	値	順位
明和町	103.0	1
南伊勢町	99.6	2
名張市	99.5	3
伊賀市	99.3	4
津市	97.7	5
尾鷲市	97.2	6
伊勢市	96.9	7
鈴鹿市	95.9	8
いなべ市	93.9	9
志摩市	93.6	10
御浜町	93.3	11
紀北町	93.0	12
桑名市	92.9	13
紀宝町	91.5	14
菟野町	89.3	15
亀山市	88.7	16
朝日町	88.4	17
多気町	88.4	17
鳥羽市	87.8	19
大台町	87.6	20
松阪市	87.0	21
四日市市	86.5	22
東員町	86.4	23
大紀町	85.4	24
熊野市	82.2	25
川越町	79.5	26
玉城町	78.0	27
度会町	73.7	28
木曽岬町	66.6	29
市町平均	92.2	



令和6年度の三重県の経常収支比率は93.8%で、全国順位は22位となっています。

県内市町の経常収支比率は、明和町、南伊勢町、名張市の順に高くなっています。一方、木曽岬町、度会町、玉城町、川越町は80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 経常収支比率とは、地方税、地方交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当されたものが占める割合。

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

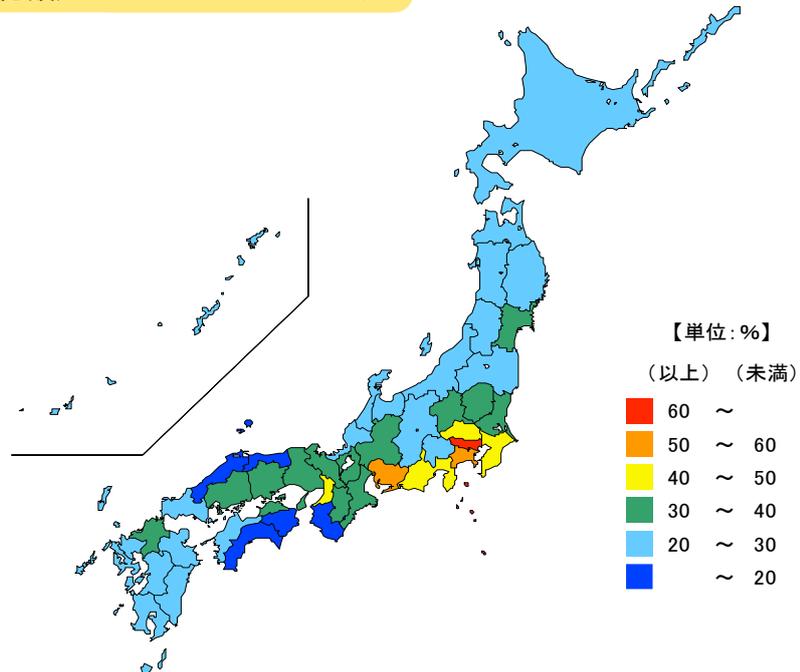
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

## ● 地方税割合(対歳入決算総額)

令和5年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	40.0	
東京都	71.3	1
神奈川県	60.0	2
愛知県	53.0	3
埼玉県	49.2	4
静岡県	46.2	5
三重県	37.5	9
徳島県	19.8	43
和歌山県	19.2	44
鳥取県	19.0	45
高知県	18.3	46
島根県	17.0	47

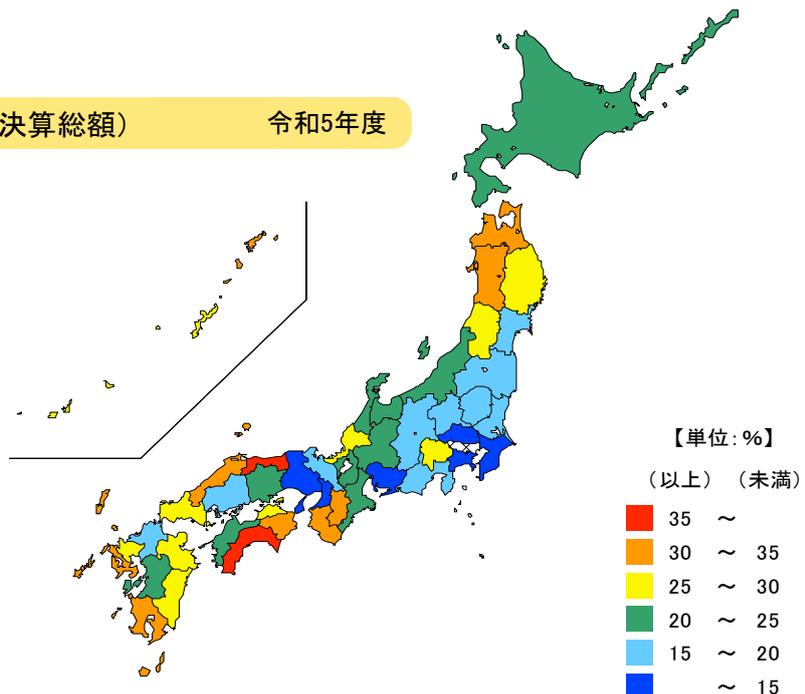


## ● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

令和5年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	16.6	
鳥取県	38.6	1
高知県	38.5	2
島根県	34.2	3
秋田県	33.5	4
奈良県	33.4	5
三重県	20.7	30
千葉県	11.4	43
大阪府	10.1	44
神奈川県	6.8	45
愛知県	4.8	46
東京都	-	47



令和5年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は37.5%で、全国順位は9位となっており、地方交付税割合は20.7%で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

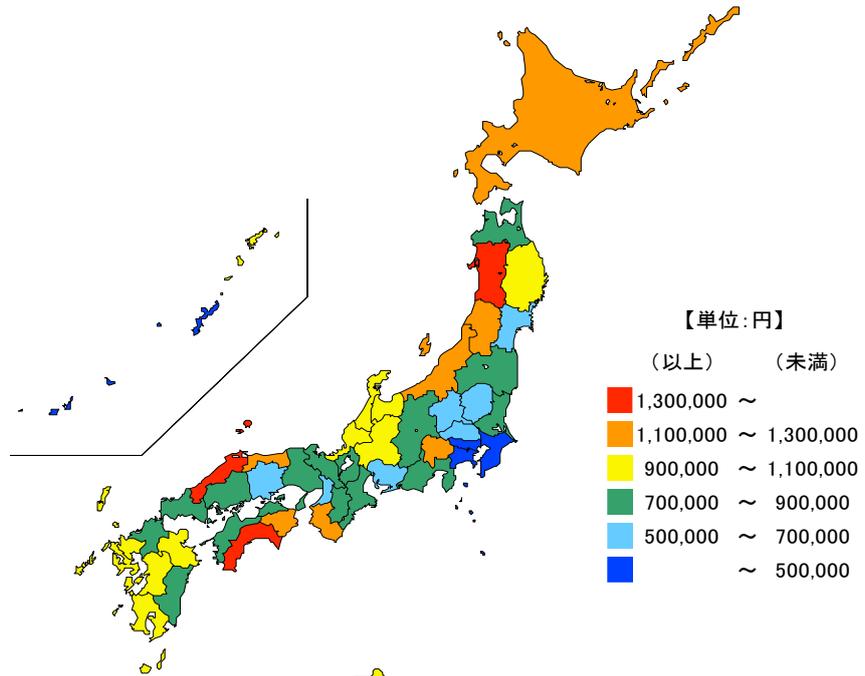
【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

## ● 地方債現在高(人口1人当たり)

令和5年度

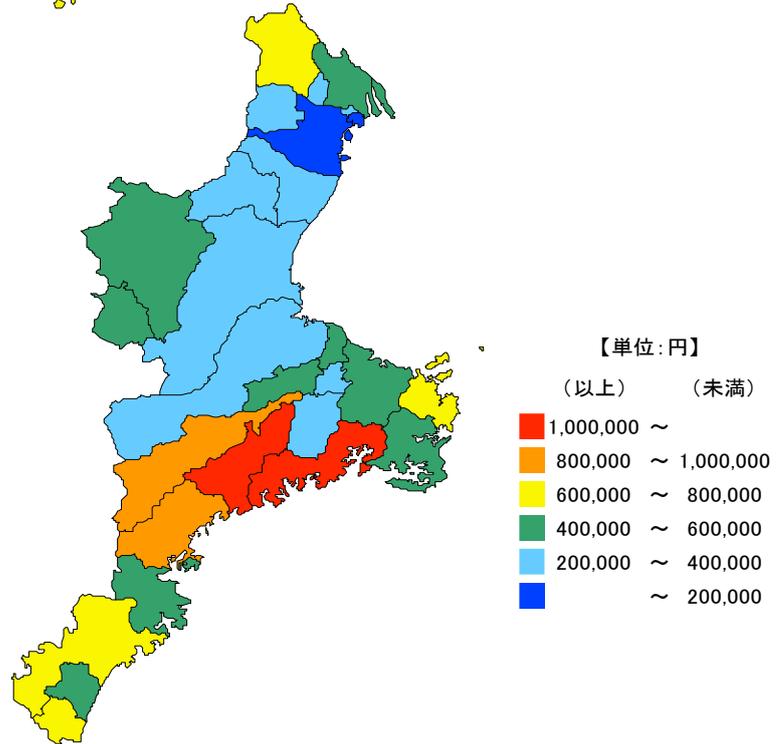
単位：円

都道府県	値	順位
平均	677,777	
秋田県	1,339,545	1
島根県	1,339,203	2
高知県	1,318,954	3
和歌山県	1,195,794	4
山梨県	1,127,194	5
三重県	835,555	24
埼玉県	510,938	43
千葉県	470,024	44
沖縄県	362,742	45
神奈川県	333,020	46
東京都	263,345	47



単位：円

市町	値	順位
南伊勢町	1,270,943	1
大紀町	1,142,231	2
紀北町	842,083	3
大台町	834,083	4
紀宝町	765,512	5
熊野市	720,358	6
鳥羽市	649,018	7
いなべ市	600,945	8
木曽岬町	560,317	9
尾鷲市	557,671	10
伊賀市	557,260	11
明和町	542,199	12
伊勢市	480,645	13
桑名市	461,452	14
多気町	451,345	15
御浜町	451,157	16
名張市	428,464	17
志摩市	427,804	18
玉城町	378,876	19
朝日町	370,437	20
度会町	349,371	21
津市	347,928	22
松阪市	293,778	23
亀山市	290,199	24
東員町	271,539	25
菰野町	242,728	26
鈴鹿市	231,385	27
四日市市	117,740	28
川越町	36,512	29



令和5年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は83万5,555円で、全国順位は24位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、南伊勢町、大紀町が100万円以上と多く、川越町は3万円台と、特に少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」、「地方財政状況調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

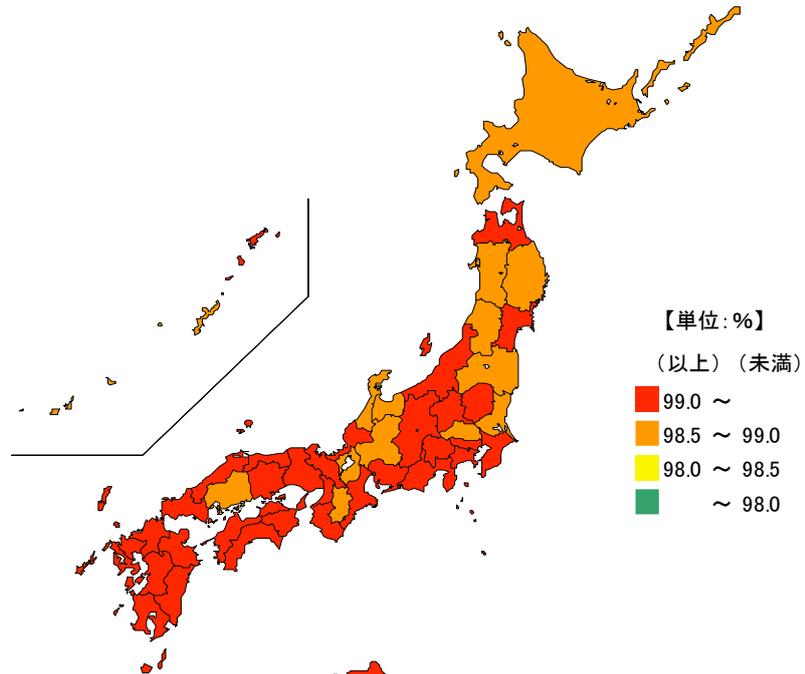
地方債現在高÷総人口

## ● 地方税徴収率

令和6年度

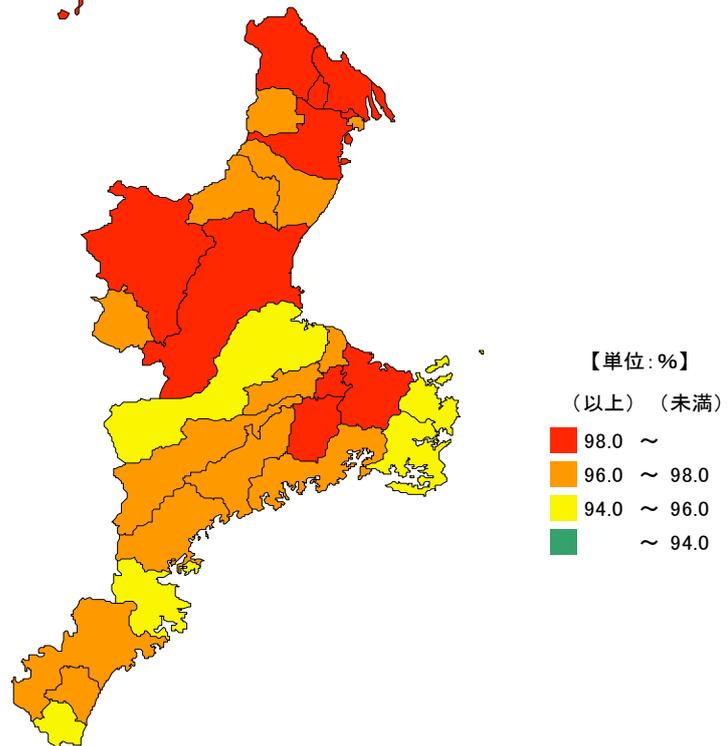
単位：％

都道府県	値	順位
合計	99.2	
愛媛県	99.5	1
大阪府	99.4	2
新潟県	99.4	3
大分県	99.4	4
島根県	99.3	5
三重県	99.1	29
奈良県	98.8	43
滋賀県	98.7	44
岐阜県	98.7	45
沖縄県	98.7	46
福島県	98.6	47



単位：％

市町	値	順位
東員町	99.2	1
玉城町	99.0	2
朝日町	98.9	3
伊勢市	98.8	4
いなべ市	98.7	5
四日市市	98.5	6
度会町	98.4	7
伊賀市	98.1	8
津市	98.0	9
木曾岬町	98.0	10
桑名市	98.0	11
鈴鹿市	98.0	12
菰野町	97.8	13
紀北町	97.7	14
亀山市	97.6	15
川越町	97.5	16
多気町	97.5	17
名張市	97.3	18
熊野市	97.2	19
御浜町	97.2	20
明和町	96.9	21
南伊勢町	96.6	22
大台町	96.5	23
大紀町	96.2	24
紀宝町	95.9	25
松阪市	95.9	26
尾鷲市	95.3	27
志摩市	94.9	28
鳥羽市	94.8	29



令和6年度の三重県の地方税（道府県税）の徴収率は99.1％で、全国順位は29位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、玉城町等が高く、鳥羽市、志摩市等が低くなっています。

## 【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

## 【算出方法】

収入済額÷調定済額（収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。）

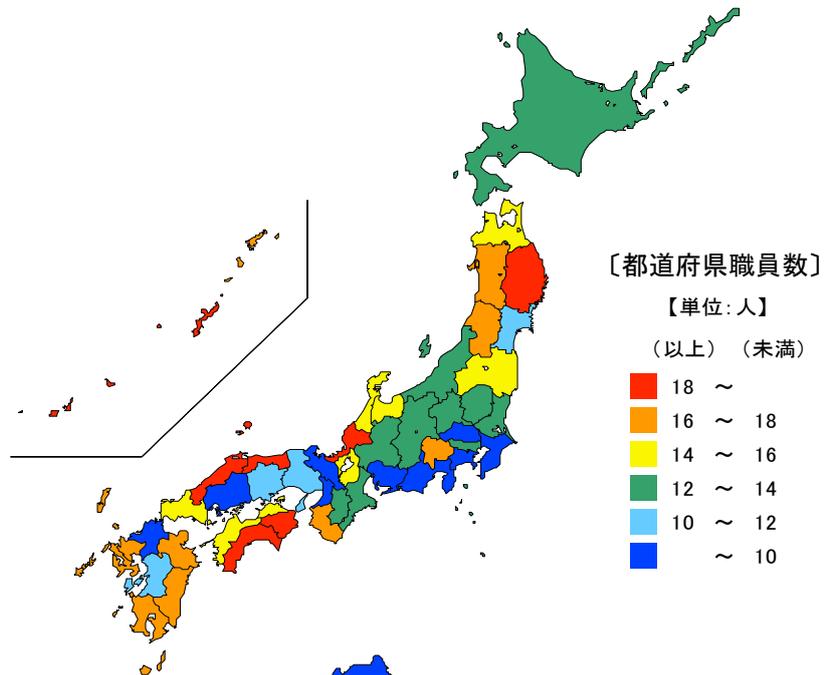
## 【備考】

道府県税は、地方消費税を含んだ額で算出。

● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 令和6年4月1日

都道府県職員数 単位：人

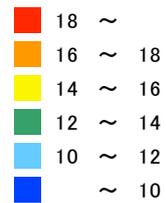
都道府県	値	順位
平均	11.6	
島根県	22.6	1
鳥取県	22.3	2
高知県	20.8	3
岩手県	20.7	4
徳島県	19.6	5
三重県	13.7	25
愛知県	8.8	43
福岡県	8.7	44
大阪府	8.5	45
埼玉県	8.5	46
神奈川県	5.9	47



〔都道府県職員数〕

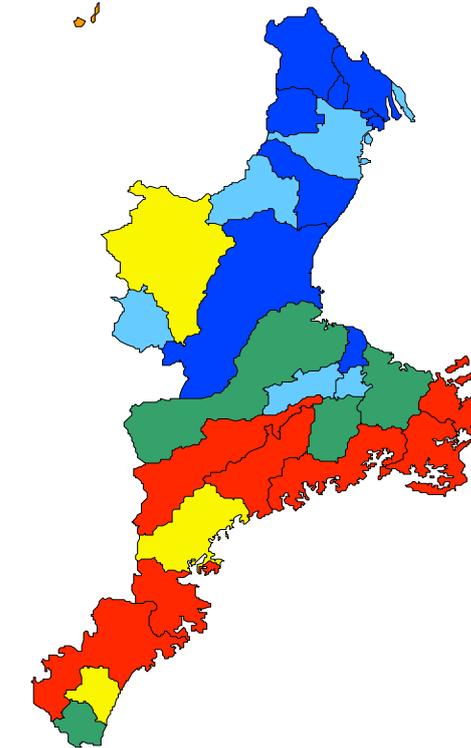
【単位：人】

(以上) (未満)



市町職員数 単位：人

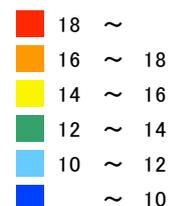
市町	値	順位
南伊勢町	27.1	1
尾鷲市	26.0	2
大台町	21.2	3
鳥羽市	20.4	4
大紀町	18.9	5
熊野市	18.5	6
志摩市	18.2	7
御浜町	15.7	8
伊賀市	14.8	9
紀北町	14.3	10
度会町	13.3	11
伊勢市	13.0	12
紀宝町	12.7	13
松阪市	12.1	14
玉城町	11.8	15
亀山市	11.6	16
多気町	11.3	17
名張市	11.1	18
四日市市	11.0	19
木曽岬町	11.0	20
津市	9.8	21
朝日町	9.6	22
明和町	9.0	23
菰野町	9.0	24
東員町	8.8	25
川越町	8.1	26
桑名市	8.0	27
いなべ市	7.9	28
鈴鹿市	7.7	29
市町平均	11.1	



〔市町職員数〕

【単位：人】

(以上) (未満)



令和6年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は13.7人で、全国順位は25位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、南伊勢町、尾鷲市、大台町の順に多く、鈴鹿市、いなべ市等は少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

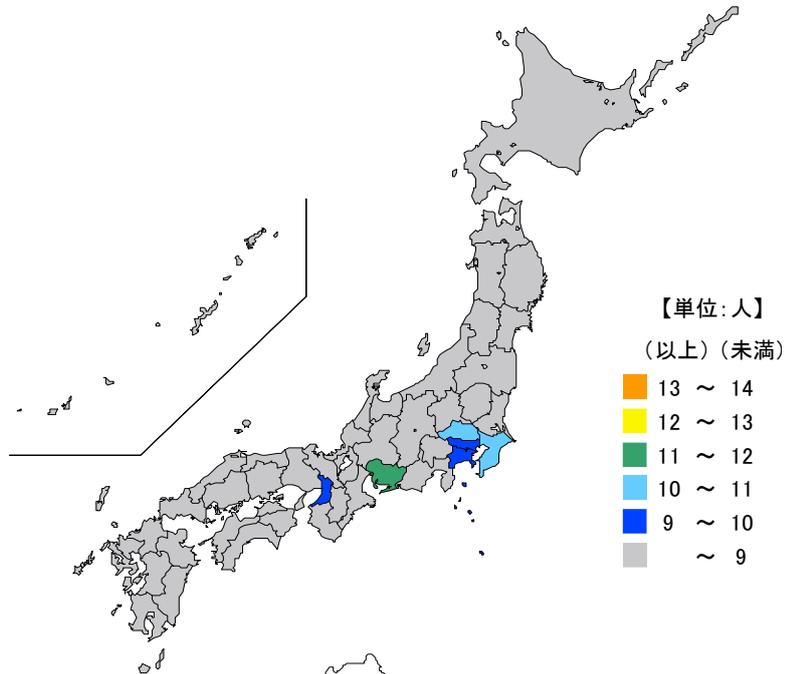
職員総数÷総人口×1,000

## ● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

令和7年5月1日

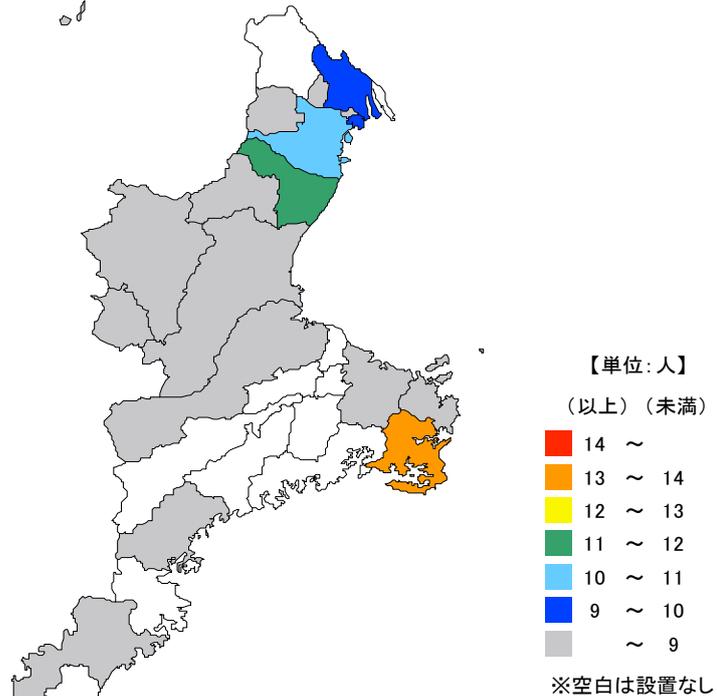
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	8.60	
愛 知 県	11.43	1
埼 玉 県	10.73	2
千 葉 県	10.62	3
神 奈 川 県	9.68	4
東 京 都	9.28	5
三 重 県	8.69	9
新 潟 県	4.89	43
秋 田 県	4.60	44
青 森 県	4.43	45
島 根 県	4.07	46
福 井 県	3.95	47



単位：人

市 町	値	順位
志 摩 市	13.13	1
紀 宝 町	11.33	2
鈴 鹿 市	11.18	3
四 日 市 市	10.22	4
川 越 町	9.78	5
桑 名 市	9.14	6
朝 日 町	8.67	7
伊 賀 市	7.95	8
津 市 市	7.50	9
東 員 町	7.38	10
名 張 市 市	7.21	11
松 阪 市 市	6.98	12
鳥 羽 市 市	6.75	13
伊 勢 市 市	5.72	14
熊 野 市 市	5.17	15
紀 北 町	5.00	16
亀 山 市 市	4.50	17
菰 野 町	3.29	18
尾 鷲 市	-	-
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
多 気 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
御 浜 町	-	-



令和7年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は8.69人で、全国順位は9位となっています。

県内では、志摩市、紀宝町、鈴鹿市等で多くなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

## 【備考】

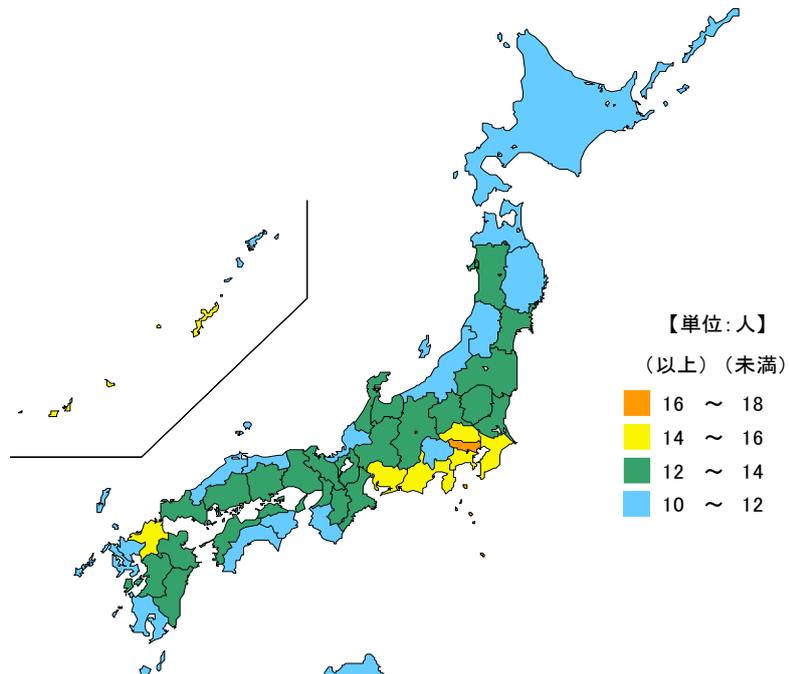
幼保連携型認定こども園は含まない。

## ● 小学校児童数(教員1人当たり)

令和7年5月1日

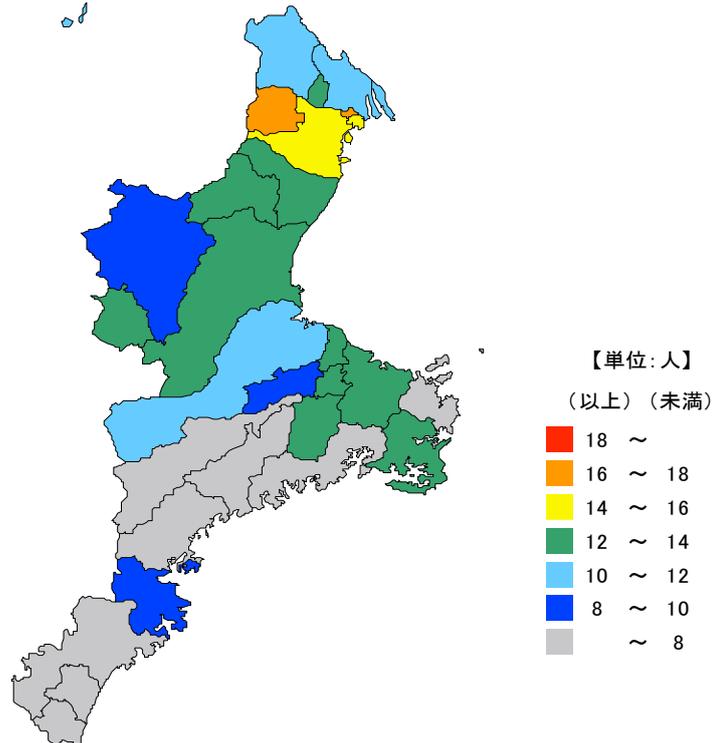
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.68	
東京都	16.45	1
埼玉県	15.65	2
神奈川県	15.62	3
千葉県	15.47	4
静岡県	14.77	5
三重県	12.22	29
山梨県	10.92	43
徳島県	10.78	44
高知県	10.58	45
島根県	10.48	46
和歌山県	10.05	47



単位：人

市 町	値	順位
菰野町	16.33	1
朝日町	16.00	2
四日市市	15.61	3
川越町	15.05	4
鈴鹿市	13.25	5
玉城町	13.25	6
東員町	12.86	7
志摩市	12.73	8
明和町	12.60	9
津市	12.50	10
伊勢市	12.48	11
亀山市	12.16	12
名張市	12.13	13
度会町	12.11	14
桑名市	11.51	15
いなべ市	11.32	16
木曽岬町	11.22	17
松阪市	11.09	18
伊賀市	9.87	19
多気町	8.96	20
尾鷲市	8.23	21
紀宝町	7.77	22
鳥羽市	7.06	23
御浜町	6.52	24
熊野市	6.46	25
南伊勢町	6.41	26
大台町	6.40	27
紀北町	5.48	28
大紀町	5.22	29



令和7年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は12.22人で、全国順位は29位となっています。

県内では、菰野町、朝日町、四日市市の順に多くなっています。一方、大紀町、紀北町、大台町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

## 【備考】

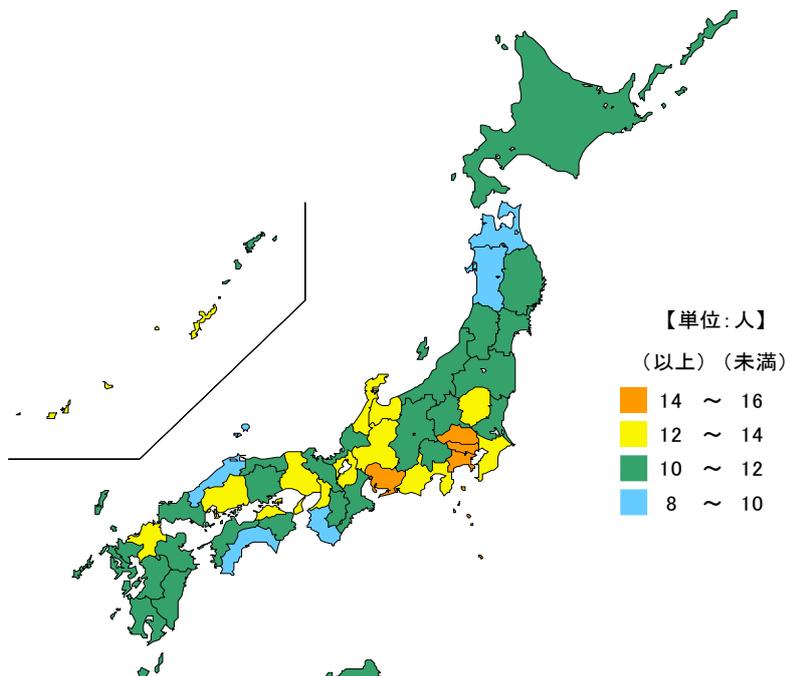
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)は含まない。

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

令和7年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	12.56	
東京都	15.04	1
神奈川県	14.78	2
埼玉県	14.29	3
愛知県	14.06	4
千葉県	13.89	5
三重県	11.87	23
秋田県	9.94	43
和歌山県	9.71	44
青森県	9.53	45
島根県	9.13	46
高知県	8.74	47



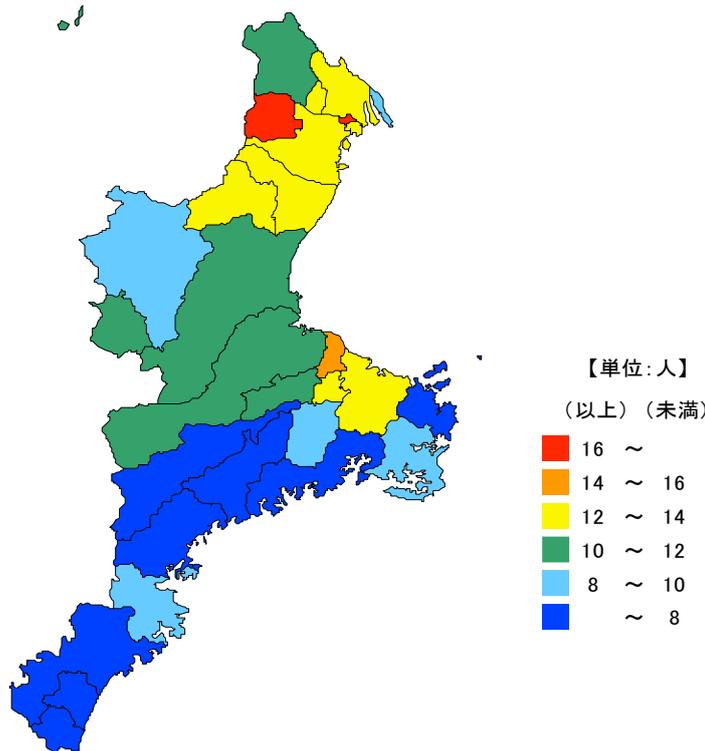
【単位：人】

(以上) (未満)



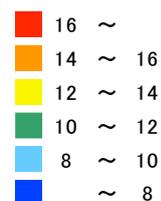
単位：人

市 町	値	順位
菰野町	16.33	1
朝日町	16.19	2
明和町	14.59	3
玉城町	13.81	4
鈴鹿市	13.61	5
四日市市	13.48	6
川越町	13.32	7
桑名市	13.31	8
伊勢市	13.15	9
東員町	12.75	10
亀山市	12.67	11
津市	11.85	12
松阪市	11.71	13
名張市	11.50	14
多気町	11.18	15
いなべ市	10.96	16
度会町	9.45	17
伊賀市	9.27	18
尾鷲市	8.82	19
志摩市	8.78	20
木曾岬町	8.29	21
紀宝町	7.87	22
大台町	6.77	23
熊野市	5.64	24
南伊勢町	5.61	25
鳥羽市	5.58	26
紀北町	5.44	27
御浜町	5.39	28
大紀町	4.86	29



【単位：人】

(以上) (未満)



令和7年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は11.87人で、全国順位は23位となっています。

県内では、菰野町、朝日町、明和町の順に多くなっています。一方、大紀町、御浜町、紀北町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

## 【備考】

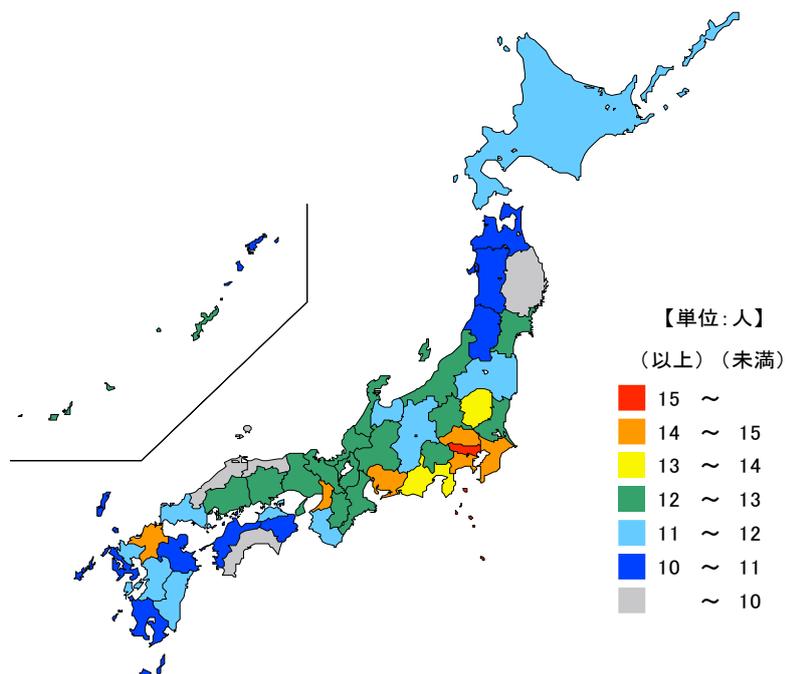
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)及び中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

令和7年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	12.96	
東 京 都	15.61	1
福 岡 県	14.89	2
神 奈 川 県	14.83	3
愛 知 県	14.67	4
埼 玉 県	14.37	5
三 重 県	12.78	14
鹿 児 島 県	10.12	43
鳥 取 県	9.91	44
岩 手 県	9.85	45
島 根 県	9.57	46
高 知 県	8.57	47



令和7年5月1日現在の三重県高等学校の教員1人当たり生徒数は12.78人で、全国順位は14位となっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

## 【備考】

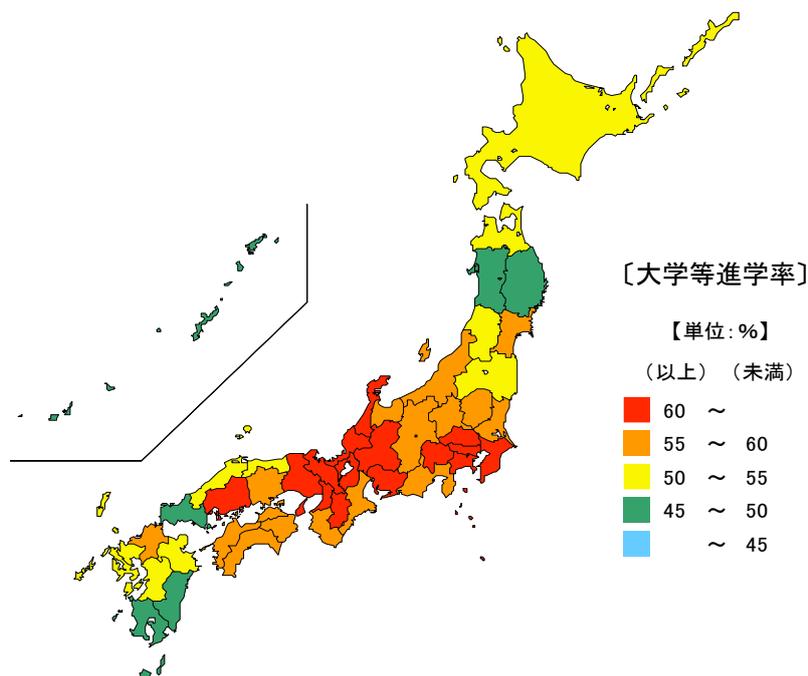
通信制課程は含まない。また、中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

## ● 高等学校卒業者の進学率

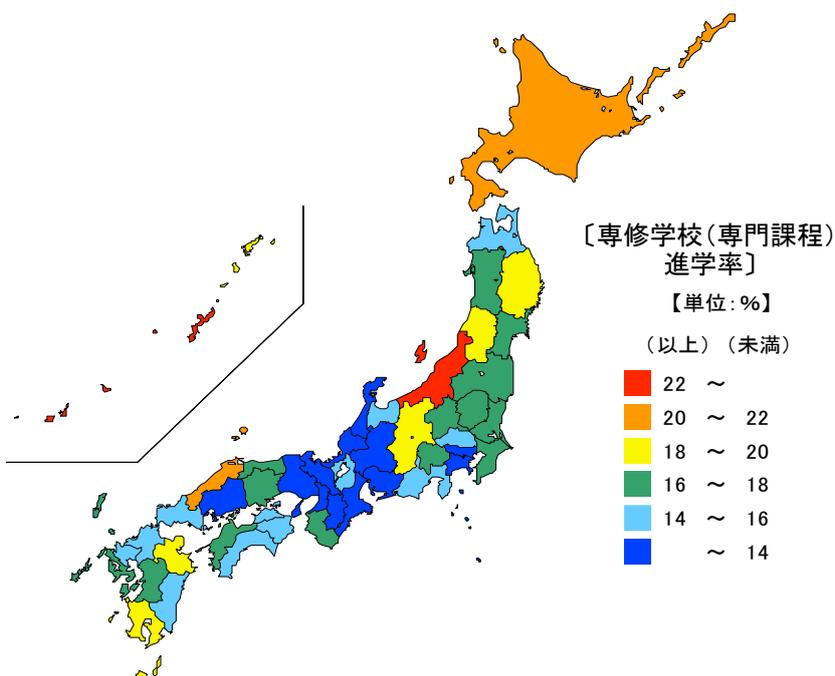
令和7年3月卒業

大学等進学率 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	62.6	
東京都	74.8	1
京都府	74.5	2
神奈川県	70.5	3
大阪府	69.8	4
兵庫県	68.1	5
三重県	56.1	29
山口県	49.6	43
秋田県	49.0	44
宮崎県	49.0	45
沖縄県	48.8	46
鹿児島県	48.7	47

専修学校（専門課程）進学率  
単位：%

都道府県	値	順位
全 国	14.8	
新潟県	23.5	1
沖縄県	23.1	2
北海道	21.4	3
島根県	20.3	4
長野県	19.7	5
三重県	13.8	37
兵庫県	12.2	43
石川県	12.1	44
京都府	11.6	45
広島県	11.2	46
東京都	8.8	47



令和7年3月の三重県の高等学校卒業者（全日制、定時制）の大学等進学率は56.1%で、全国順位は29位、専修学校（専門課程）進学率は13.8%で、全国順位は37位となっています。

【資料出所】  
文部科学省「学校基本調査」

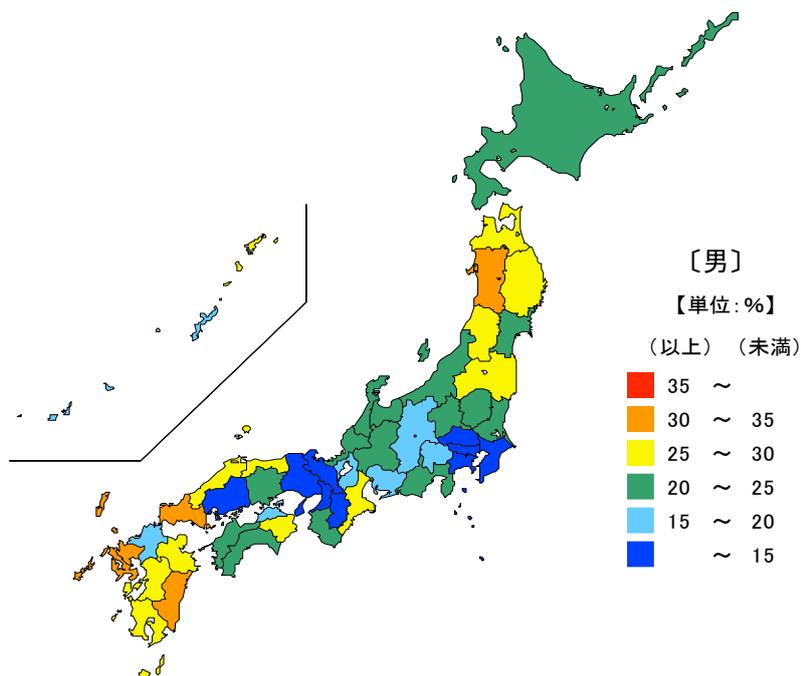
【備考】  
大学等：大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）、特別支援学校高等部（専攻科）

## ● 高等学校卒業者に占める就職者の割合

令和7年3月卒業

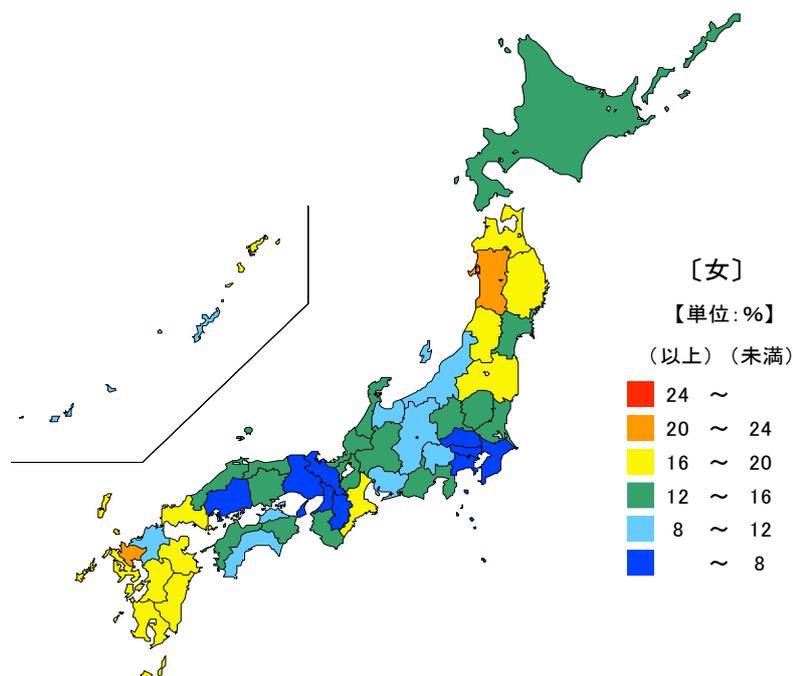
男 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	17.2	
秋 田 県	34.2	1
山 口 県	33.9	2
佐 賀 県	32.3	3
長 崎 県	31.1	4
宮 崎 県	30.7	5
三 重 県	29.0	10
埼 玉 県	10.8	43
大 阪 府	10.4	44
神 奈 川 県	8.0	45
京 都 府	7.3	46
東 京 都	5.4	47



女 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	10.1	
秋 田 県	21.2	1
佐 賀 県	20.3	2
長 崎 県	19.5	3
宮 崎 県	19.4	4
福 島 県	19.0	5
三 重 県	17.7	10
奈 良 県	6.2	43
大 阪 府	5.8	44
神 奈 川 県	4.4	45
京 都 府	4.3	46
東 京 都	2.4	47



令和7年3月の三重県の高等学校卒業生（全日制、定時制）に占める就職者の割合は男が29.0%、女が17.7%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男女とも10位となっています。

【資料出所】  
文部科学省「学校基本調査」

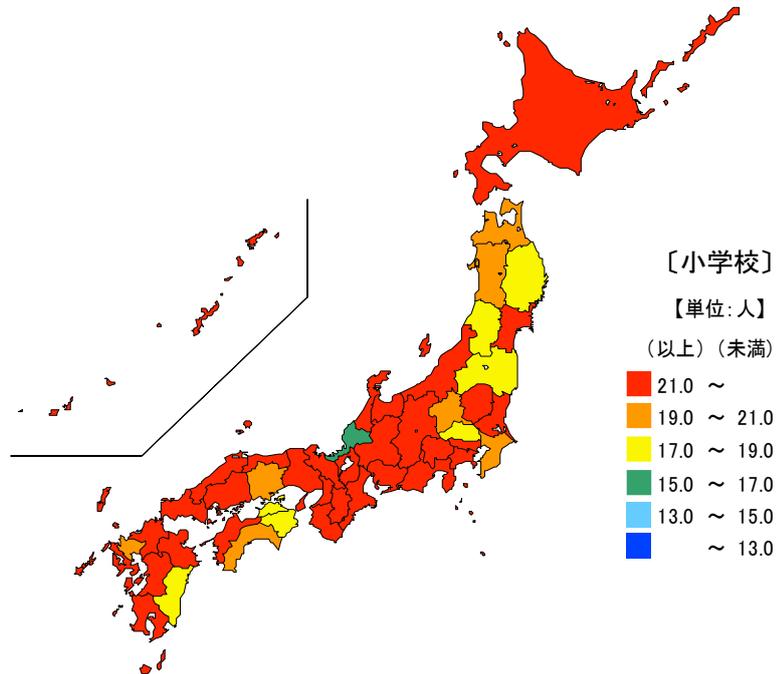
● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

令和6年度

小学校(児童千人当たり)

単位:人

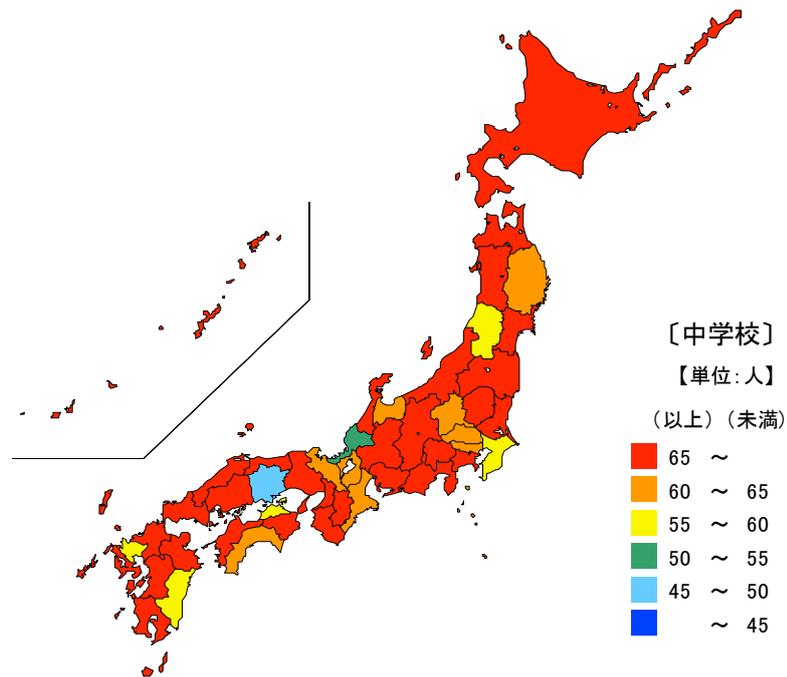
都道府県	値	順位
全 国	23.18	
沖 縄 県	35.36	1
島 根 県	33.22	2
長 野 県	31.73	3
静 岡 県	30.05	4
福 岡 県	29.48	5
三 重 県	23.27	18
福 島 県	18.31	43
埼 玉 県	18.11	44
岩 手 県	18.06	45
徳 島 県	17.71	46
福 井 県	15.94	47



中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	68.85	
宮 城 県	84.25	1
島 根 県	83.90	2
福 岡 県	82.48	3
長 野 県	80.96	4
北 海 道	79.96	5
三 重 県	63.95	34
宮 崎 県	58.96	43
千 葉 県	56.82	44
香 川 県	56.28	45
福 井 県	53.48	46
岡 山 県	49.72	47



令和6年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が23.27人、中学校が63.95人で、全国順位は、小学校が18位、中学校が34位となっています。

## 【資料出所】

不登校による長期欠席児童・生徒数:文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

小学校児童数、中学校生徒数:文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

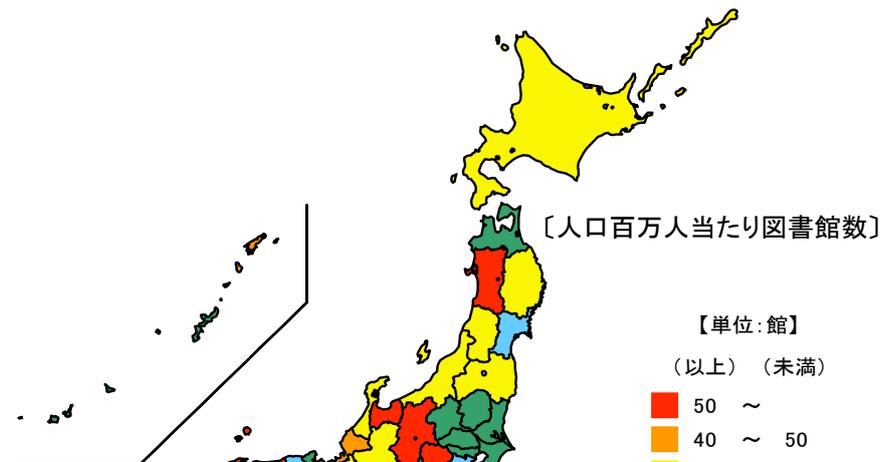
不登校による長期欠席児童・生徒数÷児童・生徒数×1,000

人口百万人当たり図書館数  
単位：館

● 図書館数

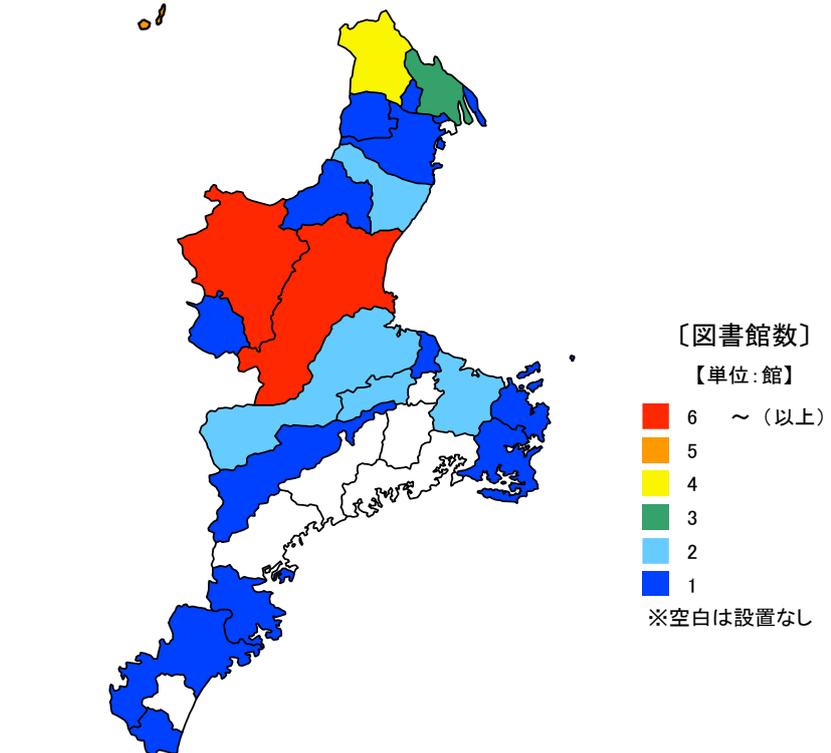
令和3年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	27.0	
山 梨 県	65.8	1
島 根 県	61.7	2
長 野 県	59.0	3
高 知 県	58.5	4
鳥 取 県	54.6	5
三 重 県	26.8	34
兵 庫 県	19.7	43
大 阪 府	17.6	44
宮 城 県	15.3	45
愛 知 県	12.9	46
神 奈 川 県	9.2	47



図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
伊 賀 市	6	2
いなべ市	4	3
桑 名 市	3	4
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
鈴 鹿 市	2	5
多 気 町	2	5
四 日 市 市	1	9
名 張 市 市	1	9
尾 鷲 市 市	1	9
亀 山 市 市	1	9
鳥 羽 市 市	1	9
熊 野 市 市	1	9
志 摩 市 市	1	9
木 曾 岬 町	1	9
東 員 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
明 和 町	1	9
大 台 町	1	9
紀 宝 町	1	9
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	47	



令和3年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は26.8館で、全国順位は34位となっています。

県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、次に伊賀市が多く、6館あります。一方、図書館がない町が7町あります。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」  
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

## 【算出方法】

全国・都道府県：人口百万人当たり図書館数＝図書館数÷総人口×1,000,000  
三重県市町：図書館の実数

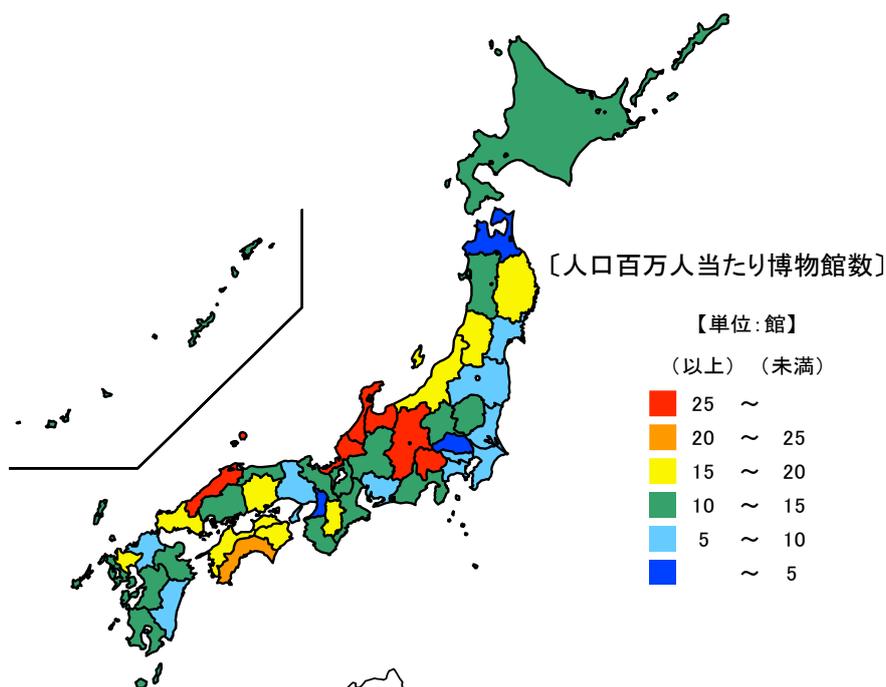
人口百万人当たり博物館数

単位：館

● 博物館数

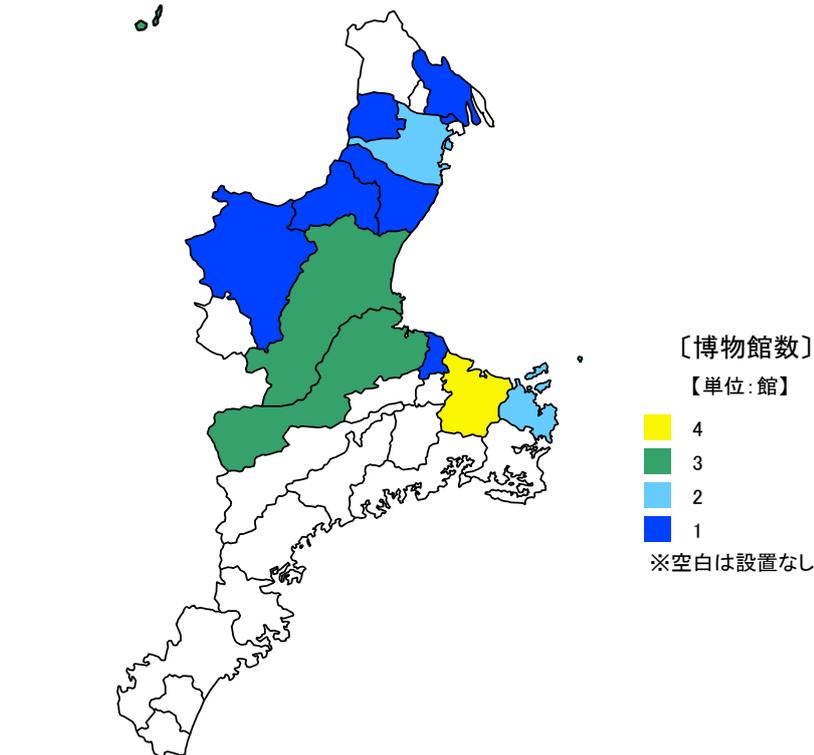
令和3年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	10.4	
長 野 県	40.8	1
富 山 県	36.1	2
島 根 県	31.6	3
福 井 県	28.9	4
石 川 県	27.6	5
三 重 県	12.0	28
愛 知 県	5.7	43
神 奈 川 県	5.5	44
大 阪 府	4.3	45
青 森 県	4.1	46
埼 玉 県	3.5	47



博物館数 単位：館

市 町	値	順位
伊 勢 市	4	1
津 市	3	2
松 阪 市	3	2
四 日 市 市	2	4
鳥 羽 市	2	4
桑 名 市	1	6
鈴 鹿 市	1	6
亀 山 市	1	6
伊 賀 市	1	6
菰 野 町	1	6
朝 日 町	1	6
明 和 町	1	6
名 張 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	21	



令和3年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は12.0館で、全国順位は28位となっています。

県内の博物館数は、伊勢市に4館、津市と松阪市が3館、四日市市と鳥羽市が2館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

## 【算出方法】

全国・都道府県：人口百万人当たり博物館数＝博物館数÷総人口×1,000,000

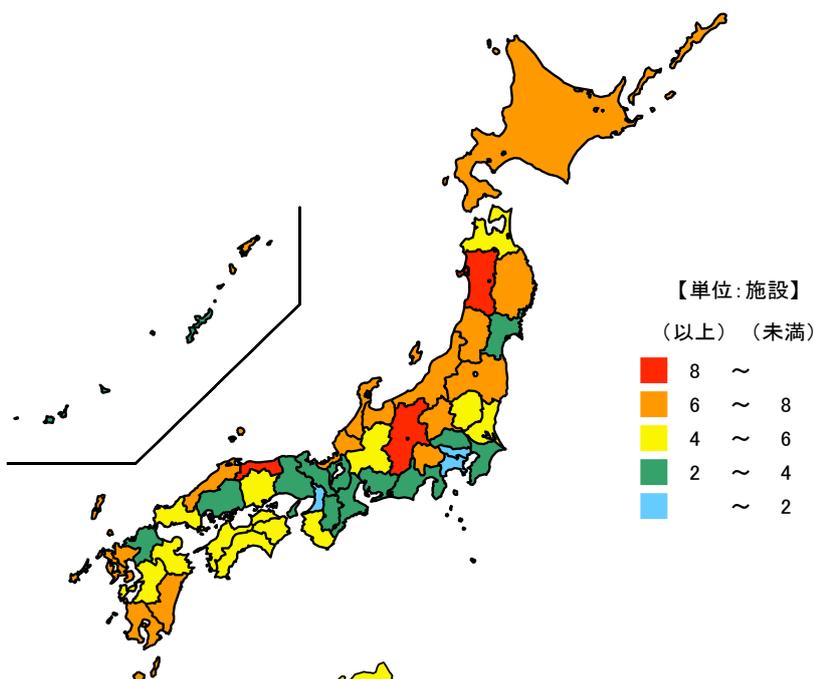
三重県市町：博物館の実数

## ● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

令和3年10月1日

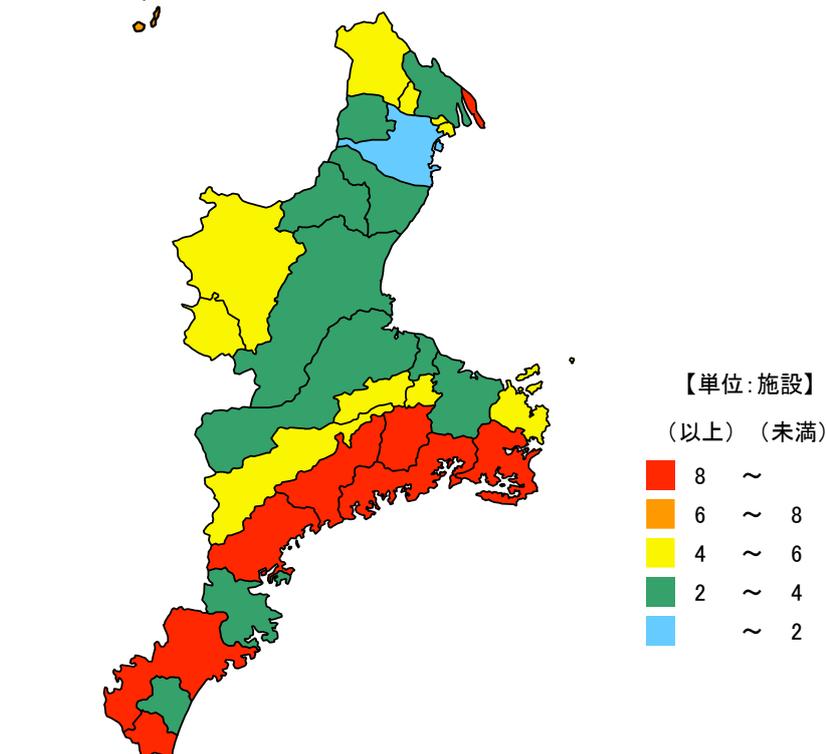
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.64	
秋 田 県	9.07	1
鳥 取 県	9.02	2
長 野 県	8.99	3
島 根 県	7.88	4
山 梨 県	7.30	5
三 重 県	3.55	36
愛 知 県	2.31	43
兵 庫 県	2.06	44
神 奈 川 県	1.72	45
東 京 都	1.59	46
大 阪 府	1.36	47



単位：施設

市 町	値	順位
南伊勢町	16.62	1
木曾岬町	13.68	2
度会町	13.11	3
熊野市	11.12	4
紀宝町	9.98	5
紀北町	8.70	6
志摩市	8.65	7
大紀町	8.18	8
多気町	5.85	9
朝日町	5.38	10
名張市	5.20	11
川越町	5.18	12
いなべ市	5.18	13
大台町	4.84	14
伊賀市	4.41	15
東員町	4.27	16
鳥羽市	4.17	17
玉城町	4.04	18
尾鷲市	3.89	19
御浜町	3.83	20
菰野町	3.72	21
松阪市	3.65	22
龜山市	3.62	23
伊勢市	3.32	24
津市	3.10	25
桑名市	3.00	26
明和町	2.69	27
鈴鹿市	2.49	28
四日市市	1.61	29



令和3年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.55施設で、全国順位は36位となっています。

県内では、南伊勢町、木曾岬町、度会町の順に多くなっています。一方、四日市市、鈴鹿市、明和町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

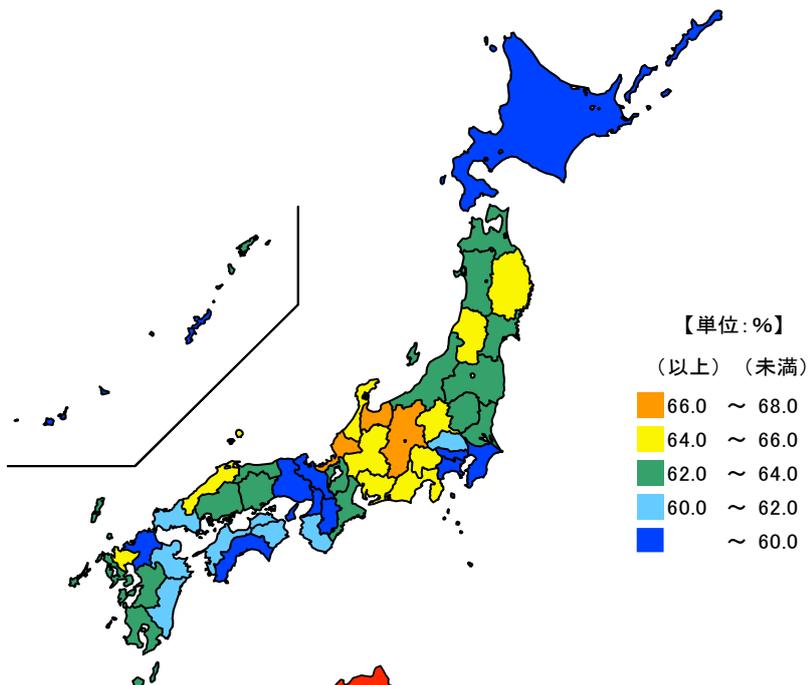
社会体育施設÷総人口×10,000

## ● 就業率〔男〕

令和2年

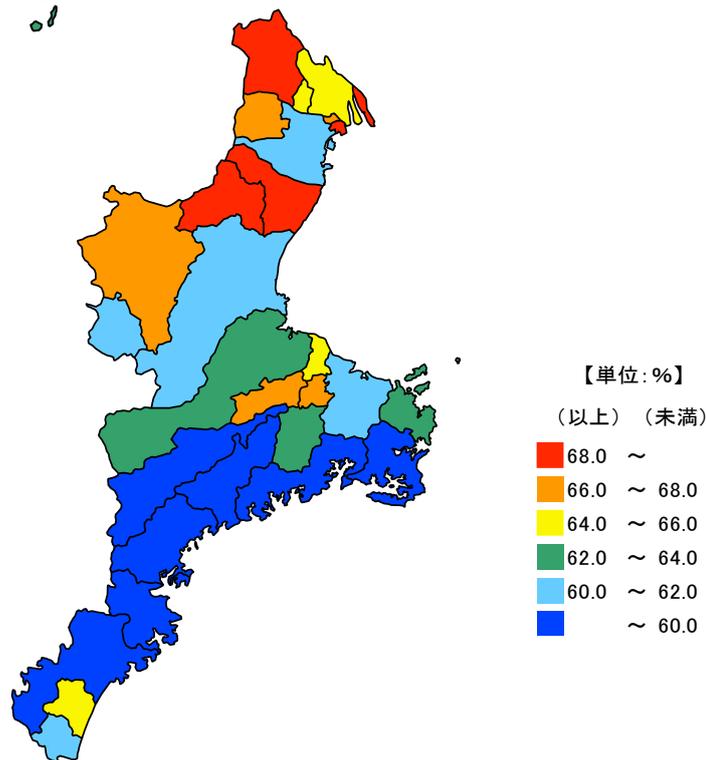
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	60.5	
福 井 県	67.1	1
富 山 県	66.3	2
長 野 県	66.2	3
佐 賀 県	65.5	4
岩 手 県	65.3	5
三 重 県	63.3	18
高 知 県	57.1	43
京 都 府	56.1	44
東 京 都	55.0	45
大 阪 府	54.6	46
沖 縄 県	53.3	47



単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	72.7	1
亀 山 市	70.0	2
いなべ市	69.5	3
木曾岬町	69.4	4
鈴 鹿 市	68.4	5
玉 城 町	67.7	6
朝 日 町	67.4	7
菰 野 町	67.4	8
多 気 町	66.7	9
伊 賀 市	66.1	10
桑 名 市	65.8	11
明 和 町	65.5	12
東 員 町	65.1	13
御 浜 町	65.0	14
鳥 羽 市	63.0	15
松 阪 市	62.8	16
度 会 町	62.8	17
津 市	61.5	18
名 張 市	61.3	19
伊 勢 市	61.2	20
紀 宝 町	61.1	21
四 日 市 市	60.1	22
紀 北 町	57.2	23
志 摩 市	57.2	24
尾 鷲 市	57.1	25
大 台 町	57.1	26
熊 野 市	56.4	27
南 伊 勢 町	55.8	28
大 紀 町	54.3	29



令和2年国勢調査による三重県の実業率（男）は63.3%で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、亀山市が70%以上と高い一方、大紀町、南伊勢町等の7市町は60%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

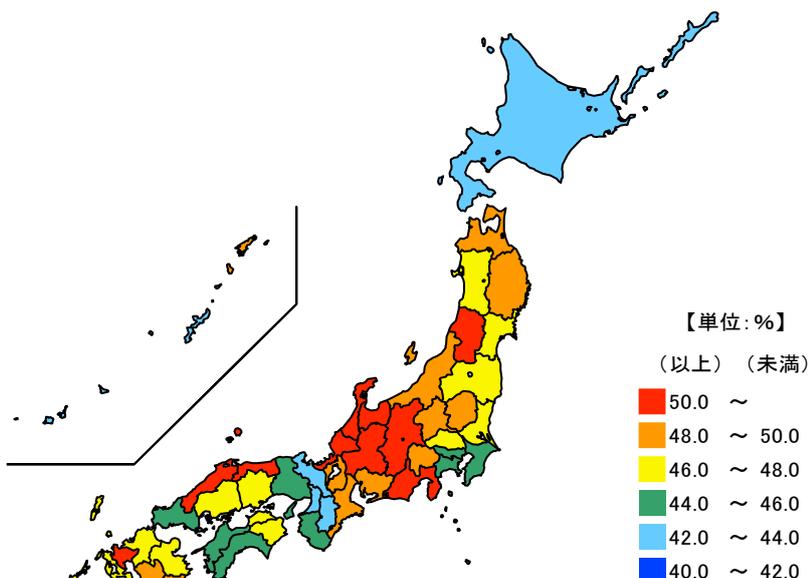
ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（令和2年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

## ● 就業率〔女〕

令和2年

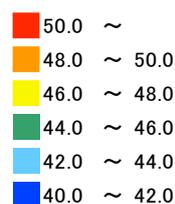
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	46.5	
福 井 県	53.2	1
富 山 県	51.7	2
佐 賀 県	51.5	3
長 野 県	51.5	4
石 川 県	51.1	5
三 重 県	48.6	20
北 海 道	43.8	43
沖 縄 県	43.5	44
京 都 府	43.3	45
奈 良 県	42.6	46
大 阪 府	42.2	47



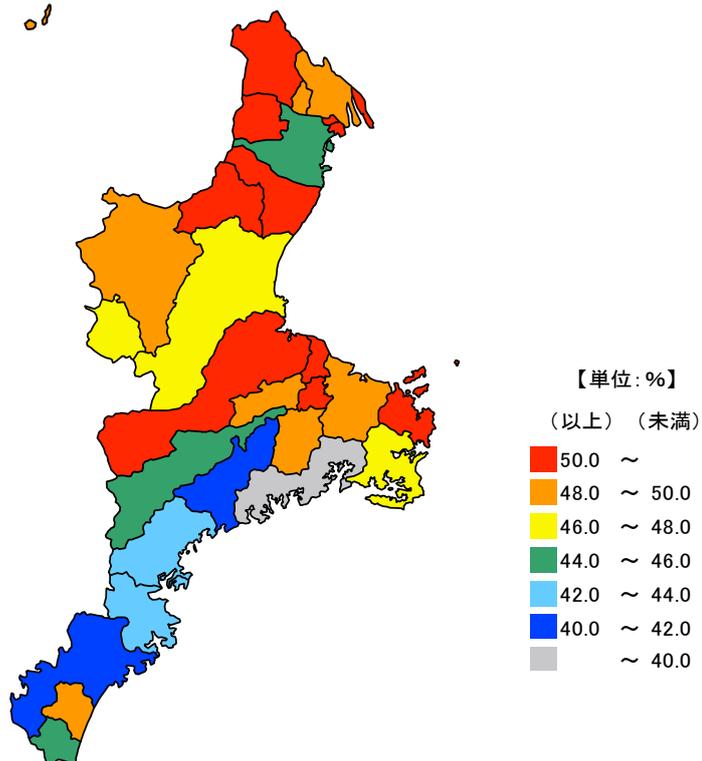
【単位：％】

(以上) (未満)



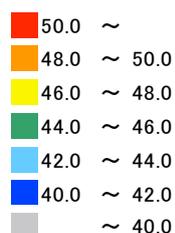
単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	54.7	1
木 曽 岬 町	54.4	2
玉 城 町	52.9	3
い な べ 市	52.4	4
亀 山 市	52.4	5
朝 日 町	52.1	6
鈴 鹿 市	52.0	7
鳥 羽 市	51.0	8
明 和 町	50.3	9
菰 野 町	50.1	10
松 阪 市	50.1	11
桑 名 市	50.0	12
伊 賀 市	49.9	13
多 気 町	49.4	14
度 会 町	49.4	15
東 員 町	49.1	16
伊 勢 市	48.7	17
御 浜 町	48.2	18
津 市	47.6	19
名 張 市	47.3	20
志 摩 市	46.1	21
四 日 市 市	45.8	22
紀 宝 町	45.3	23
大 台 町	44.8	24
紀 北 町	42.9	25
尾 鷲 市	42.5	26
熊 野 市	41.4	27
大 紀 町	40.8	28
南 伊 勢 町	37.7	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和2年国勢調査による三重県の実業率（女）は48.6%で、全国順位は20位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、川越町、木曾岬町、玉城町等が高く、南伊勢町が40%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

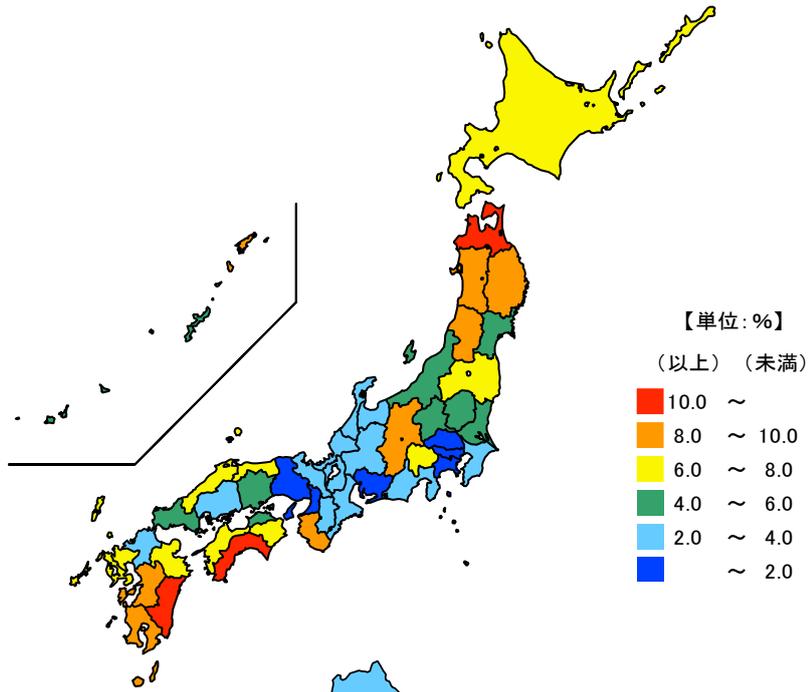
ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（令和2年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

## ● 第1次産業就業者比率

令和2年

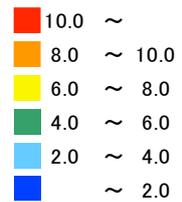
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.5	
青 森 県	11.4	1
高 知 県	10.5	2
宮 崎 県	10.1	3
岩 手 県	9.7	4
熊 本 県	8.9	5
三 重 県	3.2	32
兵 庫 県	1.9	43
埼 玉 県	1.5	44
神 奈 川 県	0.8	45
大 阪 府	0.5	46
東 京 都	0.4	47



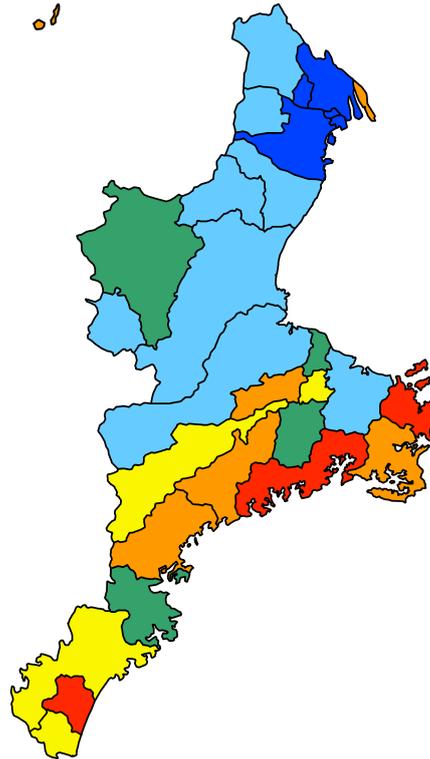
【単位：％】

(以上) (未満)



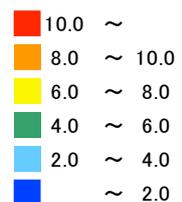
単位：％

市 町	値	順位
御 浜 町	22.5	1
南伊勢町	19.0	2
鳥 羽 市	13.2	3
多 気 町	9.6	4
木曾岬町	9.5	5
紀 北 町	9.0	6
大 紀 町	8.5	7
志 摩 市	8.1	8
熊 野 市	7.7	9
大 台 町	7.7	10
玉 城 町	6.2	11
紀 宝 町	6.2	12
度 会 町	5.9	13
伊 賀 市	5.5	14
尾 鷲 市	5.4	15
明 和 町	4.9	16
松 阪 市	3.5	17
亀 山 市	2.6	18
鈴 鹿 市	2.6	19
津 市	2.6	20
伊 勢 市	2.5	21
いなべ市	2.5	22
菰 野 町	2.4	23
名 張 市	2.2	24
桑 名 市	1.6	25
四 日 市 市	1.3	26
東 員 町	1.2	27
川 越 町	0.8	28
朝 日 町	0.7	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和2年の三重県の第1次産業就業者比率は3.2%で、全国順位は32位となっています。

県内では、御浜町、南伊勢町等が高く、朝日町、川越町、東員町等の5市町は2%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

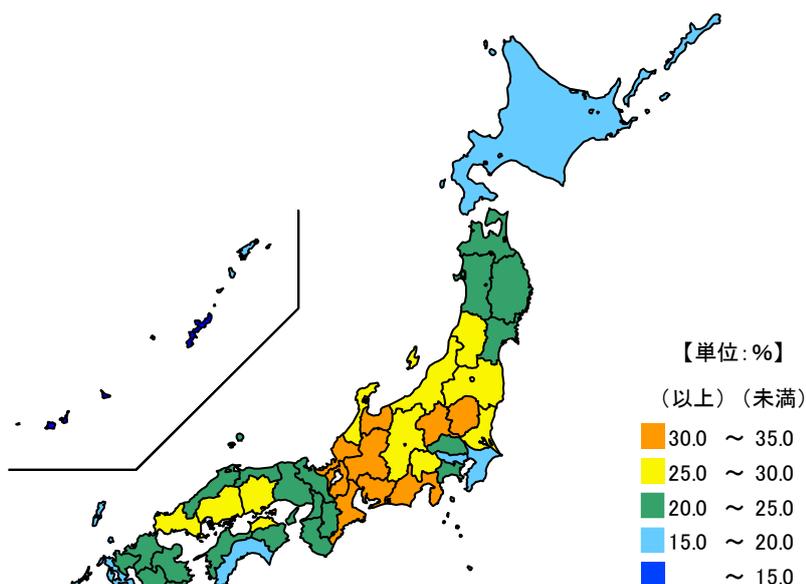
第1次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

## ● 第2次産業就業者比率

令和2年

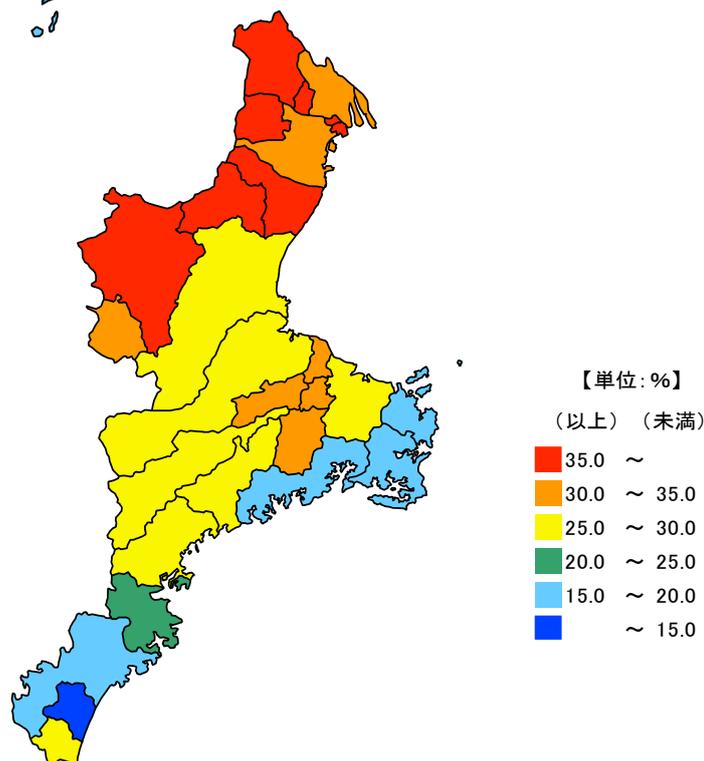
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.7	
富 山 県	33.3	1
滋 賀 県	32.9	2
静 岡 県	32.7	3
岐 阜 県	32.6	4
愛 知 県	32.4	5
三 重 県	31.8	6
千 葉 県	19.1	43
北 海 道	17.0	44
高 知 県	17.0	45
東 京 都	15.2	46
沖 縄 県	14.3	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	47.2	1
伊 賀 市	40.4	2
亀 山 市	39.6	3
川 越 町	38.9	4
東 員 町	38.7	5
菰 野 町	38.0	6
朝 日 町	36.6	7
鈴 鹿 市	36.3	8
四 日 市 市	34.4	9
桑 名 市 市	33.6	10
名 張 市 市	33.5	11
度 会 町	33.2	12
玉 城 町	33.2	13
多 気 町	30.8	14
明 和 町	30.6	15
木 曾 岬 町	30.3	16
松 阪 市 市	29.8	17
大 紀 町	28.8	18
大 台 町	28.7	19
紀 宝 町	27.4	20
紀 北 町	25.8	21
伊 勢 市 市	25.7	22
津 市 市	25.6	23
尾 鷲 市 市	20.4	24
南 伊 勢 町	18.8	25
志 摩 市 市	17.8	26
熊 野 市 市	17.6	27
鳥 羽 市 市	16.8	28
御 浜 町	14.0	29



令和2年の三重県の第2次産業就業者比率は31.8%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、伊賀市、亀山市等8市町が、35%以上と高く、御浜町、鳥羽市、熊野市等5市町は20%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

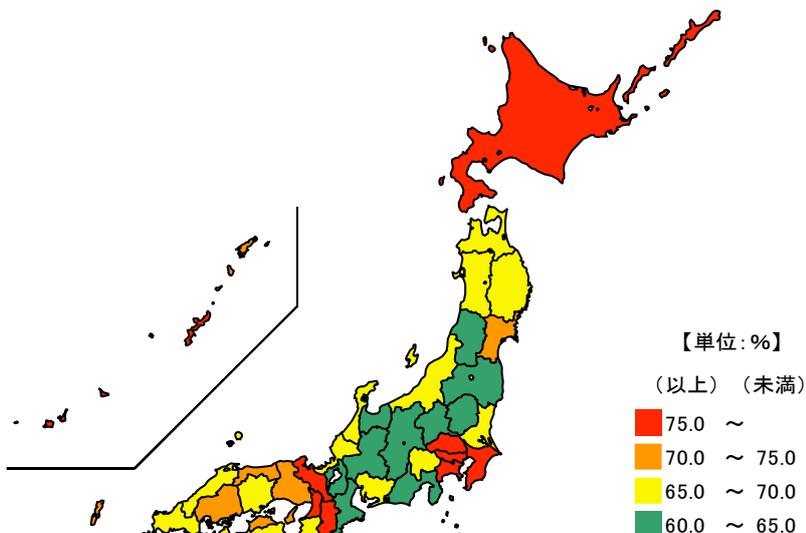
第2次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

## ● 第3次産業就業者比率

令和2年

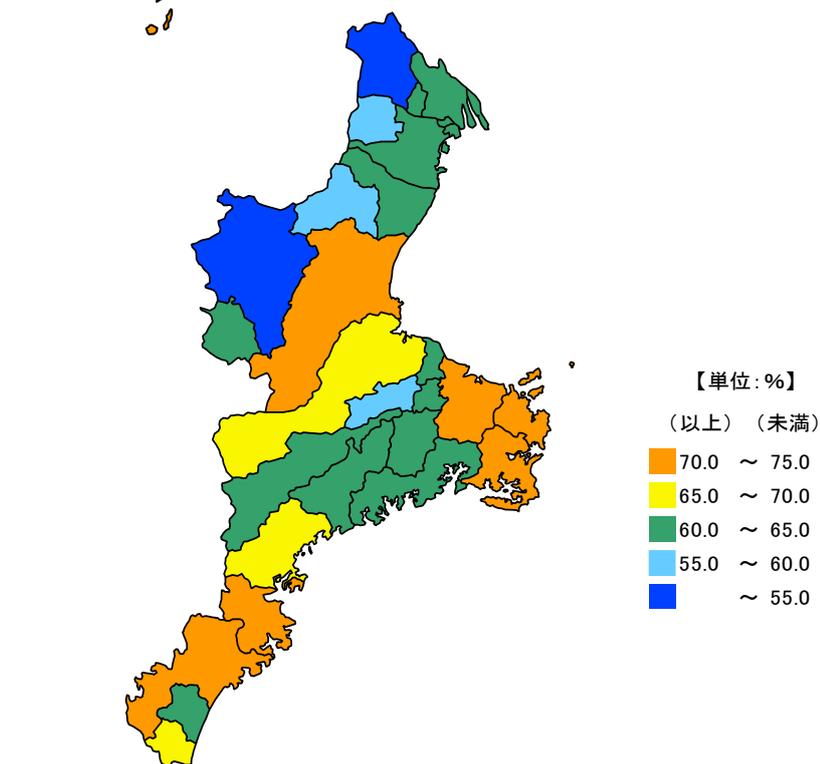
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	72.8	
東 京 都	84.4	1
沖 縄 県	81.5	2
神 奈 川 県	79.0	3
千 葉 県	78.4	4
福 岡 県	77.5	5
三 重 県	64.9	38
静 岡 県	63.8	43
富 山 県	63.7	44
栃 木 県	63.4	45
長 野 県	62.7	46
山 形 県	62.6	47



単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	74.7	1
尾 鷲 市	74.2	2
志 摩 市	74.1	3
伊 勢 市	71.8	4
津 市	71.8	5
鳥 羽 市	70.0	6
松 阪 市	66.7	7
紀 宝 町	66.5	8
紀 北 町	65.2	9
桑 名 市	64.8	10
明 和 町	64.5	11
四 日 市 市	64.3	12
名 張 市	64.3	13
大 台 町	63.6	14
御 浜 町	63.5	15
大 紀 町	62.7	16
朝 日 町	62.7	17
南 伊 勢 町	62.2	18
鈴 鹿 市	61.1	19
度 会 町	60.9	20
玉 城 町	60.6	21
川 越 町	60.3	22
木 曽 岬 町	60.2	23
東 員 町	60.1	24
菟 野 町	59.6	25
多 気 町	59.5	26
亀 山 市	57.8	27
伊 賀 市	54.1	28
いなべ市	50.3	29



令和2年の三重県の第3次産業就業者比率は64.9%で、全国順位は38位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市等6市が、70%以上と高く、一方、いなべ市、伊賀市は55%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

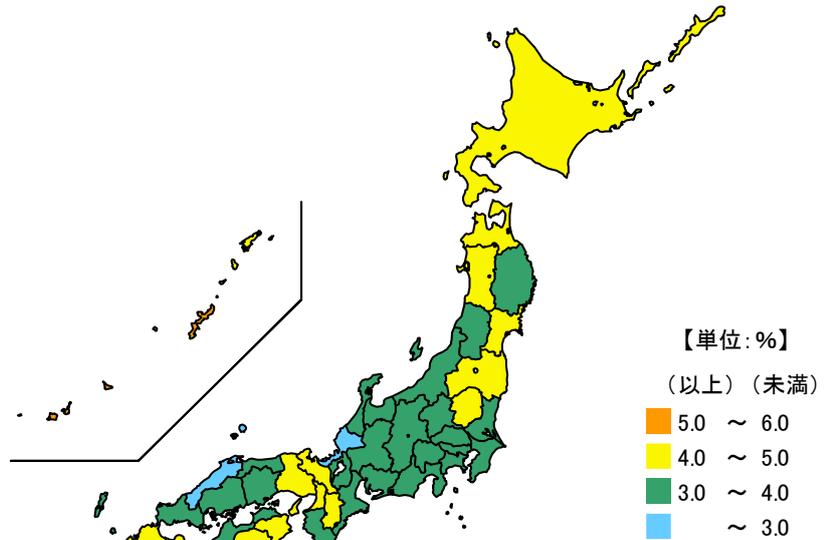
$$\text{第3次産業就業者数} \div \text{全就業者数} (\text{「分類不能の産業」就業者を除く}) \times 100$$

## ● 完全失業率

令和2年

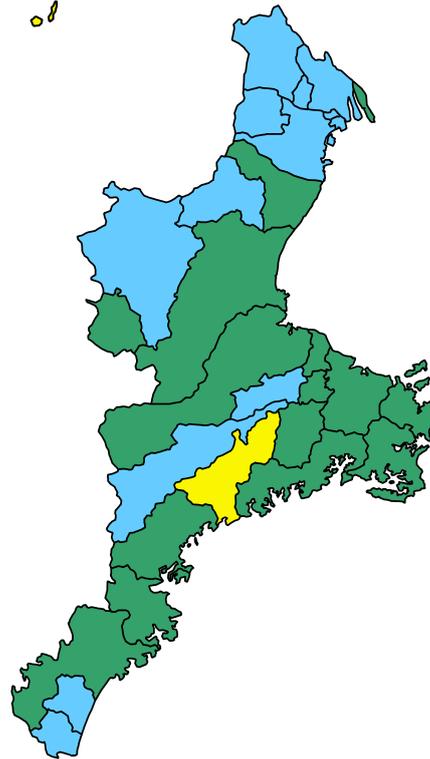
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.8	
沖縄県	5.5	1
青森県	4.6	2
福岡県	4.6	3
大阪府	4.5	4
宮城県	4.3	5
長野県	3.3	43
三重県	3.1	44
富山県	3.1	45
福井県	2.9	46
島根県	2.7	47



単位：％

市 町	値	順位
大紀町	4.5	1
熊野市	3.9	2
紀北町	3.7	3
南伊勢町	3.7	4
志摩市	3.6	5
名張市	3.6	6
鈴鹿市	3.4	7
松阪市	3.4	8
尾鷲市	3.3	9
度会町	3.3	10
伊勢市	3.3	11
津市	3.2	12
明和町	3.2	13
木曾岬町	3.1	14
鳥羽市	3.0	15
玉城町	3.0	16
大台町	3.0	17
伊賀市	2.9	18
四日市市	2.9	19
紀宝町	2.9	20
川越町	2.9	21
多気町	2.8	22
東員町	2.8	23
桑名市	2.8	24
亀山市	2.7	25
いなべ市	2.7	26
御浜町	2.6	27
菰野町	2.6	28
朝日町	2.0	29



令和2年国勢調査による三重県の完全失業率は3.1％で、全国順位は44位となっています。

県内では、大紀町、熊野市、紀北町等が高くなっており、一方、朝日町、菰野町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

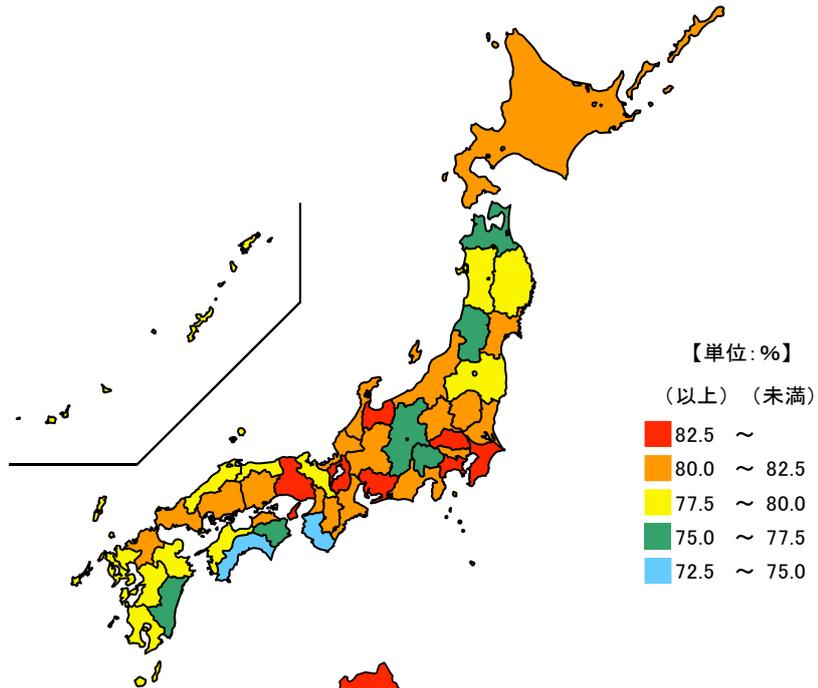
完全失業者数÷労働力人口×100

## ● 雇用者比率

令和2年

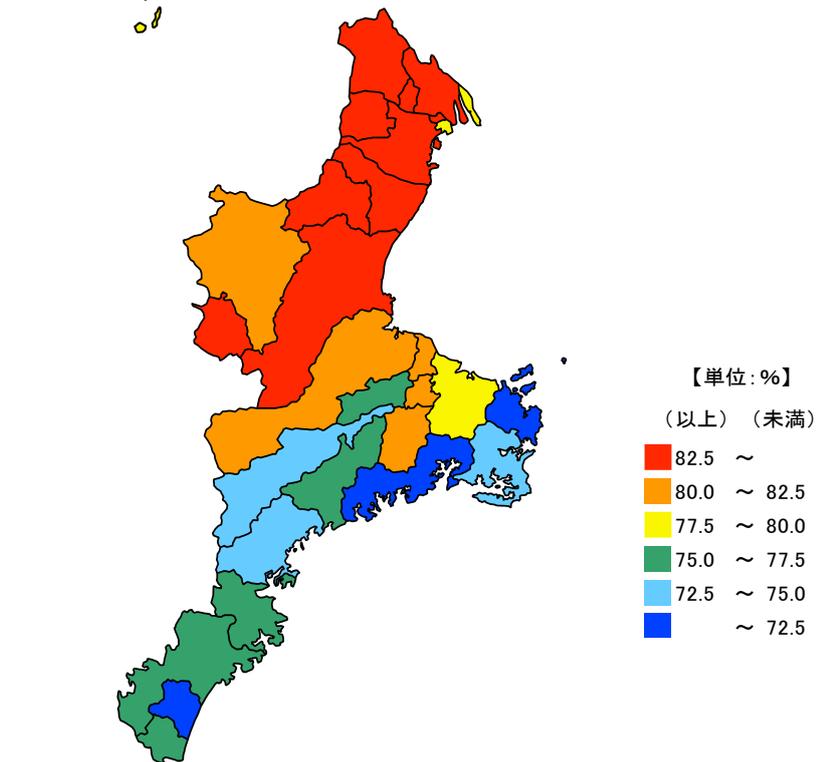
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	81.4	
神奈川県	84.9	1
埼玉県	83.9	2
千葉県	83.8	3
滋賀県	83.7	4
愛知県	83.6	5
三重県	82.0	12
青森県	77.0	43
山梨県	77.0	44
徳島県	76.8	45
和歌山県	74.7	46
高知県	74.7	47



単位：％

市 町	値	順位
朝日町	87.7	1
東員町	86.0	2
名張市	85.2	3
いなべ市	85.2	4
亀山市	85.1	5
鈴鹿市	84.5	6
津市	83.7	7
四日市市	83.5	8
桑名市	83.1	9
菰野町	82.6	10
松阪市	80.8	11
明和町	80.5	12
玉城町	80.4	13
伊賀市	80.3	14
度会町	80.2	15
川越町	80.0	16
伊勢市	79.4	17
木曽岬町	77.6	18
尾鷲市	76.9	19
多気町	76.8	20
紀宝町	76.7	21
熊野市	75.8	22
大紀町	75.7	23
大台町	74.8	24
志摩市	73.9	25
紀北町	73.5	26
御浜町	67.1	27
南伊勢町	66.7	28
鳥羽市	66.3	29



令和2年の三重県の雇用者比率は82.0%で、全国順位は12位となっています。

県内では、朝日町、東員町、名張市、いなべ市の順に高く、一方、鳥羽市、南伊勢町、御浜町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

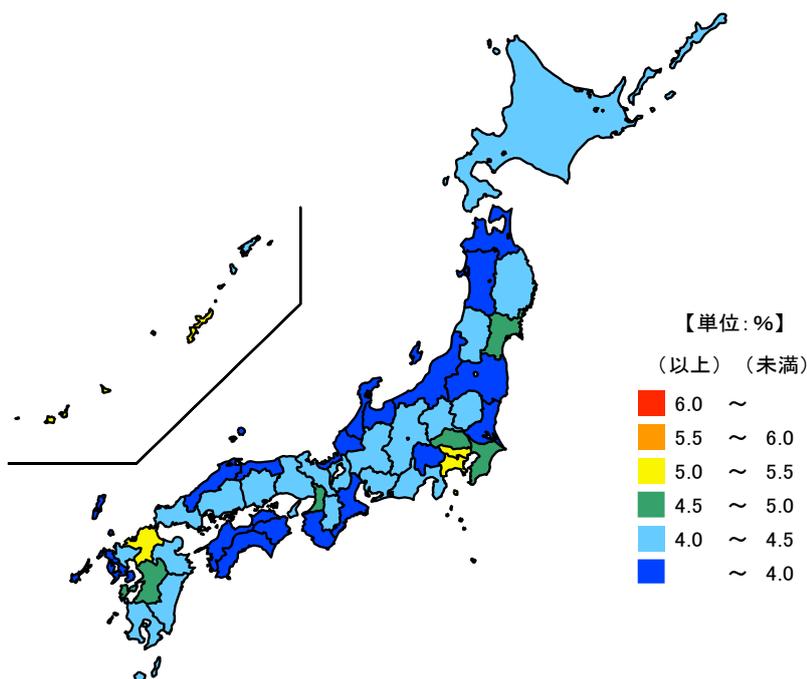
雇用者数÷就業者数×100

## ● 転職者比率

令和4年10月1日

単位：％

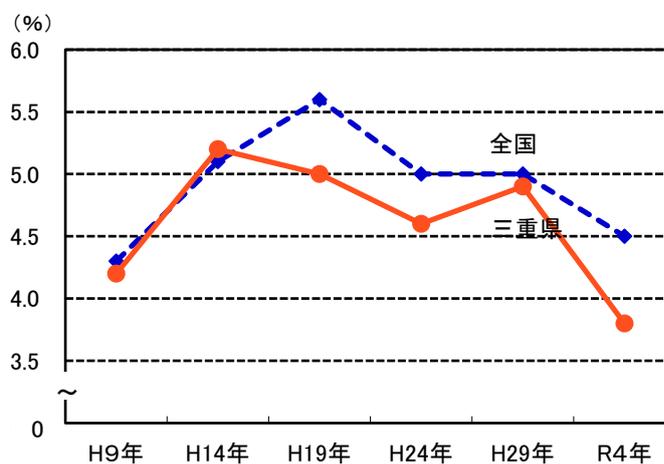
都道府県	値	順位
全 国	4.5	
東 京 都	5.4	1
福 岡 県	5.4	1
沖 縄 県	5.3	3
神 奈 川 県	5.1	4
大 阪 府	4.9	5
三 重 県	3.8	34
福 井 県	3.5	42
鳥 取 県	3.5	42
高 知 県	3.5	42
徳 島 県	3.4	45
和 歌 山 県	3.3	46
愛 媛 県	3.3	46



## ● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0
H24年	5.0	4.6
H29年	5.0	4.9
R4年	4.5	3.8



令和4年10月1日現在の三重県の転職者比率は3.8%で、全国順位は34位となっています。年次別の推移をみると、三重県は令和4年調査で減少に転じています。

## 【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

## 【備考】

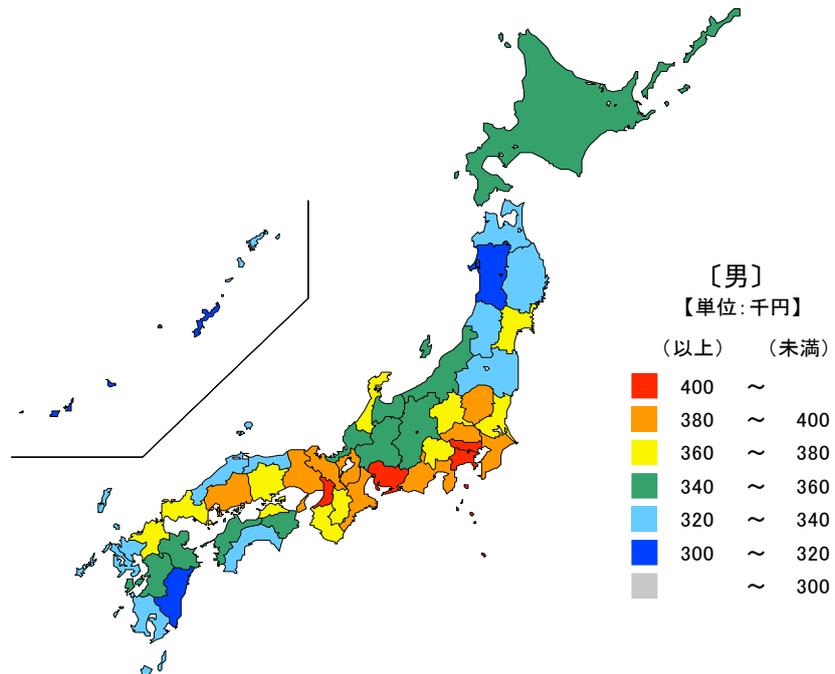
転職者比率とは、転職者数(1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者の数。)、有業者数(ふだん収入を得る目的で仕事をしている者の数。)で除した割合。

## ● きまって支給する現金給与額

令和6年

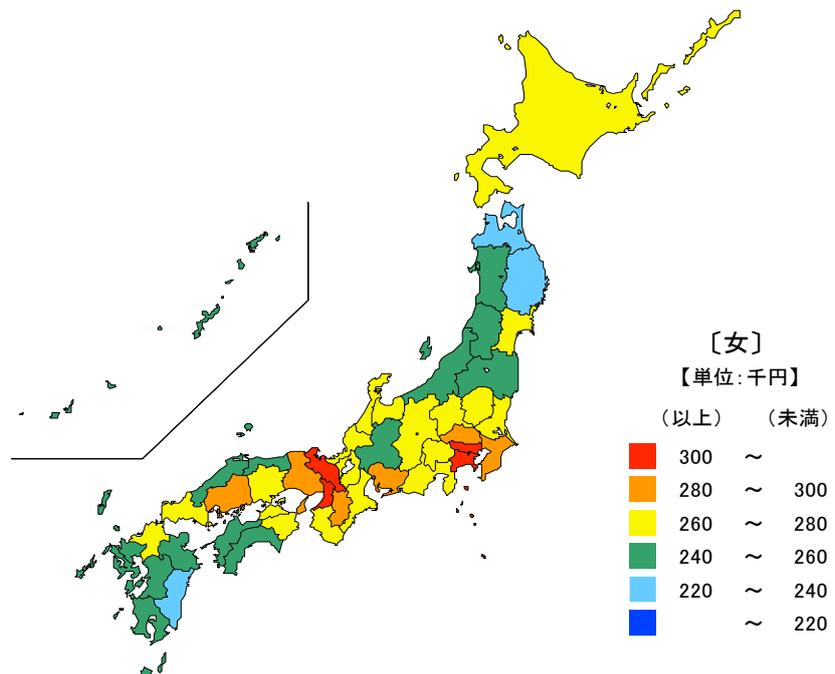
男 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	398.6	
東京都	475.2	1
神奈川県	427.0	2
大阪府	416.3	3
愛知県	406.0	4
京都府	390.0	5
三重県	386.0	8
青森県	321.3	43
岩手県	320.0	44
秋田県	317.0	45
宮崎県	316.2	46
沖縄県	308.2	47



女 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	293.9	
東京都	362.4	1
神奈川県	320.8	2
大阪府	306.6	3
京都府	303.2	4
奈良県	292.9	5
三重県	271.8	17
鳥取県	243.4	43
秋田県	241.8	44
宮崎県	238.7	45
岩手県	238.0	46
青森県	237.4	47



令和6年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が38万6,000円、女が27万1,800円で、全国順位は男が8位、女が17位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

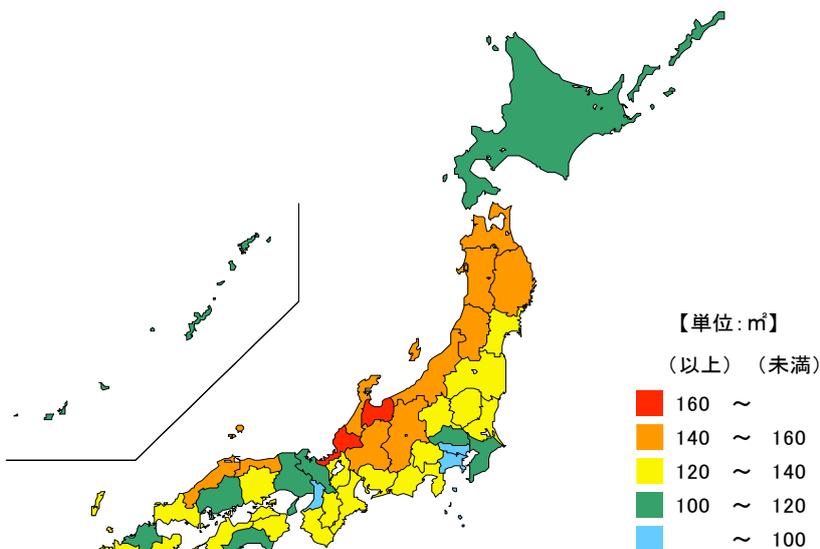
## 【備考】

きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家） 令和5年10月1日

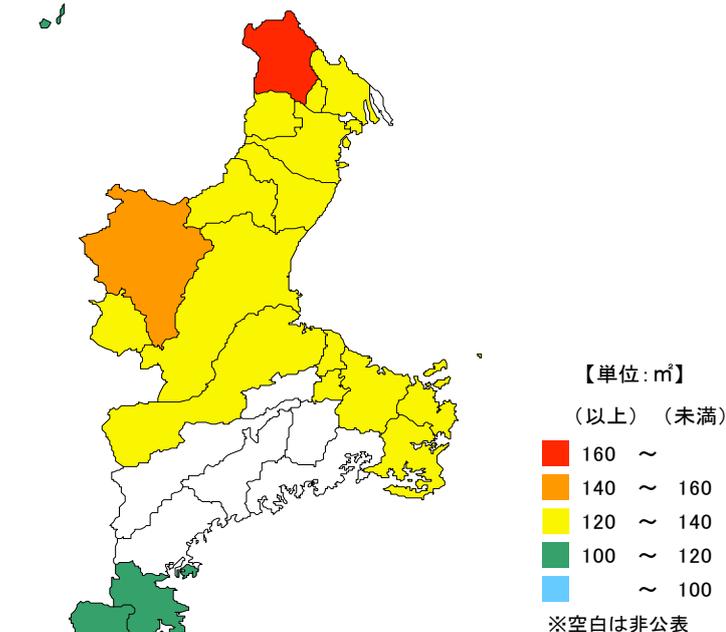
単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	117.53	
富 山 県	166.63	1
福 井 県	162.96	2
山 形 県	158.76	3
新 潟 県	154.55	4
秋 田 県	152.86	5
三 重 県	130.55	20
埼 玉 県	105.91	43
沖 縄 県	105.67	44
大 阪 府	99.33	45
神 奈 川 県	97.46	46
東 京 都	89.97	47



単位：㎡

市 町	値	順位
いなべ市	161.31	1
伊 賀 市	156.04	2
玉 城 町	139.84	3
東 員 町	138.61	4
菰 野 町	136.64	5
明 和 町	134.39	6
桑 名 市	133.36	7
亀 山 市	133.29	8
川 越 町	132.75	9
名 張 市	131.63	10
鈴 鹿 市	131.16	11
鳥 羽 市	128.80	12
津 市	128.22	13
四 日 市 市	127.20	14
松 阪 市 市	126.86	15
志 摩 市	124.00	16
伊 勢 市	122.97	17
尾 鷲 市	106.78	18
熊 野 市	102.15	19
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
紀 北 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は130.55㎡で、全国順位は20位となっています。全国的には日本海側の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は150㎡以上と広く、熊野市、尾鷲市は110㎡以下となっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【備考】

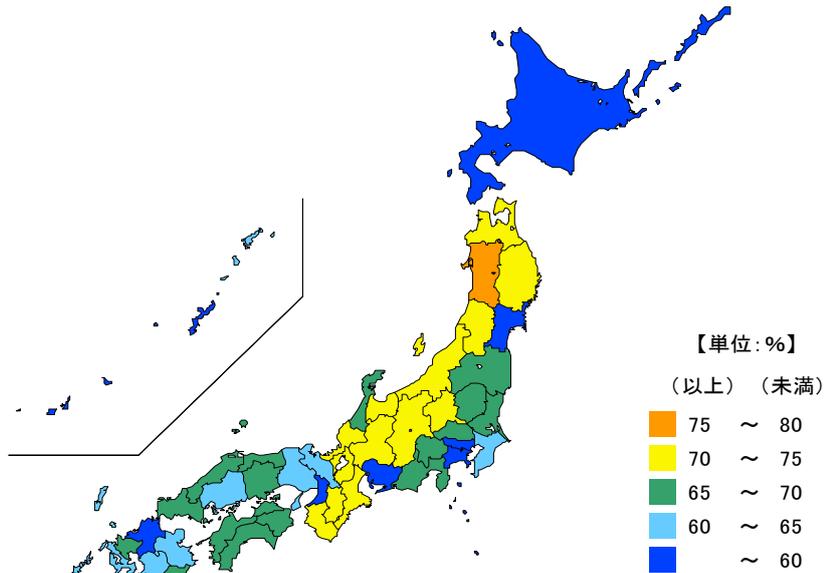
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 持ち家率

令和5年10月1日

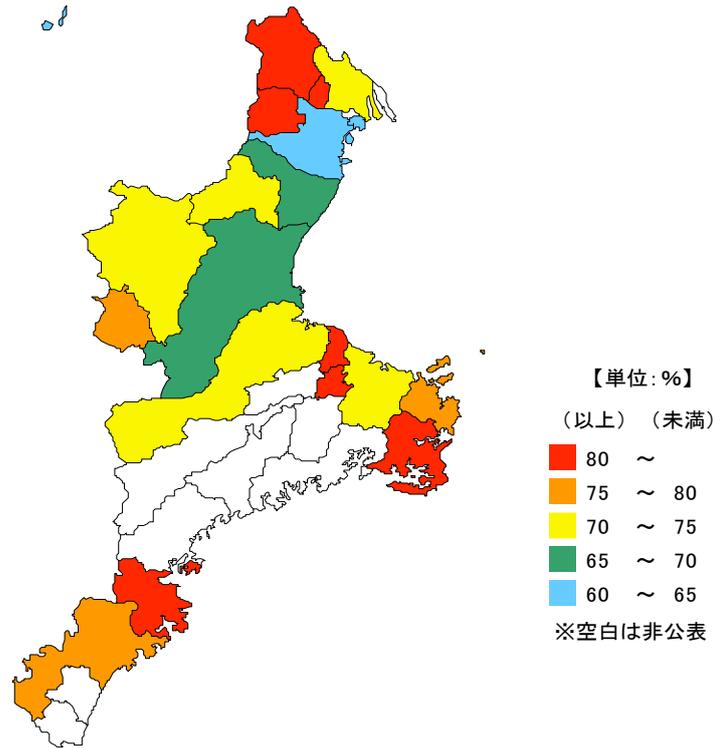
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	60.9	
秋 田 県	77.1	1
山 形 県	75.0	2
富 山 県	74.9	3
新 潟 県	74.0	4
和 歌 山 県	73.8	5
三 重 県	72.3	9
北 海 道	57.0	43
大 阪 府	54.5	44
福 岡 県	52.7	45
東 京 都	44.7	46
沖 縄 県	42.6	47



単位：％

市 町	値	順位
玉 城 町	90.6	1
東 員 町	90.1	2
明 和 町	85.3	3
志 摩 市	85.1	4
尾 鷲 市	81.1	5
いなべ市	80.9	6
菰 野 町	80.4	7
熊 野 市	79.9	8
名 張 市	79.2	9
鳥 羽 市	77.9	10
桑 名 市	74.8	11
伊 勢 市	73.7	12
松 阪 市	71.5	13
亀 山 市	71.3	14
伊 賀 市	71.1	15
津 市	69.7	16
鈴 鹿 市	68.2	17
川 越 町	62.9	18
四 日 市 市	62.7	19
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
紀 北 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の持ち家率は72.3%で、全国順位は9位となっています。

県内では、玉城町、東員町等7市町が80%以上と高くなっています。一方、四日市市、川越町、鈴鹿市等の4市町は70%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【算出方法】

持ち家数 ÷ 住宅総数 × 100

## 【備考】

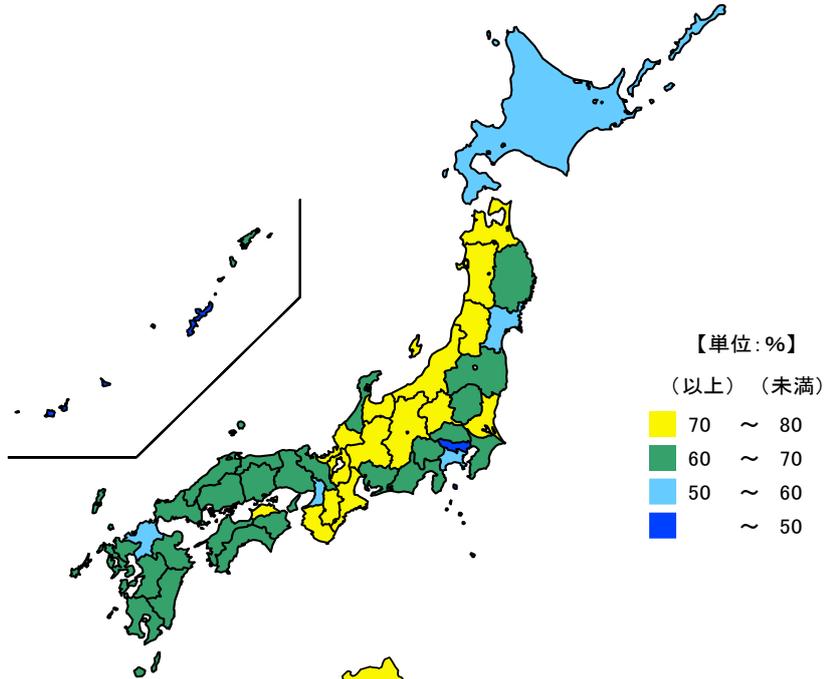
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 持ち家に住む一般世帯の割合

令和2年10月1日

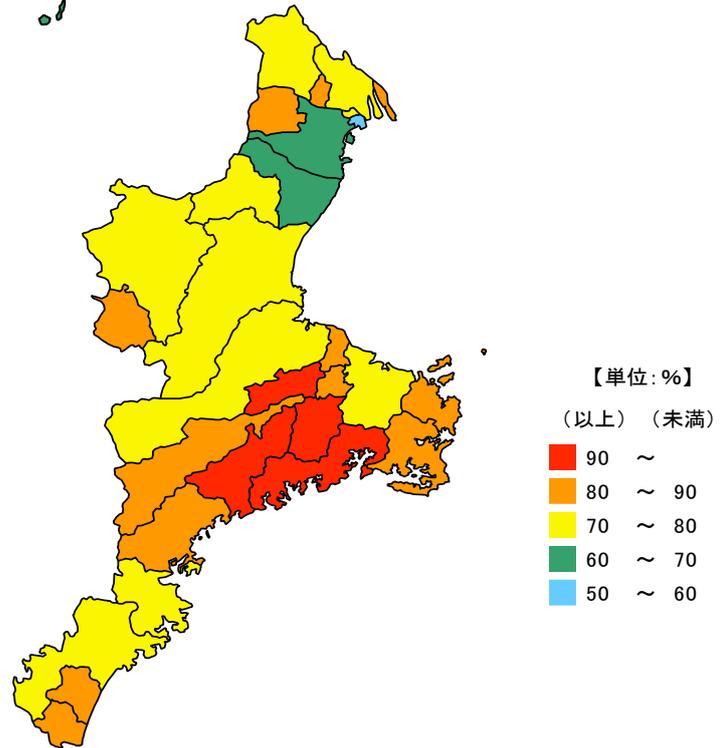
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.4	
秋 田 県	77.6	1
富 山 県	76.6	2
山 形 県	74.8	3
新 潟 県	74.2	4
和 歌 山 県	74.2	5
三 重 県	72.4	9
北 海 道	56.4	43
大 阪 府	55.0	44
福 岡 県	52.6	45
沖 縄 県	46.4	46
東 京 都	46.1	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	94.1	1
度会町	94.1	2
大紀町	94.1	3
多気町	92.9	4
木曾岬町	89.5	5
大台町	88.5	6
明和町	88.3	7
東員町	87.6	8
御浜町	87.1	9
志摩市	86.5	10
玉城町	85.7	11
紀北町	84.2	12
鳥羽市	82.6	13
紀宝町	82.6	14
名張市	80.3	15
菰野町	80.2	16
尾鷲市	79.3	17
熊野市	78.4	18
いなべ市	77.4	19
伊勢市	74.9	20
朝日町	73.0	21
桑名市	72.9	22
松阪市	72.1	23
伊賀市	72.1	24
亀山市	70.2	25
津 市	70.2	26
鈴 鹿 市	67.2	27
四日市市	63.6	28
川 越 町	54.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の住宅に住む一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は72.4%で、全国順位は9位となっています。

県内では、南伊勢町、度会町、大紀町等4町が90%以上と高くなっています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は70%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

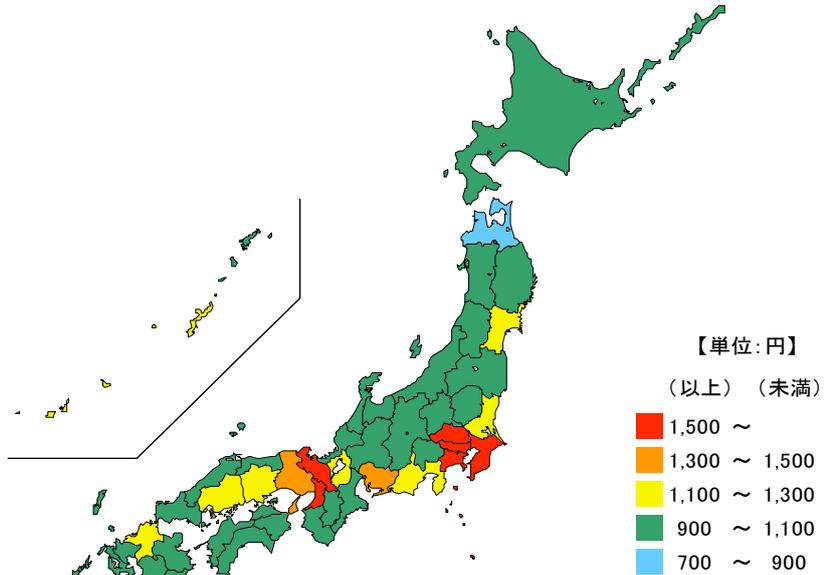
## 【算出方法】

持ち家に住む一般世帯 ÷ 住宅に住む一般世帯 × 100

## ● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり) 令和5年10月1日

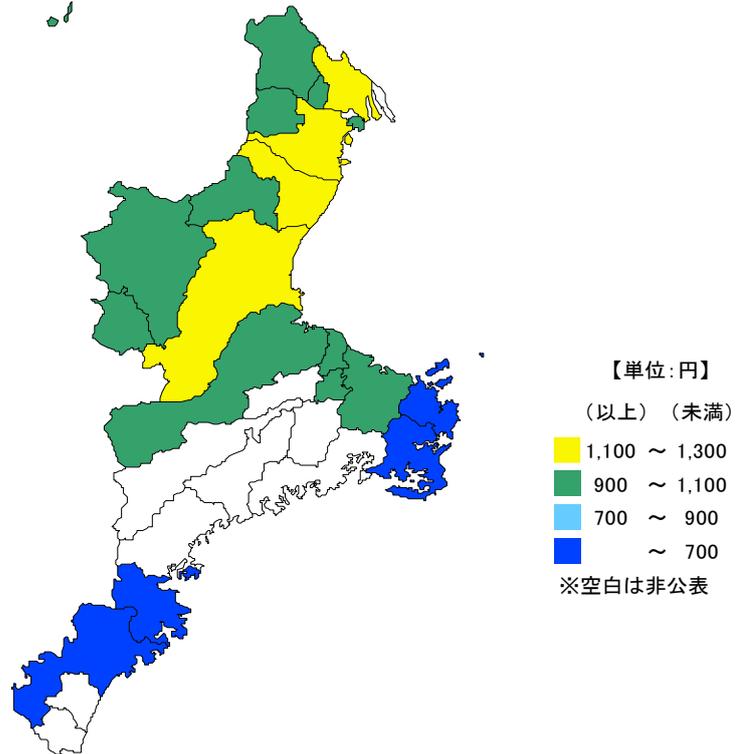
単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,485	
東京都	2,529	1
神奈川県	1,848	2
京都府	1,591	3
大阪府	1,560	4
千葉県	1,512	5
三重県	1,066	23
和歌山県	945	43
宮崎県	944	44
愛媛県	942	45
鹿児島県	939	46
青森県	891	47



単位：円

市 町	値	順位
四日市市	1,176	1
桑名市	1,131	2
津市	1,113	3
鈴鹿市	1,105	4
川越町	1,092	5
明和町	1,050	6
いなべ市	1,044	7
東員町	1,019	8
伊賀市	1,000	9
伊勢市	998	10
菰野町	994	11
松阪市	966	12
名張市	965	13
玉城町	964	14
亀山市	902	15
志摩市	669	16
鳥羽市	665	17
熊野市	614	18
尾鷲市	553	19
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
紀北町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)は1,066円で、全国順位は23位となっています。

県内では四日市市、桑名市、津市の順に高く、一方、尾鷲市、熊野市、鳥羽市等は安くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【備考】

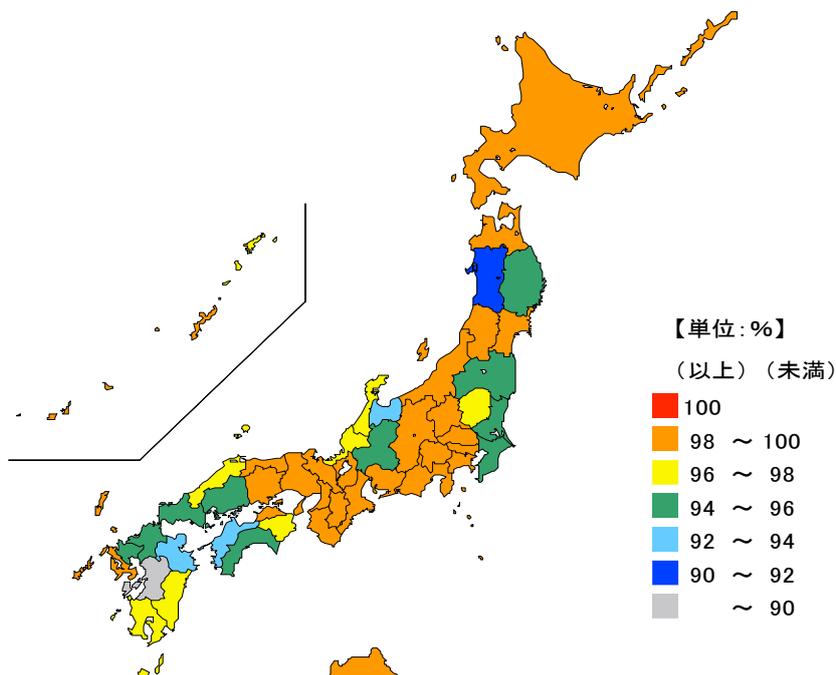
- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 水道普及率

令和6年3月31日

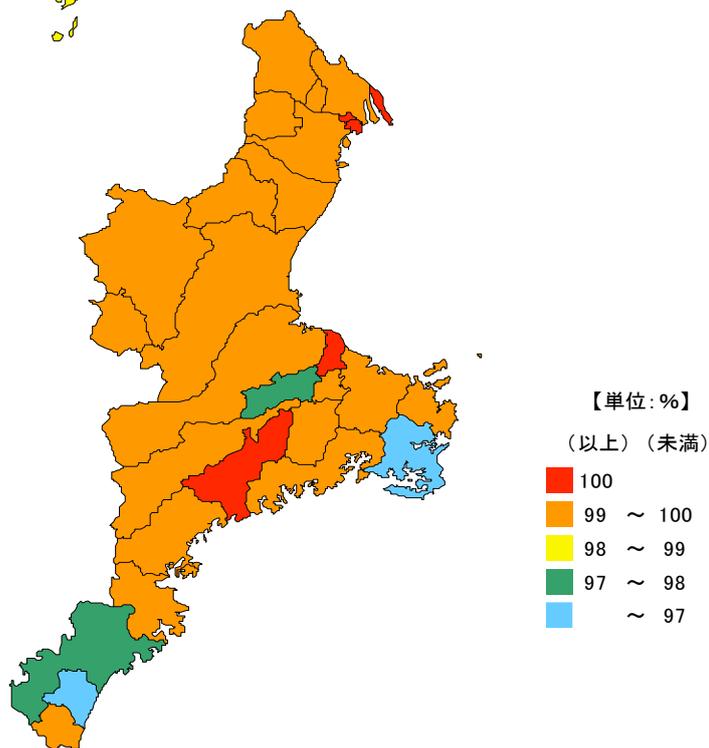
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	98.2	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	2
沖 縄 県	100.0	3
神 奈 川 県	99.9	4
愛 知 県	99.9	5
三 重 県	99.6	11
愛 媛 県	93.9	43
富 山 県	93.9	44
大 分 県	92.2	45
秋 田 県	91.8	46
熊 本 県	89.6	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
朝日町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	100.0	1
大紀町	100.0	1
四日市市	100.0	6
桑名市	100.0	7
いなべ市	100.0	8
尾鷲市	99.9	9
鈴鹿市	99.9	10
鳥羽市	99.9	11
南伊勢町	99.9	12
紀北町	99.9	13
度会町	99.9	14
亀山市	99.9	15
東員町	99.9	16
伊勢市	99.7	17
名張市	99.7	18
津市	99.6	19
伊賀市	99.6	20
玉城町	99.5	21
菰野町	99.4	22
松阪市	99.2	23
大台町	99.1	24
紀宝町	99.1	25
多気町	97.8	26
熊野市	97.5	27
御浜町	96.7	28
志摩市	96.3	29



令和6年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.6%で、全国順位は11位となっています。

県内では、木曾岬町、朝日町など8市町が100.0%となっています。一方、志摩市、御浜町、熊野市等で低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：国土交通省「水道の基本統計」

三重県市町：三重県環境生活部大気・水環境課「三重県の水道概況」

## 【備考】

水道普及率＝現在給水人口÷(行政区域内)総人口

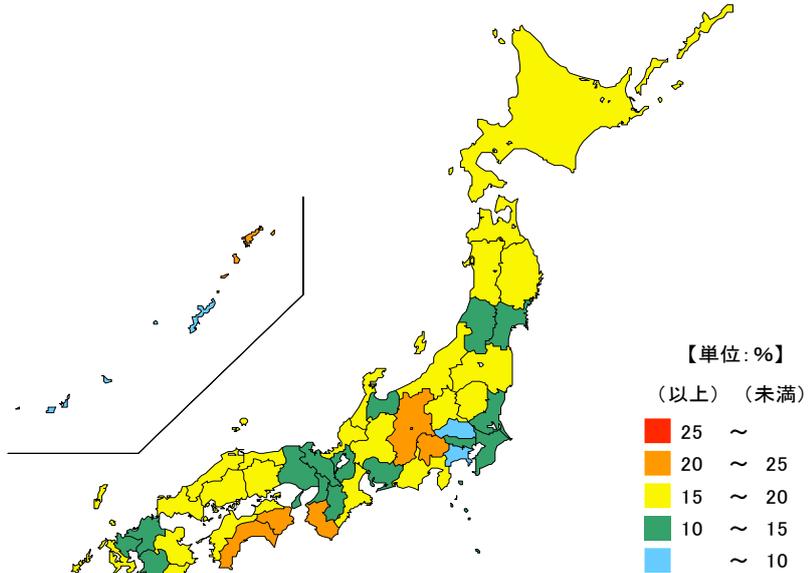
東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響により、福島県の一部、また、令和6年能登半島地震に伴う災害対応の影響により石川県の一部については、現在給水人口「0」としている。

## ● 空き家率

令和5年10月1日

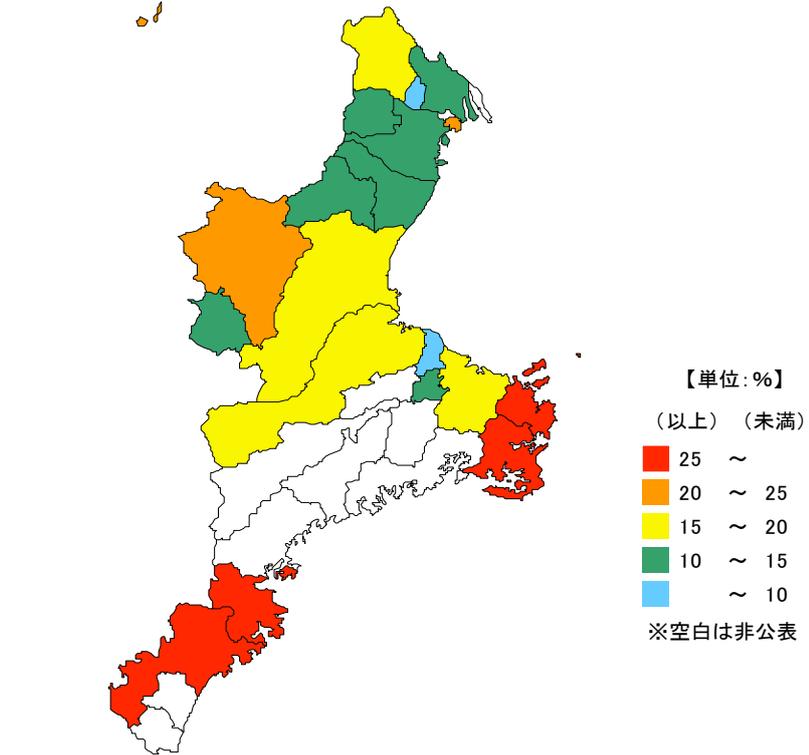
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	13.8	
徳 島 県	21.3	1
和歌山県	21.2	2
鹿児島県	20.5	3
山 梨 県	20.4	4
高 知 県	20.3	5
三 重 県	16.3	19
愛 知 県	11.8	43
東 京 都	10.9	44
神 奈 川 県	9.8	45
沖 縄 県	9.4	46
埼 玉 県	9.3	47



単位：％

市 町	値	順位
尾 鷲 市	35.1	1
熊 野 市	32.4	2
志 摩 市	31.0	3
鳥 羽 市	30.2	4
川 越 町	24.9	5
伊 賀 市	20.6	6
津 市	17.2	7
伊 勢 市	17.0	8
いなべ市	16.5	9
松 阪 市	15.7	10
菰 野 町	14.4	11
名 張 市	14.3	12
亀 山 市	14.0	13
玉 城 町	13.4	14
桑 名 市	13.1	15
四 日 市 市	11.9	16
鈴 鹿 市	11.0	17
東 員 町	7.4	18
明 和 町	6.9	19
木曾岬町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南伊勢町	***	-
紀 北 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の空き家率は16.3%で、全国順位は19位となっています。

県内では、尾鷲市、熊野市、志摩市等6市町が20%以上と高くなっています。一方、明和町、東員町の2町は10%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【算出方法】

空き家数 ÷ 総住宅数 × 100

## 【備考】

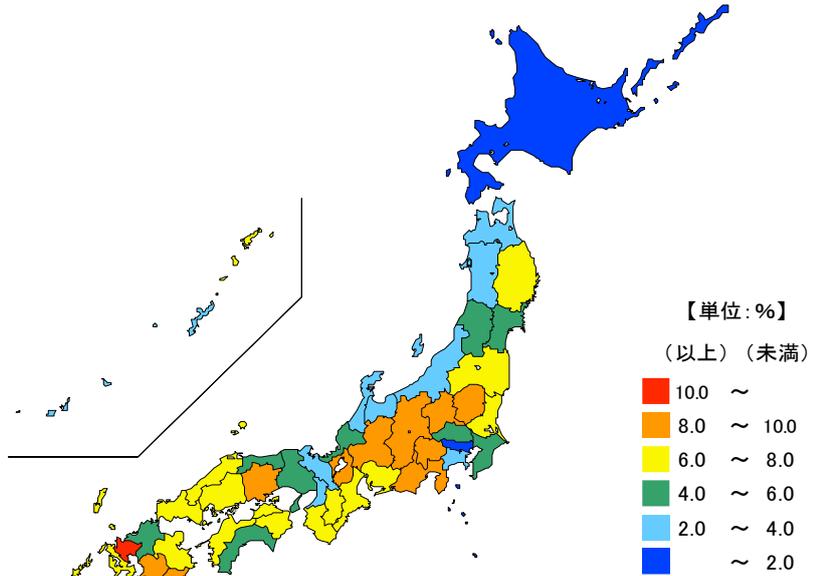
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 住宅の太陽光発電設置率

令和5年10月1日

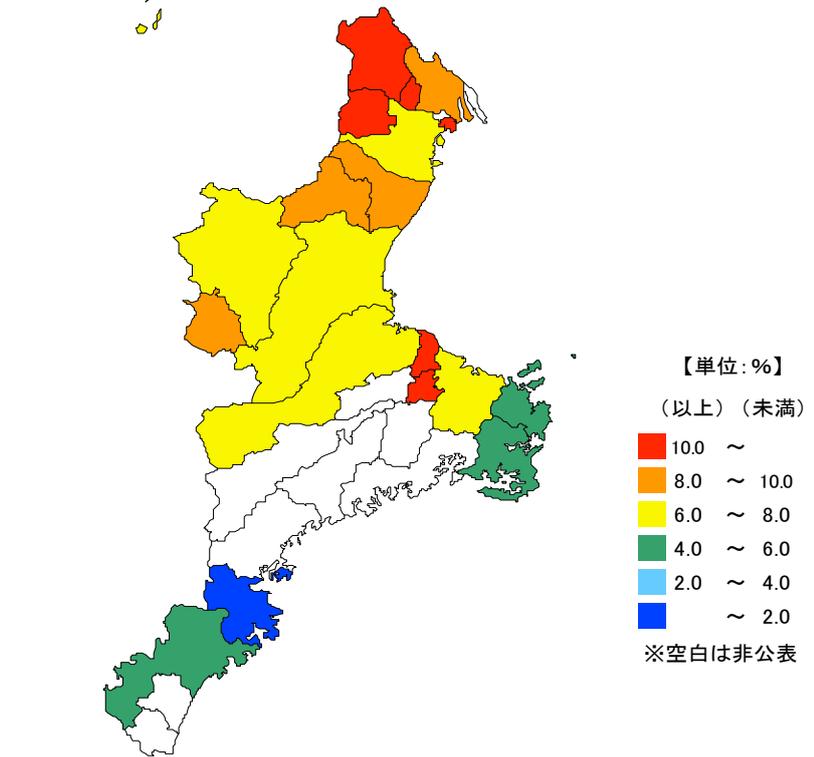
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.85	
佐 賀 県	10.84	1
長 野 県	9.76	2
山 梨 県	9.20	3
宮 崎 県	9.11	4
熊 本 県	9.03	5
三 重 県	7.60	13
大 阪 府	2.57	43
新 潟 県	2.29	44
秋 田 県	2.27	45
北 海 道	1.80	46
東 京 都	1.78	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	12.88	1
菰野町	12.21	2
玉城町	11.28	3
明和町	10.97	4
東員町	10.81	5
川越町	10.35	6
亀山市	9.51	7
鈴鹿市	8.53	8
名張市	8.40	9
桑名市	8.25	10
松阪市	7.92	11
伊賀市	7.52	12
伊勢市	7.23	13
津市	6.50	14
四日市市	6.33	15
志摩市	4.32	16
鳥羽市	4.25	17
熊野市	4.24	18
尾鷲市	1.99	19
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
紀北町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は7.60%で、全国順位は13位となっています。全国的には九州、甲信の各県で設置率が高くなっています。

県内では、いなべ市、菰野町、玉城町の順に高く、尾鷲市、熊野市、鳥羽市等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数÷住宅総数×100

## 【備考】

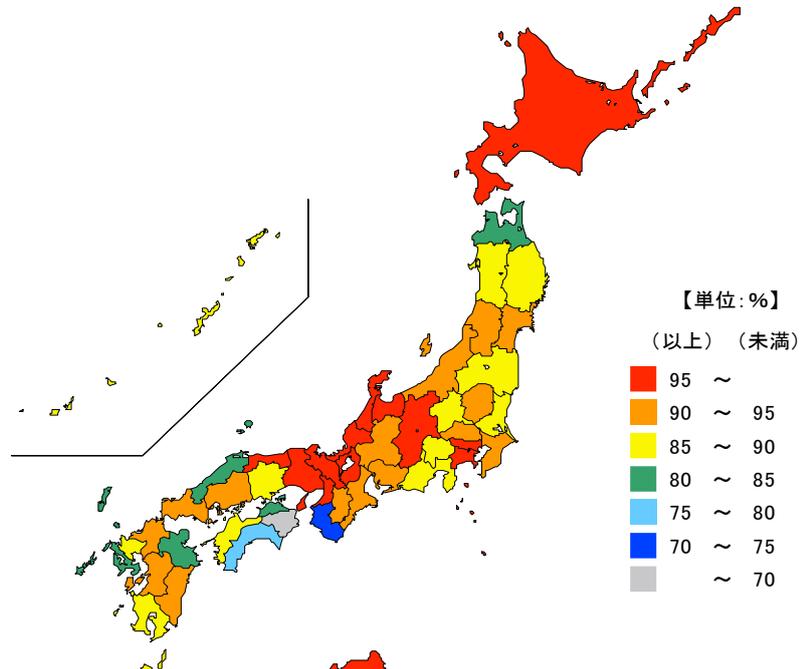
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 汚水処理人口普及率

令和7年3月31日

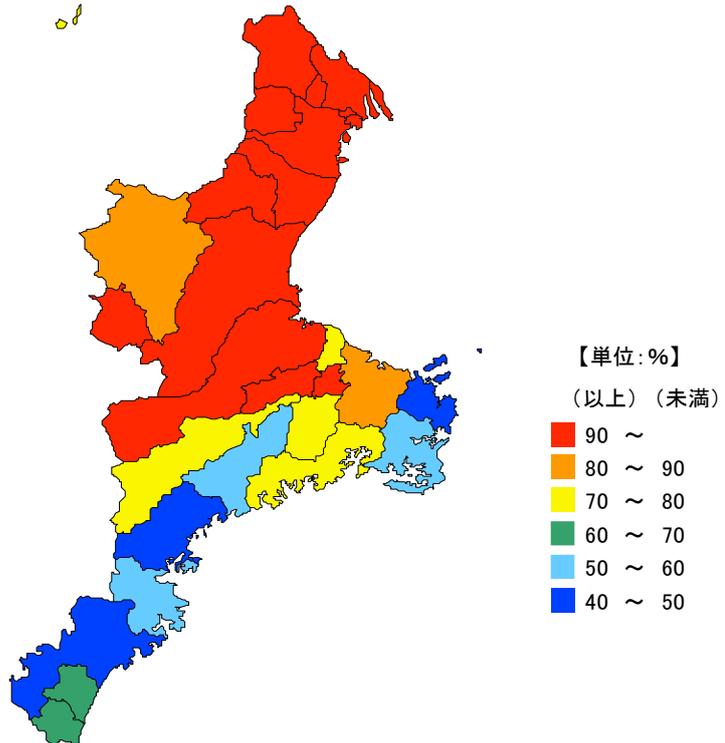
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	93.7	
東 京 都	99.9	1
滋 賀 県	99.3	2
兵 庫 県	99.2	3
京 都 府	98.8	4
神 奈 川 県	98.5	5
三 重 県	90.0	27
青 森 県	83.6	43
香 川 県	82.4	44
高 知 県	79.9	45
和 歌 山 県	72.0	46
徳 島 県	69.6	47



単位：％

市町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
朝日町	99.8	2
川越町	99.7	3
東員町	99.6	4
いなべ市	99.5	5
名張市	99.4	6
玉城町	98.7	7
多気町	96.1	8
菟野町	94.8	9
鈴鹿市	94.5	10
津市	94.1	11
四日市市	93.3	12
桑名市	93.3	13
松阪市	92.4	14
亀山市	90.1	15
伊勢市	88.2	16
伊賀市	84.6	17
南伊勢町	79.5	18
明和町	78.8	19
度会町	77.3	20
大台町	74.0	21
紀宝町	65.9	22
御浜町	64.4	23
志摩市	58.1	24
大紀町	54.5	25
尾鷲市	51.7	26
紀北町	49.1	27
熊野市	47.2	28
鳥羽市	46.1	29



令和7年3月31日現在の三重県の汚水処理人口普及率は90.0%で、全国順位は27位となっています。

県内では、木曾岬町、朝日町等6市町が99%以上と高く、一方、鳥羽市、熊野市、紀北町等は低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：国土交通省水管理・国土保全局「都道府県別汚水処理人口普及状況」  
三重県市町：三重県県土整備部下水道経営課・下水道事業課「みえの下水道」

## 【備考】

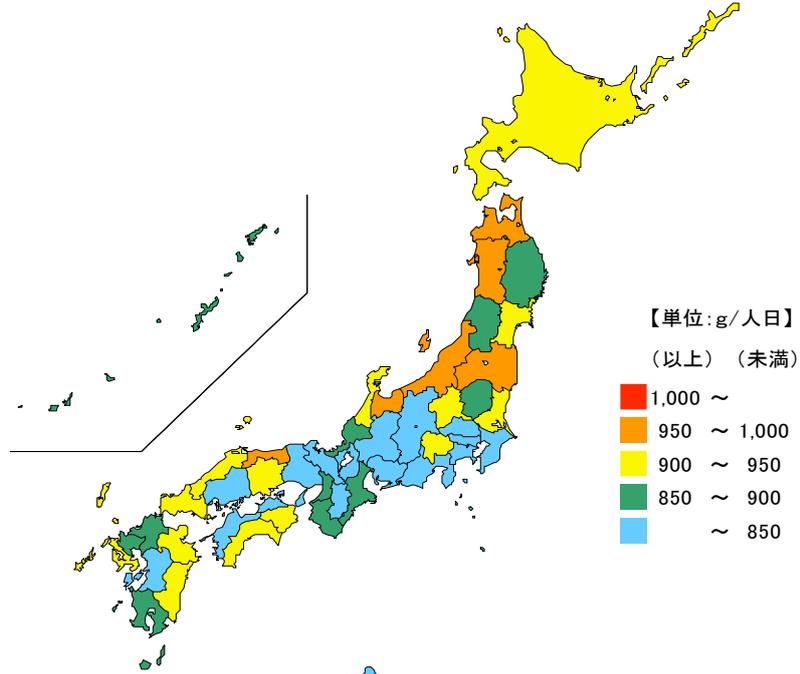
汚水処理人口普及率は、汚水処理人口(下水道、農業集落排水施設等、浄化槽等の整備人口)を総人口(住民基本台帳人口)で除した割合。

## ● ごみ総排出量(1人1日当たり)

令和5年度

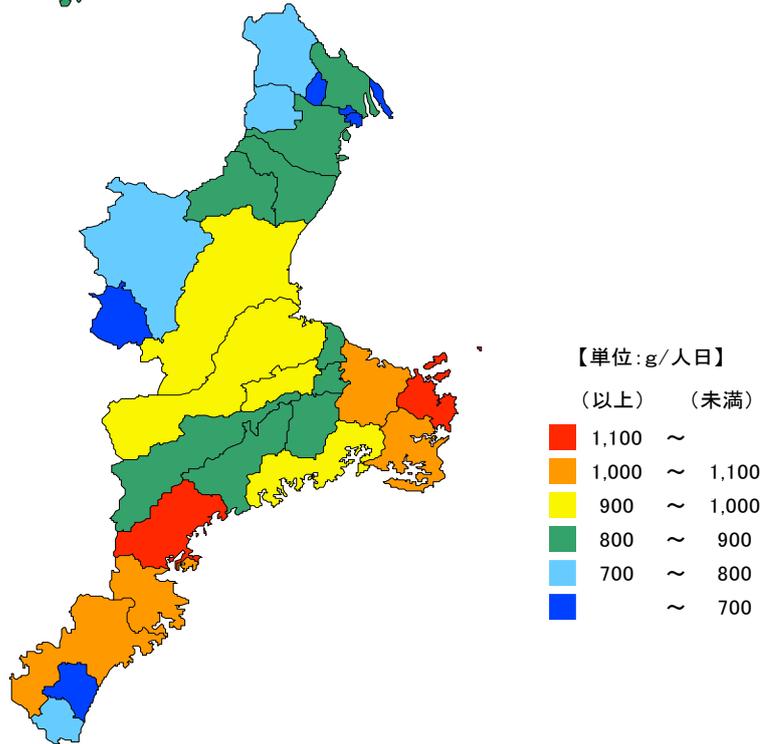
単位：g/人日

都道府県	値	順位
全 国	851	
富 山 県	989	1
福 島 県	968	2
青 森 県	967	3
鳥 取 県	963	4
秋 田 県	957	5
三 重 県	892	22
埼 玉 県	790	43
長 野 県	770	44
神 奈 川 県	769	45
滋 賀 県	761	46
京 都 府	749	47



単位：g/人日

市 町	値	順位
鳥 羽 市	1,299	1
紀 北 町	1,188	2
志 摩 市	1,096	3
伊 勢 市	1,056	4
熊 野 市	1,047	5
尾 鷲 市	1,005	6
津 市	975	7
南伊勢町	969	8
松 阪 市	927	9
多 気 町	914	10
大 台 町	888	11
鈴 鹿 市	887	12
亀 山 市	883	13
度 会 町	880	14
四 日 市 市	870	15
明 和 町	848	16
桑 名 市	840	17
大 紀 町	818	18
玉 城 町	810	19
菰 野 町	795	20
紀 宝 町	794	21
いなべ市	781	22
伊 賀 市	764	23
御 浜 町	691	24
名 張 市	689	25
木 曾 岬 町	677	26
東 員 町	673	27
川 越 町	546	28
朝 日 町	509	29



令和5年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は892グラムで、全国順位は22位となっています。

県内では、鳥羽市、紀北町、志摩市の順に多く、一方、朝日町、川越町、東員町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

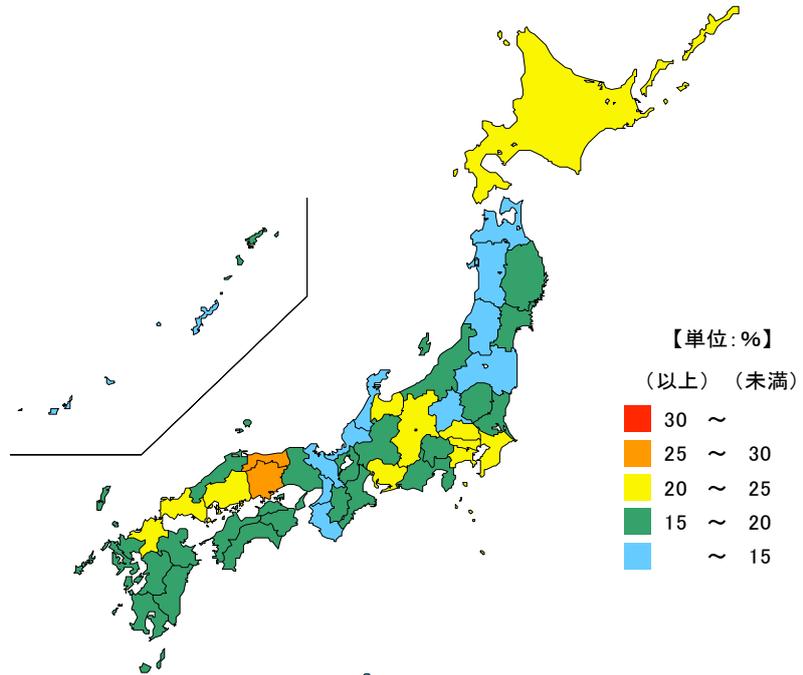
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

## ● ごみのリサイクル率

令和5年度

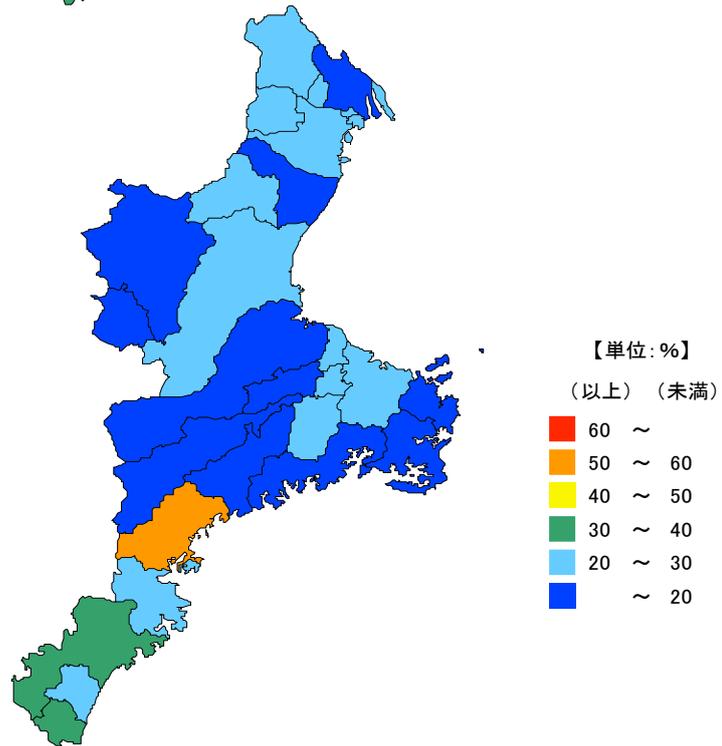
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	19.5	
岡 山 県	29.0	1
鳥 取 県	28.2	2
東 京 都	24.9	3
埼 玉 県	24.3	4
神 奈 川 県	24.2	5
三 重 県	19.5	19
石 川 県	12.9	43
福 井 県	12.7	44
青 森 県	12.6	45
大 阪 府	12.6	46
和 歌 山 県	11.9	47



単位：％

市 町	値	順位
紀 北 町	59.9	1
熊 野 市	34.2	2
紀 宝 町	31.5	3
亀 山 市	27.3	4
菟 野 町	26.9	5
東 員 町	26.5	6
御 浜 町	24.0	7
明 和 町	24.0	8
木 曾 岬 町	23.9	9
い な べ 市	23.7	10
伊 勢 市	22.8	11
玉 城 町	22.7	12
尾 鷲 市	21.9	13
川 越 町	21.6	14
四 日 市 市	21.3	15
朝 日 町	21.1	16
津 市	20.6	17
度 会 町	20.6	18
鈴 鹿 市	19.9	19
多 気 町	18.9	20
鳥 羽 市	17.6	21
桑 名 市	17.2	22
大 台 町	16.3	23
志 摩 市	15.6	24
南 伊 勢 町	10.1	25
松 阪 市	9.9	26
伊 賀 市	9.8	27
大 紀 町	9.6	28
名 張 市	6.1	29



令和5年度の三重県のごみのリサイクル率は19.5%で、全国順位は19位となっています。

県内では、紀北町、熊野市、紀宝町の順に高く、一方、名張市、大紀町、伊賀市等は低くなっています。

## 【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

## 【備考】

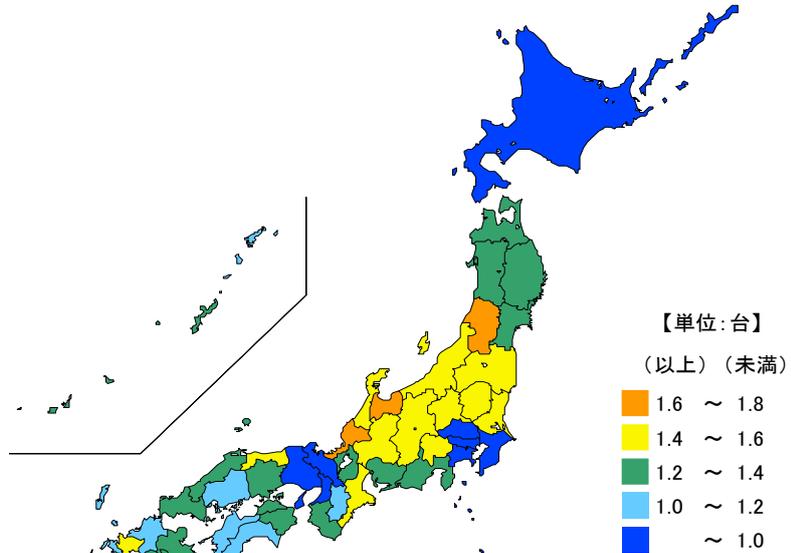
ごみのリサイクル率：(直接資源化量＋中間処理後再生利用量＋集団回収量)÷(ごみ処理量＋集団回収量)×100

● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり)

令和7年3月31日

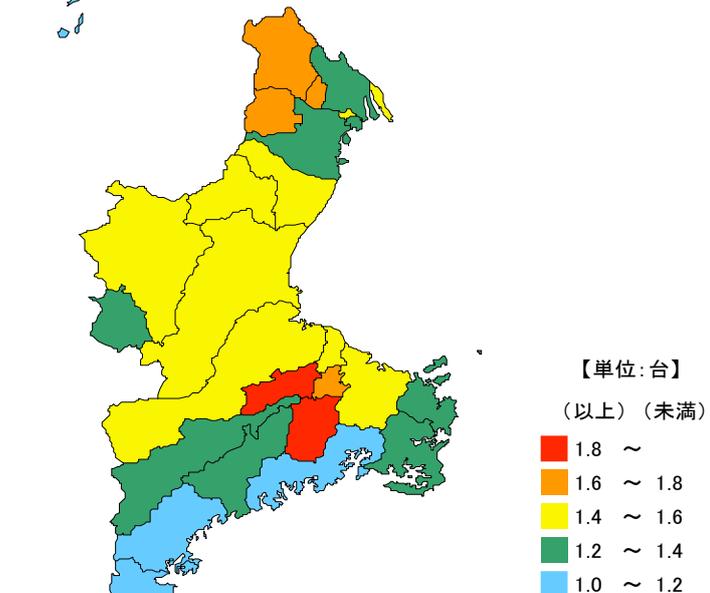
単位：台

都道府県	値	順位
全 国	1.009	
福 井 県	1.670	1
山 形 県	1.617	2
富 山 県	1.616	3
群 馬 県	1.558	4
栃 木 県	1.537	5
三 重 県	1.414	15
兵 庫 県	0.880	43
京 都 府	0.784	44
神 奈 川 県	0.664	45
大 阪 府	0.611	46
東 京 都	0.405	47



単位：台

市 町	値	順位
多 気 町	1.954	1
度 会 町	1.941	2
玉 城 町	1.762	3
いなべ市	1.648	4
東 員 町	1.635	5
菰 野 町	1.620	6
明 和 町	1.577	7
亀 山 市	1.520	8
鈴 鹿 市	1.499	9
朝 日 町	1.489	10
木 曾 岬 町	1.476	11
伊 賀 市	1.458	12
松 阪 市	1.443	13
伊 勢 市	1.409	14
津 市	1.409	15
大 台 町	1.389	16
川 越 町	1.366	17
四 日 市 市	1.357	18
桑 名 市	1.349	19
名 張 市	1.326	20
志 摩 市	1.299	21
大 紀 町	1.268	22
紀 宝 町	1.252	23
鳥 羽 市	1.232	24
紀 北 町	1.194	25
御 浜 町	1.184	26
熊 野 市	1.096	27
尾 鷲 市	1.085	28
南 伊 勢 町	1.078	29



令和7年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.414台で、全国順位は15位となっています。

県内では、多気町、度会町、玉城町の順に多くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：一般財団法人自動車検査登録情報協会

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

## 【算出方法】

自家用乗用車保有車両数(乗用軽自動車も含む)÷世帯数

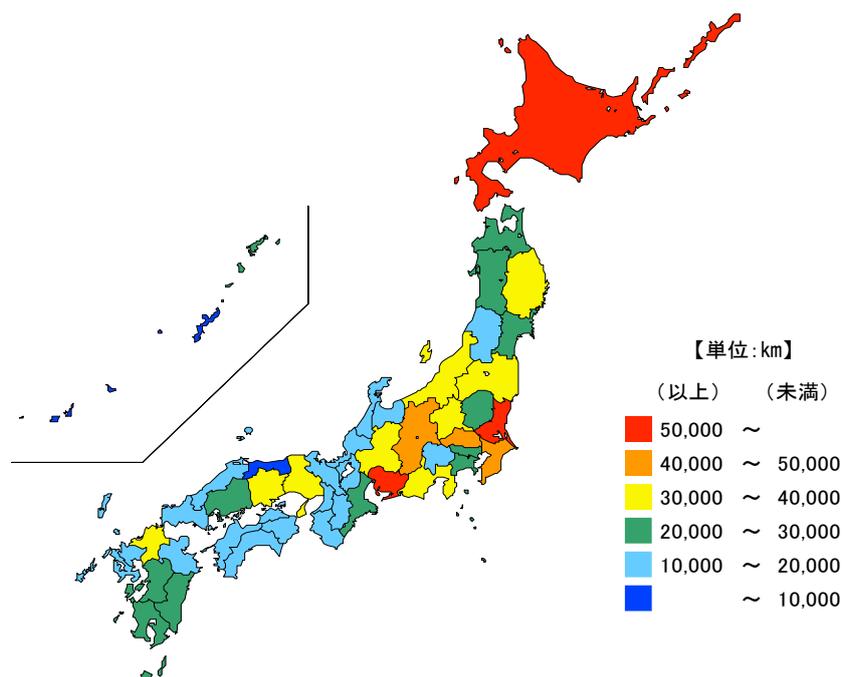
※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による令和7年1月1日現在の値

## ● 道路実延長

令和5年3月31日

単位：km

都道府県	値	順位
全 国	1,221,850	
北海道	89,988	1
茨城県	55,395	2
愛知県	50,435	3
長野県	47,775	4
埼玉県	47,335	5
三重県	25,366	22
佐賀県	11,002	43
福井県	10,988	44
香川県	10,258	45
鳥取県	8,961	46
沖縄県	8,211	47



令和5年3月31日現在の三重県の道路実延長は25,366kmで、全国順位は22位となっています。

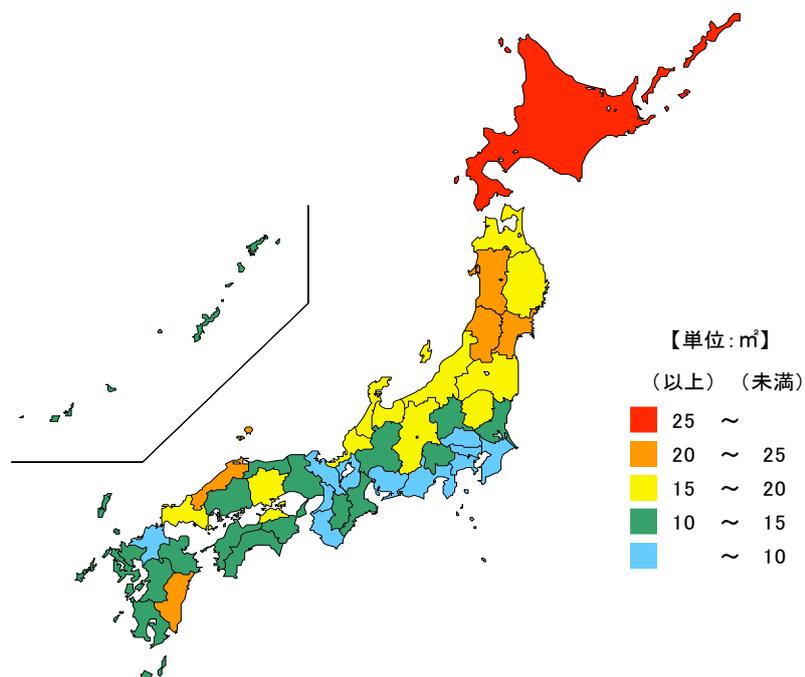
【資料出所】  
国土交通省「道路統計調査」

## ● 都市公園面積(1人当たり)

令和6年3月31日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	10.9	
北 海 道	30.4	1
秋 田 県	23.8	2
山 形 県	23.2	3
宮 崎 県	21.1	4
島 根 県	20.8	5
三 重 県	11.0	33
埼 玉 県	7.2	43
千 葉 県	7.2	44
神 奈 川 県	5.8	45
大 阪 府	5.8	46
東 京 都	4.4	47



令和6年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は11.0㎡で、全国順位は33位となっています。

## 【資料出所】

国土交通省「都市公園データベース 都市公園整備現況一覧表」

## 【算出方法】

都道府県の都市公園面積÷都道府県の都市計画区域人口（面積、人口とも政令指定都市分を含む）

## 【備考】

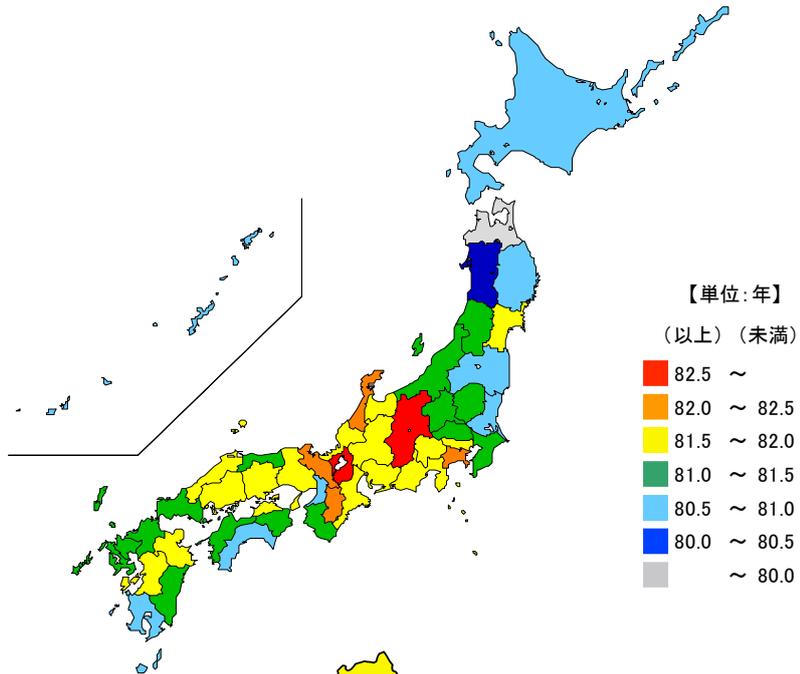
市民緑地、特定地区公園(カントリーパーク)は含まない。

## ● 平均寿命〔男〕

令和2年

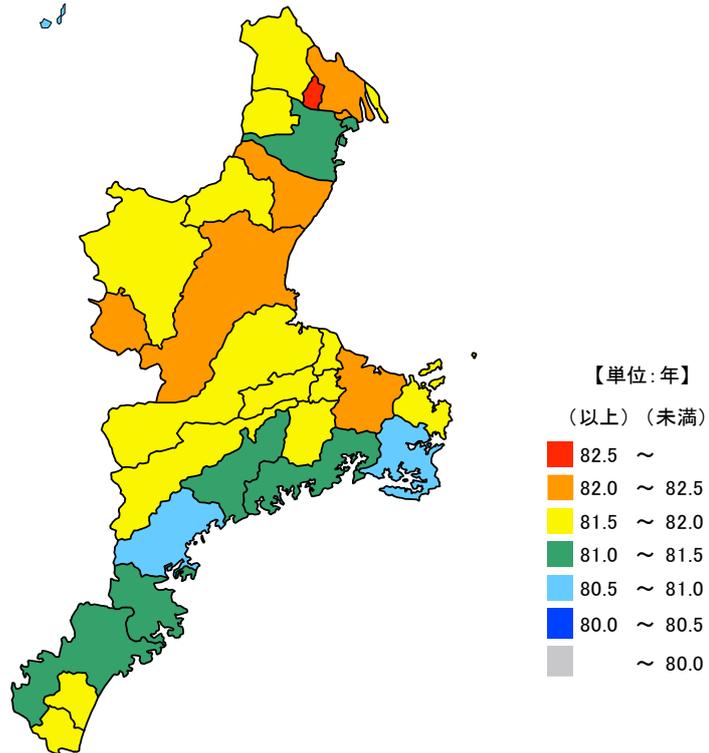
単位：年

都道府県	値	順位
全 国	81.49	
滋 賀 県	82.73	1
長 野 県	82.68	2
奈 良 県	82.40	3
京 都 府	82.24	4
神 奈 川 県	82.04	5
三 重 県	81.68	19
沖 縄 県	80.73	43
岩 手 県	80.64	44
福 島 県	80.60	45
秋 田 県	80.48	46
青 森 県	79.27	47



単位：年

市 町	値	順位
東 員 町	82.6	1
名 張 市	82.2	2
津 市	82.1	3
伊 勢 市	82.0	4
桑 名 市	82.0	4
鈴 鹿 市	82.0	4
朝 日 町	82.0	4
度 会 町	81.9	8
大 台 町	81.8	9
多 気 町	81.8	9
松 阪 市	81.8	9
御 浜 町	81.8	9
明 和 町	81.7	13
紀 宝 町	81.7	13
菟 野 町	81.6	15
木 曾 岬 町	81.6	15
伊 賀 市	81.6	15
玉 城 町	81.5	18
鳥 羽 市	81.5	18
いなべ市	81.5	18
亀 山 市	81.5	18
川 越 町	81.4	22
熊 野 市	81.3	23
南伊勢町	81.3	23
大 紀 町	81.2	25
尾 鷲 市	81.1	26
四 日 市 市	81.0	27
志 摩 市	80.7	28
紀 北 町	80.6	29



令和2年の三重県の男の平均寿命は81.68年で、全国平均よりやや長く、全国順位は19位となっています。

県内では、東員町、名張市、津市等で長く、紀北町、志摩市等で短くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

## 【備考】

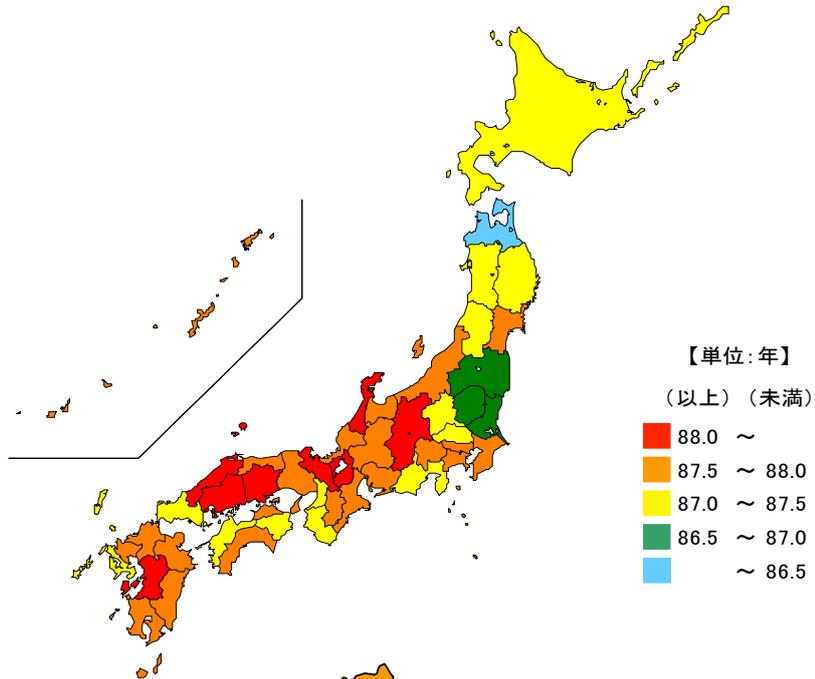
平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

## ● 平均寿命〔女〕

令和2年

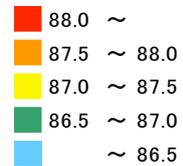
単位：年

都道府県	値	順位
全 国	87.60	
岡山県	88.29	1
滋賀県	88.26	2
京都府	88.25	3
長野県	88.23	4
熊本県	88.22	5
三重県	87.59	24
岩手県	87.05	43
茨城県	86.94	44
栃木県	86.89	45
福島県	86.81	46
青森県	86.33	47



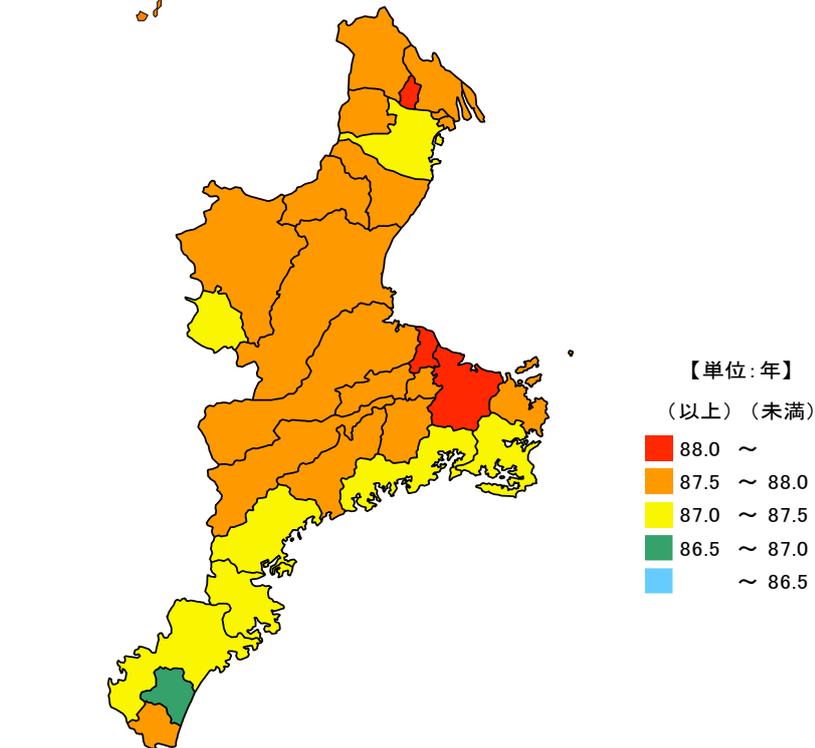
【単位：年】

(以上) (未満)



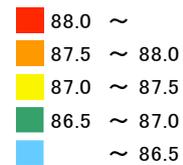
単位：年

市町	値	順位
明和町	88.3	1
東員町	88.0	2
伊勢市	88.0	2
玉城町	87.9	4
伊賀市	87.8	5
朝日町	87.8	5
多気町	87.8	5
菰野町	87.8	5
松阪市	87.7	9
度会町	87.7	9
龜山市	87.7	9
桑名市	87.7	9
津市	87.6	13
いなべ市	87.6	13
紀宝町	87.6	13
木曾岬町	87.6	13
川越町	87.6	13
大紀町	87.6	13
鈴鹿市	87.5	19
大台町	87.5	19
鳥羽市	87.5	19
名張市	87.4	22
尾鷲市	87.4	22
紀北町	87.3	24
熊野市	87.2	25
南伊勢町	87.2	25
四日市市	87.2	25
志摩市	87.0	28
御浜町	86.9	29



【単位：年】

(以上) (未満)



令和2年の三重県の女の平均寿命は87.59年で、全国平均よりやや短く、全国順位は24位となっています。

県内では、明和町、東員町、伊勢市等が長く、御浜町、志摩市、四日市市等が短くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

## 【備考】

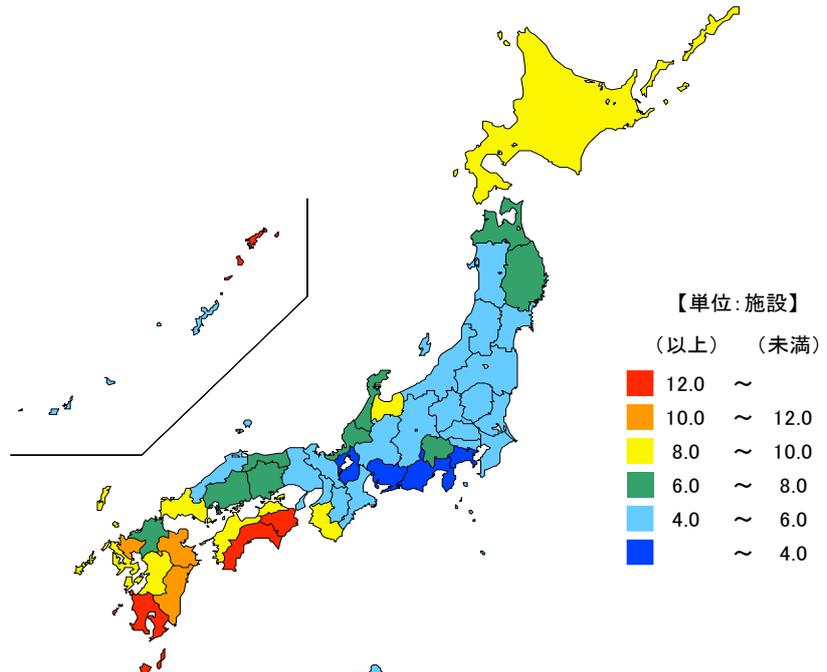
平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

## ● 一般病院数(人口10万人当たり)

令和6年10月1日

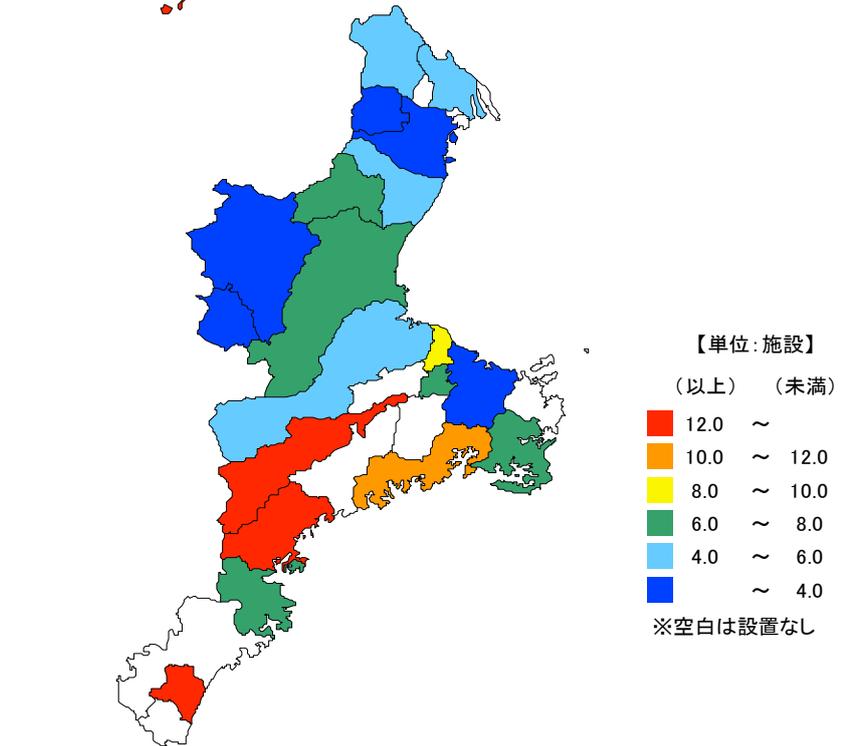
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.7	
高 知 県	16.3	1
徳 島 県	12.8	2
鹿 児 島 県	12.3	3
大 分 県	11.5	4
宮 崎 県	10.8	5
三 重 県	4.7	37
埼 玉 県	4.0	43
静 岡 県	3.9	44
滋 賀 県	3.6	45
愛 知 県	3.6	46
神 奈 川 県	3.1	47



単位：施設

市 町	値	順位
紀 北 町	15.2	1
御 浜 町	13.3	2
大 台 町	12.7	3
南伊勢町	10.5	4
明 和 町	9.1	5
志 摩 市	7.2	6
津 市	7.1	7
尾 鷲 市	6.8	8
玉 城 町	6.8	9
亀 山 市	6.1	10
桑 名 市	5.2	11
松 阪 市	4.6	12
いなべ市	4.5	13
鈴 鹿 市	4.2	14
四 日 市 市	4.0	15
伊 賀 市	3.6	16
伊 勢 市	3.4	17
名 張 市	2.7	18
菰 野 町	2.5	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和6年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.7施設で、全国順位は37位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】一般病院数÷総人口×100,000

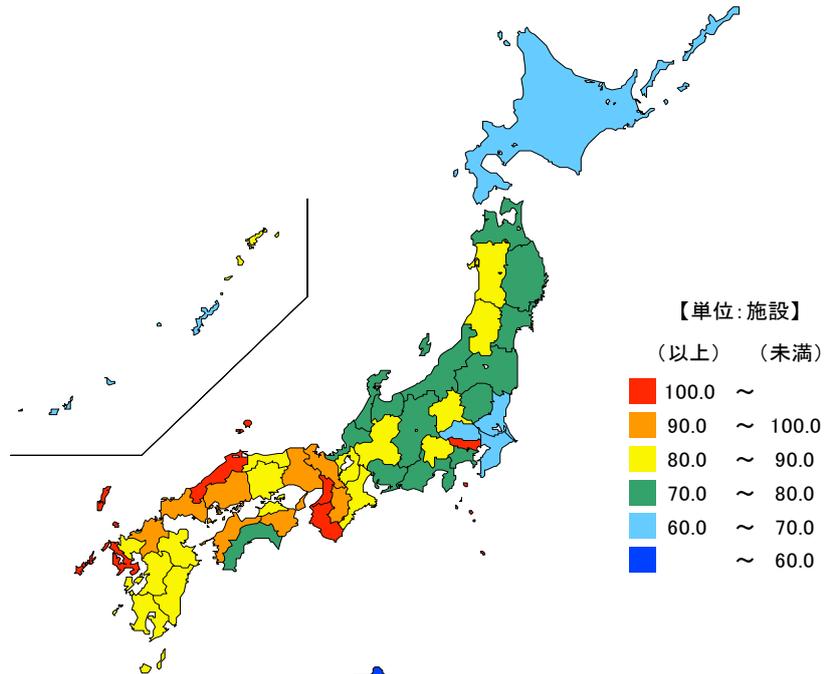
【備考】一般病院とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有し、精神科病院(精神病床のみを有する病院)以外のものをいう。

## ● 一般診療所数(人口10万人当たり)

令和6年10月1日

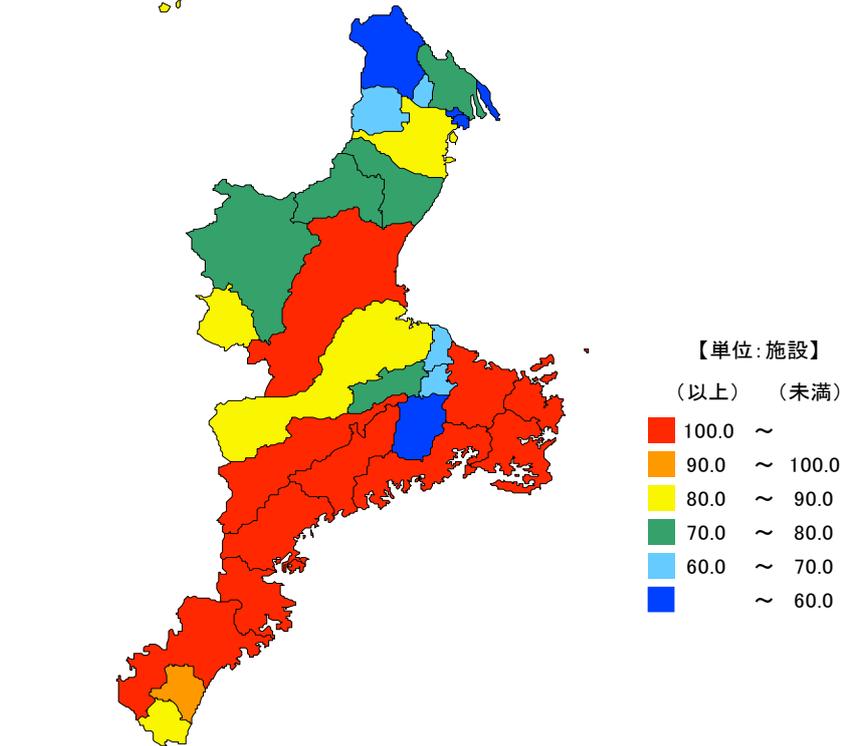
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	85.0	
和歌山県	113.2	1
東京都	106.8	2
島根県	105.9	3
長崎県	103.0	4
大阪府	102.6	5
三重県	86.1	23
北海道	67.5	43
沖縄県	64.1	44
千葉県	63.6	45
茨城県	62.8	46
埼玉県	62.6	47



単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	172.1	1
尾 鷲 市	130.1	2
伊 勢 市	110.0	3
紀 北 町	106.6	4
鳥 羽 市	106.5	5
南伊勢町	105.5	6
志 摩 市	102.7	7
大 紀 町	101.6	8
大 台 町	101.3	9
津 市	100.4	10
御 浜 町	92.9	11
松 阪 市	88.8	12
名 張 市	87.6	13
四日市市	84.9	14
紀 宝 町	82.4	15
亀 山 市	79.0	16
伊 賀 市	77.7	17
多 気 町	75.2	18
鈴 鹿 市	74.3	19
桑 名 市	71.7	20
玉 城 町	68.1	21
明 和 町	63.6	22
東 員 町	62.4	23
菰 野 町	60.4	24
いなべ市	56.7	25
朝 日 町	54.0	26
度 会 町	54.0	27
木曾岬町	52.7	28
川 越 町	51.3	29



令和6年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は86.1施設で、全国順位は23位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】一般診療所数÷総人口×100,000

【備考】一般診療所とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

## ● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

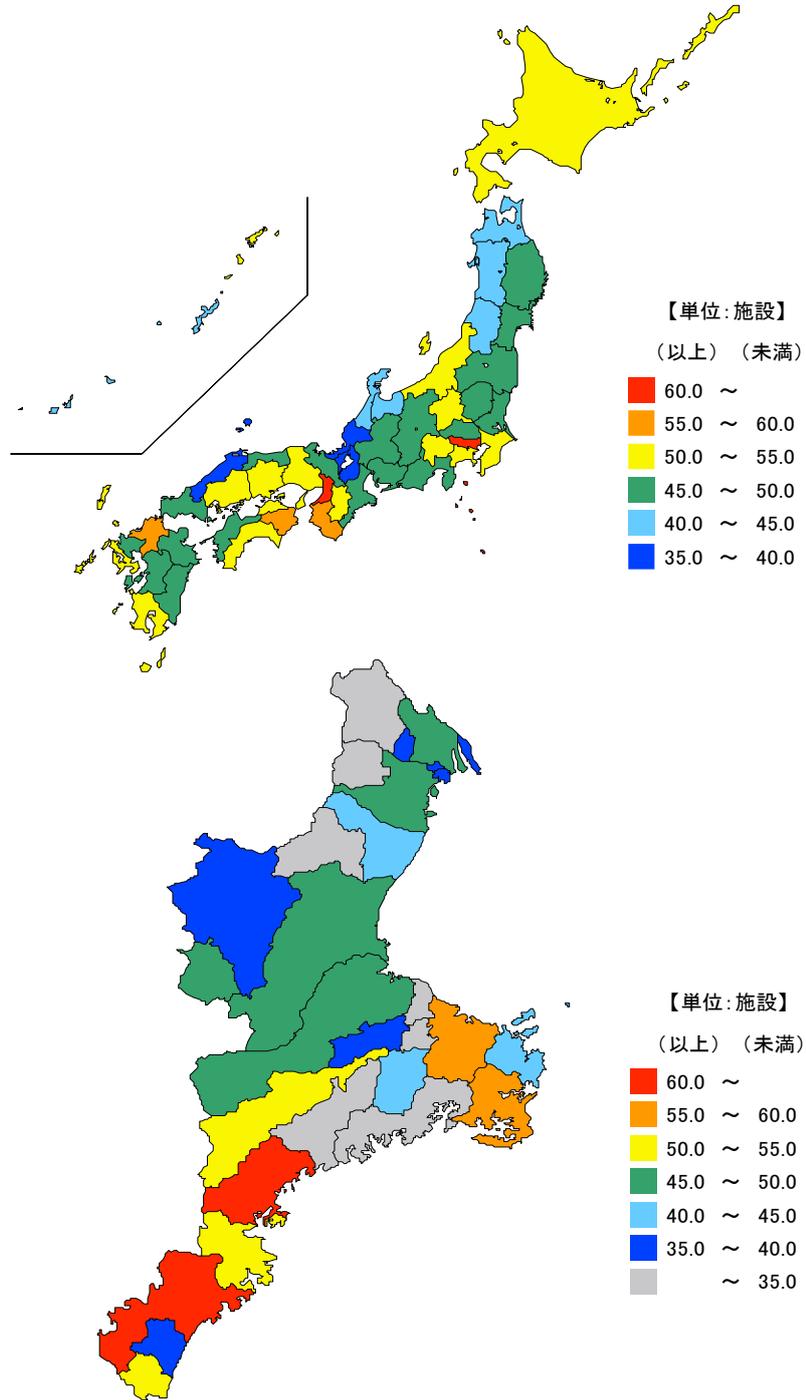
令和6年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	53.6	
東 京 都	74.8	1
大 阪 府	61.4	2
福 岡 県	59.3	3
徳 島 県	58.5	4
和歌山県	56.5	5
三 重 県	45.1	38
沖 縄 県	40.9	43
青 森 県	40.3	44
滋 賀 県	39.8	45
福 井 県	39.4	46
島 根 県	38.6	47

単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	61.9	1
紀 北 町	60.9	2
志 摩 市	59.7	3
伊 勢 市	59.7	4
尾 鷲 市	54.8	5
紀 宝 町	51.5	6
大 台 町	50.6	7
四 日 市 市	47.9	8
名 張 市 市	46.6	9
津 市 市	46.4	10
桑 名 市 市	45.8	11
松 阪 市 市	45.0	12
鳥 羽 市 市	43.8	13
鈴 鹿 市 市	41.9	14
度 会 町	40.5	15
御 浜 町	39.8	16
川 越 町	38.5	17
伊 賀 市 市	38.3	18
多 気 町	37.6	19
朝 日 町	36.0	20
東 員 町	35.1	21
木 曾 岬 町	35.1	22
いなべ市	34.0	23
菰 野 町	32.7	24
明 和 町	31.8	25
南伊勢町	31.6	26
亀 山 市 市	30.4	27
玉 城 町	27.2	28
大 紀 町	14.5	29



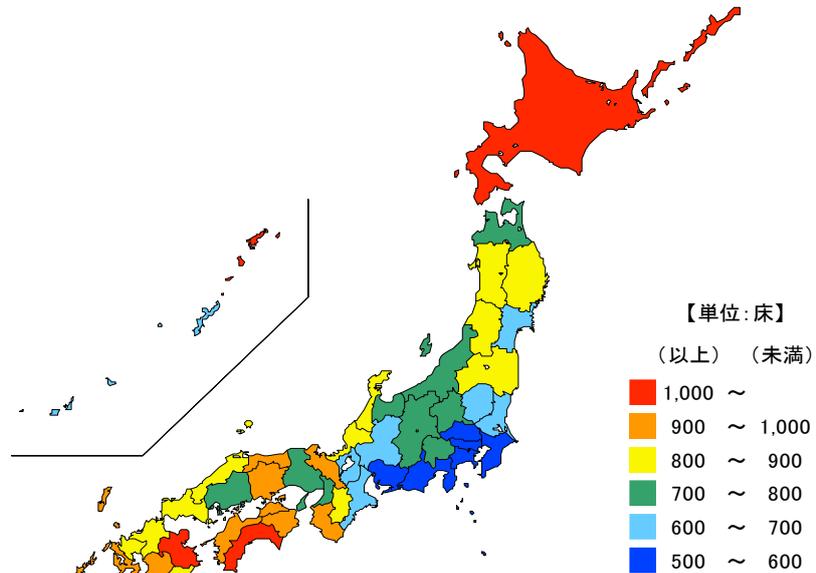
令和6年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は45.1施設で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】  
厚生労働省「医療施設調査」  
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」  
【算出方法】  
歯科診療所数÷総人口×100,000

● 病院の一般病床数(人口10万人当たり) 令和6年10月1日

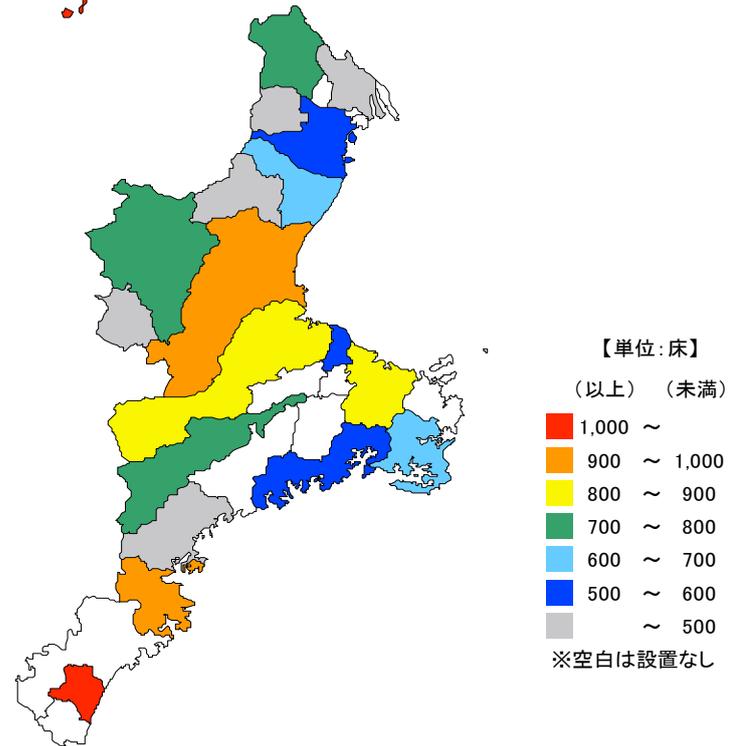
単位：床

都道府県	値	順位
全 国	710.6	
高 知 県	1,169.1	1
大 分 県	1,084.1	2
北 海 道	1,010.4	3
鹿 児 島 県	1,005.9	4
和 歌 山 県	956.9	5
三 重 県	635.4	39
東 京 都	581.1	43
千 葉 県	578.7	44
愛 知 県	532.4	45
埼 玉 県	525.7	46
神 奈 川 県	504.2	47



単位：床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,653.9	1
尾 鷲 市	978.9	2
津 市	960.7	3
伊 勢 市	843.9	4
松 阪 市	829.5	5
伊 賀 市	751.2	6
いなべ市	739.6	7
大 台 町	721.4	8
鈴 鹿 市	680.1	9
志 摩 市	676.0	10
四 日 市 市	586.1	11
明 和 町	585.8	12
南 伊 勢 町	527.3	13
桑 名 市	481.1	14
菰 野 町	367.2	15
名 張 市	349.2	16
紀 北 町	205.6	17
亀 山 市	182.3	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和6年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は635.4床で、全国順位は39位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

病院の一般病床数 ÷ 総人口 × 100,000

## 【備考】

一般病床とは、精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床をいう。

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり)

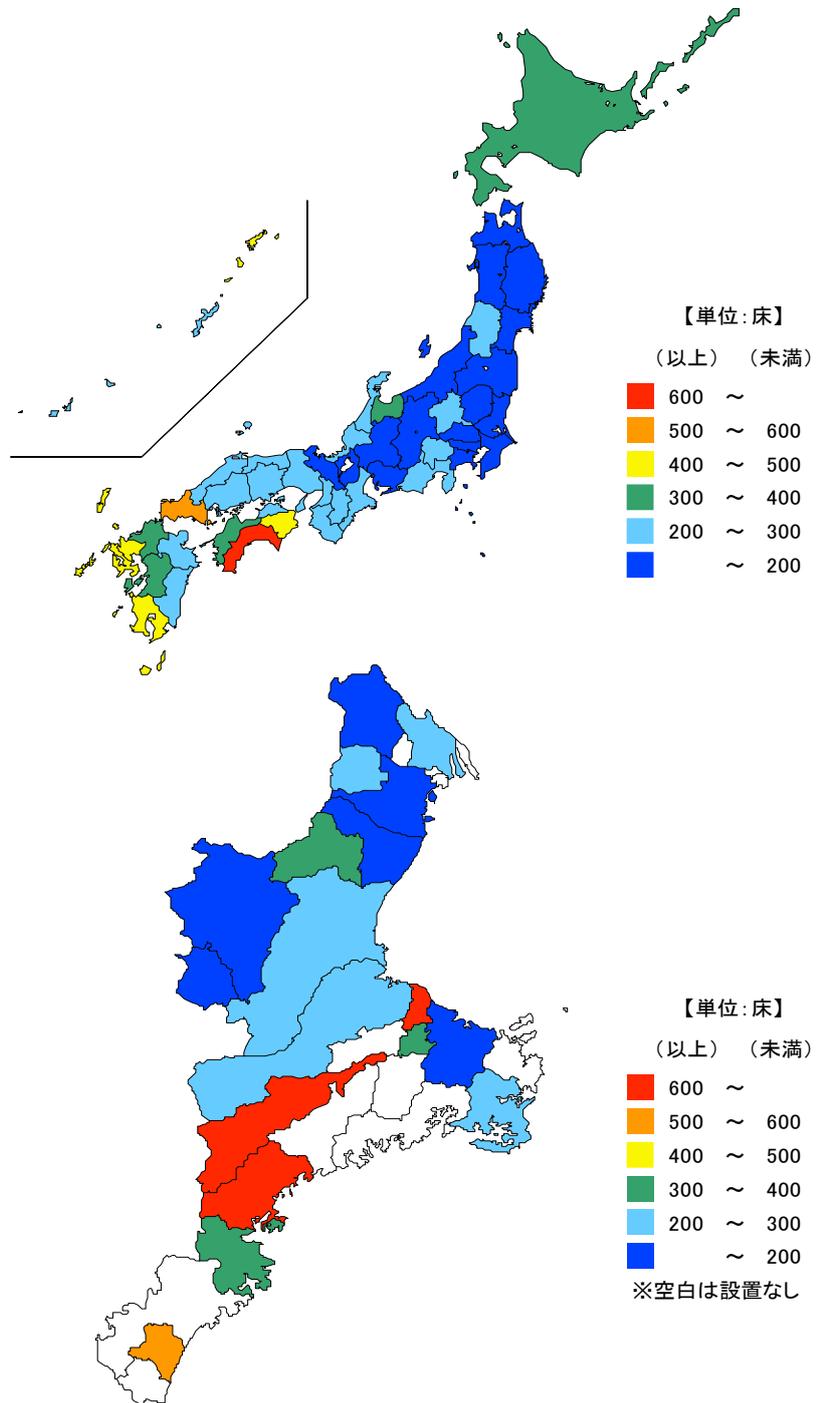
令和6年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	216.9	
高 知 県	657.6	1
山 口 県	546.3	2
佐 賀 県	463.2	3
徳 島 県	460.6	4
長 崎 県	450.4	5
三 重 県	201.1	27
長 野 県	142.5	43
神 奈 川 県	139.6	44
宮 城 県	138.2	45
岐 阜 県	134.9	46
京 都 府	132.5	47

単位：床

市 町	値	順位
紀 北 町	1,820.0	1
明 和 町	817.4	2
大 台 町	670.8	3
御 浜 町	530.8	4
尾 鷲 市	383.4	5
玉 城 町	340.3	6
亀 山 市	314.0	7
桑 名 市	260.1	8
津 市	249.1	9
志 摩 市	215.0	10
菰 野 町	211.3	11
松 阪 市	210.1	12
四 日 市 市	198.7	13
伊 勢 市	164.5	14
鈴 鹿 市	124.0	15
いなべ市	108.9	16
名 張 市	54.8	17
伊 賀 市	47.8	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和6年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は201.1床で、全国順位は27位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

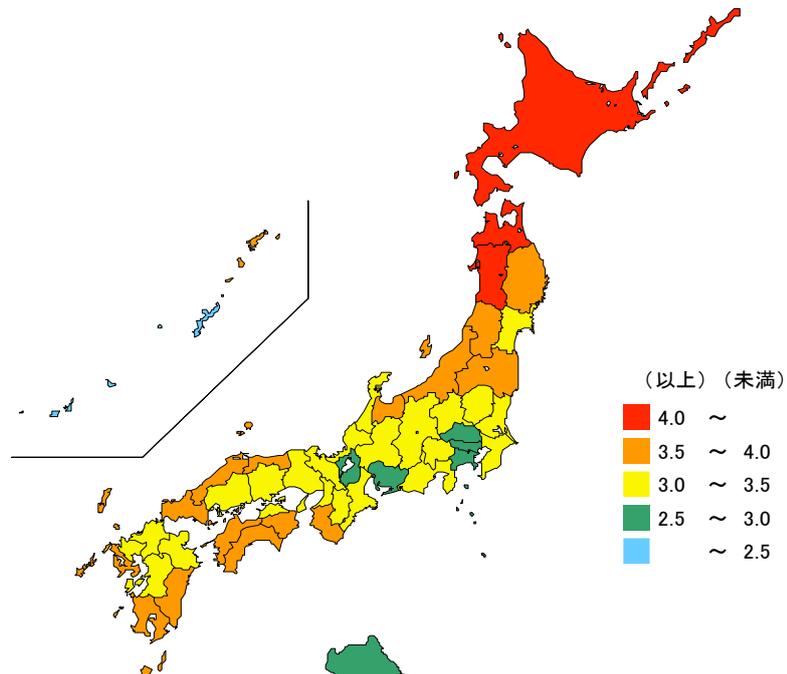
## 【算出方法】

病院の療養病床数÷総人口×100,000

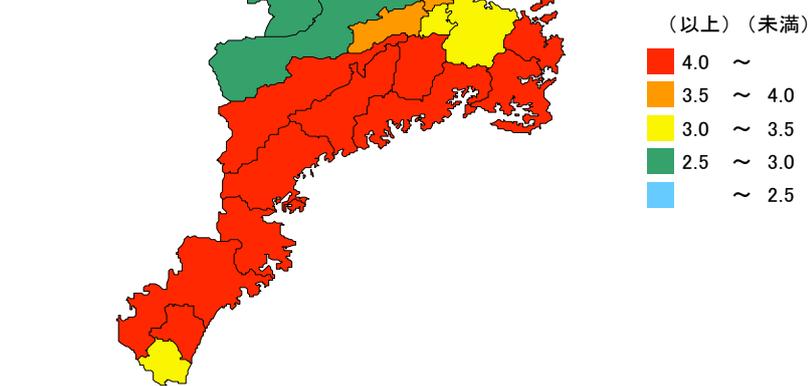
● 悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)

令和6年

都道府県	値	順位
全 国	3.19	
秋 田 県	4.58	1
青 森 県	4.37	2
北 海 道	4.09	3
岩 手 県	3.98	4
山 口 県	3.90	5
三 重 県	3.26	30
愛 知 県	2.87	43
神 奈 川 県	2.83	44
滋 賀 県	2.81	45
東 京 都	2.57	46
沖 縄 県	2.44	47



市 町	値	順位
南伊勢町	6.33	1
尾鷲市	5.75	2
紀北町	5.71	3
大紀町	5.66	4
御浜町	5.18	5
志摩市	4.51	6
鳥羽市	4.45	7
熊野市	4.34	8
度会町	4.32	9
大台町	4.18	10
明和町	3.95	11
名張市	3.72	12
伊賀市	3.67	13
多気町	3.61	14
木曾岬町	3.51	15
紀宝町	3.29	16
伊勢市	3.29	17
玉城町	3.13	18
四日市市	3.05	19
菟野町	3.02	20
朝日町	2.97	21
松阪市	2.90	22
津市	2.88	23
桑名市	2.85	24
いなべ市	2.81	25
亀山市	2.77	26
東員町	2.77	27
川越町	2.63	28
鈴鹿市	2.35	29



令和6年の三重県の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)は3.26で、全国順位は30位となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数:厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口:総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

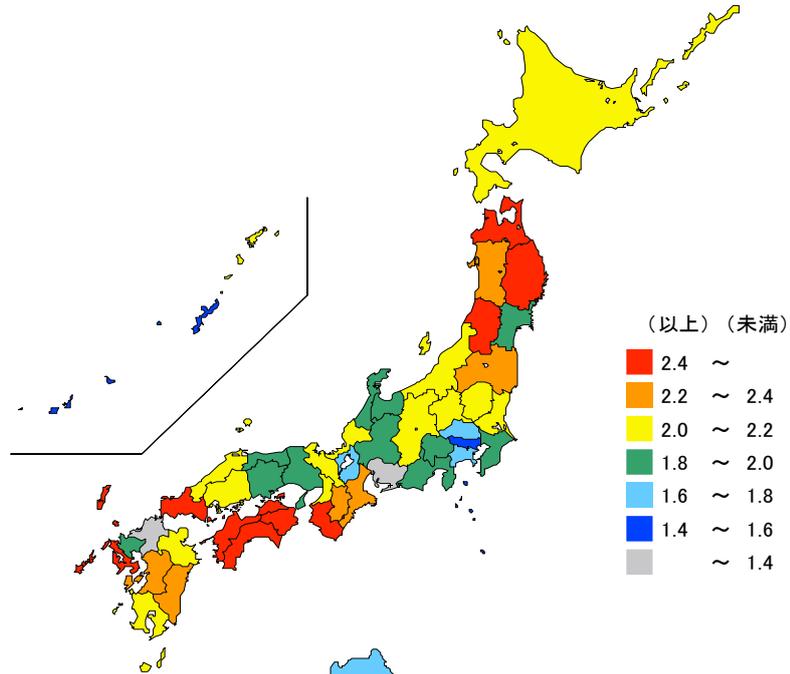
全国・都道府県:悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町:悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷総人口×1,000

● 心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）

令和6年

都道府県	値	順位
全 国	1.88	
愛 媛 県	2.79	1
山 口 県	2.74	2
和 歌 山 県	2.70	3
高 知 県	2.54	4
岩 手 県	2.52	5
三 重 県	2.24	15
滋 賀 県	1.63	43
東 京 都	1.53	44
沖 縄 県	1.40	45
福 岡 県	1.37	46
愛 知 県	1.20	47



市 町	値	順位
南伊勢町	5.80	1
紀北町	5.18	2
大紀町	4.79	3
大台町	4.18	4
尾鷲市	3.97	5
度会町	3.91	6
志摩市	3.82	7
御浜町	3.72	8
熊野市	2.82	9
多気町	2.71	10
鳥羽市	2.69	11
紀宝町	2.68	12
伊賀市	2.67	13
伊勢市	2.51	14
明和町	2.50	15
亀山市	2.45	16
津 市	2.28	17
松阪市	2.13	18
四日市市	1.93	19
いなべ市	1.72	20
鈴鹿市	1.64	21
菰野町	1.63	22
桑名市	1.60	23
東員町	1.60	24
木曽岬町	1.40	25
名張市	1.40	26
玉城町	1.36	27
川越町	1.28	28
朝日町	0.63	29

令和6年の三重県の心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）は2.24で、全国順位は15位となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の心疾患（高血圧性除く）の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

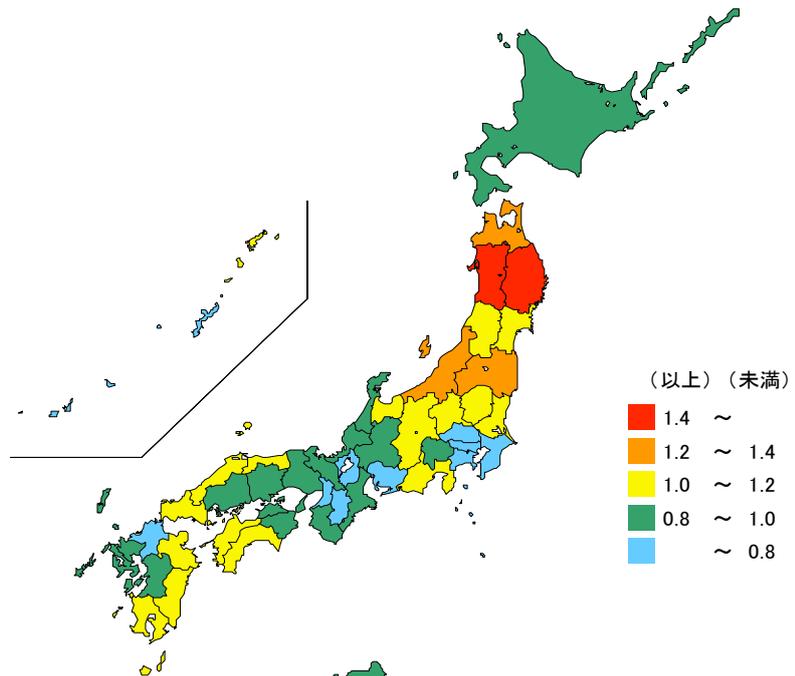
全国・都道府県：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷総人口×1,000

● 脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)

令和6年

都道府県	値	順位
全 国	0.85	
岩 手 県	1.60	1
秋 田 県	1.54	2
新 潟 県	1.28	3
青 森 県	1.24	4
福 島 県	1.22	5
三 重 県	0.85	33
愛 知 県	0.69	43
神 奈 川 県	0.68	44
滋 賀 県	0.67	45
大 阪 府	0.66	46
東 京 都	0.62	47



市 町	値	順位
南伊勢町	2.32	1
紀北町	1.83	2
熊野市	1.79	3
尾鷲市	1.64	4
紀宝町	1.54	5
鳥羽市	1.25	6
多気町	1.20	7
大台町	1.14	8
志摩市	1.10	9
伊賀市	1.02	10
大紀町	1.02	11
菟野町	0.96	12
御浜町	0.93	13
川越町	0.90	14
津市	0.86	15
名張市	0.85	16
いなべ市	0.82	17
度会町	0.81	18
松阪市	0.81	19
亀山市	0.75	20
伊勢市	0.74	21
明和町	0.73	22
四日市市	0.71	23
玉城町	0.68	24
鈴鹿市	0.63	25
桑名市	0.61	26
朝日町	0.54	27
木曾岬町	0.53	28
東員町	0.47	29

令和6年の三重県の脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)は0.85で、全国順位は33位となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の脳血管疾患の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

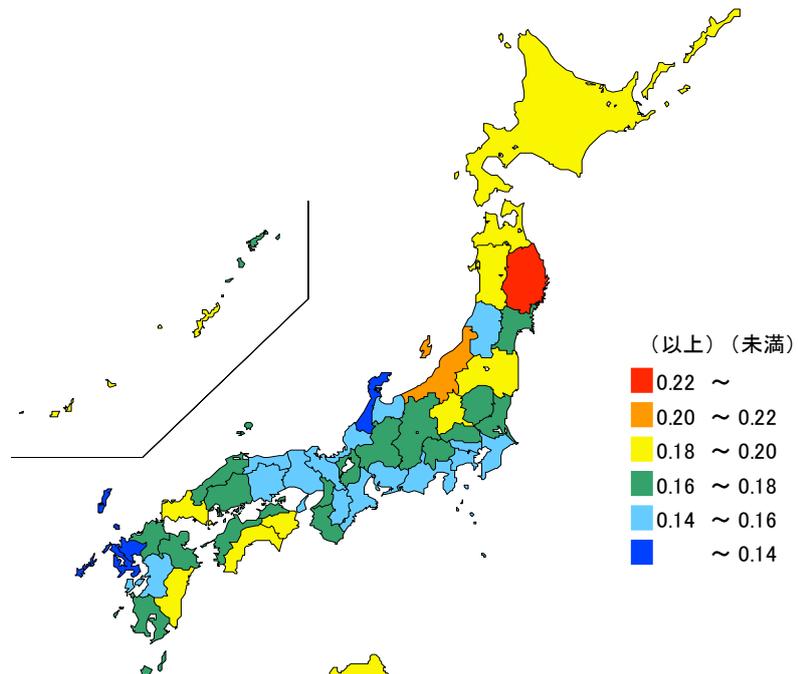
全国・都道府県：脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：脳血管疾患の死亡者数÷総人口×1,000

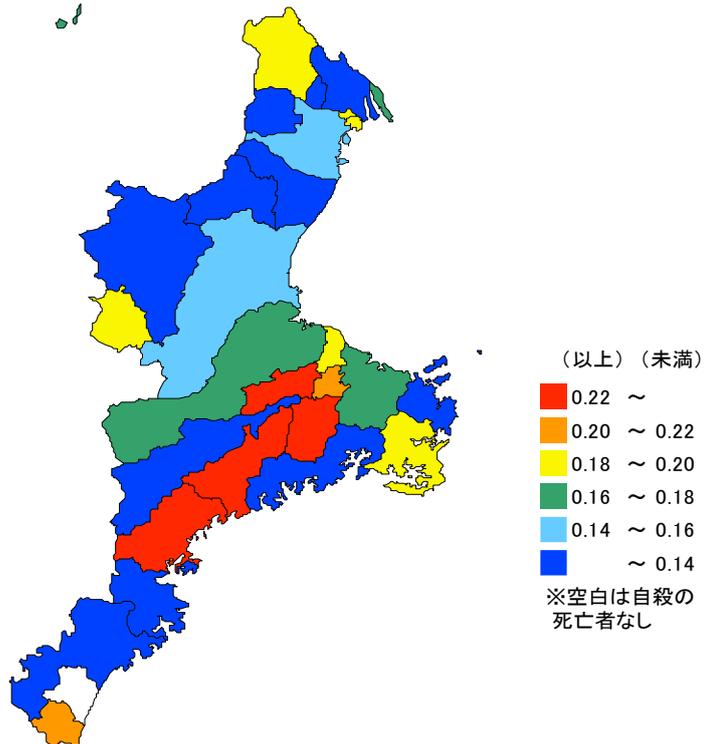
● 自殺の死亡率(人口千人当たり)

令和6年

都道府県	値	順位
全 国	0.163	
岩 手 県	0.223	1
新 潟 県	0.205	2
秋 田 県	0.200	3
福 島 県	0.195	4
高 知 県	0.194	5
三 重 県	0.153	35
奈 良 県	0.142	43
京 都 府	0.141	44
長 崎 県	0.139	45
石 川 県	0.130	46
佐 賀 県	0.121	47



市 町	値	順位
度 会 町	0.675	1
大 紀 町	0.435	2
紀 北 町	0.381	3
多 気 町	0.226	4
紀 宝 町	0.206	5
玉 城 町	0.204	6
川 越 町	0.192	7
名 張 市	0.192	8
志 摩 市	0.191	9
明 和 町	0.182	10
いなべ市	0.181	11
朝 日 町	0.180	12
木 曽 岬 町	0.176	13
松 阪 市	0.170	14
伊 勢 市	0.162	15
四 日 市 市	0.156	16
津 市	0.142	17
尾 鷲 市	0.137	18
大 台 町	0.127	19
鳥 羽 市	0.125	20
亀 山 市	0.122	21
東 員 町	0.117	22
伊 賀 市	0.108	23
南 伊 勢 町	0.105	24
鈴 鹿 市	0.105	25
桑 名 市	0.103	26
菰 野 町	0.075	27
熊 野 市	0.069	28
御 浜 町	-	-



令和6年の三重県の自殺の死亡率(人口千人当たり)は0.153で、全国順位は35位となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の自殺の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

全国・都道府県：自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

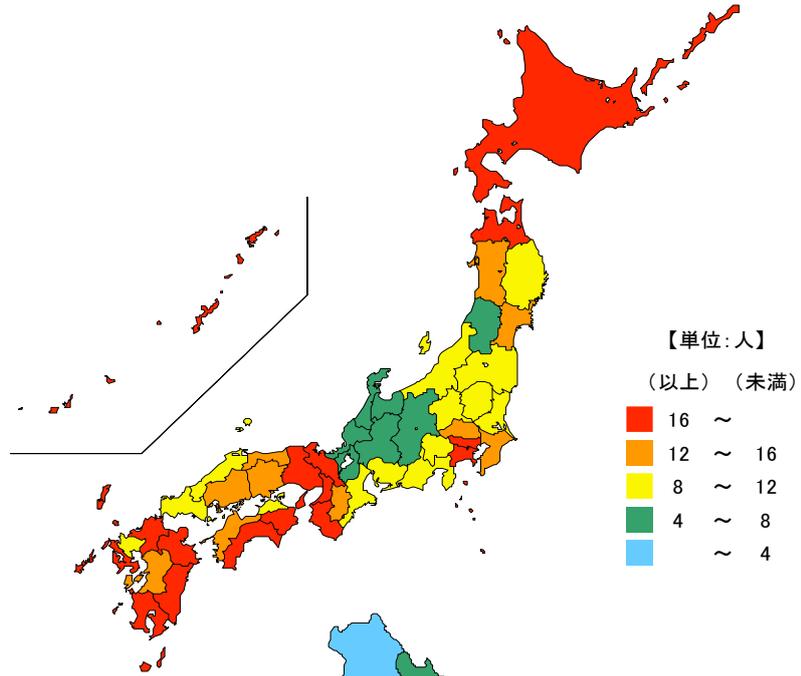
三重県市町：自殺の死亡者数÷総人口×1,000

● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)

令和5年度

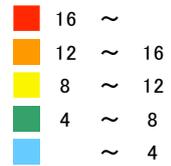
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	16.25	
大 阪 府	30.42	1
北 海 道	29.50	2
沖 縄 県	27.07	3
高 知 県	25.64	4
福 岡 県	23.28	5
三 重 県	9.05	37
石 川 県	6.44	43
岐 阜 県	6.01	44
福 井 県	5.74	45
長 野 県	5.42	46
富 山 県	4.23	47



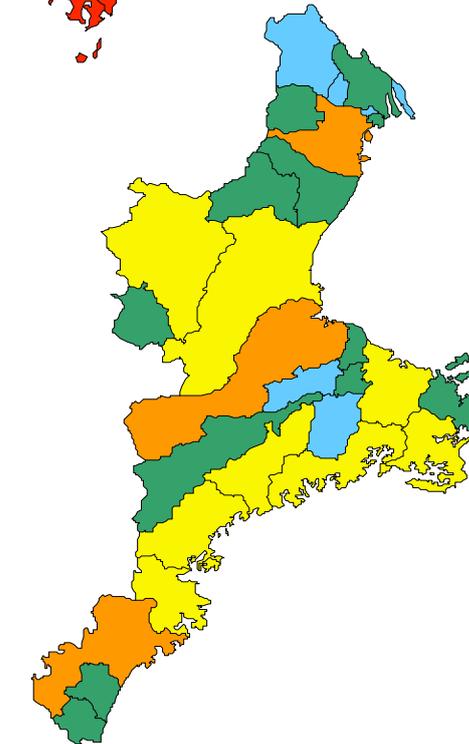
【単位：人】

(以上) (未満)



単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	13.93	1
熊 野 市	13.02	2
四 日 市 市	12.95	3
尾 鷲 市	11.63	4
志 摩 市	11.13	5
津 市	10.97	6
紀 北 町	10.55	7
大 紀 町	10.20	8
南 伊 勢 町	9.21	9
伊 勢 市	8.33	10
伊 賀 市	8.03	11
鳥 羽 市	7.74	12
御 浜 町	7.68	13
紀 宝 町	7.68	14
大 台 町	6.66	15
名 張 市	6.51	16
川 越 町	6.39	17
桑 名 市	6.10	18
明 和 町	5.76	19
鈴 鹿 市	5.74	20
菰 野 町	5.45	21
玉 城 町	5.23	22
亀 山 市	4.27	23
度 会 町	3.71	24
朝 日 町	3.43	25
いなべ市	3.29	26
木 曽 岬 町	2.78	27
多 気 町	2.67	28
東 員 町	2.37	29



【単位：人】

(以上) (未満)



令和5年度の三重県の生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)は9.05人で、全国順位は37位となっています。

県内では、松阪市が最も多く、次いで、熊野市、四日市市の順となっています。一方、東員町、多気町、木曽岬町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「被保護者調査」  
 三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

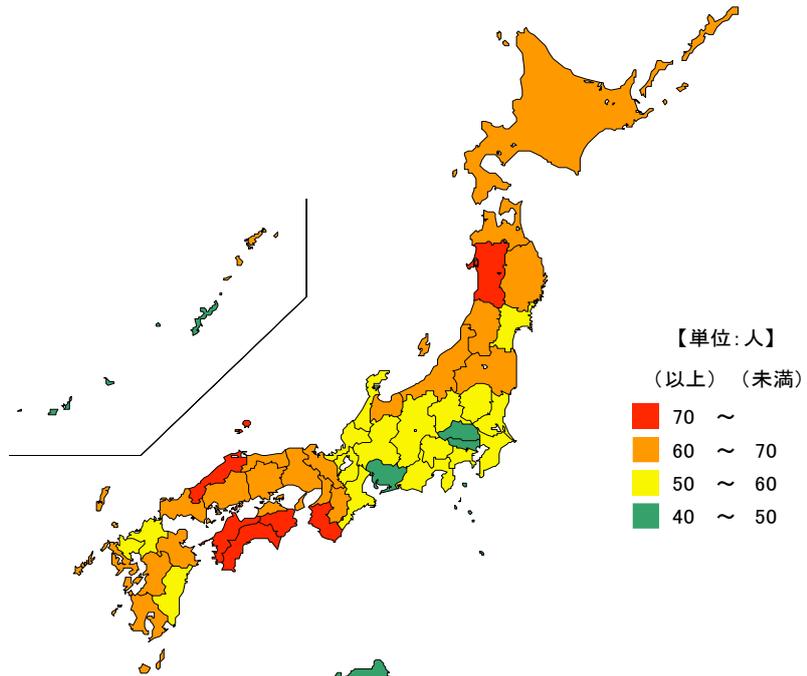
## 【算出方法】

生活保護被保護実人員(年度月平均)(都道府県の数値には政令指定都市及び中核市の値を含む)÷総人口

● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 令和6年3月31日

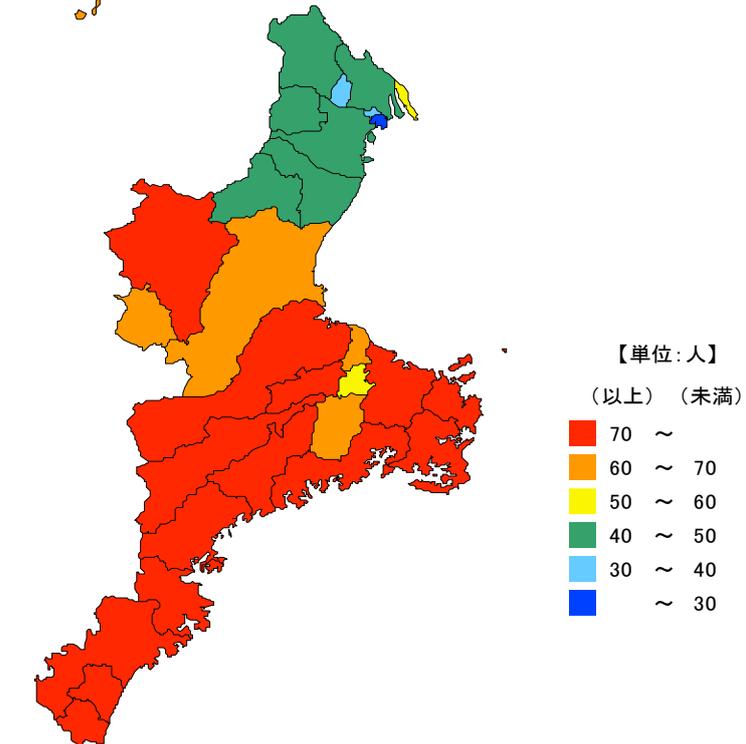
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	57.0	
秋 田 県	79.7	1
和歌山県	76.5	2
島 根 県	73.1	3
愛 媛 県	72.6	4
高 知 県	71.1	5
三 重 県	60.0	27
滋 賀 県	50.2	43
埼 玉 県	47.8	44
東 京 都	47.3	45
愛 知 県	46.3	46
沖 縄 県	43.4	47



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	128.7	1
大 紀 町	119.2	2
尾 鷲 市	111.6	3
紀 北 町	111.6	3
熊 野 市	104.8	5
御 浜 町	104.8	5
紀 宝 町	104.8	5
大 台 町	103.4	8
志 摩 市	94.3	9
鳥 羽 市	82.7	10
多 気 町	74.3	11
伊 勢 市	74.3	12
松 阪 市	72.3	13
伊 賀 市	72.2	14
名 張 市	67.0	15
度 会 町	66.9	16
明 和 町	66.4	17
津 市	65.0	18
木 曽 岬 町	54.2	19
玉 城 町	52.8	20
鈴 鹿 市	47.2	21
亀 山 市	47.2	21
いなべ市	46.3	23
四 日 市 市	44.2	24
桑 名 市	42.4	25
菰 野 町	40.9	26
東 員 町	37.6	27
朝 日 町	30.2	28
川 越 町	27.6	29



令和6年3月31日現在の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は60.0人で、全国順位は27位となっています。県内では、県南部地域が多くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「介護保険事業状況報告」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数 ÷ 総人口 × 1,000

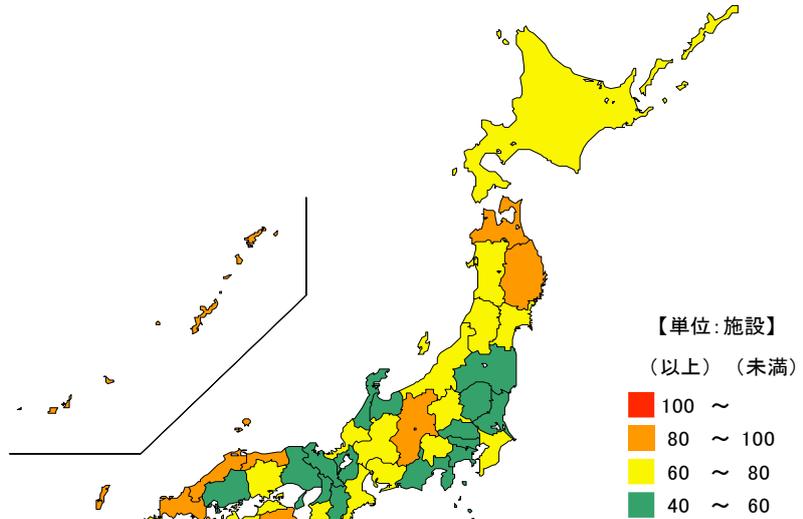
【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用している。

● 社会福祉施設等数(人口10万人当たり)

令和6年10月1日

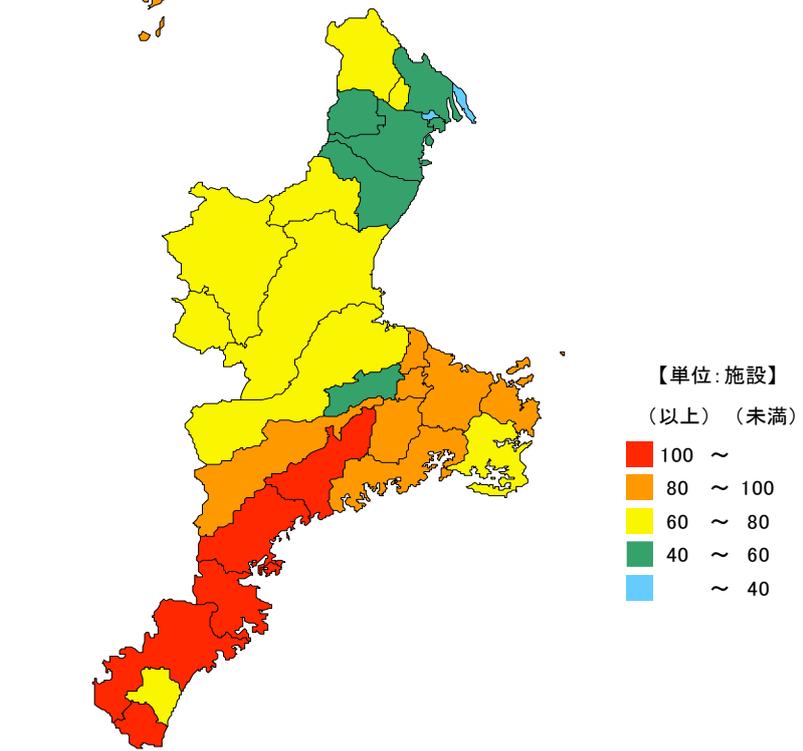
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	63.1	
宮 崎 県	110.2	1
沖 縄 県	98.1	2
高 知 県	95.3	3
鳥 取 県	93.2	4
佐 賀 県	92.8	5
三 重 県	64.5	28
茨 城 県	50.9	43
兵 庫 県	50.2	44
滋 賀 県	49.7	45
奈 良 県	49.5	46
静 岡 県	46.4	47



単位：施設

市 町	値	順位
紀 宝 町	144.2	1
大 紀 町	130.6	2
尾 鷲 市	109.5	3
紀 北 町	106.6	4
熊 野 市	103.2	5
明 和 町	95.4	6
南伊勢町	94.9	7
度 会 町	94.5	8
大 台 町	88.6	9
玉 城 町	88.5	10
伊 勢 市	83.5	11
鳥 羽 市	81.4	12
志 摩 市	74.1	13
名 張 市	71.2	14
松 阪 市	71.1	15
津 市	68.9	16
御 浜 町	66.3	17
いなべ市	65.8	18
亀 山 市	64.8	19
伊 賀 市	63.4	20
東 員 町	62.4	21
川 越 町	57.7	22
桑 名 市	55.4	23
多 気 町	52.7	24
菰 野 町	50.3	25
鈴 鹿 市	49.2	26
四 日 市 市	48.6	27
朝 日 町	36.0	28
木 曾 岬 町	17.6	29



令和6年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設等数は64.5施設で、全国順位は28位となっています。  
県内では、紀宝町、大紀町、尾鷲市の順に多くなっています。  
一方、木曾岬町、朝日町、四日市市等は少なくなっています。

【資料出所】

- 厚生労働省「社会福祉施設等調査」
- 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
- 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

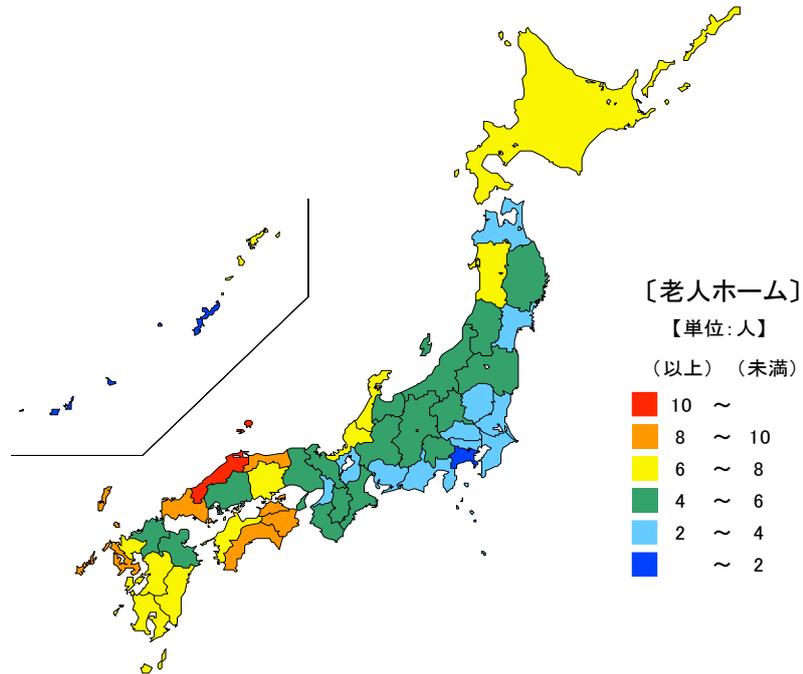
【算出方法】 社会福祉施設等数 ÷ 総人口 × 100,000

【備考】 社会福祉施設等：保護施設、老人福祉施設、障害者支援施設等、身体障害者社会参加支援施設、婦人保護施設、児童福祉施設等、母子・父子福祉施設、その他の社会福祉施設等の合計

● 老人ホーム等定員数(65歳以上人口千人当たり) 令和6年10月1日

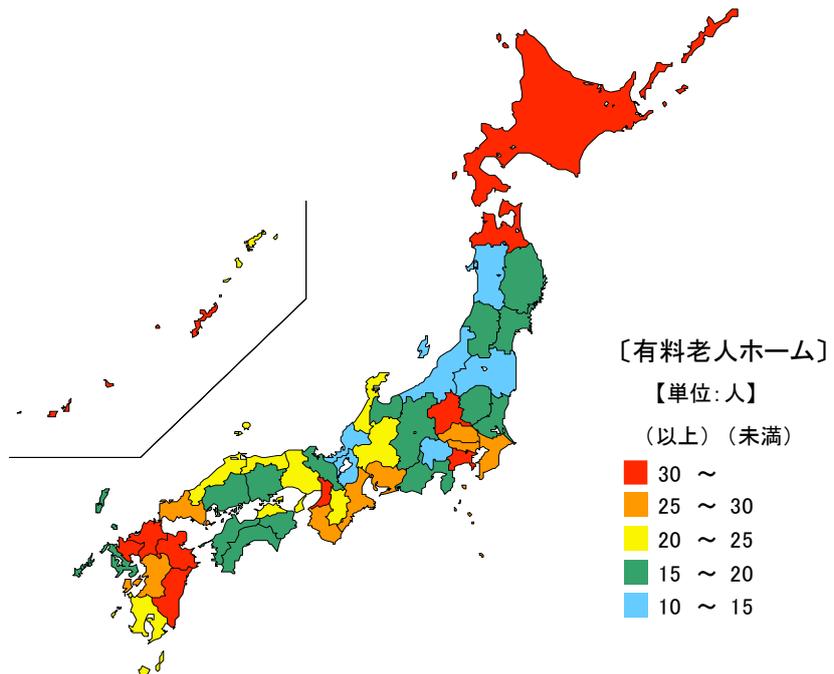
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.29	
島根県	10.05	1
徳島県	9.97	2
高知県	8.79	3
鳥取県	8.75	4
山口県	8.37	5
三重県	5.23	22
滋賀県	2.88	43
埼玉県	2.77	44
東京都	2.35	45
沖縄県	1.97	46
神奈川県	1.45	47



有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	25.91	
大分県	42.06	1
大阪府	39.97	2
宮崎県	39.93	3
沖縄県	36.89	4
福岡県	36.30	5
三重県	25.29	18
滋賀県	13.91	43
秋田県	13.66	44
新潟県	12.76	45
福井県	12.27	46
山梨県	12.24	47



令和6年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の定員数は、老人ホームが5.23人で、全国順位は22位、有料老人ホームが25.29人で、全国順位は18位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 定員数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 老人ホーム：養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計

有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅を含む

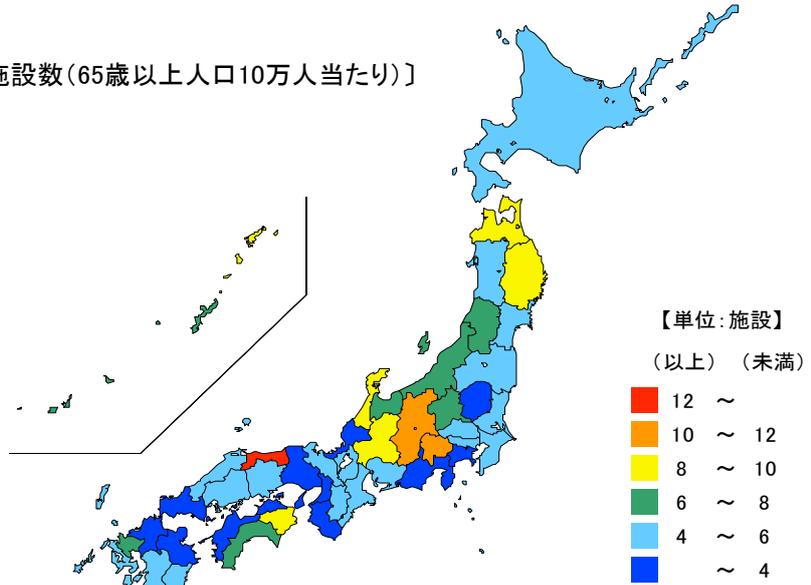
● 老人福祉センター数

令和6年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.02	
鳥 取 県	12.29	1
長 野 県	11.77	2
山 梨 県	11.07	3
青 森 県	9.86	4
岩 手 県	9.38	5
三 重 県	5.29	24
香 川 県	2.99	43
福 岡 県	2.68	44
神 奈 川 県	2.54	45
和 歌 山 県	0.99	46
大 分 県	0.80	47

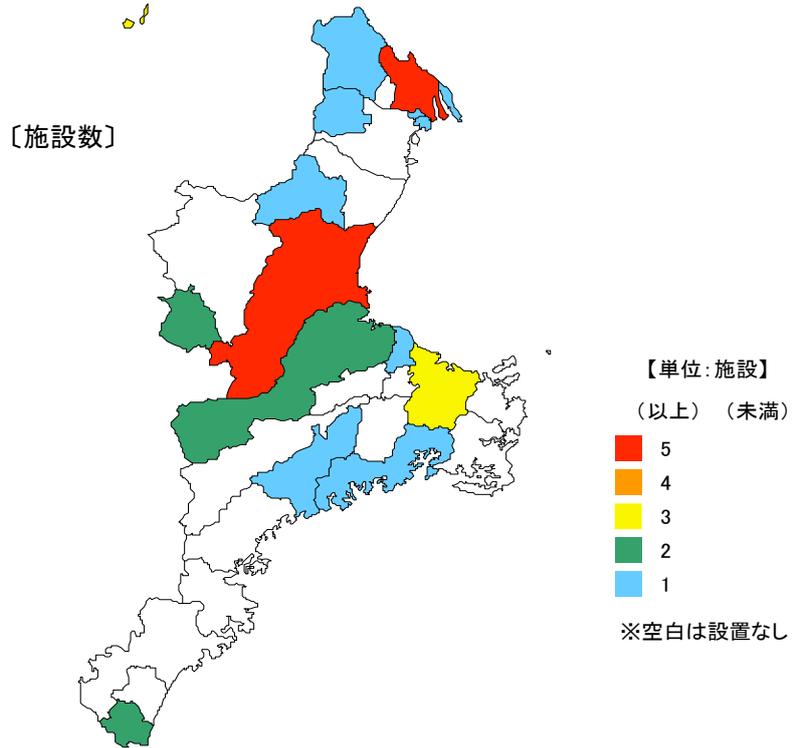
〔施設数(65歳以上人口10万人当たり)〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	5	1
伊 勢 市	3	3
松 阪 市	2	4
名 張 市	2	4
紀 宝 町	2	4
亀 山 市	1	7
いなべ市	1	7
木曾岬町	1	7
菟 野 町	1	7
朝 日 町	1	7
川 越 町	1	7
明 和 町	1	7
大 紀 町	1	7
南伊勢町	1	7
四日市市	-	-
鈴 鹿 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
東 員 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	28	

〔施設数〕



令和6年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は5.29施設で、全国順位は24位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口):総務省統計局「人口推計」

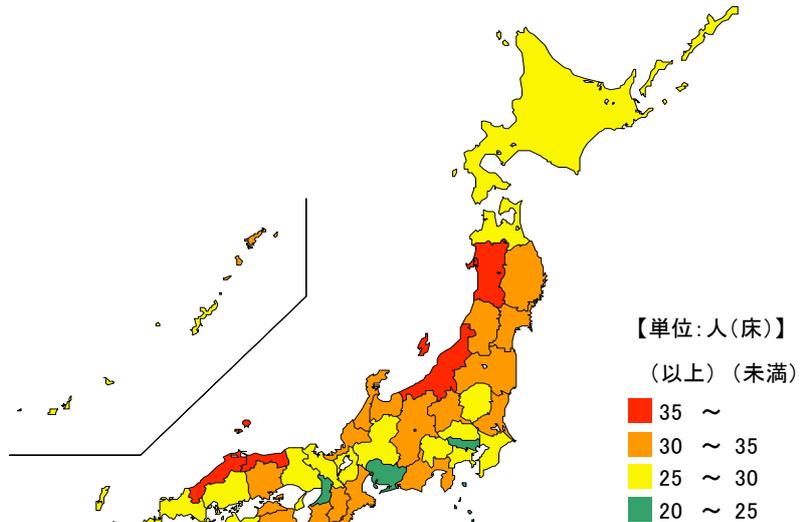
【算出方法】施設数÷65歳以上人口×100,000 三重県市町:施設の実数

【備考】老人福祉センターとは、老人に関する各種の相談に応ずるとともに、老人に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する施設のこと。

● 介護保険施設定員（病床）数（65歳以上人口千人当たり）令和6年10月1日

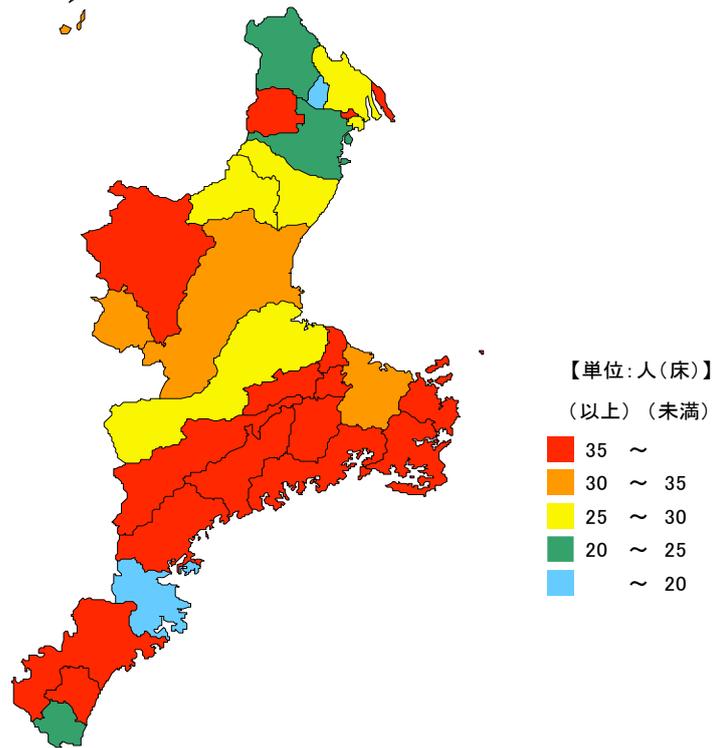
単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	28.2	
新 潟 県	38.5	1
秋 田 県	36.5	2
鳥 取 県	35.8	3
島 根 県	35.2	4
福 島 県	34.7	5
三 重 県	31.8	16
神 奈 川 県	25.7	43
沖 縄 県	25.0	44
東 京 都	24.0	45
愛 知 県	23.9	46
大 阪 府	23.5	47



単位：人（床）

市 町	値	順位
木曾岬町	78.2	1
多 気 町	67.8	2
大 紀 町	65.1	3
紀 北 町	64.7	4
大 台 町	56.7	5
玉 城 町	55.7	6
度 会 町	52.7	7
朝 日 町	48.2	8
御 浜 町	46.8	9
鳥 羽 市	46.5	10
菰 野 町	45.7	11
伊 賀 市	45.6	12
南伊勢町	41.8	13
熊 野 市	41.6	14
志 摩 市	37.2	15
明 和 町	36.4	16
津 市	35.0	17
名 張 市	30.6	18
伊 勢 市	30.3	19
松 阪 市	29.2	20
川 越 町	27.7	21
桑 名 市	26.5	22
亀 山 市	25.6	23
鈴 鹿 市	25.4	24
いなべ市	25.0	25
四日市市	24.4	26
紀 宝 町	21.7	27
尾 鷲 市	19.5	28
東 員 町	15.5	29



令和6年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は31.8人（床）で、全国順位は16位となっています。

県内では、木曾岬町、多気町、大紀町等4町は60人（床）以上と多く、東員町、尾鷲市は20人（床）以下と少なくなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口（うち65歳以上人口）：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口（うち65歳以上人口）：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】 定員（病床）数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 介護保険施設：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設の合計

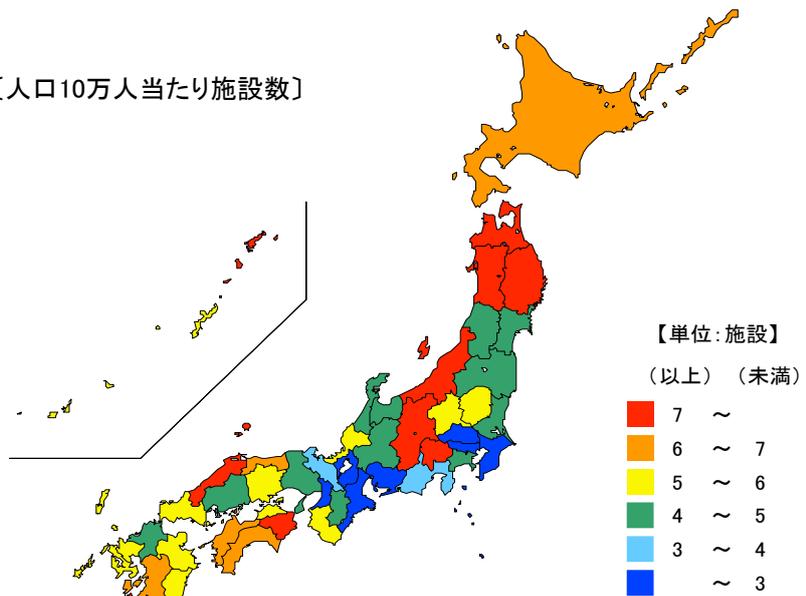
## ● 障害者支援施設等数

令和6年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	4.34	
島 根 県	9.35	1
岩 手 県	9.26	2
徳 島 県	9.20	3
鹿 児 島 県	8.22	4
青 森 県	8.15	5
三 重 県	2.98	42
埼 玉 県	2.96	43
愛 知 県	2.87	44
大 阪 府	2.58	45
滋 賀 県	2.50	46
東 京 都	1.87	47

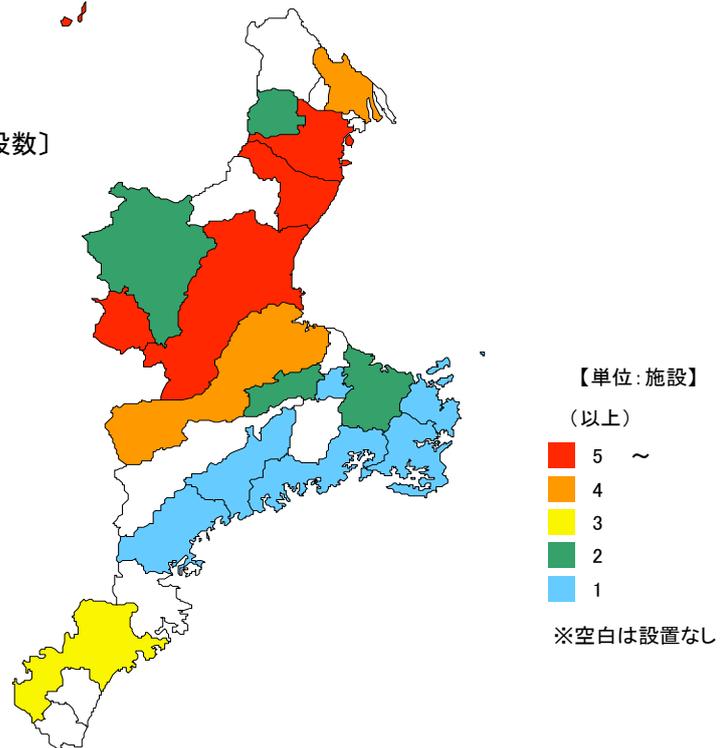
〔人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	10	1
名 張 市	6	2
四 日 市	5	3
鈴 鹿 市	5	3
松 阪 市	4	5
桑 名 市	4	5
熊 野 市	3	7
伊 勢 市	2	8
伊 賀 市	2	8
菟 野 町	2	8
多 気 町	2	8
鳥 羽 市	1	12
志 摩 市	1	12
玉 城 町	1	12
大 紀 町	1	12
南 伊 勢 町	1	12
紀 北 町	1	12
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	51	

〔施設数〕



令和6年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.98施設で、全国順位は42位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

## 【算出方法】 施設数÷総人口×100,000

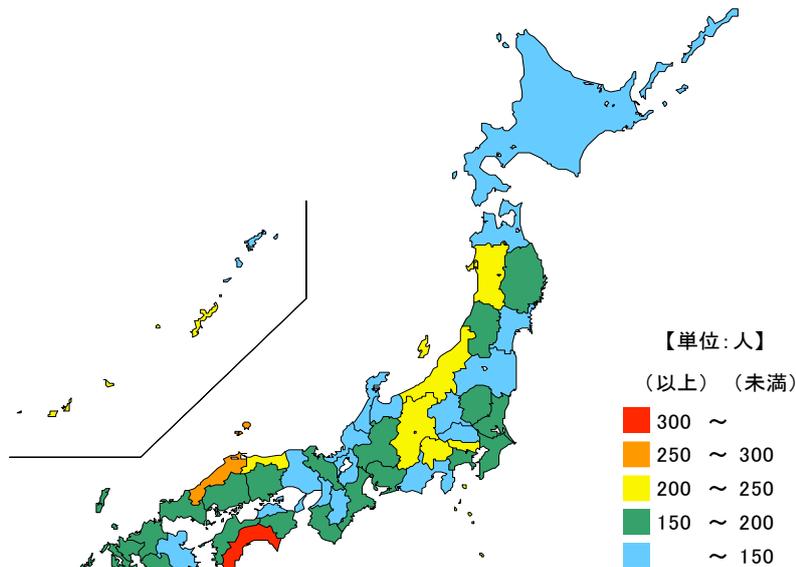
三重県市町：施設の実数

## 【備考】 障害者支援施設等：障害者支援施設，地域活動支援センター，福祉ホームの合計

● 保育所等定員数(年少(15歳未満)人口千人当たり) 令和6年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	161.5	
高 知 県	356.8	1
島 根 県	265.4	2
長 野 県	248.6	3
新 潟 県	218.8	4
東 京 都	215.0	5
三 重 県	187.0	13
滋 賀 県	116.7	43
奈 良 県	116.6	44
大 阪 府	109.2	45
静 岡 県	99.9	46
兵 庫 県	92.7	47



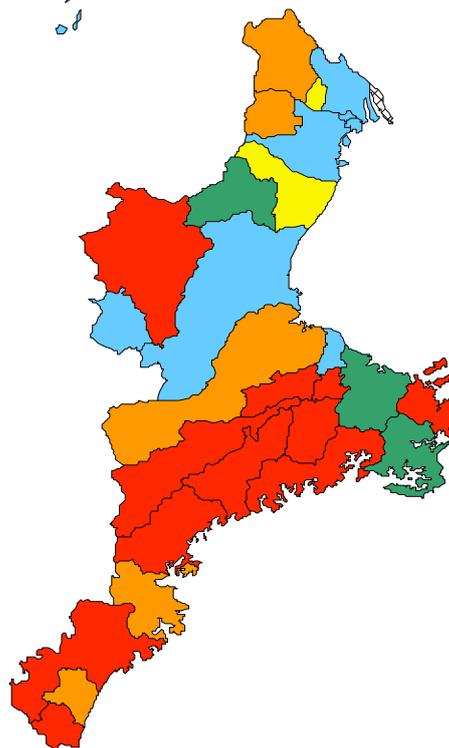
【単位：人】

(以上) (未満)



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	654.8	1
大 台 町	579.5	2
大 紀 町	548.8	3
鳥 羽 市	425.9	4
紀 宝 町	420.7	5
度 会 町	415.0	6
多 気 町	364.1	7
熊 野 市	353.5	8
伊 賀 市	344.7	9
玉 城 町	320.1	10
紀 北 町	307.7	11
尾 鷲 市	295.2	12
菰 野 町	285.1	13
いなべ市	284.6	14
松 阪 市	277.6	15
御 浜 町	266.2	16
東 員 町	240.1	17
鈴 鹿 市	201.7	18
伊 勢 市	194.1	19
志 摩 市	178.8	20
亀 山 市	178.3	21
朝 日 町	142.0	22
津 市	138.3	23
川 越 町	122.2	24
名 張 市	122.1	25
桑 名 市	121.8	26
四 日 市 市	106.1	27
明 和 町	54.0	28
木 曽 岬 町	-	-



【単位：人】

(以上) (未満)



令和6年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口千人当たりの保育所等定員数は187.0人で、全国順位は13位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、大紀町の順に多くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】定員数÷年少(15歳未満)人口×1,000

【備考】保育所等:保育所及び保育所型認定こども園の合計

※令和5年調査から幼保連携型認定こども園は調査対象外

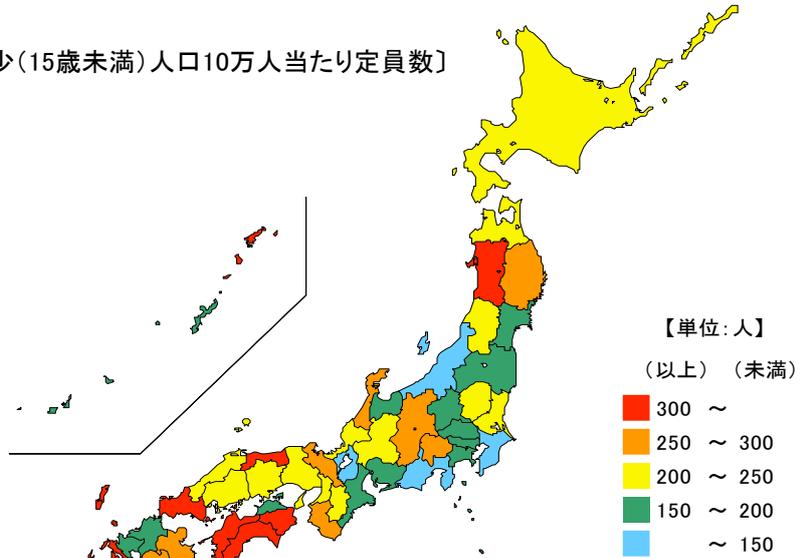
● 児童養護施設定員数

令和6年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	209.7	
高 知 県	534.3	1
徳 島 県	478.9	2
鹿 児 島 県	396.9	3
宮 崎 県	359.7	4
愛 媛 県	351.4	5
三 重 県	197.9	32
沖 縄 県	151.1	43
静 岡 県	145.0	44
千 葉 県	137.5	45
新 潟 県	96.4	46
滋 賀 県	87.7	47

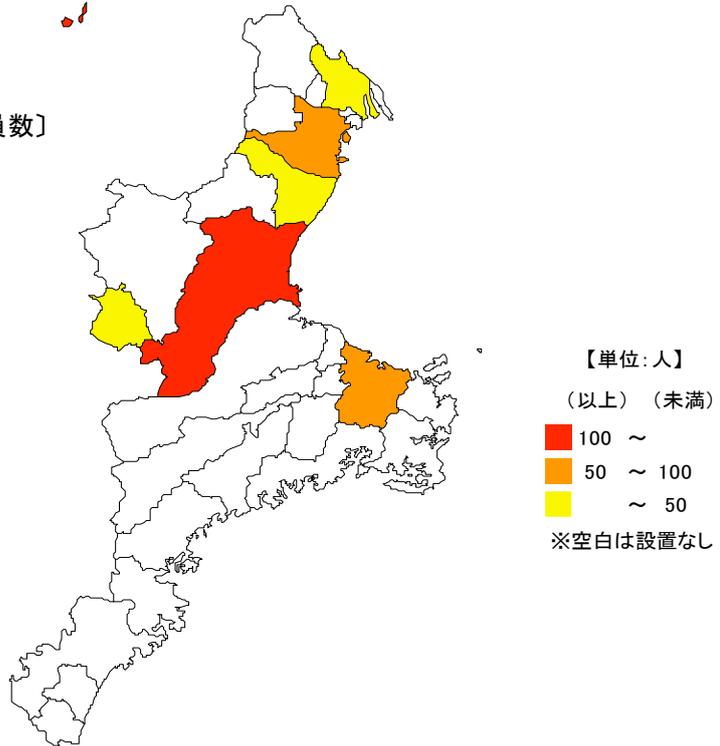
〔年少(15歳未満)人口10万人当たり定員数〕



単位：人

市 町	値	順位
津 市	168	1
四日市市	62	2
伊勢市	54	3
名張市	36	4
桑名市	30	5
鈴鹿市	30	5
松阪市	-	-
尾鷲市	-	-
亀山市	-	-
鳥羽市	-	-
熊野市	-	-
いなべ市	-	-
志摩市	-	-
伊賀市	-	-
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
菰野町	-	-
朝日町	-	-
川越町	-	-
多気町	-	-
明和町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
紀北町	-	-
御浜町	-	-
紀宝町	-	-
三 重 県	380	

〔定員数〕



令和6年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口10万人当たりの児童養護施設定員数は197.9人で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×100,000

三重県市町:定員数

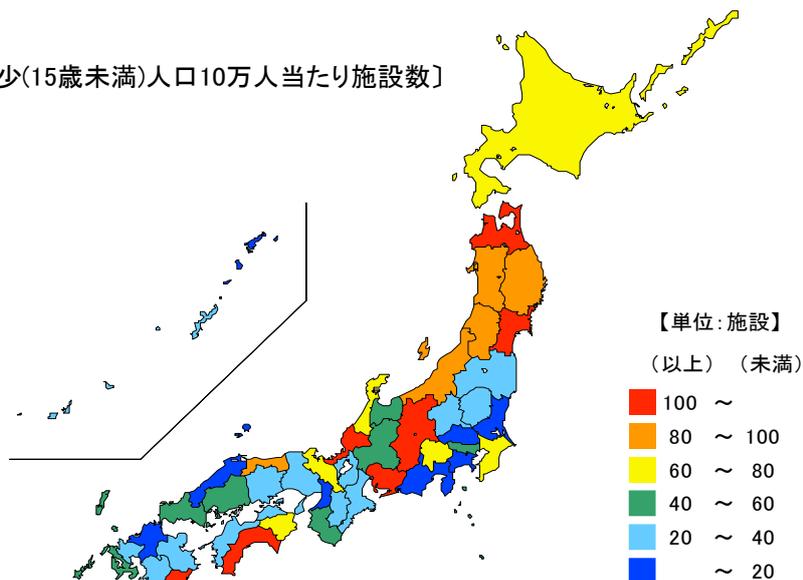
## ● 児童館・児童遊園数

令和6年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	44.8	
宮 城 県	121.8	1
福 井 県	111.6	2
宮 崎 県	108.5	3
青 森 県	103.5	4
愛 知 県	101.5	5
三 重 県	25.0	34
茨 城 県	16.2	43
静 岡 県	15.6	44
鹿 児 島 県	14.1	45
島 根 県	8.0	46
大 阪 府	4.6	47

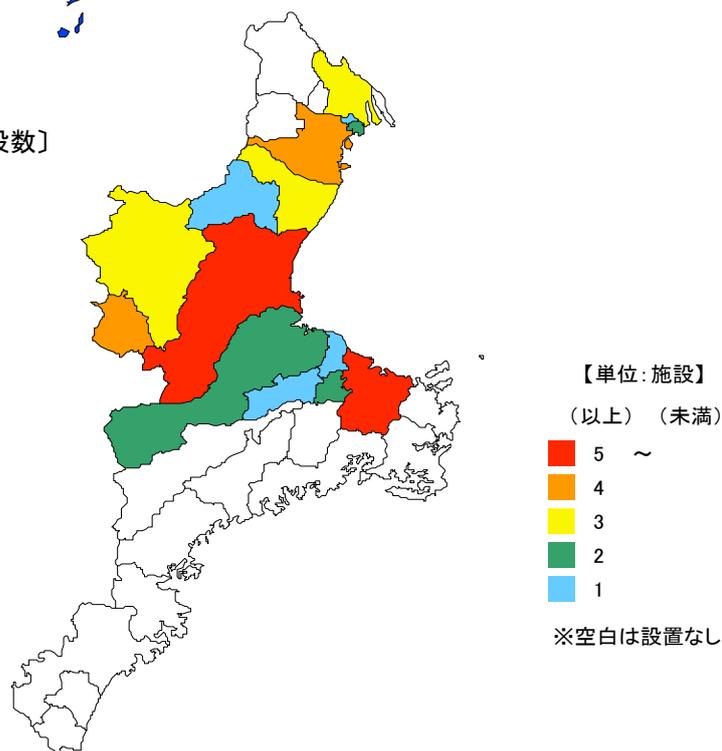
〔年少(15歳未満)人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四 日 市	4	3
名 張 市	4	3
桑 名 市	3	5
鈴 鹿 市	3	5
伊 賀 市	3	5
松 阪 市	2	8
川 越 町	2	8
玉 城 町	2	8
亀 山 市	1	11
朝 日 町	1	11
多 気 町	1	11
明 和 町	1	11
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	48	

〔施設数〕



令和6年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は25.0施設で、全国順位は34位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口（うち15歳未満人口）：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】施設数÷年少（15歳未満）人口×100,000

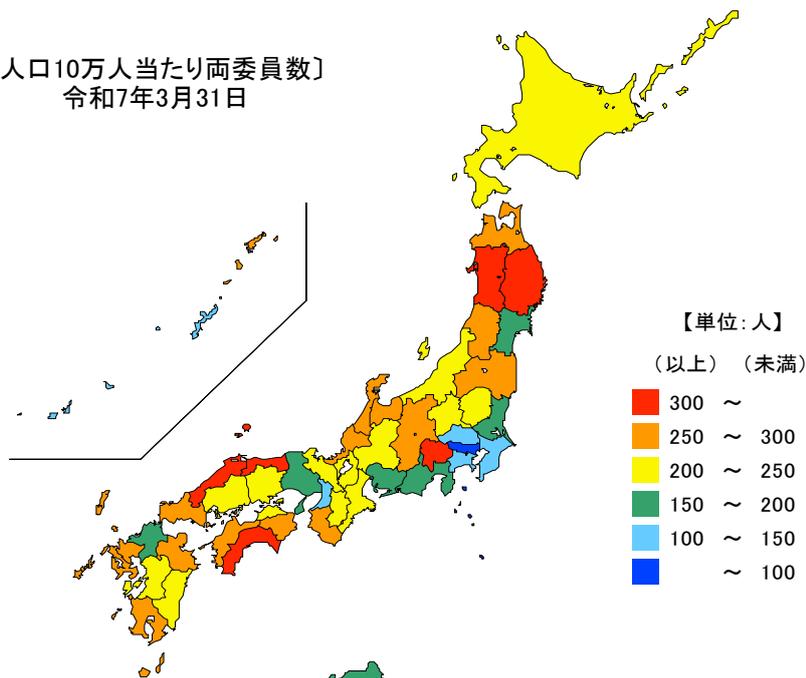
三重県市町：施設の実数

【備考】児童館・児童遊園：児童センター、小型児童館、大型児童館、その他の児童館、児童遊園の合計

## ● 民生委員・児童委員数

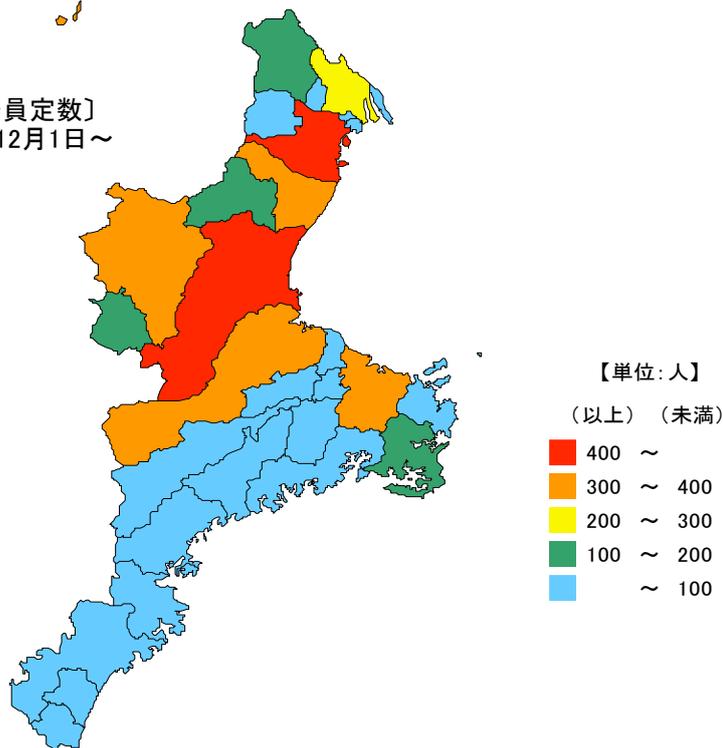
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	184.5	
秋 田 県	356.1	1
高 知 県	354.0	2
島 根 県	346.0	3
山 梨 県	317.2	4
岩 手 県	317.0	5
三 重 県	234.8	27
埼 玉 県	141.3	43
千 葉 県	138.3	44
沖 縄 県	133.2	45
神 奈 川 県	121.8	46
東 京 都	68.5	47

〔人口10万人当たり両委員数〕  
令和7年3月31日

単位：人

市町	値	順位
津 市	622	1
四日市市	617	2
松 阪 市	394	3
鈴 鹿 市	376	4
伊 賀 市	311	5
伊 勢 市	309	6
桑 名 市	260	7
名 張 市	191	8
志 摩 市	141	9
亀 山 市	105	10
いなべ市	105	10
熊 野 市	82	12
菰 野 町	77	13
紀 北 町	70	14
尾 鷲 市	59	15
南伊勢町	58	16
鳥 羽 市	56	17
東 員 町	52	18
明 和 町	52	18
大 台 町	50	20
多 気 町	41	21
大 紀 町	41	21
紀 宝 町	40	23
玉 城 町	35	24
御 浜 町	31	25
度 会 町	29	26
川 越 町	28	27
朝 日 町	21	28
木曾岬町	13	29
三 重 県	4,266	

〔両委員定数〕  
令和7年12月1日～

令和7年3月31日現在の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は234.8人で、全国順位は27位となっています。  
令和7年12月1日以降、県内の定数は4,266人で、津市、四日市市、松阪市の順に多くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政報告例」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課調べ

【算出方法】 全国・都道府県：民生委員・児童委員数÷総人口×100,000

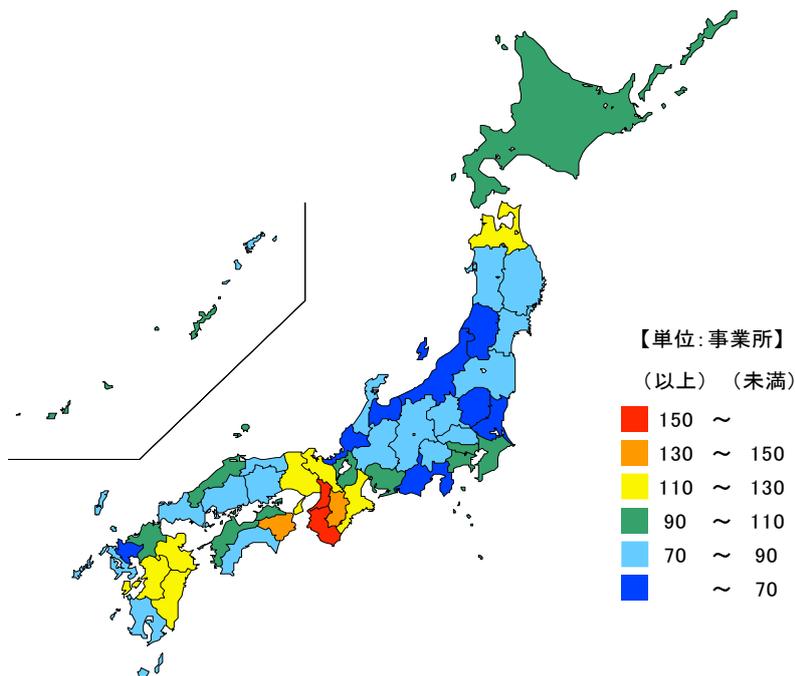
三重県市町：民生委員・児童委員の定員数

# 102 訪問介護の事業所数及び利用者数

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり) 令和6年10月1日

単位：事業所

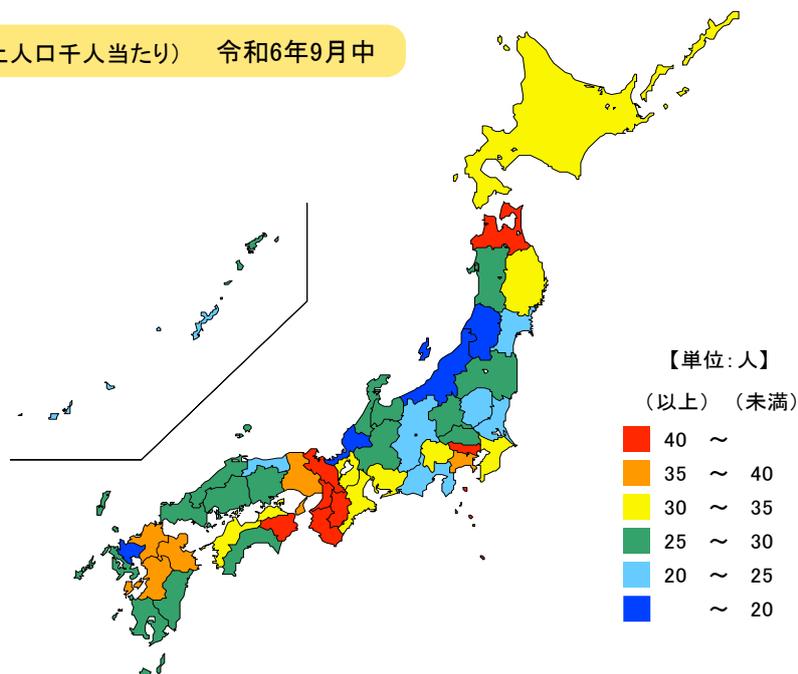
都道府県	値	順位
全 国	102.8	
大 阪 府	240.3	1
和 歌 山 県	181.5	2
奈 良 県	139.5	3
徳 島 県	132.7	4
宮 崎 県	121.1	5
三 重 県	115.9	7
静 岡 県	63.9	43
茨 城 県	61.2	44
福 井 県	59.6	45
山 形 県	56.1	46
新 潟 県	54.3	47



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり) 令和6年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	34.4	
大 阪 府	68.9	1
和 歌 山 県	54.5	2
青 森 県	49.7	3
奈 良 県	43.8	4
京 都 府	41.6	5
三 重 県	34.5	14
鳥 取 県	20.2	43
福 井 県	18.8	44
新 潟 県	18.7	45
山 形 県	17.8	46
佐 賀 県	16.0	47



令和6年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は115.9事業所で、全国順位は7位となっています。また、令和6年9月中の三重県の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数は34.5人で、全国順位は14位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「人口推計」

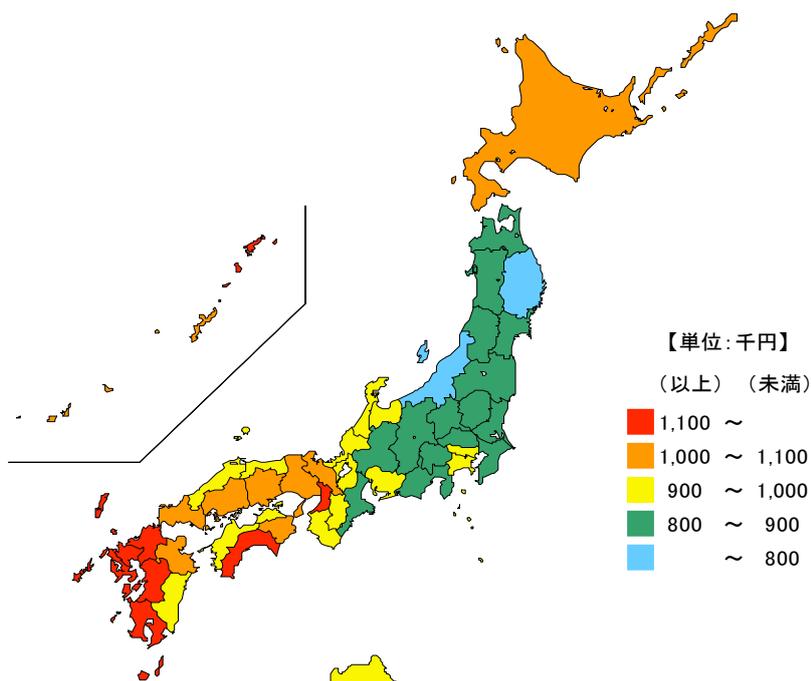
【算出方法】 事業所数(65歳以上人口10万人当たり)：事業所数÷65歳以上人口×100,000  
利用者数(65歳以上人口千人当たり)：利用者数÷65歳以上人口×1,000

## ● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり)

令和5年度

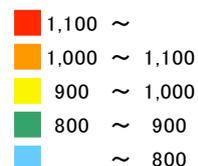
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	968	
福 岡 県	1,195	1
高 知 県	1,169	2
鹿 児 島 県	1,137	3
佐 賀 県	1,116	4
長 崎 県	1,107	5
三 重 県	883	32
福 島 県	836	43
青 森 県	833	44
秋 田 県	820	45
岩 手 県	787	46
新 潟 県	775	47



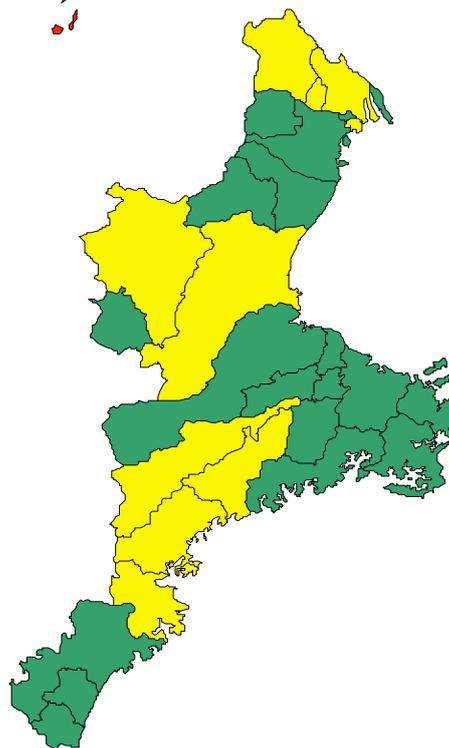
【単位：千円】

(以上) (未満)



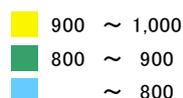
単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	978	1
川越町	955	2
紀北町	946	3
大紀町	936	4
大台町	928	5
桑名市	917	6
伊賀市	913	7
東員町	907	8
尾鷲市	904	9
津市	902	10
鈴鹿市	896	11
菰野町	896	12
松阪市	895	13
朝日町	894	14
熊野市	892	15
木曾岬町	882	16
紀宝町	882	17
多気町	880	18
四日市市	867	19
伊勢市	866	20
度会町	864	21
明和町	863	22
南伊勢町	854	23
亀山市	838	24
名張市	836	25
御浜町	830	26
玉城町	812	27
志摩市	810	28
鳥羽市	806	29



【単位：千円】

(以上) (未満)



令和5年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は88万3千円で、全国順位は32位となっています。

県内では、いなべ市、川越町、紀北町の順に多く、鳥羽市は80万6千円で最も少なくなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

三重県市町：三重県医療保健部国民健康保険課

## 【備考】

市町の数値は速報値によります。

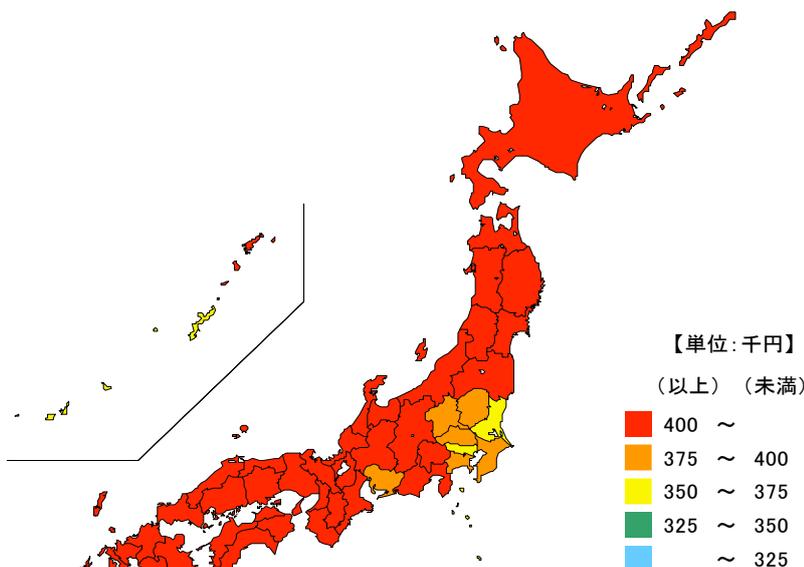
後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満で一定の障がいがあり、認定を受けた方が対象。

● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり)

令和5年度

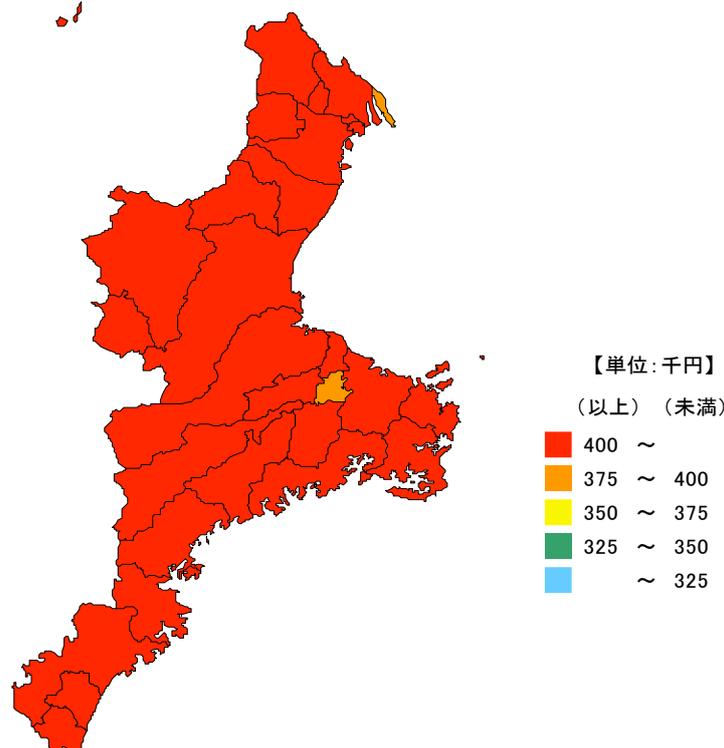
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	399	
島 根 県	522	1
山 口 県	517	2
佐 賀 県	513	3
鹿 児 島 県	509	4
香 川 県	500	5
三 重 県	443	21
千 葉 県	385	43
埼 玉 県	382	44
東 京 都	370	45
沖 縄 県	370	46
茨 城 県	365	47



単位：千円

市 町	値	順位
尾 鷲 市	505	1
大 紀 町	502	2
南伊勢町	500	3
大 台 町	489	4
朝 日 町	480	5
いなべ市	478	6
東 員 町	475	7
亀 山 市	473	8
名 張 市	473	9
多 気 町	472	10
熊 野 市	469	11
明 和 町	465	12
桑 名 市	457	13
伊 賀 市	456	14
津 市	447	15
志 摩 市	443	16
川 越 町	442	17
松 阪 市	440	18
紀 宝 町	439	19
鈴 鹿 市	432	20
紀 北 町	430	21
伊 勢 市	428	22
四 日 市	419	23
鳥 羽 市	418	24
御 浜 町	414	25
度 会 町	410	26
菰 野 町	403	27
木 曽 岬 町	397	28
玉 城 町	387	29



令和5年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は44万3千円で、全国順位は21位となっています。

県内では、尾鷲市、大紀町、南伊勢町の順に多く、玉城町は38万7千円で最も少なくなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

三重県市町：三重県医療保健部国民健康保険課「国民健康保険及び後期高齢者医療・福祉医療事業状況」

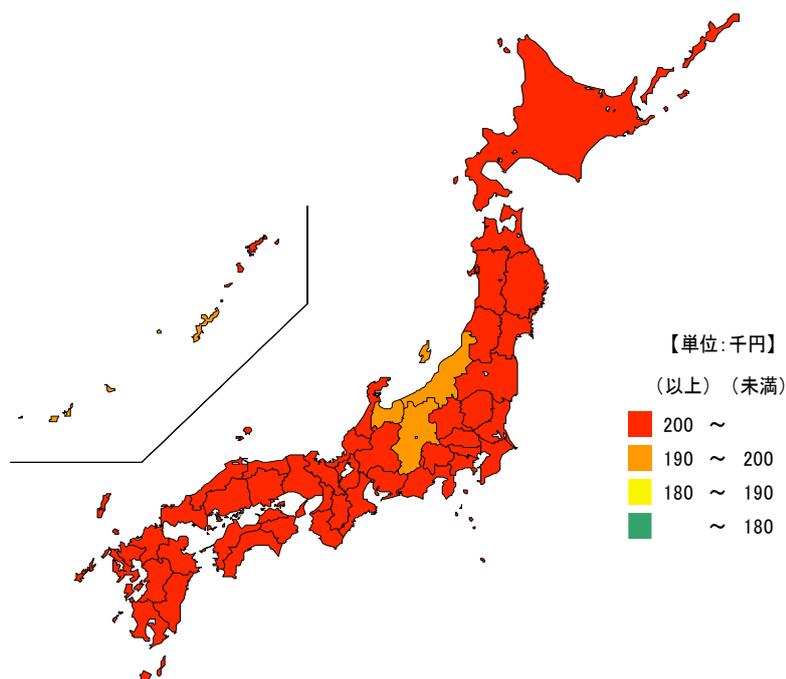
## 【備考】

全国値には、国民健康保険組合分の値も含まれる。

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費(加入者1人当たり) 令和5年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	210	
佐 賀 県	239	1
北 海 道	232	2
秋 田 県	231	3
長 崎 県	228	4
徳 島 県	227	5
三 重 県	206	34
茨 城 県	200	43
長 野 県	200	44
富 山 県	198	45
新 潟 県	197	46
沖 縄 県	194	47



令和5年度の三重県の加入者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は20万6千円で、全国順位は34位となっています。

【資料出所】  
全国健康保険協会「都道府県医療費の状況」

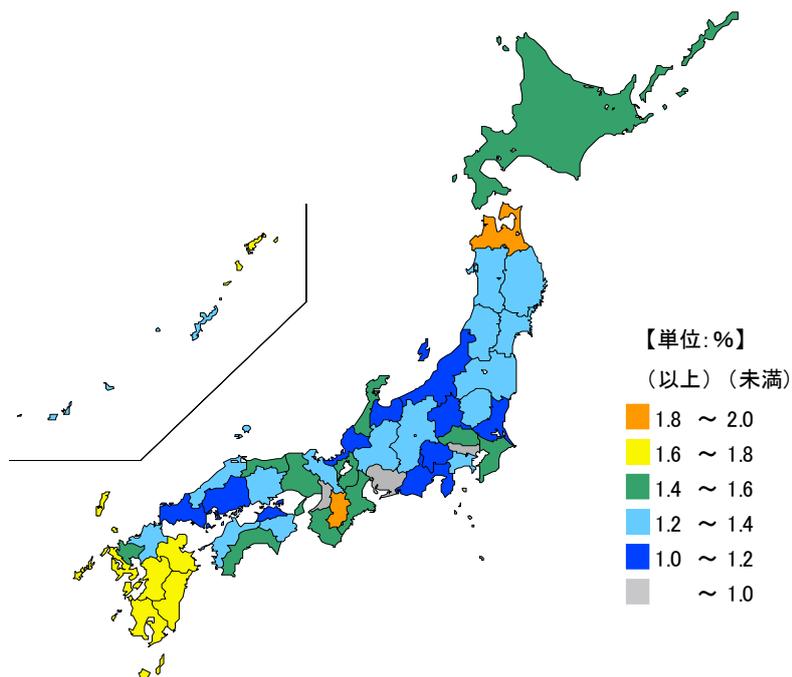
# 106 雇用保険基本受給率

## ● 雇用保険基本受給率

令和6年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	1.05	
奈 良 県	1.90	1
青 森 県	1.82	2
宮 崎 県	1.72	3
長 崎 県	1.65	4
鹿 児 島 県	1.64	5
三 重 県	1.45	16
富 山 県	1.05	43
群 馬 県	1.03	44
大 阪 府	0.92	45
愛 知 県	0.90	46
東 京 都	0.43	47



令和6年度の三重県の雇用保険基本受給率は1.45%で、全国順位は16位となっています。

【資料出所】 厚生労働省「雇用保険事業統計」

【算出方法】 基本手当受給者実人員(延長給付を含む) ÷ (一般被保険者数 + 基本手当受給者実人員(延長給付を含む)) × 100

【備考】 基本手当とは、雇用保険の一般被保険者であった方が離職した場合において、働く意思と能力を有し、求職活動を行っているにもかかわらず就職できない場合に支給されるもの。

## ● 出火件数(人口1万人当たり)

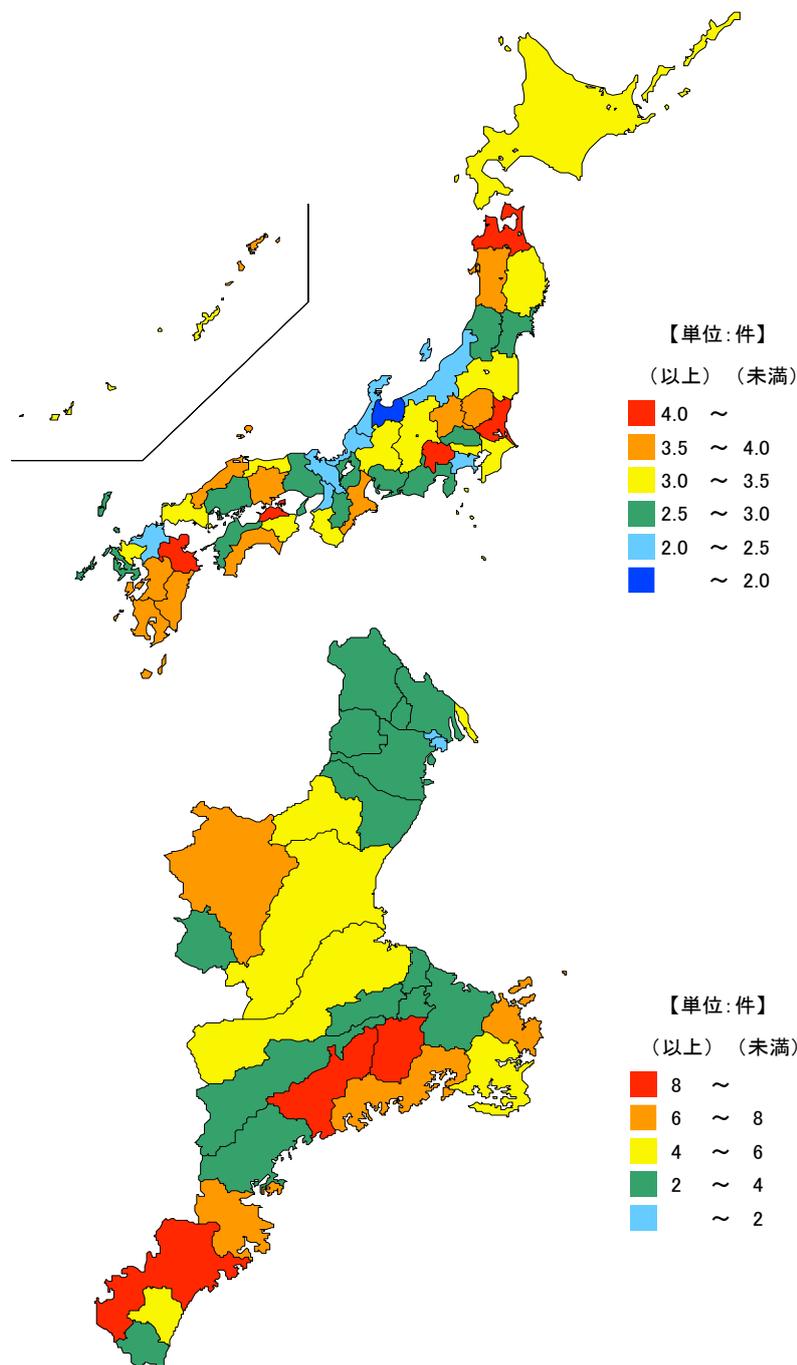
令和6年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.97	
茨 城 県	4.74	1
青 森 県	4.63	2
山 梨 県	4.27	3
大 分 県	4.12	4
香 川 県	4.05	5
三 重 県	3.75	11
大 阪 府	2.24	43
石 川 県	2.21	44
神 奈 川 県	2.12	45
福 井 県	2.11	46
富 山 県	1.88	47

単位：件

市 町	値	順位
度 会 町	12.97	1
大 紀 町	9.47	2
熊 野 市	9.15	3
伊 賀 市	7.68	4
南伊勢町	7.32	5
鳥 羽 市	7.13	6
尾 鷲 市	6.93	7
志 摩 市	5.54	8
木曾岬町	5.05	9
御 浜 町	5.04	10
松 阪 市	4.70	11
津 市	4.50	12
亀 山 市	4.26	13
玉 城 町	3.97	14
紀 宝 町	3.88	15
多 気 町	3.62	16
大 台 町	3.57	17
紀 北 町	3.54	18
いなべ市	3.13	19
伊 勢 市	3.08	20
東 員 町	2.71	21
菰 野 町	2.68	22
鈴 鹿 市	2.66	23
明 和 町	2.62	24
名 張 市	2.52	25
桑 名 市	2.52	26
四 日 市 市	2.40	27
川 越 町	1.92	28
朝 日 町	0.90	29



令和6年1月～12月の三重県の人1万人当たりの出火件数は3.75件で、全国順位は11位となっています。

県内では、度会町、大紀町、熊野市等で多く、一方、朝日町、川越町、四日市市等では少なくなっています。

市町でみると、実数が少ないため年により大きく変動することがあります。

## 【資料出所】

全国・都道府県の出火件数(出火率)：消防庁「令和6年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」

三重県市町の出火件数：三重県防災対策部消防・保安課調べ

三重県市町の人口：三重県地域連携・交通部市町行財政課「三重県の住民基本台帳人口・世帯数の状況」

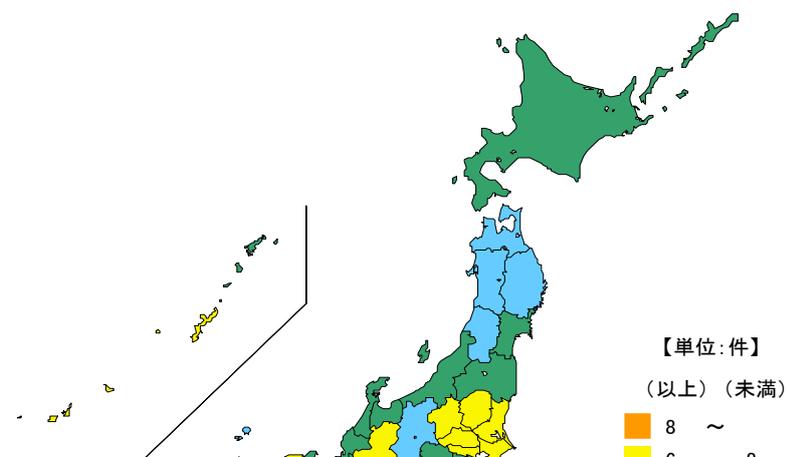
【算出方法】 出火件数÷人口×10,000

## ● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

令和6年

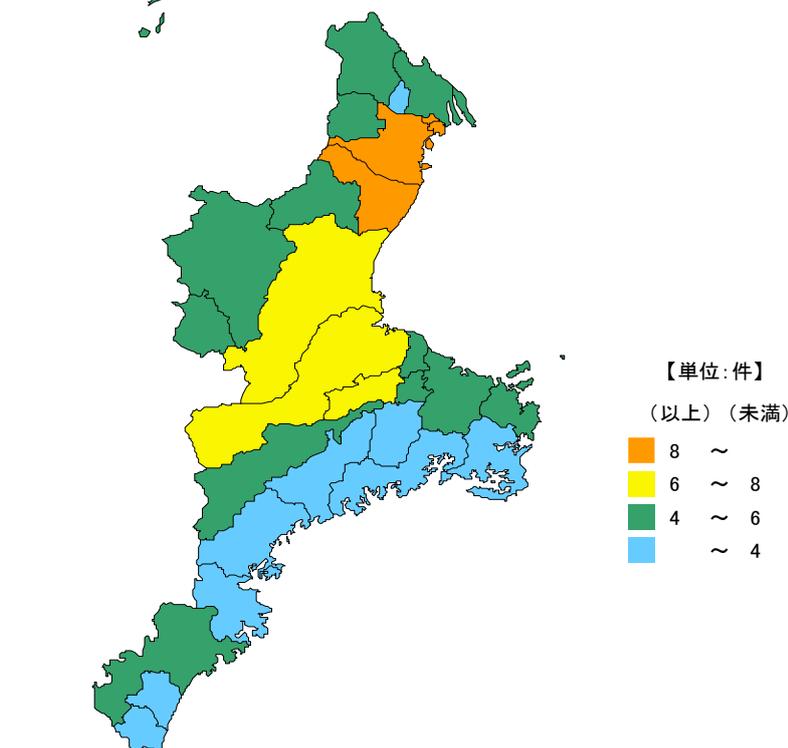
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	6.0	
大 阪 府	9.3	1
群 馬 県	7.7	2
茨 城 県	7.5	3
福 岡 県	7.3	4
兵 庫 県	7.1	5
三 重 県	6.4	11
長 崎 県	3.2	43
大 分 県	3.2	44
山 形 県	3.0	45
岩 手 県	2.9	46
秋 田 県	2.9	47



単位：件

市 町	値	順位
朝 日 町	9.5	1
川 越 町	8.4	2
鈴 鹿 市	8.2	3
四 日 市 市	8.2	4
津 市	7.9	5
多 気 町	6.4	6
松 阪 市	6.1	7
桑 名 市	5.8	8
鳥 羽 市	5.8	9
亀 山 市	5.3	10
木 曾 岬 町	5.1	11
明 和 町	5.0	12
玉 城 町	4.8	13
大 台 町	4.7	14
いなべ市	4.7	15
伊 勢 市	4.6	16
名 張 市	4.6	17
菰 野 町	4.2	18
熊 野 市	4.1	19
伊 賀 市	4.1	20
東 員 町	3.6	21
志 摩 市	3.5	22
大 紀 町	3.3	23
紀 北 町	3.3	24
南 伊 勢 町	3.2	25
尾 鷲 市	2.8	26
度 会 町	2.2	27
御 浜 町	2.0	28
紀 宝 町	1.6	29



令和6年1月～12月の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は6.4件で、全国順位は11位となっています。

県内では、朝日町、川越町、鈴鹿市等で多く、紀宝町、御浜町、度会町等では少なくなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」

三重県市町：三重県警察本部「三重県における刑法犯の認知・検挙状況」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

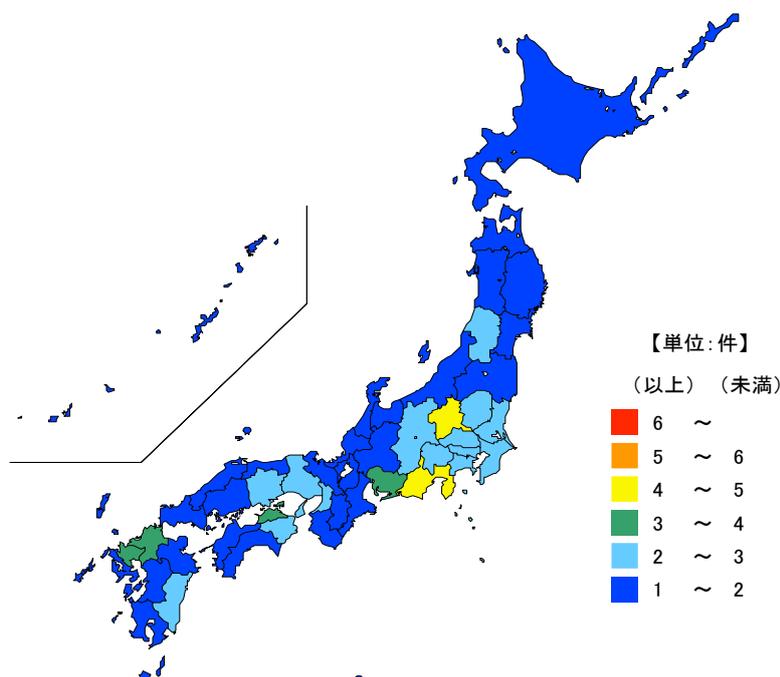
【算出方法】 刑法犯認知件数 ÷ 総人口 × 1,000

● 交通事故（人身事故）発生件数（人口千人当たり）

令和6年

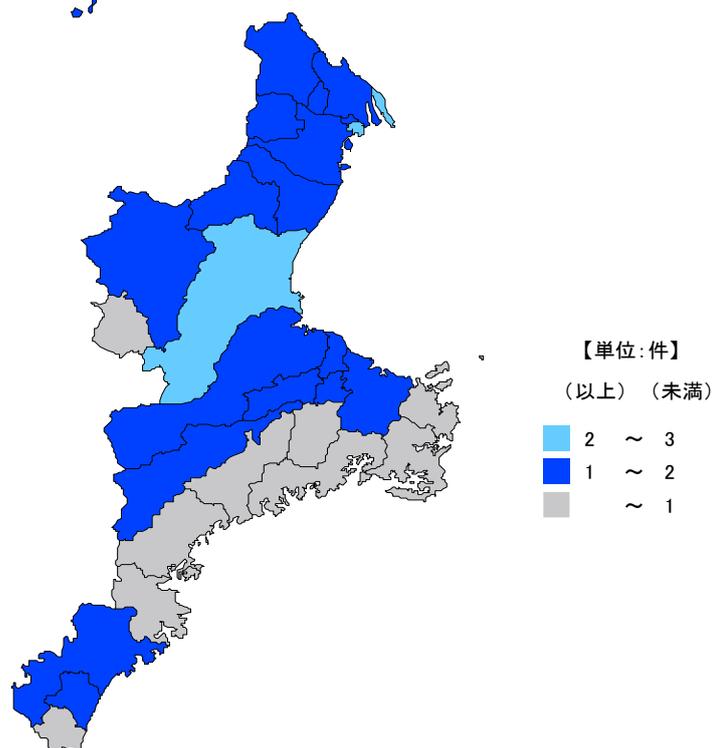
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.35	
静岡県	4.94	1
群馬県	4.79	2
福岡県	3.63	3
佐賀県	3.33	4
愛知県	3.28	5
三重県	1.59	37
新潟県	1.27	43
岩手県	1.21	44
鳥取県	1.17	45
秋田県	1.09	46
島根県	1.08	47



単位：件

市 町	値	順位
木曾岬町	2.11	1
川越町	2.05	2
津市	2.03	3
東員町	1.99	4
四日市市	1.86	5
熊野市	1.86	6
朝日町	1.71	7
玉城町	1.63	8
いなべ市	1.57	9
松阪市	1.56	10
伊勢市	1.55	11
明和町	1.54	12
伊賀市	1.48	13
鈴鹿市	1.33	14
龜山市	1.28	15
御浜町	1.19	16
桑名市	1.18	17
菰野町	1.16	18
多気町	1.13	19
大台町	1.01	20
南伊勢町	0.95	21
鳥羽市	0.88	22
紀宝町	0.82	23
度会町	0.81	24
名張市	0.79	25
志摩市	0.74	26
尾鷲市	0.48	27
紀北町	0.46	28
大紀町	0.29	29



令和6年1月～12月の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は1.59件で、全国順位は37位となっています。県内では、木曾岬町、川越町、津市が2件以上となっています。一方、大紀町、紀北町、尾鷲市等9市町では1件未満となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」

三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】発生件数÷総人口×1,000

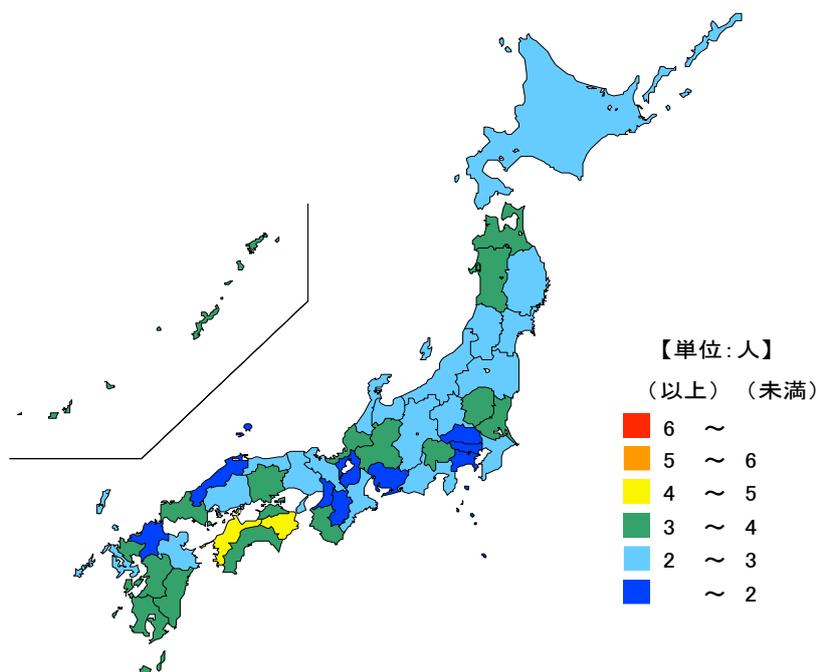
# 110 交通事故死者数

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

令和6年

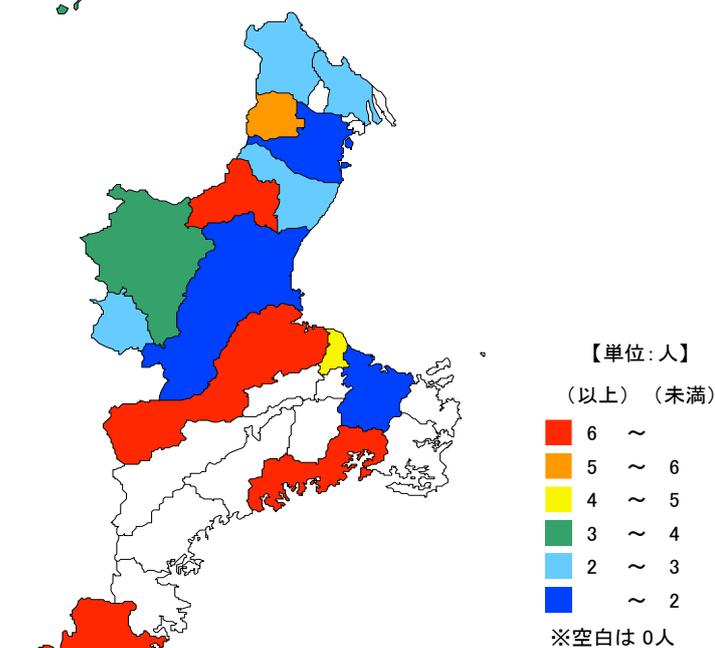
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.15	
徳 島 県	4.82	1
愛 媛 県	4.08	2
山 口 県	3.98	3
和歌山県	3.86	4
宮 崎 県	3.78	5
三 重 県	2.69	24
埼 玉 県	1.54	43
大 阪 府	1.45	44
島 根 県	1.40	45
神奈川 県	1.18	46
東 京 都	1.03	47



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	10.55	1
熊 野 市	6.88	2
松 阪 市	6.53	3
亀 山 市	6.08	4
菰 野 町	5.03	5
明 和 町	4.54	6
伊 賀 市	3.59	7
名 張 市	2.74	8
鈴 鹿 市	2.62	9
いなべ市	2.27	10
桑 名 市	2.22	11
津 市	1.87	12
伊 勢 市	1.70	13
四日市市	1.33	14
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
志 摩 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和6年1月～12月の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は2.69人で、全国順位は24位となっています。

県内では、南伊勢町等で多くなっていますが、実数が少ないため、年により大きく変動することがあります。一方、紀宝町、御浜町等15市町ではゼロとなっています。

【資料出所】

- 全国・都道府県：警察庁「警察白書」
- 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
- 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
- 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

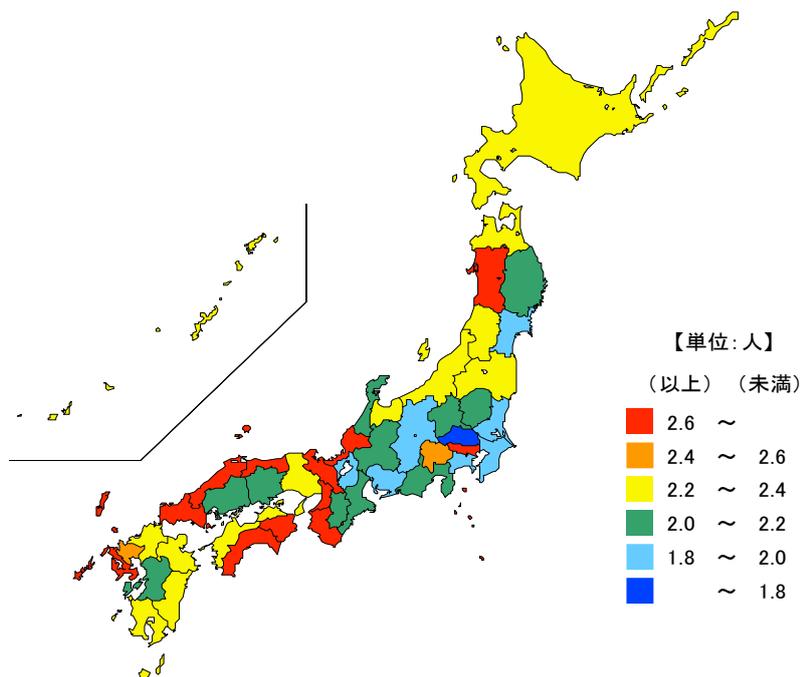
【算出方法】 死者数 ÷ 総人口 × 100,000

● 警察官数(人口千人当たり)

令和6年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.32	
東 京 都	3.31	1
高 知 県	2.92	2
和 歌 山 県	2.85	3
京 都 府	2.83	4
長 崎 県	2.81	5
三 重 県	2.02	38
茨 城 県	1.94	43
宮 城 県	1.94	44
滋 賀 県	1.90	45
神 奈 川 県	1.89	46
埼 玉 県	1.76	47



令和6年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は2.02人で、全国順位は38位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く（約4万7千人）、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

## 【資料出所】

警察官数：総務省「地方公共団体定員管理調査」

総人口：総務省統計局「人口推計」

## 【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

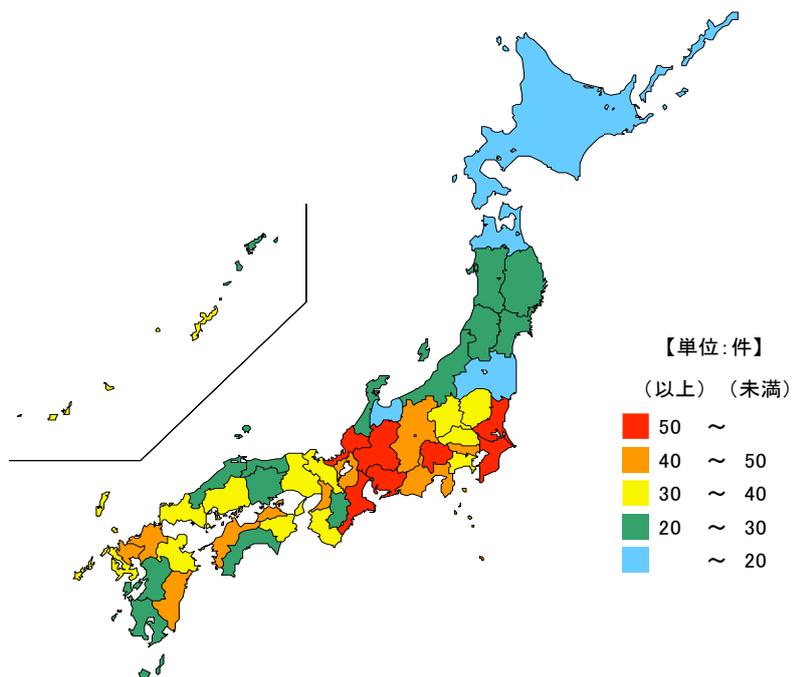
# 112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

令和6年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	38.5	
愛 知 県	58.5	1
福 井 県	55.6	2
茨 城 県	54.3	3
岐 阜 県	53.9	4
三 重 県	53.9	5
石 川 県	20.9	43
北 海 道	17.7	44
福 島 県	16.4	45
青 森 県	13.6	46
富 山 県	11.0	47



令和6年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は53.9件で、全国順位は5位となっています。

**【資料出所】**

公害等調整委員会「公害苦情調査」  
 総務省統計局「人口推計」

**【算出方法】**

件数 ÷ 総人口 × 100,000

**【備考】**

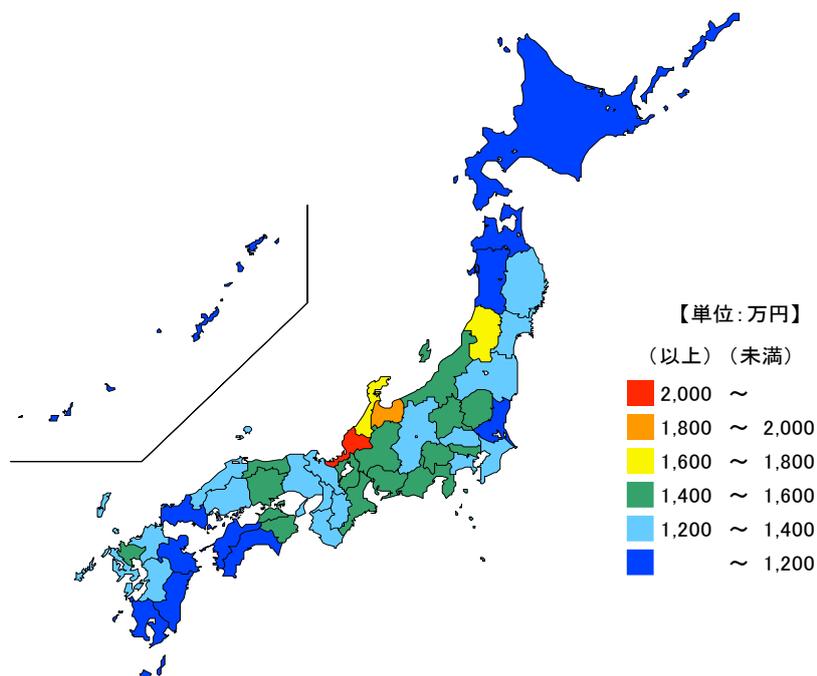
※典型7公害：大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭

# 113 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 令和7年3月31日

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,321.3	
福 井 県	2,056.6	1
富 山 県	1,818.8	2
山 形 県	1,644.1	3
石 川 県	1,602.9	4
岐 阜 県	1,583.3	5
三 重 県	1,405.1	19
青 森 県	1,113.7	43
鹿 児 島 県	1,076.1	44
宮 崎 県	1,045.4	45
北 海 道	911.7	46
沖 縄 県	813.2	47



令和7年3月31日現在の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,405万1千円で、全国順位は19位となっています。

福井県、富山県、石川県と北陸地方の各県が上位を占めています。

【資料出所】

一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

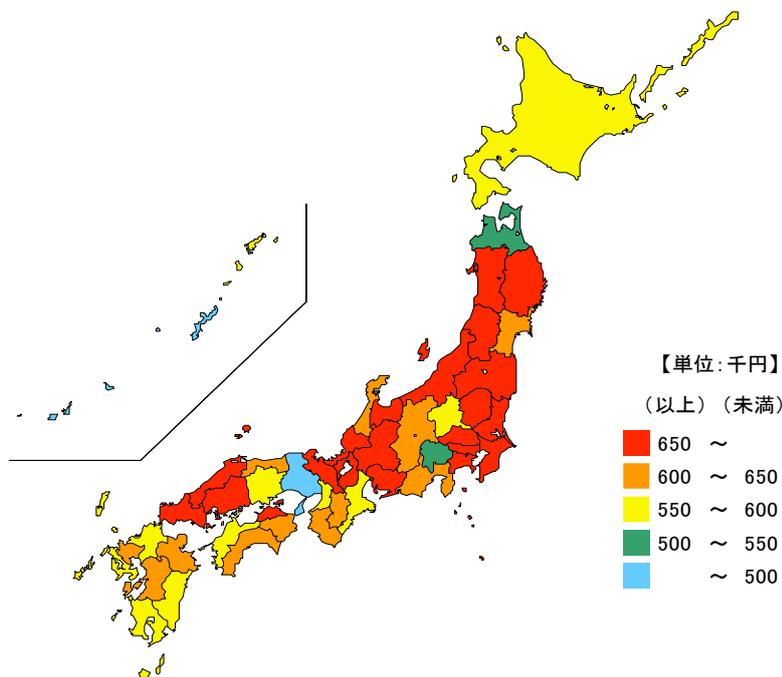
# 114 実収入及び可処分所得

● 実収入(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和7年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	654	
埼 玉 県	804	1
東 京 都	795	2
富 山 県	764	3
広 島 県	757	4
福 島 県	745	5
三 重 県	593	34
愛 媛 県	563	43
青 森 県	536	44
山 梨 県	526	45
兵 庫 県	484	46
沖 縄 県	461	47

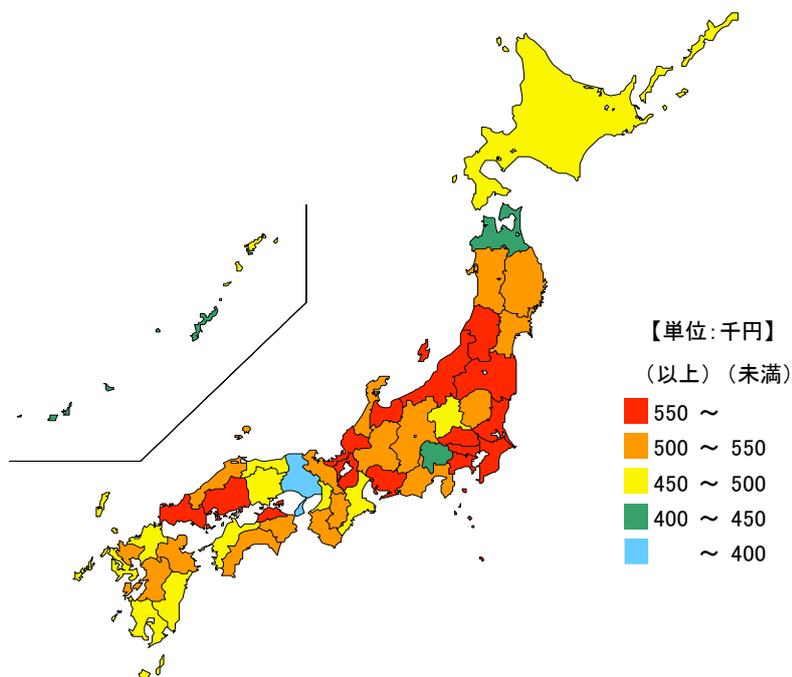


● 可処分所得(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和7年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	532	
埼 玉 県	639	1
東 京 都	632	2
富 山 県	616	3
広 島 県	611	4
福 島 県	602	5
三 重 県	492	35
愛 媛 県	469	43
青 森 県	442	44
山 梨 県	430	45
沖 縄 県	404	46
兵 庫 県	396	47



令和7年の三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の年平均1か月間の実収入は59万3千円で、全国順位は34位となっています。また、可処分所得は49万2千円で、全国順位は35位となっています。

【資料出所】

総務省「家計調査」

【備考】

各値は各都道府県庁所在市のデータ

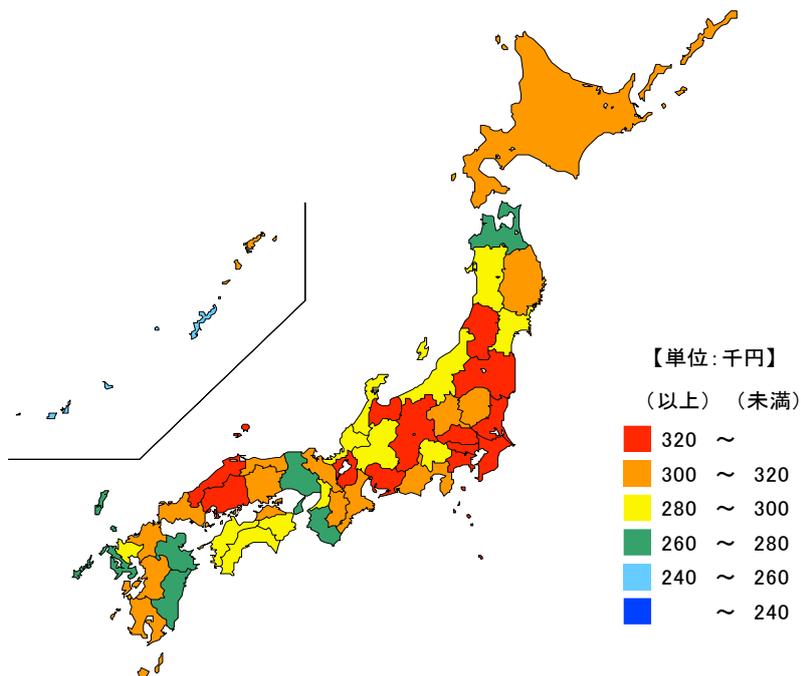
# 115 消費支出及び平均消費性向

## ● 消費支出(二人以上の世帯)

令和7年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	314	
愛 知 県	368	1
埼 玉 県	358	2
東 京 都	358	3
広 島 県	353	4
富 山 県	345	5
三 重 県	303	25
和歌山県	274	43
青 森 県	274	44
宮 崎 県	269	45
長 崎 県	269	46
沖 縄 県	240	47

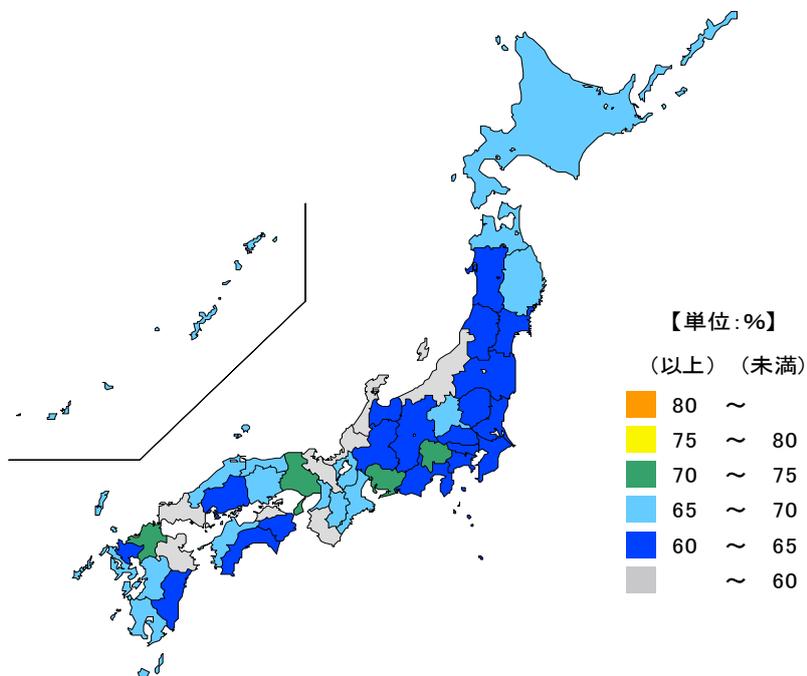


## ● 平均消費性向(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和7年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	65.0	
兵 庫 県	74.9	1
山 梨 県	74.2	2
愛 知 県	72.8	3
福 岡 県	71.2	4
青 森 県	69.3	5
三 重 県	69.0	6
大 分 県	58.2	43
香 川 県	58.1	44
石 川 県	58.1	45
新 潟 県	57.0	46
和歌山県	55.0	47



令和7年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は30万3千円で、全国順位は25位となっています。また、三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の平均消費性向は69.0%で全国順位は6位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

平均消費性向は可処分所得に対する消費支出の割合

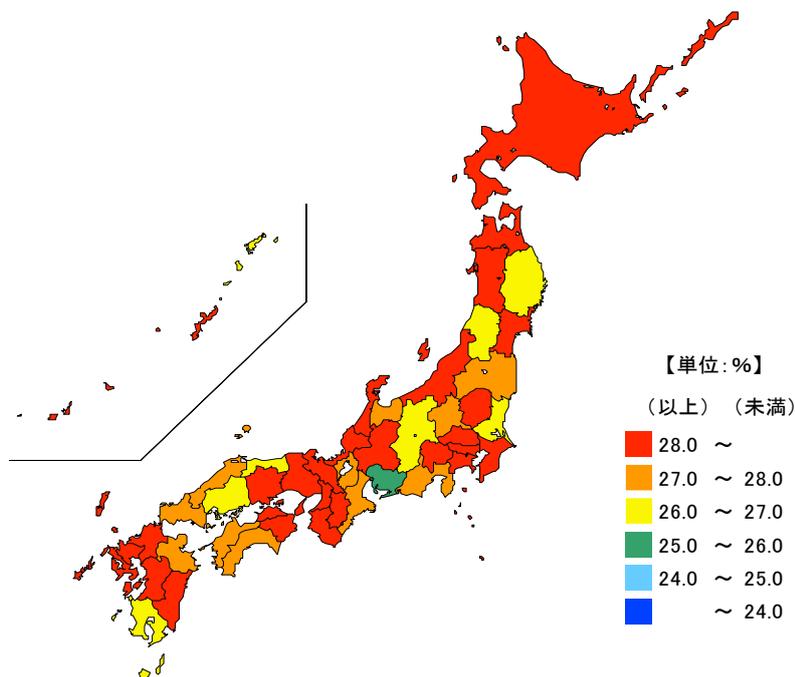
# 116 エンゲル係数及び住居費割合

● エンゲル係数(二人以上世帯)

令和7年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	28.6	
大 阪 府	32.2	1
長 崎 県	31.9	2
沖 縄 県	31.7	3
新 潟 県	31.3	4
宮 崎 県	31.3	5
三 重 県	27.3	38
鳥 取 県	26.8	43
長 野 県	26.6	44
山 形 県	26.3	45
茨 城 県	26.1	46
愛 知 県	25.9	47

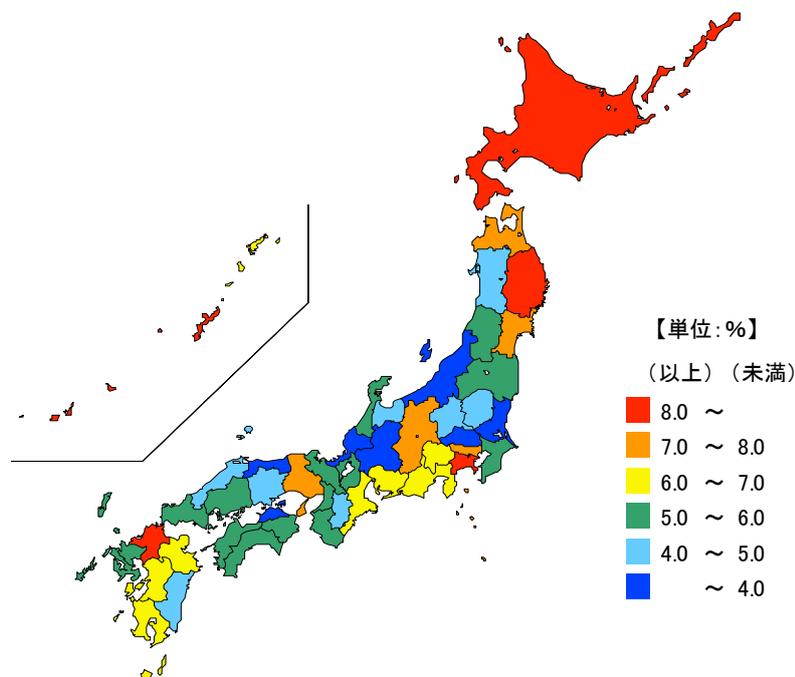


● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯)

令和7年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.94	
沖 縄 県	11.88	1
北 海 道	9.40	2
神 奈 川 県	9.25	3
福 岡 県	9.07	4
岩 手 県	8.10	5
三 重 県	6.33	16
岐 阜 県	3.52	43
新 潟 県	3.38	44
埼 玉 県	3.35	45
茨 城 県	3.33	46
福 井 県	3.26	47



令和7年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は27.3%で、全国順位は38位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は6.33%で、全国順位は16位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 エンゲル係数：食料費÷消費支出×100

消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

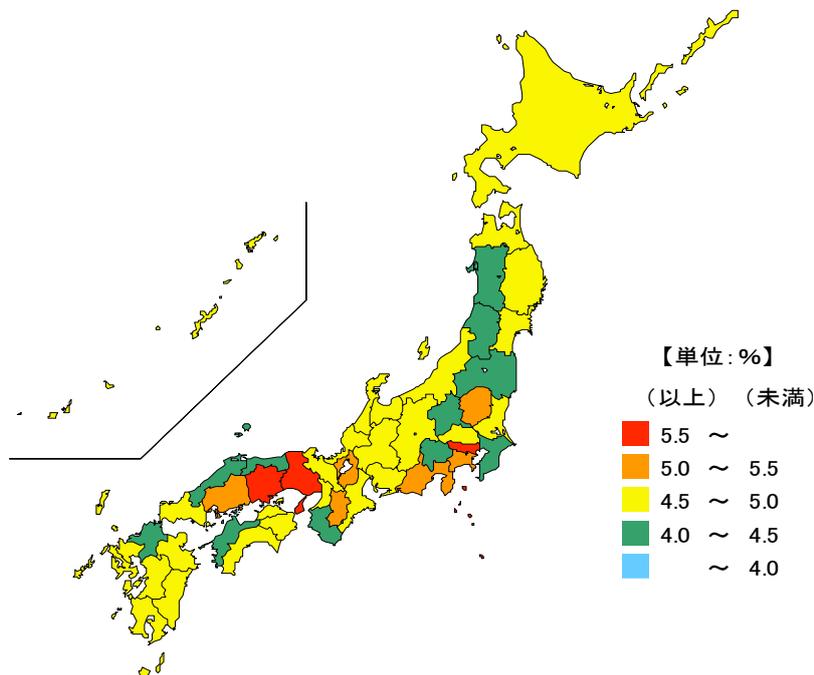
# 117 保健医療費及び教育関係費割合

● 消費支出に対する保健医療費割合(二人以上世帯)

令和7年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.03	
兵 庫 県	5.79	1
東 京 都	5.65	2
岡 山 県	5.51	3
栃 木 県	5.41	4
奈 良 県	5.20	5
三 重 県	4.50	36
山 梨 県	4.20	43
和 歌 山 県	4.16	44
愛 媛 県	4.13	45
山 形 県	4.12	46
鳥 取 県	4.08	47

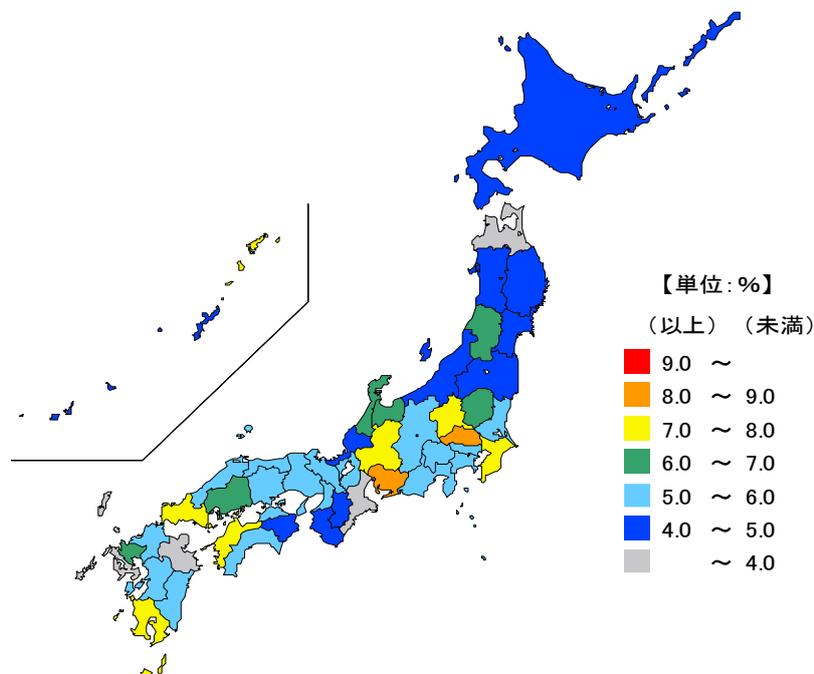


● 消費支出に対する教育関係費割合(二人以上世帯)

令和7年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.65	
埼 玉 県	8.88	1
愛 知 県	8.85	2
岐 阜 県	7.73	3
愛 媛 県	7.72	4
山 口 県	7.53	5
北 海 道	4.11	43
三 重 県	3.32	44
大 分 県	3.21	45
長 崎 県	3.13	46
青 森 県	2.58	47



令和7年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は4.50%で、全国順位は36位となっています。また、教育関係費割合は3.32%で、全国順位は44位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

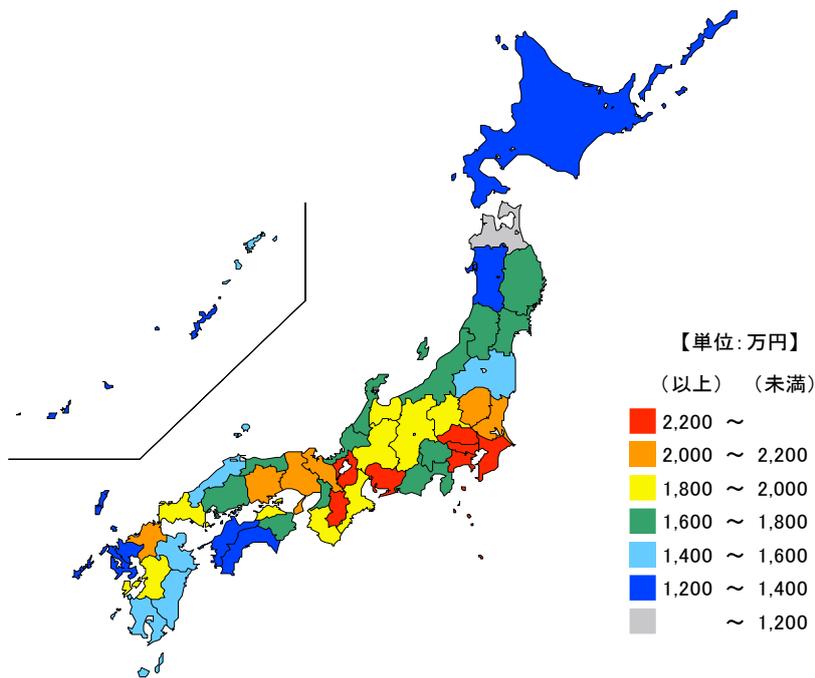
# 118 貯蓄及び負債

## ● 貯蓄(二人以上世帯)

令和6年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,984	
東 京 都	3,019	1
奈 良 県	2,923	2
滋 賀 県	2,797	3
埼 玉 県	2,601	4
神 奈 川 県	2,575	5
三 重 県	1,964	17
愛 媛 県	1,297	43
佐 賀 県	1,219	44
高 知 県	1,210	45
沖 縄 県	1,200	46
青 森 県	999	47

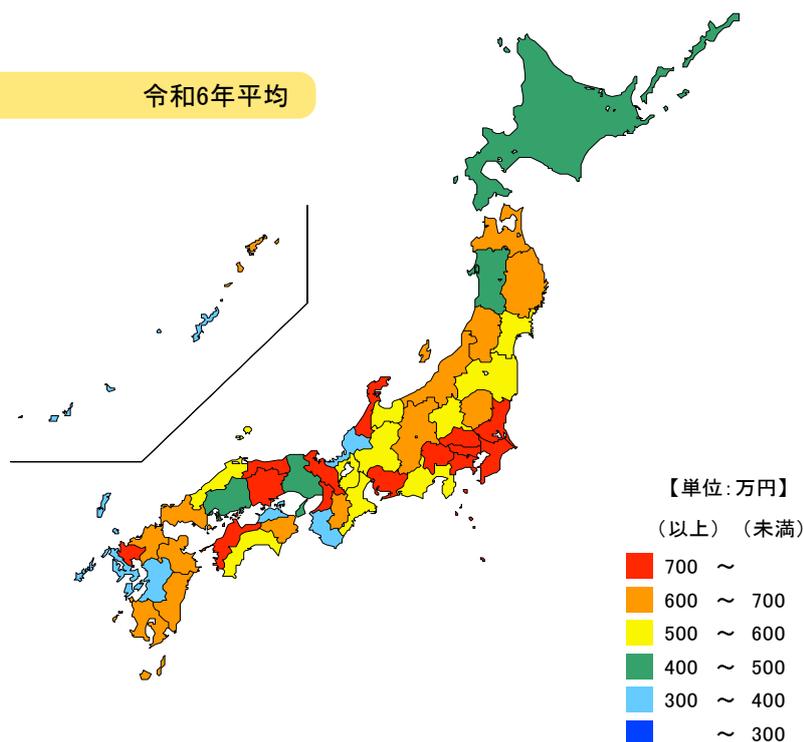


## ● 負債(二人以上世帯)

令和6年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	663	
愛 知 県	993	1
東 京 都	945	2
埼 玉 県	920	3
茨 城 県	900	4
神 奈 川 県	896	5
三 重 県	548	33
福 井 県	373	43
和 歌 山 県	368	44
熊 本 県	361	45
香 川 県	329	46
沖 縄 県	305	47



令和6年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は1,964万円  
で全国順位は17位となっています。また、負債現在高は548万円で全国順位は33位と  
なっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

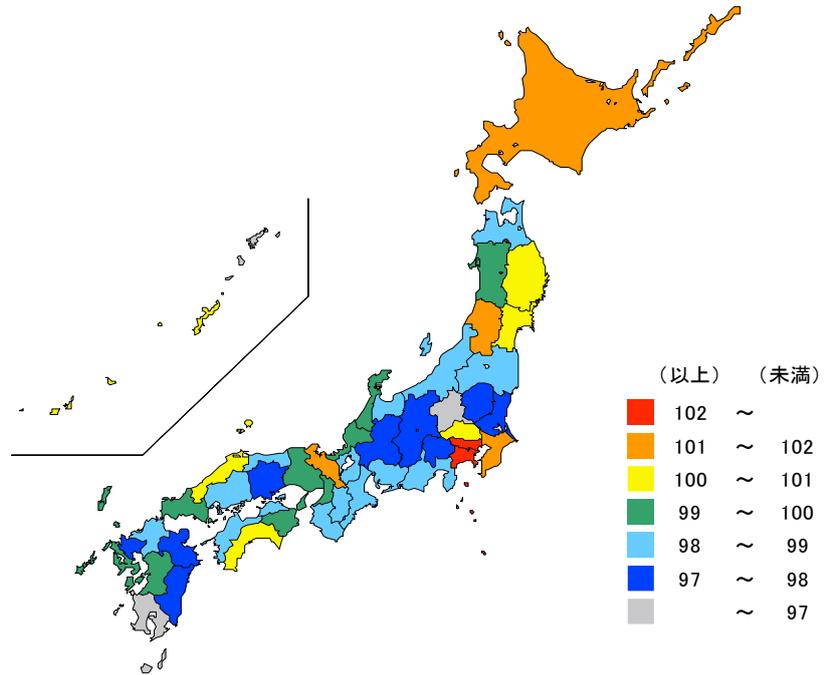
【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

# 119 消費者物価

## ● 消費者物価地域差指数(総合)

令和6年平均

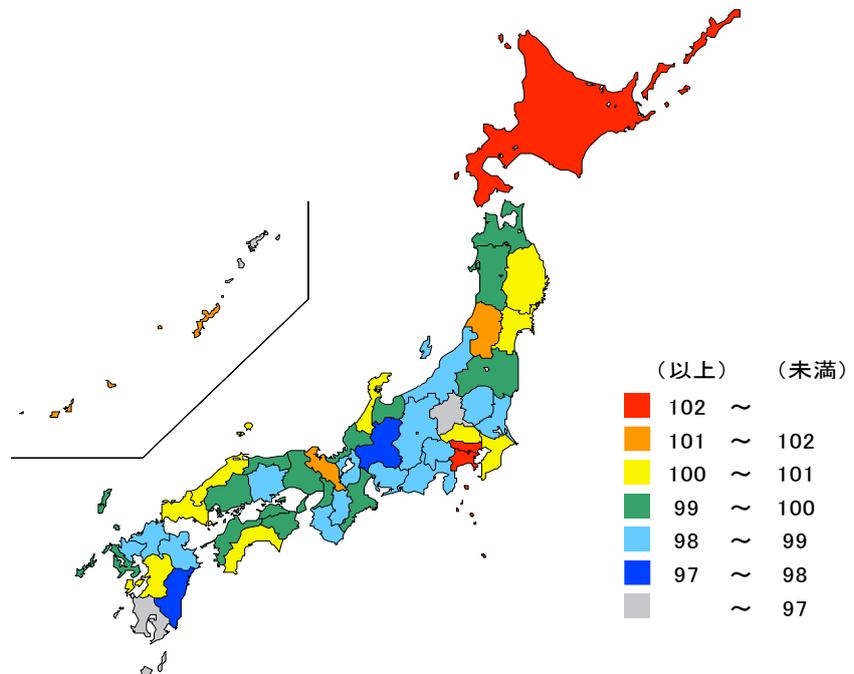
都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	104.0	1
神奈川県	103.3	2
北海道	101.9	3
山形県	101.4	4
千葉県	101.2	5
三重県	98.7	24
大分県	97.4	43
岐阜県	97.1	44
宮崎県	97.0	45
鹿児島県	96.4	46
群馬県	96.2	47



## ● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合)

令和6年平均

都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
北海道	103.0	1
神奈川県	102.7	2
東京都	102.2	3
山形県	101.9	4
沖縄県	101.2	5
三重県	99.2	26
茨城県	98.0	42
栃木県	98.0	42
宮崎県	97.9	44
岐阜県	97.6	45
鹿児島県	96.9	46
群馬県	96.8	47



令和6年平均の三重県(津市)の消費者物価地域差指数の総合は98.7で、全国順位は24位となっています。また、家賃を除く総合は99.2で、全国順位は26位となっています。

### 【資料出所】

総務省「小売物価統計調査(構造編)」

### 【備考】各値は各都道府県庁所在市のデータ

総合は、持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合に見積もられる家賃)を含まない。

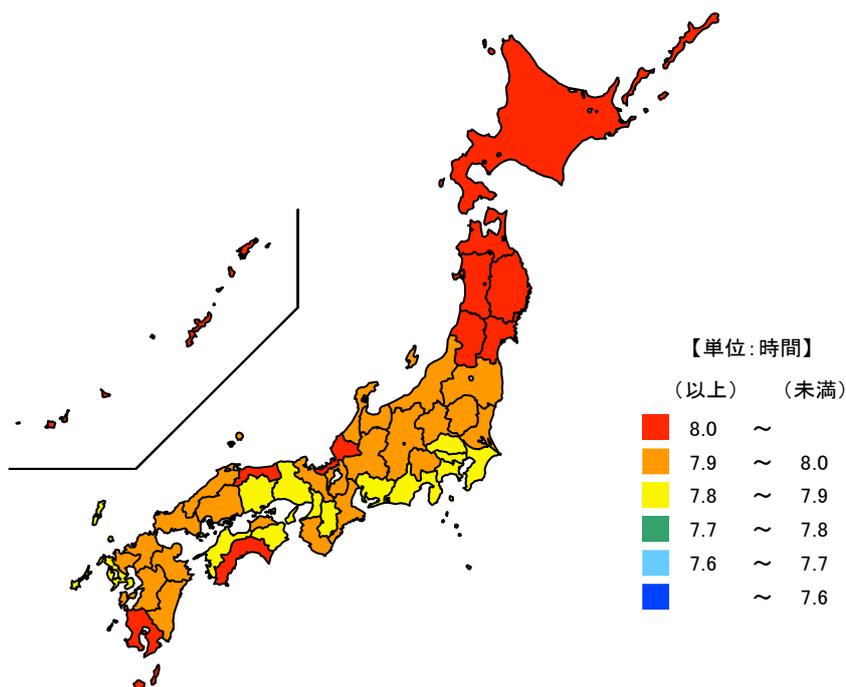
# 120 睡眠及び食事の平均時間

## ● 睡眠の平均時間

令和3年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	7.90	
青 森 県	8.13	1
秋 田 県	8.10	2
鹿 児 島 県	8.08	3
宮 城 県	8.07	4
高 知 県	8.07	4
三 重 県	7.95	21
兵 庫 県	7.83	43
岡 山 県	7.83	43
静 岡 県	7.82	45
東 京 都	7.80	46
神 奈 川 県	7.80	46

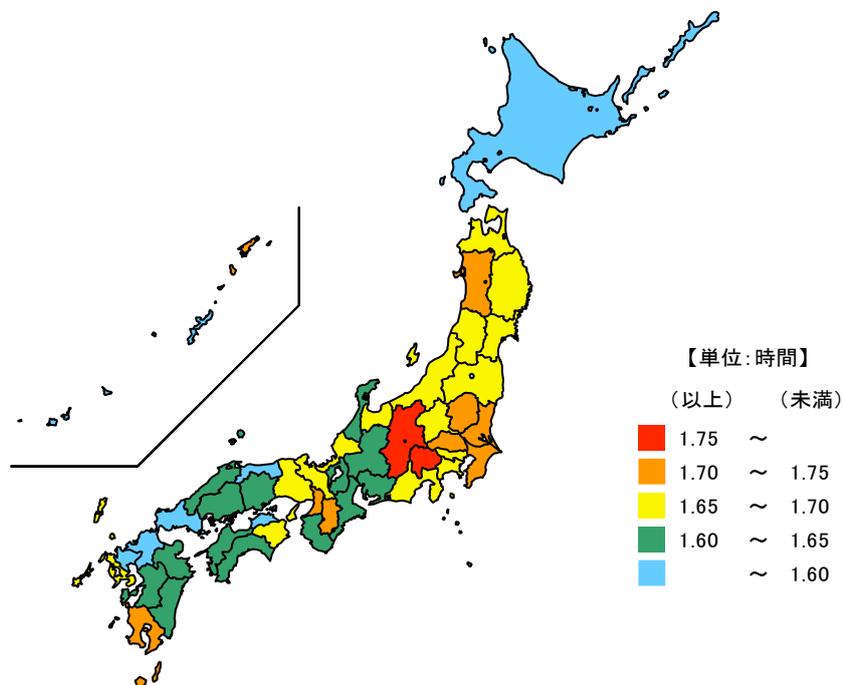


## ● 食事の平均時間

令和3年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.65	
山 梨 県	1.75	1
長 野 県	1.75	1
秋 田 県	1.73	3
奈 良 県	1.72	4
茨 城 県	1.70	5
栃 木 県	1.70	5
三 重 県	1.63	28
鳥 取 県	1.58	42
山 口 県	1.58	42
福 岡 県	1.58	42
佐 賀 県	1.58	42
北 海 道	1.57	46
香 川 県	1.57	46
沖 縄 県	1.57	46



令和3年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.95時間（7時間57分）で、全国順位は21位、食事時間は1.63時間（1時間38分）で、全国順位は28位となっています。

### 【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

### 【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

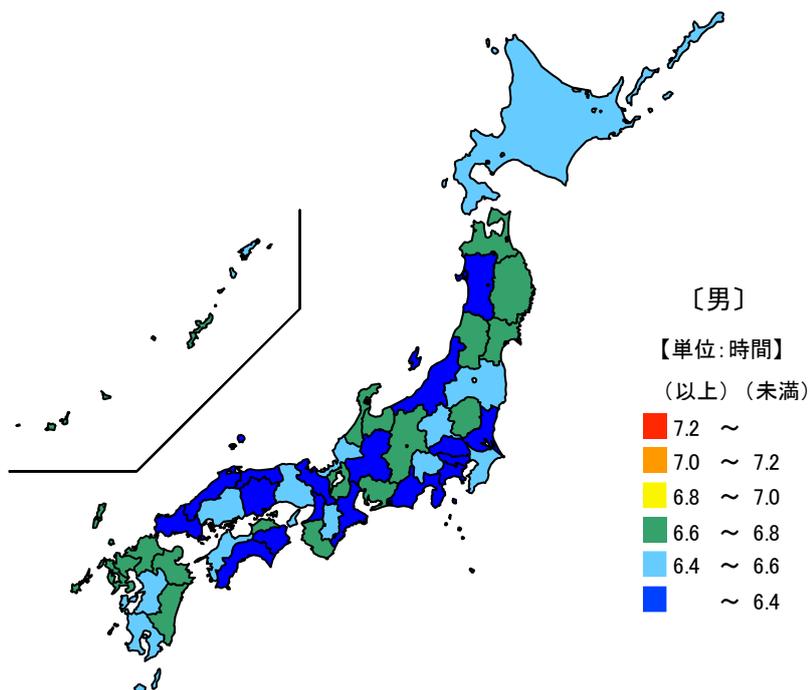
● 仕事の平均時間(15歳以上有業者)

令和3年

男

単位：時間

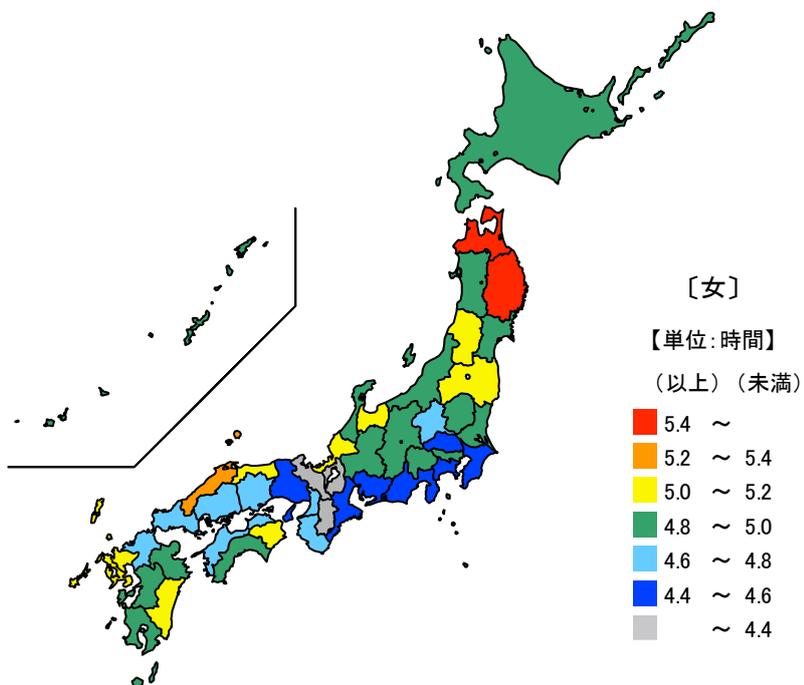
都道府県	値	順位
全 国	6.45	
長 崎 県	6.77	1
青 森 県	6.75	2
大 分 県	6.75	2
山 形 県	6.72	4
栃 木 県	6.72	4
三 重 県	6.35	38
秋 田 県	6.30	42
高 知 県	6.30	42
東 京 都	6.28	44
京 都 府	6.25	45
大 阪 府	6.25	45
山 口 県	6.22	47



女

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	4.70	
青 森 県	5.45	1
岩 手 県	5.40	2
島 根 県	5.37	3
佐 賀 県	5.17	4
福 井 県	5.13	5
三 重 県	4.58	38
神奈川 県	4.43	43
埼 玉 県	4.40	44
滋 賀 県	4.32	45
京 都 府	4.28	46
奈 良 県	4.28	46



令和3年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.35時間（6時間21分）で、全国順位が38位、女が4.58時間（4時間35分）で、全国順位が38位と男女ともに短くなっています。

## 【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

## 【備考】

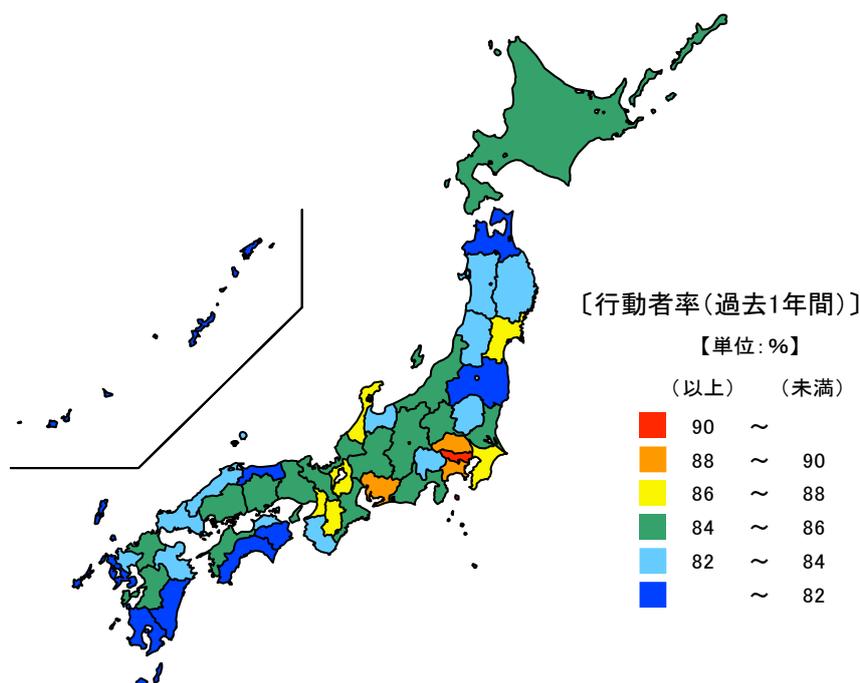
平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動の1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

## ● 趣味・娯楽の行動者率及び行動者平均時間

令和3年

行動者率 単位：％

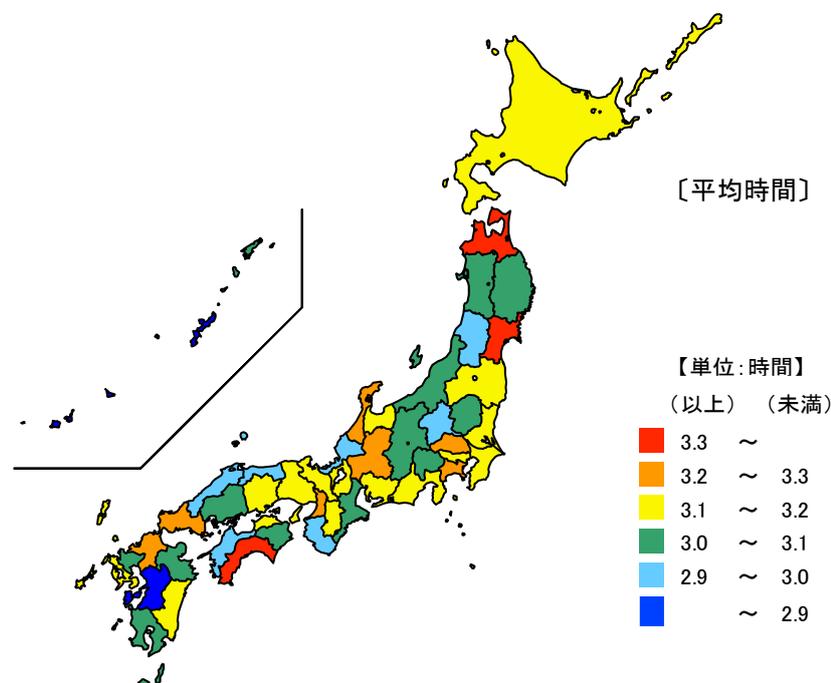
都道府県	値	順位
全 国	86.3	
東京都	91.4	1
愛知県	89.3	2
神奈川県	89.2	3
埼玉県	88.4	4
宮城県	87.0	5
三重県	84.2	24
鹿児島県	81.0	43
徳島県	80.6	44
沖縄県	80.0	45
長崎県	79.7	46
青森県	78.6	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	3.15	
宮城県	3.43	1
高知県	3.33	2
青森県	3.30	3
大阪府	3.28	4
石川県	3.25	5
三重県	3.07	28
山形県	2.95	42
和歌山県	2.95	42
鳥取県	2.95	42
島根県	2.90	45
熊本県	2.87	46
沖縄県	2.72	47



令和3年の三重県の趣味・娯楽の行動者率（過去1年間）は84.2%で、全国順位は24位、行動者の週全体の1日平均時間は3.07時間（3時間4分）で、全国順位が28位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

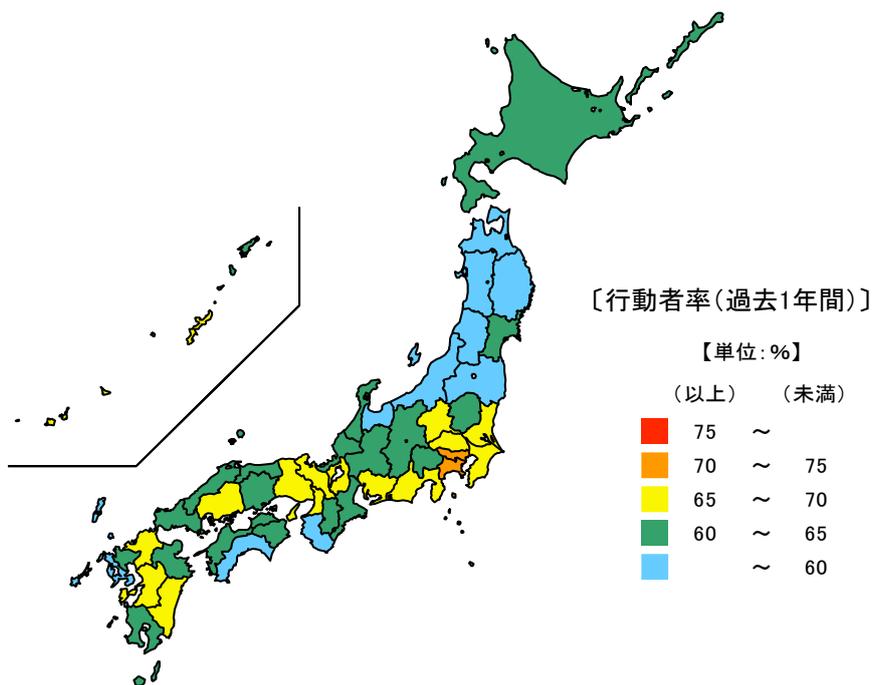
行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間（令和2年10月20日～3年10月19日）に何らかの活動を行った人（10歳以上）の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、趣味・娯楽の行動をした人のみについて1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

## ● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

令和3年

行動者率 単位：％

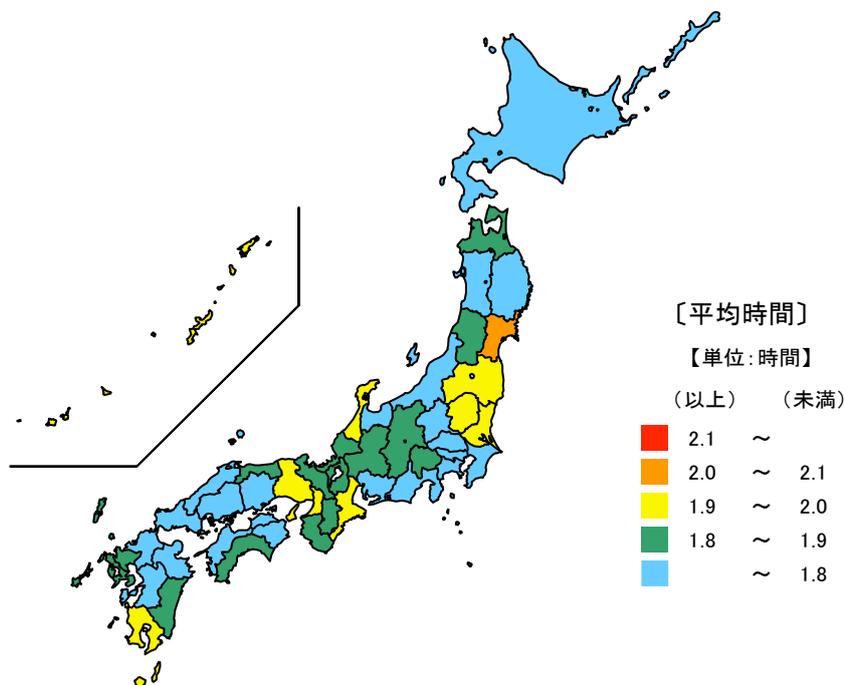
都道府県	値	順位
全 国	66.5	
東京都	74.5	1
神奈川県	71.8	2
埼玉県	69.3	3
愛知県	68.8	4
千葉県	67.4	5
三重県	64.3	21
新潟県	59.0	43
山形県	58.4	44
長崎県	57.8	45
秋田県	57.1	46
青森県	52.1	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.78	
宮城県	2.08	1
福島県	1.98	2
石川県	1.98	2
三重県	1.95	4
兵庫県	1.95	4
新潟県	1.65	43
富山県	1.65	43
愛媛県	1.65	43
静岡県	1.63	46
東京都	1.62	47



令和3年の三重県のスポーツの行動者率（過去1年間）は64.3%で、全国順位は21位です。また、行動者の週全体の1日平均時間は1.95時間（1時間57分）で、全国順位は4位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

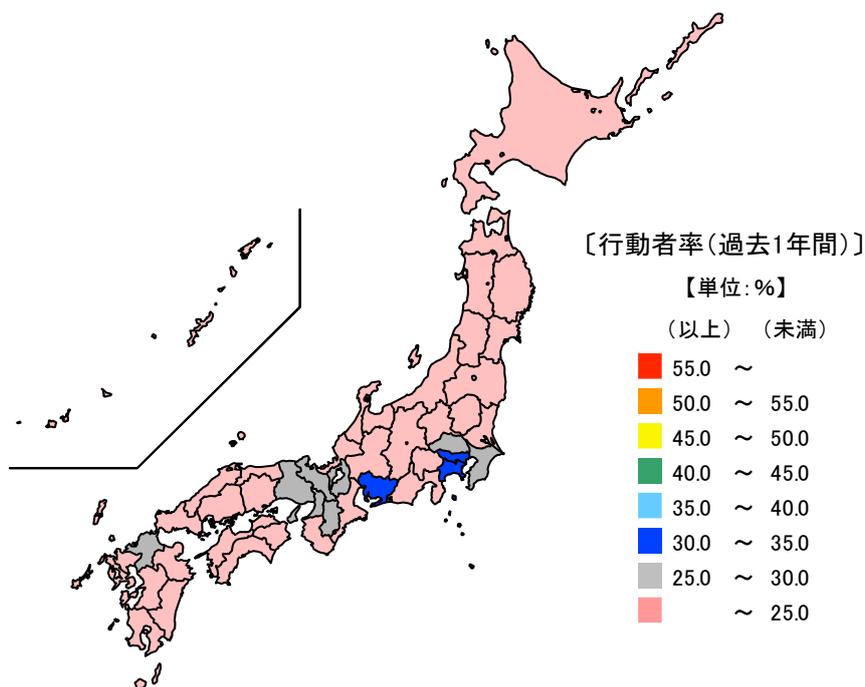
行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間(令和2年10月20日～3年10月19日)に何らかの活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、スポーツの行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

## ● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率

令和3年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
東 京 都	34.2	1
愛 知 県	31.1	2
神 奈 川 県	30.1	3
京 都 府	28.6	4
大 阪 府	28.2	5
三 重 県	21.4	21
高 知 県	13.9	43
青 森 県	13.8	44
沖 縄 県	12.5	45
愛 媛 県	12.2	46
徳 島 県	11.4	47

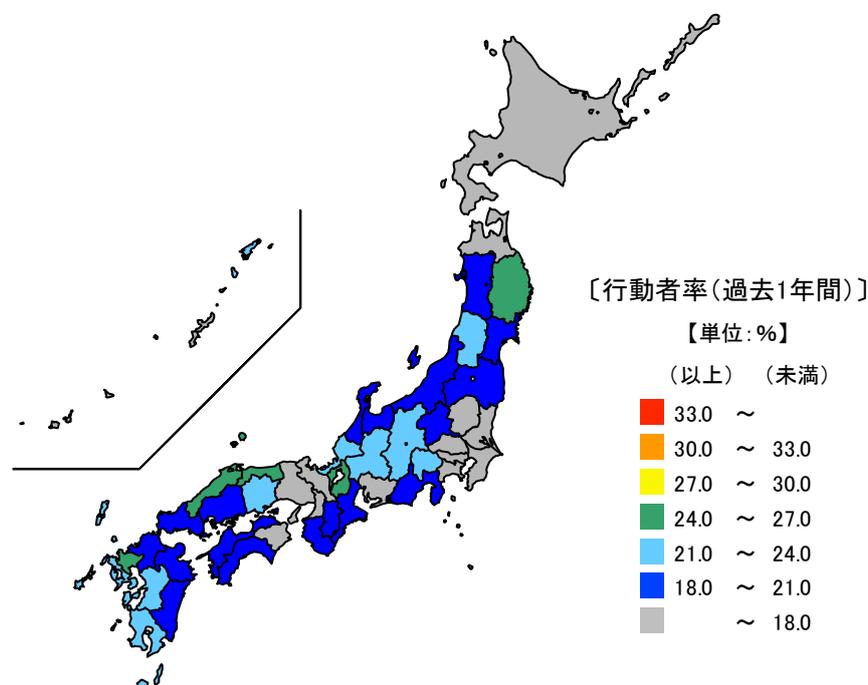


## ● ボランティア活動の行動者率

令和3年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	17.8	
島 根 県	25.6	1
佐 賀 県	24.8	2
岩 手 県	24.4	3
滋 賀 県	24.2	4
鳥 取 県	24.1	5
三 重 県	19.3	24
埼 玉 県	15.6	43
東 京 都	15.5	44
千 葉 県	14.9	45
大 阪 府	14.5	46
青 森 県	14.0	47



令和3年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率(過去1年間)は21.4%で、全国順位は21位、ボランティア活動の行動者率(過去1年間)は19.3%で、全国順位は24位となっています。なお、前回(平成28年)の三重県の国内観光旅行の行動者率は51.3%、ボランティア活動の行動者率は29.0%でしたので、大きく変動しました。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当する種類の行動について、過去1年間(令和2年10月20日~3年10月19日)に何らかの活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。



## 《参考資料》

### 三重県の日本一

#### 製造品出荷額等(産業中分類別)日本一(令和4年)

産業中分類	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	資料出所等
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1,899,333	11.2	2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査

#### 製造品出荷額(品目別)日本一(令和4年)

品目	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	資料出所等
床板	21,506	14.7	2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査
強化プラスチック製容器・浴槽・浄化槽	10,218	10.7	
陶磁器製台所・調理用品	2,798	73.1	
炭素・黒鉛質ブラシ	16,097	71.7	
銅被覆線	157,414	20.9	
鋳、かぎ	36,425	50.9	
変速機	89,702	19.9	
ラジアル玉軸受(軸受ユニット用を除く)	122,363	25.1	
自動販売機の部分品・取付具・附属品	8,124	31.4	
リレー	41,291	31.0	
プリント配線実装基板	120,717	15.6	
接続器	76,329	61.9	
内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	355,817	25.8	
他に分類されない通信関連機械器具	60,187	27.9	
造花・装飾用羽毛	4,993	54.6	

#### 農産物日本一

項目	三重県値	全国 シェア(%)	資料出所等
なばな(主として葉茎を食するもの)出荷量	371トン	28.3	令和4年産地域特産野菜 生産状況調査
かぶせ茶生産量	1,311トン	62.6	令和5年茶種別生産実績
ツツジ出荷量	2,210千本	58.8	令和4年産花木等生産状 況調査 ※主産県調査
サツキ出荷量	1,940千本	63.2	
ジャロヒゲ類出荷量	2,170アール	93.5	
サマーフレッシュ出荷量	60.0トン	100.0	令和4年産特産果樹生産 動態等調査 ※主産県調査
ニイヒメ(新姫)出荷量	32.3トン	100.0	
ハヤカ(早香)出荷量	35.0トン	44.6	
乳用牛(一戸当たり飼養頭数)	254.1頭/戸	-	令和6年畜産統計調査

※主産県調査の場合、「全国シェア(%)」欄の数値は主産県の計に対する割合です。

## 水産物日本一

項目	三重県値	全国シェア(%)	資料出所等
ばらのり(養殖)収穫量	3,816トン	56.9	令和5年漁業・養殖業生産統計
養殖用マハタ種苗生産実績	96千尾	78.0	栽培漁業用種苗等の生産・入手・放流実績

## その他の日本一

項目	三重県値	全国シェア(%)	資料出所等
ナローゲージ(※)の旅客営業キロ	27.4km	57.7	北勢線事業運営協議会事務局HP及び各社HP等

※ レールの間がJR在来線(1,067mm)より狭いもの(762mm)

## 「統計でみる三重のすがた」

令和8年3月発行

編 集 三重県政策企画部統計課

発 行 三重県

〒514-0004 津市栄町1丁目954番地

電 話 : (059)224-3051

FAX : (059)224-2046

E-mail : tokei@pref.mie.lg.jp

ホームページアドレス:

<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>



